

令和 6 年

交通統計



宮崎県警察本部交通部

令和7年 全国交通安全年間スローガン

- ◎ 運転者（同乗者を含む）に呼びかけるもの
守ろうよ チャイルドシートで 子の未来
- ◎ 歩行者・自転車利用者に呼びかけるもの
危険です ながらスマホで 踏むペダル
- ◎ こどもたちに交通安全を呼びかけるもの
青だけど 自分の目で見て たしかめて

令和7年度 宮崎県交通安全スローガン

- 【高齢者交通事故防止を呼びかけるもの】
年の功 経験活かし 事故防止
- 【脇見・ぼんやり運転等追放を呼びかけるもの】
一瞬の わき見ぼんやり 事故一生
- 【飲酒運転根絶を呼びかけるもの】
飲酒運転 するもさせるも 皆同罪
- 【自転車の安全利用を呼びかけるもの】
自転車も 歩行者守って やさしい運転
- 【横断歩道における歩行者優先を呼びかけるもの】
横断歩道 歩行者いたら 赤信号
- 【夕暮れ時や夜間における反射材の着用を呼びかけるもの】
反射材 あなたの命を 守る盾

第11次宮崎県交通安全計画

道路交通事故のない社会を目指して

人命尊重の理念に基づき、究極的には、交通事故のない社会を目指す。

道路交通の安全についての目標

令和7年までに、年間の24時間死者数を31人以下、人身事故発生件数を5,200件以下にする。

道路交通の安全についての対策

<6つの視点>

- ① 高齢者及び子供の安全確保
- ② 歩行者及び自転車の安全確保
- ③ 生活道路における安全確保
- ④ 先端技術の活用促進
- ⑤ 交通実態等を踏まえたきめ細かな対策の推進
- ⑥ 地域が一体となった交通安全対策の推進

<8つの柱>

- ① 道路交通環境の整備
- ② 交通安全思想の普及徹底
- ③ 安全運転の確保
- ④ 車両の安全性の確保
- ⑤ 道路交通秩序の維持
- ⑥ 救助・救急活動の充実
- ⑦ 被害者支援の充実と推進
- ⑧ 調査研究の推進

ま え が き

令和6年中の全国の交通事故は、発生件数、死者数、負傷者数のいずれも前年より減少し、対前年比で増加した令和5年から2年ぶりに減少に転じました。

死者数は2,663人、前年比-15人で、昭和23年の統計開始以降、令和4年、令和3年に次いで3番目に少ない結果となりましたが、国の第11次交通安全基本計画において掲げる「令和7年までに24時間死者数を2,000人以下」とする目標は達成することができませんでした。

また、子供が犠牲となる大変痛ましい交通事故や、飲酒運転等の悪質・危険な運転による重大な交通事故も後を絶たない上、死者2,663人のうち1,513人(56.8%)が65歳以上の高齢者で、依然として高い割合で推移しており、より一層の交通安全への取組が必要な交通情勢にあります。

宮崎県内の交通事故につきましては、

発生件数	2,703件	(前年比 - 785件)
死者数	39人	(前年比 + 9人)
負傷者数	3,007人	(前年比 - 901人)

で、第11次宮崎県交通安全計画に掲げた「令和7年までに年間の24時間死者数を31人以下、人身事故発生件数を5,200件以下にする」との目標のうち、死者数に係る目標は達成することができませんでした。

死者数39人の内24人、61.5%が高齢者で、死者に占める高齢者の構成比は依然として高い割合で推移していることに加え、高齢運転者が第1当事者となった人身事故の構成比が32.4%と過去最高を更新するなど、更なる高齢者対策・高齢運転者対策が求められる結果でした。

また、若者運転者による交通死亡事故が9件と、過去10年間で最も多く、高齢者のみならず、幅広い年齢層に対する交通安全対策も課題となりました。

改正道路交通法の施行により、令和8年4月から自転車に関連する交通事故の防止を目的として、交通反則通告制度（青切符）の対象に自転車が増えられることとなる上、令和8年9月からは生活道路における自動車の法定速度が引き下げられるなど、交通を取り巻く情勢は目まぐるしく変化してまいります。

さらには、特定小型原動機付自転車等の新たなモビリティの普及、自動運転技術の高度化、運転者人口の高齢化や国際化の進展など、急速に変化する社会情勢への即応も課題となりますが、これら社会変化に対しましても、きめ細かな対応を行っていく所存です。

本書は、令和6年中に県内で発生した交通事故を中心にまとめたものですが、県民の皆様には交通事故の実態を知っていただき、交通安全対策の資料として活用していただければ幸いです。

令和7年10月

宮崎県警察本部交通部長
警視正 黒瀬 信太郎

凡 例

本書における用語の意味は、次のとおりである。

「**交 通 事 故**」は、道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの（人身事故）並びに物損事故をいう。ただし、自殺（傷）や犯罪によるもの等は除く。

「**件 数**」は、人身事故の発生件数をいう。

「**死 亡（死 者）**」は、交通事故によって、発生から24時間以内に亡くなった場合（人）をいう。

「**重 傷（重 傷 者）**」は、交通事故によって負傷し、1か月（30日）以上の治療を要する場合（人）をいう。

「**軽 傷（軽 傷 者）**」は、交通事故によって負傷し、1月（30日）未満の治療を要する場合（人）をいう。

「**負 傷（負 傷 者）**」は、重傷（重傷者）と軽傷（軽傷者）の合計をいう。

「**市 街 地**」は、道路に沿っておおむね500メートル以上にわたって、住宅、事業所又は工場等の建造物が連立し、又はこれらが混在して連立している状態であって、その地域における建造物及び敷地の占める割合が80パーセント以上になるいわゆる市街地的形態をなしている地域をいう。（片側だけがこのような形態をなしている場合を含む）

「**非 市 街 地**」は、市街地以外の地域をいう。

「**人口集中地区**」は、市街地のうち、国勢調査による人口集中地区図に人口集中地区として赤枠で表示されている地域をいう。

「**第 一 当 事 者**」は、最初に交通事故に関与した車両等（列車を含む。）の運転者又は歩行者のうち、当該交通事故における過失が重い者をいい、また過失が同程度の場合には人身損傷程度が軽い者をいう。

「**第 二 当 事 者**」は、交通事故に関連した人のうち、第一当事者の相手方となった者をいう。

「**子どもの事故**」は、幼児、小学生、中学生の関係した事故をいう。

「**高齢者の事故**」は、年齢65歳以上の者が関係した事故をいう。

「**一 般 少 年**」は、中学校を卒業した15歳以上20歳未満の者で、高校生以外の者をいう。

「**若 者 運 転 者**」は、中学校を卒業した15歳以上25歳未満で、二輪・四輪・トライクを運転していた者をいう。

「**脇 見 等**」は、前方不注意と動静不注視をいう。

「**△**」は、負記号である。

※表中の

人口は、総務省による（各年10月1日現在）

免許人口は、警察庁統計による（各年12月末現在）

自動車台数は、国土交通省統計資料による（各年12月末現在）

道路延長は、国土交通省及び宮崎県県土整備部道路保全課統計資料による（各年4月1日現在）

目 次

第1編 全国の交通事故	1
1 全国の交通事故発生状況	3
2 年別交通事故発生の推移	4
3 月別交通事故発生状況	5
4 都道府県別交通事故発生状況	6
5 都道府県別人口、自動車台数当り事故率	7
 第2編 宮崎県の交通事故	9
1 総 括	11
(1) 発生状況	11
(2) 1日平均の発生状況	11
(3) 月別発生状況	12
(4) 交通事故、車両、運転免許保有者等の年別推移	13
(5) 交通事故及び自動車台数、人口当り事故率の年別推移	14
(6) 交通事故死者の年別、月別発生状況	15
(7) 交通事故死者の警察署別、年別推移	16
(8) 交通事故死者の発生市町村別、年別推移	17
(9) 人身事故の署別、年別推移	18
(10) 物損事故の署別、年別推移	19
(11) 車種別自動車等台数の年別推移	20
(12) 人口、道路延長、自動車台数等の年別推移	22
2 警察署(市町村)別発生状況	23
(1) 警察署別	23
(2) 各署別交通事故発生件数（物損事故を含む）	23
(3) 警察署別、月別	24
(4) 警察署別、路線別	25
(5) 警察署(市町村)別	26
(6) 市町村別、道路別、年代別等	27
(7) 居住地と事故発生地の関係(第一当事者)	28
(8) 市町村別交通事故第一当事者の免許人口比（居住市町村別）	30
(9) 警察署(隊)別道路延長	31
3 道路別発生状況	32
(1) 道路別	32
(2) 道路環境別	34
ア 道路形状別	34

イ	路面の状態別	34
ウ	道路線形別	34
エ	車道幅員別	34
オ	市街地、非市街地別	34
(3)	道路形状別、類型別	35
(4)	路線別、類型別	36
(5)	路線別、時間別	38
(6)	県道別	39
(7)	道路形状別、路線別	42
(8)	道路 1 km 当り	43
4	当事者別発生状況	44
(1)	第一当事者の年代別	44
(2)	第一当事者の職業別	44
(3)	第一当事者の通行目的別	45
(4)	第一当事者の車両形状別	46
(5)	第一当事者の事故直前速度別	46
(6)	第一当事者の車種別	47
(7)	第一当事者の年代別、原因(違反)別	48
(8)	第一当事者の年代別、車種別	50
(9)	第一当事者(車両)の用途別	51
(10)	第一当事者の原因(違反)別	52
(11)	第一当事者の原因(違反)別、類型別	53
(12)	第一当事者の運転経験別、車種別	54
(13)	第一当事者の性別	55
(14)	第一当事者の事故歴、違反歴状況	55
5	その他	56
(1)	時間別	56
(2)	昼夜別	56
(3)	曜日別	57
(4)	天候別	57
(5)	歩行者、自転車事故の年代別死者・負傷者の状況	58
(6)	第一当事者の車種別、シートベルト・ヘルメット着用状況	59
(7)	類型別	60
(8)	態様別	61
(9)	特殊な事故の発生状況	61
ア	事故内容	61
イ	当事者内容	62
(10)	死傷者の性別状況	62

(11) 死傷時の状態	62
(12) 事故現場の交通安全施設、交通規制等の状況	63
ア 信号機の点灯状況	63
イ 中央分離帯施設等の状況	63
ウ 歩車道等の区分状況	63
エ 速度規制状況	63
6 死亡事故	65
(1) 第一当事者の原因(違反)別、年別推移	66
(2) 路線別、年別推移	67
(3) 道路形状別、年別推移	67
(4) 第一当事者の車種別、年別推移	68
(5) 死者の状態別、年別推移(人)	68
(6) 類型別、年別推移(人)	69
(7) 第一当事者の年代別、年別推移(件)	70
(8) 死者の年代別、年別推移(人)	70
(9) 第一当事者の運転経験年数別、年別推移(件)	70
(10) 時間別、年別推移(人)	71
(11) 昼夜別、年別推移	71
(12) 第一当事者の通行目的別、年別推移(件)	72
(13) 車道幅員別、年別推移(件)	72
(14) 市町村別死亡事故「0」の記録	73
(15) 警察署(隊)別死亡事故「0」の記録	74
(16) 昼夜別発生状況	75
(17) 第一当事者の年代別、死者年代別発生状況	76
(18) 路線別、類型別発生状況(死者数)	77
(19) 道路形状別、類型別発生状況(死者数)	78
(20) 道路形状別、路線別発生状況(死者数)	79
(21) 第一当事者の原因(違反)別、道路形状別発生状況(死者数)	80
(22) 第一当事者の年代別、原因(違反)別発生状況(死者数)	81
(23) 第一当事者の原因(違反)別、時間別発生状況(死者数)	82
(24) 第一当事者の原因(違反)別、類型別発生状況(死者数)	83
(25) 第一当事者の運転経験別、車種別発生状況(死者数)	84
(26) 第一当事者の車種別、直前速度別発生状況(死者数)	85
(27) 第一当事者の年代別、運転経験別発生状況(死者数)	86
(28) 第一当事者の年代別、類型別発生状況(死者数)	87
(29) 第一当事者の年代別、用途別発生状況(死者数)	88
(30) 第一当事者の年代別、通行目的別発生状況(死者数)	89
(31) 第一当事者の車種別、通行目的別発生状況(死者数)	89

(32) 死亡事故一覧表	90
(33) 30日以内死者数	91
交通死亡事故マップ	92
7 歩行者の交通事故	93
(1) 年別推移	94
(2) 月別発生状況	95
(3) 曜日別発生状況	95
(4) 類型別、年代別発生状況(件)	96
(5) 原因(違反)別、年代別発生状況(件)	96
(6) 相手車両別発生状況(件)	97
(7) 市町村別発生状況	97
(8) 時間別発生状況	98
(9) 自宅からの距離の状況	98
(10) 天候別発生状況	98
(11) 路線別発生状況	99
(12) 年代別発生状況	99
(13) 道路形状別発生状況	99
8 幼児の交通事故	101
(1) 年別推移	102
(2) 月別発生状況	103
(3) 曜日別発生状況	103
(4) 時間別発生状況	104
(5) 状態別、路線別発生状況	104
(6) 天候別発生状況(件)	105
(7) 通行目的別発生状況(件)	105
(8) 未就園児、就園児別発生状況	105
(9) 車種別発生状況(件)	106
(10) 原因(違反)別発生状況(件)	106
9 小学生の交通事故	107
(1) 年別推移	108
(2) 月別発生状況	109
(3) 曜日別発生状況	109
(4) 時間別発生状況	110
(5) 状態別、路線別発生状況	110
(6) 学年別、状態別死傷者の状況(人)	111
(7) 車種別発生状況(件)	111
(8) 天候別発生状況	112
(9) 通行目的別発生状況(件)	112

(10) 原因(違反)別発生状況(件)	112
10 中学生の交通事故	113
(1) 年別推移	114
(2) 月別発生状況	115
(3) 曜日別発生状況	115
(4) 時間別発生状況	116
(5) 状態別、路線別発生状況	116
(6) 学年別、状態別死傷者の状況(人)	116
(7) 天候別発生状況	117
(8) 通行目的別発生状況(件)	117
(9) 車種別発生状況(件)	117
(10) 原因(違反)別発生状況(件)	118
11 高校生の交通事故	119
(1) 年別推移	120
(2) 月別発生状況	121
(3) 曜日別発生状況	121
(4) 時間別発生状況	122
(5) 通行目的別発生状況(件)	122
(6) 状態別、路線別発生状況	122
(7) 状態別発生状況(人)	122
(8) 天候別発生状況	123
(9) 車種別発生状況(件)	123
(10) 車両側の原因(違反)別発生状況(件)	123
(11) 人側の原因(違反)別発生状況(件)	123
(12) 学校別発生状況(件)	124
12 若者運転者の交通事故(高校生・一般少年・20歳～24歳)	125
(1) 年別推移	126
(2) 月別発生状況	127
(3) 時間別発生状況	127
(4) 曜日別発生状況	127
(5) 道路形状別発生状況	127
(6) 路線別、市街地・非市街地別発生状況(件)	128
(7) 年齢別発生状況	128
(8) 職業別発生状況	128
(9) 原因(違反)別発生状況	129
(10) 類型別発生状況	129
(11) 通行目的別発生状況	130
(12) 車種別発生状況	130

(13) 事故直前速度別の状況	130
(14) 運転経験別発生状況	130
(15) 発生状況	130
13 高齢者(65歳以上)の交通事故	131
(参考) 高齢化の状況	132
(1) 年別推移	133
(2) 月別発生状況	134
(3) 時間別発生状況	134
(4) 曜日別発生状況	134
(5) 道路形状別発生状況	134
(6) 路線別、市街地・非市街地別発生状況 (件)	135
(7) 年齢別発生状況	135
(8) 職業別発生状況	135
(9) 原因(違反)別発生状況	136
(10) 類型別発生状況	136
(11) 通行目的別発生状況	137
(12) 車種別発生状況	137
(13) 事故直前速度別の状況	137
(14) 運転経験別発生状況	137
(15) 発生状況	137
14 自転車の交通事故	139
(1) 年別推移	140
(2) 月別発生状況	141
(3) 曜日別発生状況	141
(4) 相手車両別発生状況 (件)	142
(5) 市町村別発生状況	142
(6) 時間別発生状況	143
(7) 路線別発生状況	143
(8) 天候別発生状況	143
(9) 市街地、非市街地別発生状況	143
(10) 年代別発生状況	143
(11) 道路形状別発生状況	143
(12) 類型別、年代別発生状況 (件)	144
(13) 原因(違反)別、年代別発生状況 (件)	144
15 二輪車の交通事故(原付を含む)	145
(1) 年別推移	146
(2) 当事者別、車種別発生状況 (件)	147
(3) 車種別保有台数当たり事故率	147
(4) 類型別発生状況	147

(5) 月別発生状況	147
(6) 曜日別発生状況	148
(7) 道路形状別発生状況	148
(8) 路線別発生状況	148
(9) 道路線形別発生状況	148
(10) 原因(違反)別発生状況	149
(11) 年代別発生状況	149
(12) 人身損傷主部位の状況(人)	150
(13) 車種別ヘルメット着用状況(人)	150
(14) 時間別発生状況	150
(15) 二輪車事故の状況	151
(16) プロテクターの着用状況	151
16 飲酒運転(酒酔い・酒気帯び)の交通事故	153
(1) 年別推移	154
(2) 月別発生状況	155
(3) 曜日別発生状況	155
(4) 時間別発生状況	155
(5) 飲酒理由の状況	156
(6) 通行目的別発生状況	156
(7) 飲酒場所の状況	156
(8) 飲酒の状況	156
(9) 車種別発生状況	157
(10) 運転経験年数の状況	157
(11) 類型別発生状況	157
(12) 職業別発生状況	157
(13) 路線別発生状況	158
(14) 発生市町村別状況	158
(15) 運転者の居住市町村別発生状況	159
(16) 年代別発生状況	159
(17) 原因(違反)別発生状況	159
17 無免許運転の交通事故	161
(1) 年別推移	162
(2) 月別発生状況	163
(3) 曜日別発生状況	163
(4) 時間別発生状況	164
(5) 路線別発生状況	164
(6) 類型別発生状況	164
(7) 原因(違反)別発生状況	165
(8) 車種別発生状況 (件)	165

(9) 年代別発生状況(件)	165
18 交差点(交差点付近を含む。)の交通事故	167
(1) 年別推移	168
(2) 路線別発生状況	169
(3) 月別発生状況	169
(4) 天候別発生状況	169
(5) 時間別発生状況	169
(6) 第1当事者の年代別発生状況	170
(7) 信号機信号の点灯状況	170
(8) 車種別発生状況(件)	170
(9) 類型別発生状況	171
(10) 原因(違反)別発生状況	172
19 安全運転管理者選任事業所、運行管理者選任事業所の交通事故	173
(1) 年別推移	174
(2) 月別発生状況	175
(3) 曜日別発生状況	175
(4) 時間別発生状況	176
(5) 通行目的別発生状況	176
(6) 道路別発生状況	177
(7) 年代別発生状況(件)	177
(8) 車種別発生状況	178
(9) 道路形状別発生状況	178
(10) 原因(違反)別発生状況	179
(11) 類型別発生状況	180
(12) 安管、運管選任事業所別、死者の年別推移(人)	180
 20 交通安全運動期間中の交通事故	 181
 第3編 交通指導取締り	 187
1 交通法令違反検挙(告知)状況	188
(1) 年別推移	188
(2) 主要違反検挙状況	189
(3) 少年の違反	189
 第4編 交通規制、安全施設	 191
1 信号機の歴史	192
2 日本道路交通情報センター宮崎センター	192
3 交通信号機の種類・機能及び制御方式	193

4 管制エリア内主要交差点の交通状況	194
第5編 運転免許	195
1 運転免許保有者等の概況	196
(1) 九州各県別免許保有者数の状況	196
(2) 免許保有者数の推移(宮崎県)	197
(3) 都道府県別免許保有者数と人口の比較	198
第6編 高速道路	199
1 九州管区内高速道路地図	201
2 宮崎県内の高速道路における交通事故発生状況	202
3 月別交通事故発生状況(前年対比)	202
4 路線別交通事故発生状況(前年対比)	202
第7編 参考資料	203
1 交通安全活動推進機構	204
2 交通安全活動推進組織系統図	205
3 宮崎県交通安全対策推進本部 構成機関・団体	206
4 交通安全協会の組織	208
5 安全運転管理者等協議会の組織	208
6 自動車安全運転センターの業務	209
7 安全運転中央研修所案内	210
8 交通関係歴史年表	211

第 1 編 全国の交通事故

【交通安全対策基本法】

交通安全対策基本法とは、交通安全対策の総合的かつ計画的な推進を図ることを目的とする法律で昭和45年に公布されました。

その第1条では

この法律は、交通の安全に関し、国及び地方公共団体、車両、船舶及び航空機の利用者、車両の運転者、船員及び航空機乗組員等の責務を明らかにするとともに、国及び地方公共団体を通じて必要な体制を確立し、並びに交通安全計画の策定その他国及び地方公共団体の施策の基本を定めることにより、交通安全対策の総合的かつ計画的な推進を図り、もって公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。

と国、地方公共団体等の交通安全に関する責務を規定しています。

【交通安全基本計画】

交通安全基本計画とは、交通安全対策基本法に基づき、昭和46年から5年毎に中央交通安全対策会議が作成する交通の安全に関する総合的かつ長期的な施策の大綱等を定めた計画です。

交通安全基本計画に基づき、国の関係行政機関及び地方公共団体においては、交通の状況や地域の実態に即して、交通の安全に関する施策を具体的に定め、これを強力に実施しています。

また、この計画を受け、都道府県交通安全計画が作成され、さらにこれを受けて、市町村交通安全計画が作成されています。

現在は、令和7年までの第11次交通安全計画に基づいた各種対策に取り組んでいます。

第 1 編 全国の交通事故

1. 全国の交通事故発生状況

区 分	令 6 年	令 5 年	増減数	増減率(%)
件 数	290, 895	307, 930	△ 17, 035	△ 5. 5
死 者	2, 663	2, 678	△ 15	△ 0. 6
負 傷 者	344, 395	365, 595	△ 21, 200	△ 5. 8

○ 交通事故死者数の増減率

減少率が高い都道府県			増加率が高い都道府県		
		増減率(%)			増減率(%)
1	島 根	△ 59. 1	1	佐 賀	84. 6
2	滋 賀	△ 34. 9	2	熊 本	48. 6
3	三 重	△ 30. 3	3	山 口	45. 7
4	山 形	△ 29. 4	4	岐 阜	40. 0
5	富 山	△ 29. 0	5	長 野	35. 7
6	長 崎	△ 27. 8	6	鹿 児 島	32. 5
7	北 海 道	△ 20. 6	7	宮 崎	30. 0
8	岩 手	△ 20. 0	8	静 岡	25. 7

○ 全国の一日平均交通事故発生状況

件 数	死 者	負 傷 者
794. 8件	7. 3人	941人

2. 年別交通事故発生の推移

年別	区分	件 数	指 数	死 者	指 数	負 傷 者	指 数
〃	39	557,183	78	13,318	79	407,117	41
〃	40	567,286	79	12,484	74	425,666	43
〃	41	425,944	59	13,904	83	517,775	53
〃	42	521,481	73	13,618	81	655,377	67
〃	43	635,056	88	14,256	85	828,071	84
〃	44	720,880	100	16,257	97	967,000	99
〃	45	718,080	100	16,765	100	981,096	100
〃	46	700,290	98	16,278	97	949,689	97
〃	47	659,283	92	15,918	95	889,198	91
〃	48	586,713	82	14,574	87	789,948	81
〃	49	490,452	68	11,432	68	651,420	66
〃	50	472,938	66	10,792	64	622,467	63
〃	51	471,041	66	9,734	58	613,957	63
〃	52	460,649	64	8,945	53	593,211	60
〃	53	464,037	65	8,783	52	594,116	61
〃	54	471,573	66	8,466	50	596,282	61
〃	55	476,677	66	8,760	52	598,719	61
〃	56	485,578	68	8,719	52	607,346	62
〃	57	502,261	70	9,073	54	626,192	64
〃	58	526,362	73	9,520	57	654,822	67
〃	59	518,642	72	9,262	55	644,321	66
〃	60	552,788	77	9,261	55	681,346	69
〃	61	579,190	81	9,317	56	712,330	73
〃	62	590,723	82	9,347	56	722,179	74
〃	63	614,481	86	10,344	62	752,845	77
平成	元	661,363	92	11,086	66	814,832	83
〃	2	643,097	90	11,227	67	790,295	81
〃	3	662,392	92	11,109	66	810,245	83
〃	4	695,346	97	11,452	68	844,003	86
〃	5	724,678	101	10,945	65	878,633	90
〃	6	729,461	102	10,653	64	881,723	90
〃	7	761,794	106	10,684	64	922,677	94
〃	8	771,085	107	9,943	59	942,204	96
〃	9	780,401	109	9,642	58	958,925	98
〃	10	803,882	112	9,214	55	990,676	101
〃	11	850,371	118	9,012	54	1,050,399	107
〃	12	931,950	130	9,073	54	1,155,707	118
〃	13	947,253	132	8,757	52	1,181,039	120
〃	14	936,950	130	8,396	50	1,168,029	119
〃	15	948,281	132	7,768	46	1,181,681	120
〃	16	952,720	133	7,436	44	1,183,617	121
〃	17	934,346	130	6,937	41	1,157,113	118
〃	18	887,267	124	6,415	38	1,098,564	112
〃	19	832,704	116	5,796	35	1,034,652	105
〃	20	766,394	107	5,209	31	945,703	96
〃	21	737,637	103	4,979	30	911,215	93
〃	22	725,924	101	4,948	30	896,297	91
〃	23	692,084	96	4,691	28	854,613	87
〃	24	665,157	93	4,438	26	825,392	84
〃	25	629,033	88	4,388	26	781,492	80
〃	26	573,842	80	4,113	25	711,374	73
〃	27	536,899	75	4,117	25	666,023	68
〃	28	499,201	70	3,904	23	618,853	63
〃	29	472,165	66	3,694	22	580,850	59
〃	30	430,601	60	3,532	21	525,846	54
令和	元	381,237	53	3,215	19	461,775	47
〃	2	309,178	43	2,839	17	369,476	38
〃	3	305,196	43	2,636	16	362,131	37
〃	4	300,839	42	2,610	16	356,601	36
〃	5	307,930	43	2,678	16	365,595	37
〃	6	290,895	41	2,663	16	344,395	35

注) 指数は昭和45年を100とする。

3. 月別交通事故発生状況

区分 月別	件数	前年同月比		死者	前年同月比		負傷者	前年同月比	
		増減数	増減率(%)		増減数	増減率(%)		増減数	増減率(%)
1 月	23,109	△ 439	△ 1.9	220	3	1.4	27,400	△ 783	△ 2.8
2 月	22,975	△ 416	△ 1.8	185	15	8.8	27,063	△ 535	△ 1.9
3 月	24,123	△ 2,378	△ 9.0	177	△ 49	△ 21.7	28,766	△ 2,696	△ 8.6
4 月	23,448	△ 634	△ 2.6	196	12	6.5	27,833	△ 784	△ 2.7
5 月	24,214	△ 629	△ 2.5	206	△ 2	△ 1.0	28,708	△ 1,135	△ 3.8
6 月	22,691	△ 2,095	△ 8.5	198	22	12.5	26,713	△ 2,432	△ 8.3
7 月	23,962	△ 644	△ 2.6	227	△ 9	△ 3.8	28,329	△ 983	△ 3.4
8 月	23,198	△ 2,457	△ 9.6	246	6	2.5	28,259	△ 2,983	△ 9.5
9 月	23,015	△ 1,799	△ 7.2	221	6	2.8	27,293	△ 2,284	△ 7.7
10 月	25,970	△ 1,690	△ 6.1	252	0	0.0	30,593	△ 1,955	△ 6.0
11 月	25,448	△ 2,462	△ 8.8	248	△ 6	△ 2.4	29,921	△ 2,908	△ 8.9
12 月	28,742	△ 1,392	△ 4.6	287	△ 13	△ 4.3	33,517	△ 1,722	△ 4.9
合 計	290,895	△ 17,035	△ 5.5	2,663	△ 15	△ 0.6	344,395	△ 21,200	△ 5.8

4. 都道府県別交通事故発生状況

管 区	都 道 府 県	件 数			死 者			負 傷 者		
		令 6 年	増減数	増減率(%)	令 6 年	増減数	増減率(%)	令 6 年	増減数	増減率(%)
北 海 道	札 幌	6,440	△ 239	△ 3.6	51	△ 19	△ 27.1	7,618	△ 161	△ 2.1
	函 館	550	△ 11	△ 2.0	5	△ 7	△ 58.3	664	△ 6	△ 0.9
	旭 川	763	38	5.2	16	△ 1	△ 5.9	900	39	4.5
	釧 路	771	△ 102	△ 11.7	24	2	9.1	849	△ 145	△ 14.6
	北 見	219	△ 25	△ 10.2	8	△ 2	△ 20.0	266	△ 31	△ 10.4
	計	8,743	△ 339	△ 3.7	104	△ 27	△ 20.6	10,297	△ 304	△ 2.9
東 北	青 森	2,278	△ 341	△ 13.0	43	△ 2	△ 4.4	2,734	△ 365	△ 11.8
	岩 手	1,391	△ 112	△ 7.5	28	△ 7	△ 20.0	1,700	△ 96	△ 5.3
	宮 城	3,785	△ 248	△ 6.1	47	0	0.0	4,565	△ 367	△ 7.4
	秋 田	981	△ 174	△ 15.1	31	△ 1	△ 3.1	1,141	△ 198	△ 14.8
	山 形	2,457	△ 323	△ 11.6	24	△ 10	△ 29.4	2,927	△ 368	△ 11.2
	福 島	3,086	173	5.9	51	△ 4	△ 7.3	3,738	335	9.8
	計	13,978	△ 1,025	△ 6.8	224	△ 24	△ 9.7	16,805	△ 1,059	△ 5.9
	東 京	30,103	△ 1,282	△ 4.1	146	10	7.4	33,251	△ 1,619	△ 4.6
関 東	茨 城	6,005	△ 484	△ 7.5	94	1	1.1	7,456	△ 429	△ 5.4
	栃 木	3,946	138	3.6	60	1	1.7	4,683	133	2.9
	群 馬	9,059	△ 979	△ 9.8	49	2	4.3	11,195	△ 1,182	△ 9.5
	埼 玉	15,831	△ 1,171	△ 6.9	113	△ 9	△ 7.4	18,673	△ 1,548	△ 7.7
	千 葉	12,587	△ 977	△ 7.2	131	4	3.1	14,963	△ 1,296	△ 8.0
東	神 奈 川	20,750	△ 1,120	△ 5.1	109	△ 6	△ 5.2	24,123	△ 1,521	△ 5.9
	新 潟	2,671	△ 50	△ 1.8	55	0	0.0	3,045	△ 51	△ 1.6
	山 梨	2,013	△ 99	△ 4.7	28	△ 1	△ 3.4	2,439	△ 156	△ 6.0
	長 野	4,970	△ 36	△ 0.7	57	15	35.7	6,005	54	0.9
	静 岡	17,441	△ 1,221	△ 6.5	88	18	25.7	21,880	△ 1,693	△ 7.2
	計	95,273	△ 5,999	△ 5.9	784	25	3.3	114,462	△ 7,689	△ 6.3
中 部	富 山	1,858	△ 20	△ 1.1	22	△ 9	△ 29.0	2,130	22	1.0
	石 川	1,792	△ 267	△ 13.0	30	2	7.1	2,037	△ 319	△ 13.5
	福 井	964	△ 22	△ 2.2	23	3	15.0	1,100	△ 33	△ 2.9
	岐 阜	2,835	△ 242	△ 7.9	70	20	40.0	3,483	△ 323	△ 8.5
	愛 知	24,506	△ 41	△ 0.2	141	△ 4	△ 2.8	28,822	△ 168	△ 0.6
	三 重	2,724	△ 252	△ 8.5	46	△ 20	△ 30.3	3,334	△ 433	△ 11.5
	計	34,679	△ 844	△ 2.4	332	△ 8	△ 2.4	40,906	△ 1,254	△ 3.0
近 畿	滋 賀	2,803	36	1.3	28	△ 15	△ 34.9	3,431	56	1.7
	京 都	3,745	△ 322	△ 7.9	52	△ 7	△ 11.9	4,233	△ 435	△ 9.3
	大 阪	24,780	△ 1,171	△ 4.5	127	△ 21	△ 14.2	28,690	△ 1,407	△ 4.7
	兵 庫	15,551	△ 730	△ 4.5	109	6	5.8	18,353	△ 760	△ 4.0
	奈 良	2,450	△ 150	△ 5.8	23	△ 3	△ 11.5	2,947	△ 218	△ 6.9
	和 歌 山	1,289	△ 66	△ 4.9	34	3	9.7	1,465	△ 123	△ 7.7
	計	50,618	△ 2,403	△ 4.5	373	△ 37	△ 9.0	59,119	△ 2,887	△ 4.7
中 国	鳥 取	622	△ 34	△ 5.2	15	1	7.1	702	△ 60	△ 7.9
	島 根	692	△ 64	△ 8.5	9	△ 13	△ 59.1	781	△ 66	△ 7.8
	岡 山	4,869	△ 292	△ 5.7	60	11	22.4	5,489	△ 327	△ 5.6
	広 島	4,403	△ 363	△ 7.6	68	△ 10	△ 12.8	5,236	△ 366	△ 6.5
	山 口	2,152	△ 117	△ 5.2	51	16	45.7	2,535	△ 164	△ 6.1
	計	12,738	△ 870	△ 6.4	203	5	2.5	14,743	△ 983	△ 6.3
四 国	徳 島	1,817	△ 170	△ 8.6	33	5	17.9	2,145	△ 207	△ 8.8
	香 川	2,943	△ 98	△ 3.2	31	△ 2	△ 6.1	3,579	△ 133	△ 3.6
	愛 媛	2,074	△ 41	△ 1.9	52	9	20.9	2,271	△ 44	△ 1.9
	高 知	898	△ 77	△ 7.9	21	△ 2	△ 8.7	984	△ 65	△ 6.2
	計	7,732	△ 386	△ 4.8	137	10	7.9	8,979	△ 449	△ 4.8
九 州	福 岡	18,473	△ 1,700	△ 8.4	91	△ 12	△ 11.7	23,606	△ 2,093	△ 8.1
	佐 賀	2,623	△ 521	△ 16.6	24	11	84.6	3,423	△ 614	△ 15.2
	長 崎	2,416	△ 223	△ 8.5	26	△ 10	△ 27.8	2,983	△ 334	△ 10.1
	熊 本	2,945	△ 367	△ 11.1	55	18	48.6	3,628	△ 512	△ 12.4
	大 分	2,125	△ 108	△ 4.8	28	△ 4	△ 12.5	2,619	△ 148	△ 5.3
	宮 崎	2,703	△ 785	△ 22.5	39	9	30.0	3,007	△ 901	△ 23.1
	鹿 児 島	2,871	△ 94	△ 3.2	53	13	32.5	3,180	△ 168	△ 5.0
	沖 縄	2,875	△ 89	△ 3.0	44	6	15.8	3,387	△ 186	△ 5.2
	計	37,031	△ 3,887	△ 9.5	360	31	9.4	45,833	△ 4,956	△ 9.8
	合 計	290,895	△ 17,035	△ 5.5	2,663	△ 15	△ 0.6	344,395	△ 21,200	△ 5.8

5. 都道府県別人口、自動車台数当り事故率

都道府県	区分	死 者	人 口 令6.10.1現在	自動車台数 (軽二輪以上) 令6.12月末現在	人口10万人 当り死者 (人)	自動車10万台 当り死者 (人)
北海道		104	5,043,000	3,820,601	2.1	2.7
東北	青森	43	1,165,000	1,002,066	3.7	4.3
	岩手	28	1,145,000	1,025,338	2.4	2.7
	宮城	47	2,248,000	1,712,821	2.1	2.7
	秋田	31	897,000	797,328	3.5	3.9
	山形	24	1,011,000	926,948	2.4	2.6
	福島	51	1,743,000	1,651,114	2.9	3.1
	計	224	8,209,000	7,115,615	2.7	3.1
東京		146	14,178,000	4,457,147	1.0	3.3
関東	茨城	94	2,806,000	2,670,746	3.3	3.5
	栃木	60	1,885,000	1,764,791	3.2	3.4
	群馬	49	1,890,000	1,830,936	2.6	2.7
	埼玉	113	7,332,000	4,251,563	1.5	2.7
	千葉	131	6,251,000	3,763,387	2.1	3.5
	神奈川	109	9,225,000	4,092,868	1.2	2.7
	新潟	55	2,099,000	1,834,925	2.6	3.0
	山梨	28	791,000	779,681	3.5	3.6
	長野	57	1,987,000	1,935,562	2.9	2.9
	静岡	88	3,527,000	2,927,892	2.5	3.0
	計	784	37,793,000	25,852,351	2.1	3.0
中部	富山	22	997,000	904,064	2.2	2.4
	石川	30	1,098,000	927,979	2.7	3.2
	福井	23	739,000	674,422	3.1	3.4
	岐阜	70	1,916,000	1,702,058	3.7	4.1
	愛知	141	7,460,000	5,397,690	1.9	2.6
	三重	46	1,711,000	1,539,814	2.7	3.0
	計	332	13,921,000	11,146,027	2.4	3.0
近畿	滋賀	28	1,402,000	1,074,707	2.0	2.6
	京都	52	2,520,000	1,348,043	2.1	3.9
	大阪	127	8,757,000	3,856,759	1.5	3.3
	兵庫	109	5,337,000	3,079,921	2.0	3.5
	奈良	23	1,285,000	844,743	1.8	2.7
	和歌山	34	880,000	762,932	3.9	4.5
	計	373	20,181,000	10,967,105	1.8	3.4
中国	鳥取	15	531,000	470,681	2.8	3.2
	島根	9	642,000	556,373	1.4	1.6
	岡山	60	1,831,000	1,565,317	3.3	3.8
	広島	68	2,714,000	1,932,097	2.5	3.5
	山口	51	1,281,000	1,072,231	4.0	4.8
	計	203	6,999,000	5,596,699	2.9	3.6
四国	徳島	33	685,000	622,267	4.8	5.3
	香川	31	917,000	803,372	3.4	3.9
	愛媛	52	1,276,000	1,033,101	4.1	5.0
	高知	21	656,000	564,569	3.2	3.7
	計	137	3,534,000	3,023,309	3.9	4.5
九州	福岡	91	5,092,000	3,506,002	1.8	2.6
	佐賀	24	788,000	697,064	3.0	3.4
	長崎	26	1,252,000	965,281	2.1	2.7
	熊本	55	1,697,000	1,424,621	3.2	3.9
	大分	28	1,085,000	939,474	2.6	3.0
	宮崎	39	1,033,000	963,164	3.8	4.0
	鹿児島	53	1,532,000	1,378,614	3.5	3.8
	沖縄	44	1,466,000	1,240,513	3.0	3.5
	計	360	13,945,000	11,114,733	2.6	3.2
合 計		2,663	123,802,000	83,093,587	2.2	3.2

注1) 人口：総務省『令和6年10月1日現在の推計人口』

※ 合計には年齢不詳を含む。

※ 数値は四捨五入のため、内訳を全て加えた数と合計は必ずしも一致しない。

注2) 自動車台数は、国土交通省『令和6年12月末現在の都道府県別自動車保有台数』

※ 原付一種、二種及び小型特殊を除いた軽二輪以上の台数

第2編 宮崎県の交通事故

宮崎県における交通事故の各種記録

- 1日の最高発生件数 95件
平成17年12月22日
- 1日の最高死者数 5人
昭和45年 7月 7日 (1件 5人)
昭和55年 5月19日 (3件 5人)
昭和58年12月13日 (2件 5人)
平成18年11月19日 (3件 5人)
- 1日の最高負傷者数 112人
平成17年12月22日
- 交通事故1件の最高死者数 5人
昭和45年 7月 7日 普通ライトバンがーツ瀬ダムに転落して全員死亡
- 交通事故1件の最高負傷者数 41人
昭和56年 8月10日 えびの市において大型バス(自家用車)が対向車と離合する
際、ハンドル操作を誤り川原に横転
- 死亡事故ゼロの期間記録 92 日間
1. 平成30年 4月13日から 7月13日まで (92日間)
 2. 令和 3年 5月31日から 8月12日まで (74日間)
 3. 令和 6年 1月20日から 3月 9日まで (50日間)
 4. 平成25年 5月 5日から 6月18日まで (45日間)
 5. 平成30年 8月23日から10月 4日まで (43日間)
 6. 令和 3年 4月 8日から 5月19日まで (42日間)
 7. 平成29年 4月 1日から 5月10日まで (40日間)
令和 6年 9月28日から11月 6日まで (50日間)
 9. 令和 5年 6月 4日から 7月12日まで (39日間)
 10. 平成28年 2月20日から 3月28日まで (38日間)
令和 4年 2月24日から 4月 2日まで (38日間)
 12. 平成20年 8月14日から 9月19日まで (37日間)
 13. 令和元年 8月13日から 9月16日まで (34日間)
 14. 令和 4年 5月28日から 6月28日まで (32日間)
 15. 平成22年 8月29日から 9月27日まで (30日間)
令和 5年 4月28日から 5月27日まで (30日間)
 17. 平成 3年 2月20日から 3月20日まで (29日間)
平成10年 1月12日から 2月 9日まで (29日間)
平成14年 1月 4日から 2月 1日まで (29日間)
平成20年 2月18日から 3月17日まで (29日間)
令和元年 6月30日から 7月28日まで (29日間)
 22. 平成23年 5月24日から 6月20日まで (28日間)
令和 4年 4月29日から 5月26日まで (28日間)
 24. 平成23年 9月21日から10月17日まで (27日間)
平成24年 5月11日から 6月 6日まで (27日間)
- ※ 上記期間記録は、昭和33年10月以降の記録
- 記録に残っている死亡事故第1号
明治40年 5月14日午後3時30分 延岡市土々呂において乗客馬車が転倒して2人死亡

第2編 宮崎県の交通事故

1. 総 括

(1) 発生状況

区 分		令和6年	令和5年	増減数	増減率(%)
人 身 事 故	件 数(件)	2,703	3,488	△ 785	△ 22.5
	死 者(人)	39	30	9	30.0
	負 傷 者(人)	3,007	3,908	△ 901	△ 23.1
	(重 傷 者)	(233)	(240)	(△ 7)	(△ 2.9)
物 損 事 故 (件)		25,818	24,976	842	3.4

令和6年中の交通事故は、発生件数が2,703件、死者数が39人、負傷者数が3,007人と、発生件数及び負傷者数は前年より減少したが、死者数は増加し、第11次宮崎県交通安全計画に掲げた「令和7年度までに年間の24時間死者数を31人以下、交通事故(人身)発生件数を5,200件以下にする」との目標のうち死者数に係る目標を達成することができなかった。

発生件数は年々減少傾向で推移しているが、若者運転者による交通死亡事故の増加が目立った上、死者に占める高齢者の割合が6割を超え、発生件数に占める高齢運転者事故の割合が32.4%と過去最高を更新するなど、第11次宮崎県交通安全計画の最終年である令和7年も、高齢者対策を中心とした更なる取組が求められる。

【特徴】

- 時間帯別では、16～18時、7～9時の発生が多かった。
 - ・ 16～18時 462件(前年比 -89件) ～ 全事故の17.1%
 - ・ 7～9時 442件(前年比 -182件) ～ 全事故の16.4%
- 道路形状別では、交差点(付近を含む。)、直線道路での発生が多かった。
 - ・ 交差点(付近を含む。) 1,357件(前年比 -324件) ～ 全事故の50.2%
 - ・ 直線道路 988件(前年比 -432件) ～ 全事故の36.6%
- 事故類型別では、追突、出合頭が全事故の63.1%を占めた。
 - ・ 追突 1,071件(前年比 -341件) ～ 全事故の39.6%
 - ・ 出合頭 634件(前年比 -207件) ～ 全事故の23.5%
- 第1当事者の年代別では、高齢者(65歳以上)、20歳代が多かった。
 - ・ 高齢者 878件(前年比 -215件) ～ 全事故の32.5%
 - ・ 20歳代 454件(前年比 -144件) ～ 全事故の16.8%
- 原因別では、前方不注意、動静不注視、安全不確認が全事故の60.9%を占めた。
 - ・ 前方不注意 749件(前年比 -270件) ～ 全事故の27.7%
 - ・ 動静不注視 387件(前年比 -176件) ～ 全事故の14.3%
 - ・ 安全不確認 511件(前年比 -390件) ～ 全事故の18.9%

(2) 1日平均の発生状況

区分 年別	件 数	死 者	負 傷 者	物 損 事 故
令和6年	7.4件	0.11人	8.2人	70.5件
令和5年	9.6件	0.08人	10.7人	68.4件

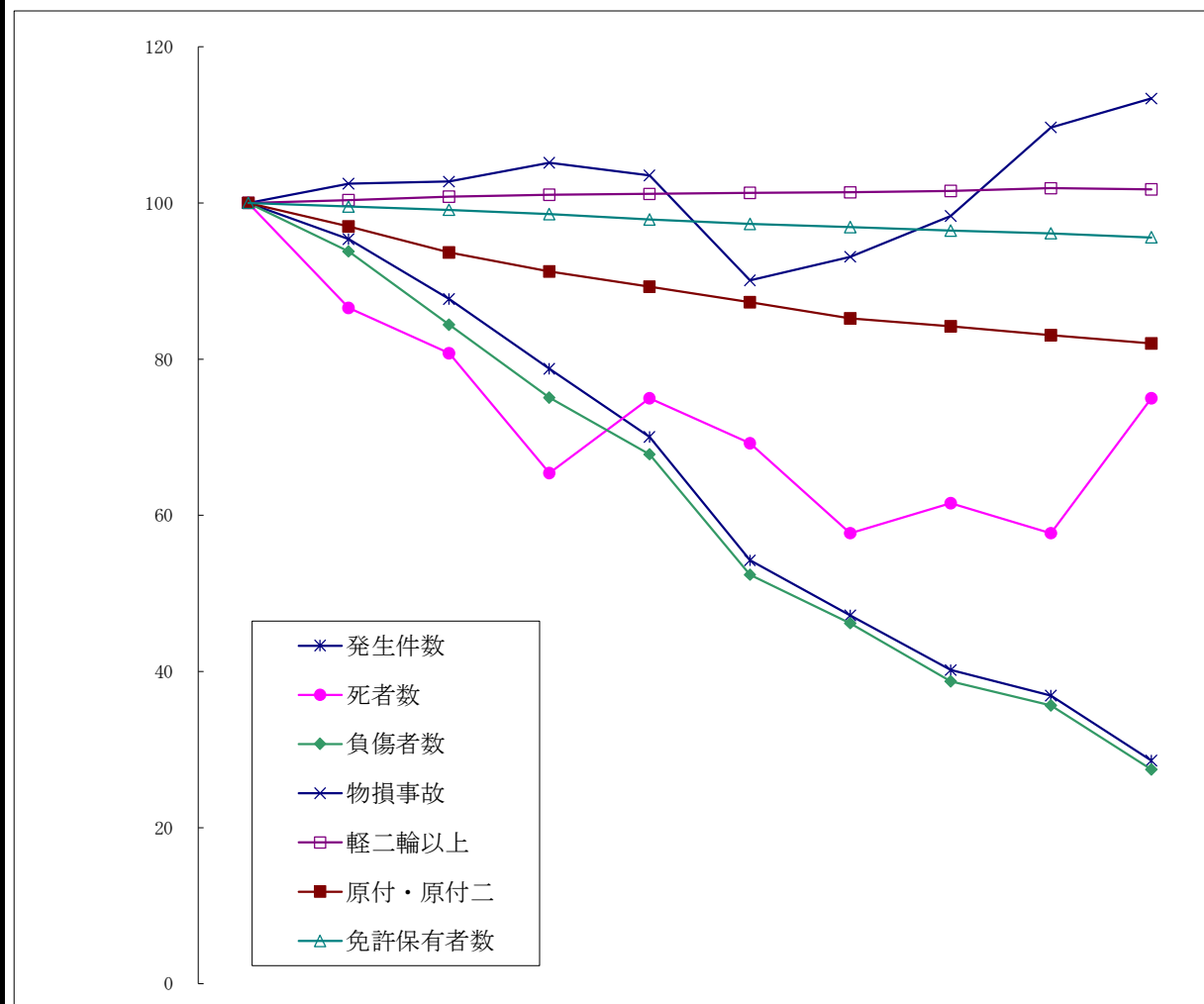
本県の死亡事故のピークであった昭和47年は、発生件数1日平均15.0件、死者数0.47人、負傷者数20.0人である。

(3) 月別発生状況

区分 月別	件 数				死 者				負 傷 者			
	令 6 年	前 年	増減数	増減率 (%)	令 6 年	前 年	増減数	増減率 (%)	令 6 年	前 年	増減数	増減率 (%)
1 月	184	193	△ 9	△ 4.7	1	2	△ 1	△ 50.0	207	227	△ 20	△ 8.8
2 月	259	282	△ 23	△ 8.2		4	△ 4	△ 100.0	288	318	△ 30	△ 9.4
3 月	233	325	△ 92	△ 28.3	3	2	1	50.0	244	353	△ 109	△ 30.9
4 月	209	267	△ 58	△ 21.7	5	4	1	25.0	238	296	△ 58	△ 19.6
5 月	241	302	△ 61	△ 20.2	2	1	1	100.0	269	341	△ 72	△ 21.1
6 月	196	313	△ 117	△ 37.4	3	1	2	200.0	227	347	△ 120	△ 34.6
7 月	225	275	△ 50	△ 18.2	3	4	△ 1	△ 25.0	246	305	△ 59	△ 19.3
8 月	221	269	△ 48	△ 17.8	6	3	3	100.0	251	304	△ 53	△ 17.4
9 月	208	293	△ 85	△ 29.0	3	1	2	200.0	226	326	△ 100	△ 30.7
10月	233	289	△ 56	△ 19.4		3	△ 3	△ 100.0	261	325	△ 64	△ 19.7
11月	214	289	△ 75	△ 26.0	4	3	1	33.3	242	320	△ 78	△ 24.4
12月	280	391	△ 111	△ 28.4	9	2	7	350.0	308	446	△ 138	△ 30.9
計	2,703	3,488	△ 785	△ 22.5	39	30	9	30.0	3,007	3,908	△ 901	△ 23.1
1 か月 平 均	225	291			3	3			251	326		

(4) 交通事故、車両、運転免許保有者等の年別推移

年別 区分	平27年	平28年	平29年	平30年	令元年	令2年	令3年	令4年	令5年	令6年
件数	9,455	9,015	8,293	7,446	6,621	5,126	4,461	3,798	3,488	2,703
指数	100	95	88	79	70	54	47	40	37	29
死者	52	45	42	34	39	36	30	32	30	39
指数	100	87	81	65	75	69	58	62	58	75
負傷者	10,958	10,280	9,251	8,224	7,432	5,741	5,059	4,245	3,908	3,007
指数	100	94	84	75	68	52	46	39	36	27
物損事故件数	22,772	23,336	23,399	23,949	23,576	20,511	21,200	22,393	24,976	25,818
指数	100	102	103	105	104	90	93	98	110	113



年別 区分	平27年	平28年	平29年	平30年	令元年	令2年	令3年	令4年	令5年	令6年
軽二輪以上	946,820	950,249	954,357	956,732	957,790	959,168	959,812	961,364	964,684	963,164
指数	100	100	101	101	101	101	101	102	102	102
原一・原二・小特	103,221	100,101	96,668	94,147	92,174	90,090	87,947	86,922	85,738	84,652
指数	100	97	94	91	89	87	85	84	83	82
合計	1,050,041	1,050,350	1,051,025	1,050,879	1,049,964	1,049,258	1,047,759	1,048,286	1,050,422	1,047,816
指数	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
運転免許保有者数	765,258	761,618	758,369	754,330	749,010	744,885	741,485	738,104	735,423	731,437
指数	100	100	99	99	98	97	97	96	96	96

注1) 指数は、平成27年を100とした。

(5) 交通事故及び自動車台数、人口当り事故率の年別推移

区分 年別	件 数			死 者			負 傷 者			自動車一万台 当りの事故率		人口10万人 当りの事故率	
	件数	指数	前年比	死者	指数	前年比	負傷者	指数	前年比	死者	負傷者	死者	負傷者
			(%)	(人)		(%)	(人)		(%)	(人)	(人)	(人)	(人)
昭和40年	3,821	61	20.3	99	66	2.1	3,297	40	28.7	19.4	646	9.2	305
41年	3,052	49	△ 20.1	110	73	11.1	3,437	41	4.2	16.8	526	10.2	319
42年	3,563	57	16.7	126	83	14.5	4,359	52	26.8	14.7	509	11.7	406
43年	4,159	67	16.7	132	87	4.8	5,279	64	21.1	11.8	473	13.1	524
44年	5,929	95	42.6	160	106	21.2	7,729	93	46.4	11.2	540	15.1	728
45年	6,232	100	5.1	151	100	△ 5.6	8,309	100	7.5	8.8	484	14.4	791
46年	5,781	93	△ 7.2	169	112	11.9	7,649	92	△ 7.9	8.5	384	16.1	730
47年	5,465	88	△ 5.5	171	113	1.2	7,298	88	△ 4.6	7.5	321	16.3	696
48年	5,623	90	2.9	166	110	△ 2.9	7,621	92	4.4	6.3	289	15.7	723
49年	4,196	67	△ 25.4	132	87	△ 20.5	5,581	67	△ 26.8	4.5	190	12.4	524
50年	3,912	63	△ 6.8	121	80	△ 8.3	5,339	64	△ 4.3	3.6	160	11.2	492
51年	3,747	60	△ 4.2	121	80	0.0	5,036	61	△ 5.7	3.4	140	11.0	459
52年	3,736	60	△ 0.3	99	66	△ 18.2	4,836	58	△ 4.0	2.5	123	8.9	435
53年	3,690	59	△ 1.2	101	67	2.0	4,744	57	△ 1.9	2.4	111	9.0	422
54年	3,408	55	△ 7.6	93	62	△ 7.9	4,328	52	△ 8.8	2.0	94	8.2	381
55年	3,387	54	△ 0.6	96	64	3.2	4,306	52	△ 0.5	2.0	89	8.3	374
56年	3,119	50	△ 7.9	95	63	△ 1.0	3,788	46	△ 12.0	1.9	75	8.2	327
57年	2,973	48	△ 4.7	90	60	△ 5.3	3,565	43	△ 5.9	1.7	68	7.7	306
58年	3,396	54	14.2	113	75	25.6	4,162	50	16.7	2.1	77	9.7	356
59年	3,455	55	1.7	81	54	△ 28.3	4,215	51	1.3	1.4	75	6.9	359
60年	4,688	75	35.7	85	56	4.9	5,658	68	34.2	1.5	98	7.2	481
61年	5,042	81	7.6	90	60	5.9	6,099	73	7.8	1.5	103	7.7	519
62年	5,092	82	1.0	85	56	△ 5.6	6,144	74	0.7	1.4	101	7.2	523
63年	5,401	87	6.1	95	63	11.8	6,441	78	4.8	1.5	102	8.1	548
平成元年	5,510	88	2.0	87	58	△ 8.4	6,781	82	5.3	1.3	103	7.4	577
2年	4,714	76	△ 14.4	103	68	18.4	5,706	69	△ 15.9	1.5	83	8.8	488
3年	4,443	71	△ 5.7	92	61	△ 10.7	5,411	65	△ 5.2	1.3	76	7.9	464
4年	4,006	64	△ 9.8	103	68	12.0	4,945	60	△ 8.6	1.4	68	8.8	424
5年	3,733	60	△ 6.8	95	63	△ 7.8	4,599	55	△ 7.0	1.3	62	8.1	393
6年	4,067	65	8.9	96	64	1.1	4,965	60	8.0	1.2	64	8.2	423
7年	4,195	67	3.1	110	73	14.6	5,185	62	4.4	1.4	66	9.4	441
8年	4,753	76	13.3	111	74	0.9	5,745	69	10.8	1.4	70	9.4	488
9年	4,240	68	△ 10.8	121	80	9.0	5,089	61	△ 11.4	1.5	62	10.3	433
10年	4,089	66	△ 3.6	80	53	△ 33.9	5,029	61	△ 1.2	1.0	60	6.8	428
11年	6,546	105	60.1	103	68	28.8	8,083	97	60.7	1.2	95	8.8	688
12年	7,977	128	21.9	117	77	13.6	10,037	121	24.2	1.4	116	10.0	858
13年	7,424	119	△ 6.9	91	60	△ 22.2	9,482	114	△ 5.5	1.0	109	7.8	811
14年	7,818	125	5.3	82	54	△ 9.9	9,938	120	4.8	0.9	113	7.0	852
15年	8,835	142	13.0	87	58	6.1	11,538	139	16.1	1.0	130	7.5	992
16年	10,612	170	20.1	87	58	0.0	13,321	160	15.5	1.0	149	7.5	1,148
17年	10,806	173	1.8	78	52	△ 10.3	13,486	162	1.2	0.9	148	6.8	1,170
18年	10,090	162	△ 6.6	96	64	23.1	12,485	150	△ 7.4	1.0	136	8.4	1,087
19年	9,820	158	△ 2.7	80	53	△ 16.7	12,167	146	△ 2.5	0.9	133	7.0	1,065
20年	9,384	151	△ 4.4	48	32	△ 40.0	11,607	140	△ 4.6	0.5	127	4.2	1,016
21年	11,000	177	17.2	73	48	52.1	13,171	159	13.5	0.8	144	6.5	1,164
22年	11,000	177	0.0	51	34	△ 30.1	13,145	158	△ 0.2	0.6	143	4.5	1,158
23年	10,967	176	△ 0.3	49	32	△ 3.9	13,097	158	△ 0.4	0.5	142	4.3	1,158
24年	10,779	173	△ 1.7	50	33	2.0	12,837	154	△ 2.0	0.5	138	4.4	1,140
25年	10,458	168	△ 3.0	59	39	18.0	12,589	152	△ 1.9	0.6	134	5.3	1,123
26年	9,759	157	△ 6.7	49	32	△ 16.9	11,534	139	△ 8.4	0.5	122	4.4	1,035
27年	9,455	152	△ 3.1	52	34	6.1	10,958	132	△ 5.0	0.5	116	4.7	989
28年	9,015	145	△ 4.7	45	30	△ 13.5	10,280	124	△ 6.2	0.5	108	4.1	938
29年	8,293	133	△ 8.0	42	28	△ 6.7	9,251	111	△ 10.0	0.4	97	3.9	851
30年	7,446	119	△ 10.2	34	23	△ 19.0	8,224	99	△ 11.1	0.4	86	3.2	762
令和元年	6,621	106	△ 11.1	39	26	14.7	7,432	89	△ 9.6	0.4	78	3.6	694
2年	5,126	82	△ 22.6	36	24	△ 7.7	5,741	69	△ 22.8	0.4	60	3.4	540
3年	4,461	72	△ 13.0	30	20	△ 16.7	5,059	61	△ 11.9	0.3	53	2.8	477
4年	3,798	61	△ 14.9	32	21	6.7	4,245	51	△ 16.1	0.3	44	3.0	404
5年	3,488	56	△ 8.2	30	20	△ 6.3	3,908	47	△ 7.9	0.3	41	2.9	376
6年	2,703	43	△ 22.5	39	26	30.0	3,007	36	△ 23.1	0.4	31	3.8	292

注1) 指数は、昭和45年を100とした。

(6) 交通事故死者の年別、月別発生状況

年別 \ 月別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
昭和49年	12	7	6	14	4	8	12	11	13	18	14	13	132
50年	10	6	13	10	7	12	10	15	7	9	10	12	121
51年	9	11	11	11	9	6	8	13	11	8	10	14	121
52年	14	4	7	7	12	4	7	13	2	3	18	8	99
53年	5	5	11	5	10	5	6	10	10	12	8	14	101
54年	5	8	14	3	8	4	9	9	6	11	7	9	93
55年	5	6	9	6	14	8	7	7	4	13	8	9	96
56年	6	10	13	7	9	5	8	9	2	11	5	10	95
57年	8	4	7	6	6	5	11	5	9	11	9	9	90
58年	10	10	7	10	13	11	5	11	6	8	6	16	113
59年	9	3	2	7	7	6	10	7	10	11	3	6	81
60年	1	5	13	7	4	10	10	7	6	12	7	3	85
61年	3	11	14	5	2	5	8	11	5	7	9	10	90
62年	7	10	6	5	6	5	6	11	6	6	10	7	85
63年	9	6	4	12	7	5	13	10	6	9	8	6	95
平成元年	13	6	6	5	10	5	5	14	4	3	12	4	87
2年	10	11	12	7	7	10	6	11	3	8	10	8	103
3年	3	4	4	11	9	5	3	11	6	11	10	15	92
4年	4	6	17	15	6	4	7	10	13	6	3	12	103
5年	11	7	5	10	9	4	8	10	3	8	9	11	95
6年	10	6	8	8	8	4	8	8	9	7	8	12	96
7年	10	11	13	11	5	2	10	12	14	4	10	8	110
8年	9	12	9	7	7	9	5	7	10	11	9	16	111
9年	10	7	11	9	12	8	7	14	8	11	10	14	121
10年	2	8	6	3	7	5	7	7	7	9	10	9	80
11年	10	14	4	9	6	6	3	12	6	16	9	8	103
12年	10	7	6	14	8	3	10	12	8	9	16	14	117
13年	7	9	13	7	5	6	2	11	7	5	7	12	91
14年	2	9	10	6	8	7	6	11	4	5	7	7	82
15年	8	7	7	6	5	4	7	8	5	9	10	11	87
16年	10	10	7	5	8	9	4	5	6	11	8	4	87
17年	11	3	6	3	7	10	3	9	3	8	7	8	78
18年	13	6	7	4	5	4	14	8	8	6	10	11	96
19年	8	9	9	5	3	4	6	16	4	7	2	7	80
20年	4	1	1	8	2	5	4	1	4	6	3	9	48
21年	7	4	7	6	9	3	4	8	2	5	7	11	73
22年	4	7	3	6	4	3	4	5	1	6	5	3	51
23年	2	6	6	2	6	2	8	4	2	2	6	3	49
24年	7	3	3	4	3	2	2	7	2	4	5	8	50
25年	6	5	3	7	2	2	4	2	3	8	8	9	59
26年	4	3	6	8	5	2	3	4	4	2	3	5	49
27年	4	2	4	5	3	2	4	2	3	6	11	6	52
28年	5	2	3	4	3	1	4	3	2	2	5	11	45
29年	9	5	4		4	3	2	3	2	2	3	5	42
30年	6	3	9	1			3	2		5	2	3	34
令和元年	2	3	5	2	4	2	2	2	3	5	4	5	39
2年	2	5	2	5	3	2	2	3	1	3	4	4	36
3年	1	3	1	2	2			3	5	2	4	7	30
4年	5	2		4	1	1	1	6	2	3	5	2	32
5年	2	4	2	4	1	1	4	3	1	3	3	2	30
6年	1		3	5	2	3	3	6	3		4	9	39

(7) 交通事故死者の警察署別、年別推移

署別 年別	宮 崎 北	宮 崎 南	日 南	串 間	都 城	小 林	え び の	高 岡	西 都	高 鍋	日 向	延 岡	高 千 穂	高 速 隊	計
昭和49年	32		4	3	24	10	6	6	4	11	19	9	4		132
50年	14	13	9	3	23	6	1	7	6	13	13	12	1		121
51年	17	8	8	1	17	7	4	8	9	12	17	8	5		121
52年	12	7	6	2	16	5	2	3	5	7	13	18	3		99
53年	9	6	8	7	16	4		5	8	10	16	10	2		101
54年	15	11	10	1	17	7	3	4	1	6	6	11	1		93
55年	8	13	4	3	24	7	4	7	3	14	5	3	1		96
56年	18	14	5	2	17	8	1	3	3	10	5	9			95
57年	13	3	6		13	5	4	3	4	13	9	8	8	1	90
58年	15	9	7	4	19	6	5	4	6	6	11	13	2	6	113
59年	13	11	3	2	17	5	1	4	2	7	8	7	1		81
60年	12	10	4	1	16	5	1	7	2	11	8	5	1	2	85
61年	13	14	10	2	19	2	1	1	1	5	5	14	3		90
62年	9	8	5	2	16	6	2	1	4	10	8	11	2	1	85
63年	8	12	3		19	11	3	3	2	11	9	12	2		95
平成元年	9	13	4	3	12	9	1	4	5	8	8	8	3		87
2年	12	9	10	2	17	9	4	7	4	5	10	10	3	1	103
3年	14	14	5		17	5	3	4	3	12	6	5	4		92
4年	21	11	2		21	4	3	3	1	9	8	10	8	2	103
5年	12	11	5	2	13	6		4	2	10	7	20	3		95
6年	19	10	7		16	11	3	5	5	5	10	4	1		96
7年	15	9	9	1	10	10	4	1	5	8	20	15	2	1	110
8年	14	16	5	5	15	9	3	1	5	11	13	11	1	2	111
9年	13	14	6	1	20	10	5	5	4	9	10	18	5	1	121
10年	10	6	6	1	12	6	1	6	2	7	9	8	3	3	80
11年	14	14	5		16	5	4	6	6	13	8	8	1	3	103
12年	18	11	5	1	16	11		9	6	11	8	16	4	1	117
13年	12	5	4	1	22	2	2	2	6	15	10	7	3		91
14年	8	7	6	1	19	3	2	5	3	6	8	11	2	1	82
15年	6	9	9	1	13	8	2	2		12	8	15	1	1	87
16年	7	10	5	4	23	7	2	2	2	7	10	6	1	1	87
17年	9	8	7	3	13	11	2	4	1	4	4	9	2	1	78
18年	7	9	4	5	17	6	5	4	1	8	11	17	2		96
19年	7	9	2	1	12	6	4	5	3	6	7	16	2		80
20年	12	8	3		4	2	1		1	3	6	4	3	1	48
21年	11	10	8		14	4		3	2	10	4	6		1	73
22年	4	10	3	2	7	4		2	3	4	3	4	2	3	51
23年	11	5	6		4	3		1	1	4	5	8	1		49
24年	2	3	5	2	10	7		3		3	9	3	1	2	50
25年	3	2	9		8	5	1	1	3	6	10	4	4	3	59
26年	1	6	2	2	6	4	1	1	3	4	8	6	3	2	49
27年	10	4	2	1	6	1	4	5	1	3	6	8		1	52
28年	3	6	1		12	1	2	4		1	8	3	3	1	45
29年	5	7	3		4	2	2	6	1	1	5	3		3	42
30年	3	1	1	1	13	2	1	1	1	6	2	1		1	34
令和元年	4	2	2	5	7	3	2		3	3	4	3		1	39
2年	2	4	1	2	4	3		5	2	5	4	3	1		36
3年	6	2	2	1	4	1	1	1	3	1	2	4	2		30
4年	3	4	1	1	7	5			3	2	2	1	2	1	32
5年	2	3			5	1	1	2	2	6	6	2			30
6年	8	3	1		7	4	3	1	3	2	3	1	1	2	39

(8) 交通事故死者の発生市町村別、年別推移

年別 市町村別	昭62	昭63	平元	平2	平3	平4	平5	平6	平7	平8	平9	平10	平11	平12	平13	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	合元	合2	合3	合4	合5	合6
宮崎市	14	17	18	17	24	21	13	23	16	26	19	9	21	24	10	10	12	10	13	16	14	19	21	12	17	6	6	8	16	9	17	5	6	9	8	7	7	11
佐土原町	2	1	2	1	2	6	4	4	5	2	4	1	2	4	5	2	2	1	2																			
清武町		1	2	2	1	4	5	2		1	2	3	4		1	1		2		2	4	1	1	3														
田野町	1	1		1	1	1	1		3	1	2	3	1	1	1	2	1	4	2																			
日南市	4	2	2	10	3	1	5	4	6	3	4	6	5	3	4	4	8	4	5	3	2	2	6	3	6	5	9	2	2	1	3	1	2	1	2	1		1
北郷町			1		2		2	1	1							1	1	1	1	1																		
南郷町	1	1	1			1		1	2	1	2			2		1			1			1	2															
串間市	2		3	2			2		1	5	1	1		1	1	1	1	4	3	5	1			2		2		2	1			1	5	2	1	1		
都城市	6	11	7	9	9	17	8	14	4	11	10	7	11	10	13	9	8	11	8	12	11	3	11	6	4	9	8	6	5	10	4	13	5	3	3	7	5	7
山田町	3	2		3			1				1	3		1		1	1	1																				
高崎町	2	1	1	1	1		3		1	2	1	2			2		1	3																				
高城町	2	3	1	3	4	1	1		2	1	4		2	2	3	6	1	6	2																			
山之口町	1		1		1	1	1	1			2		1	2	2	1		1	2																			
三股町	2	2	2	1	2	2			3	1	2		2	1	2	2	2	1	1	5	1	1	3	1		1			1	2			2	1	1			
小林市	4	6	6	5	1	1	4	7	8	3	7	2	3	8	1		6	3	6	2	2		2	2	3	6	5	2	1	1	1	2	4	3	1	4	1	3
高原町	1	1	2	2			1			2	1	1				2	1	3	1	2	3	1		2		1		2			1					1		1
野尻町	1	4	1	2	3	3		4	2	4	2	2	2	2	1	1	1	1	4	1	1	1	2															
須木村				1		1						1		1						1																		
えびの市	2	3	1	4	3	3		3	4	3	5	1	4		2	2	2	2	2	5	4	1					1	1	4	2	3	1	2		1		1	3
高岡町	1		2	4	1	3	2	1			2		3	5	2	3			1																			
国富町		2	2	3	2			4	1	1	2	5	3	4		1	2	2	3	2	2		2			2			3	3	1				1			1
綾町		1			1		2				1	1				1					1			1						1	1			2				
西都市	4	2	5	4	3	1	2	4	4	5	4	2	6	4	6	2		2	1	1	3	1	2	3	1		3	3			1	1	3	2	3	2	1	2
西米良村							1	1						2		1													1							1	1	1
高鍋町	2	6	1	1	2	3	3	2	1	3	1	3	1	2	2	1	4			1	2	1	4	1	1		1	1	1		1	4	2	2			4	
新富町	5		2		2		1		3			1	2	3	2	4	2	2		2			2		1	1	2				1	1		1				
川南町	3	3	2	1	2	4	3	3	2	5	4	1	5	3	9	1	1	2		2	3	1	1	3	2	1		1	1	1		1	1	1		1	2	1
都農町		2	3	2	6	1	3		1	3	4	2	5	3	2		4	2	4	3	1	1	1			1	3	2	1				1	1	1			1
木城町				1		1			1								1	1					2															
日向市	1	2	6	8	4	2	4	7	15	10	3	8	5	3	4	6	2	7	1	6	5	6	3		3	3	6	7	4	3	4	1	3	2	2	1	2	3
東郷町	1	2	1	1							1		1	2		1				2																		
門川町	2	2	1	1	2	1	3	1	2	2	3	1	2	2	4		3		2		1			3	2	4	3		1	2				1				
西郷村	2				2			2			1				1	1	2	1																				
南郷村	1				2		1	1		1																												
北郷村															1			1	1																			
諸塚村	1	3					1			1	1						1						1							1			1			1		
椎葉村						1									1			1									1	1	1	1	1							
美郷町																				3	1					2				2		1		1			4	
延岡市	8	10	6	10	5	6	14	4	11	8	8	4	5	10	4	9	11	6	8	10	15	4	6	4	8	4	4	6	8	3	3	1	3	3	4	1	2	1
北方町						3		2	2	2	1	2	2	2	1	1				4																		
北川町	3	2	2			4	3		2		7	3	1	3	1	1	2		1	3	1																	
北浦町										1	1			1			1																					
高千穂町	1	1		2	2	4	1		2		1	3		2	2	1	1	1	1		1	2			1	1	1	2		2				1	1			1
日之影町	1	1	2	1	1	4	2	1			4		1		1	1				2		1		2			2	1		1				1	1			
五ヶ瀬町			1		1					1				2					1		1						1									1		
高速隊	1			1		2			1	2	1	3	3	1		1	1	1	1			1	1	3		1	3	2	1			1				1		2
合 計	85	95	87	103	92	103	95	96	110	111	121	80	103	117	91	82	87	87	78	96	80	48	73	51	49	50	59	49	52	45	42	34	39	36	30	32	30	39

注) 警察署の管轄区域が市町村の区域と異なる所があり、市町村の死者数が警察署の死者数と異なる場合がある。

椎葉村…西部署、日向署

新富町…西部署、高鍋署

木城町…高鍋署、日向署

(9) 人身事故の署別、年別推移

署別 年別	宮 崎 北	宮 崎 南	日 南	串 間	都 城	小 林	え び の	高 岡	西 都	高 鍋	日 向	延 岡	高 千 穂	高 速 隊	計
59年	873	347	173	113	676	168	67	117	132	173	317	254	40	5	3,455
60年	1,214	431	229	92	990	216	94	134	128	290	379	434	45	12	4,688
61年	1,310	600	200	101	1,189	237	75	120	126	240	388	404	46	6	5,042
62年	1,347	576	166	89	1,141	193	84	140	120	267	458	450	53	8	5,092
63年	1,427	611	217	61	1,260	210	74	153	97	352	420	461	54	4	5,401
平元年	1,511	682	202	64	1,272	179	88	164	109	338	406	431	59	5	5,510
2年	1,443	565	192	69	981	162	79	131	60	197	323	453	46	13	4,714
3年	1,332	589	167	80	885	101	95	103	66	220	275	469	44	17	4,443
4年	1,197	553	187	67	555	110	88	92	81	237	312	465	48	14	4,006
5年	1,088	518	192	58	477	133	82	95	71	203	289	458	59	10	3,733
6年	1,163	527	240	76	585	185	115	96	83	189	312	429	60	8	4,068
7年	1,069	463	239	66	622	171	101	171	113	228	324	548	65	15	4,195
8年	1,224	556	293	62	675	189	76	182	153	392	284	587	61	19	4,753
9年	889	465	236	45	614	201	102	157	168	349	249	710	48	16	4,249
10年	760	475	204	35	755	214	75	169	150	304	277	609	41	21	4,089
11年	1,093	933	332	91	964	381	110	194	165	564	625	991	52	51	6,546
12年	1,523	990	362	96	1,166	467	88	224	212	617	849	1,245	74	64	7,977
13年	1,637	887	261	78	1,145	405	88	178	228	510	835	1,043	66	63	7,424
14年	2,023	1,043	236	57	1,032	341	119	229	223	613	763	1,033	47	59	7,818
15年	2,201	1,424	307	74	1,225	381	102	275	188	632	764	1,164	54	44	8,835
16年	2,864	1,880	358	78	1,632	378	109	274	258	636	755	1,274	73	43	10,612
17年	2,715	1,895	353	94	2,039	380	93	282	219	647	759	1,221	75	34	10,806
18年	2,555	1,730	319	79	1,840	358	94	265	212	643	709	1,200	71	15	10,090
19年	2,369	1,816	355	69	1,782	394	99	246	200	585	715	1,085	83	22	9,820
20年	2,383	1,714	343	89	1,706	368	79	246	172	524	644	1,023	71	22	9,384
21年	2,615	2,022	371	93	2,032	464	111	326	228	657	740	1,211	92	38	11,000
22年	2,669	2,012	403	111	2,034	472	134	323	200	639	719	1,147	89	48	11,000
23年	2,727	1,969	391	89	2,075	469	124	258	200	634	715	1,167	97	52	10,967
24年	2,736	1,943	351	82	2,094	414	120	325	225	624	697	1,026	90	52	10,779
25年	2,725	1,909	368	77	1,973	402	106	314	220	555	680	1,005	78	46	10,458
26年	2,517	1,785	343	80	1,869	378	99	281	212	502	626	924	79	64	9,759
27年	2,540	1,714	339	72	1,736	368	100	277	188	524	606	849	74	68	9,455
28年	2,362	1,671	317	71	1,752	310	106	249	234	478	583	768	64	50	9,015
29年	2,274	1,608	307	84	1,458	280	85	213	190	390	553	745	61	45	8,293
30年	2,044	1,345	265	53	1,332	288	48	196	186	402	484	701	55	47	7,446
令元年	1,832	1,134	230	38	1,235	262	29	204	154	382	475	551	47	48	6,621
2年	1,351	908	219	20	984	221	24	138	125	289	341	449	36	21	5,126
3年	1,124	736	156	29	880	190	35	137	124	280	289	427	36	18	4,461
4年	862	699	91	26	781	152	23	138	110	241	276	342	43	14	3,798
5年	810	675	74	26	640	149	23	113	69	202	283	349	45	30	3,488
6年	672	449	62	17	513	133	33	97	55	142	172	284	44	30	2,703

(10) 物損事故の署別、年別推移

署別 年別	宮 崎 北	宮 崎 南	日 南	串 間	都 城	小 林	え び の	高 岡	西 都	高 鍋	日 向	延 岡	高 千 穂	高 速 隊	計
59年	4,647	2,660	879	247	2,933	880	324	545	434	1,073	1,582	2,487	313	59	19,063
60年	4,606	2,771	868	237	2,886	866	330	493	471	1,025	1,620	2,449	325	60	19,007
61年	4,600	2,845	846	281	2,818	948	387	584	543	1,076	1,633	2,564	306	76	19,507
62年	4,923	3,188	922	258	3,236	908	354	574	527	1,243	1,767	2,535	339	91	20,865
63年	4,975	3,390	1,031	313	3,100	1,024	388	565	514	1,200	1,743	2,479	300	80	21,102
平元年	5,406	4,124	1,138	304	3,365	1,044	403	582	533	1,368	1,955	2,764	347	114	23,447
2年	5,750	4,422	1,119	312	3,651	993	440	662	667	1,618	2,181	2,798	385	153	25,151
3年	5,774	4,465	1,079	307	3,986	1,187	490	663	661	1,692	2,184	2,841	378	161	25,868
4年	5,846	4,566	1,092	315	4,310	1,077	449	721	669	1,600	2,258	2,922	386	116	26,327
5年	6,263	4,852	1,081	321	4,712	1,299	466	751	720	1,673	2,527	3,118	377	189	28,349
6年	5,800	4,984	1,090	294	4,950	1,182	499	774	712	1,676	2,253	2,976	393	181	27,764
7年	6,208	4,968	1,114	340	4,854	1,198	432	719	726	1,691	2,293	2,963	387	212	28,105
8年	6,496	5,196	1,098	355	5,015	1,235	394	699	649	1,605	2,143	2,886	398	235	28,404
9年	6,436	5,076	1,200	370	4,970	1,274	374	730	616	1,648	2,238	2,707	392	213	28,244
10年	6,665	5,238	1,171	359	4,812	1,222	396	799	634	1,657	2,246	2,848	407	256	28,710
11年	6,872	5,159	1,113	297	4,648	1,167	338	758	672	1,562	1,964	2,643	393	212	27,798
12年	6,539	5,138	1,057	320	4,707	1,085	354	799	669	1,652	1,910	2,679	383	219	27,511
13年	6,167	5,201	1,192	327	4,885	1,174	382	783	625	1,575	1,659	2,449	418	170	27,007
14年	5,651	4,795	1,200	308	4,776	1,078	350	763	588	1,601	1,578	2,525	384	196	25,793
15年	5,054	4,592	1,054	316	4,259	1,070	344	672	649	1,631	1,780	2,483	401	208	24,513
16年	4,640	3,889	1,023	283	5,007	1,022	335	632	527	1,494	1,684	2,314	346	226	23,422
17年	4,636	3,693	932	329	3,982	1,049	311	701	548	1,507	1,660	2,192	319	227	22,086
18年	4,467	3,399	854	201	3,494	1,040	290	616	564	1,382	1,555	2,258	300	191	20,611
19年	4,705	3,228	865	226	3,707	1,063	268	623	622	1,365	1,645	2,539	292	203	21,351
20年	4,655	3,605	958	287	3,932	1,014	328	586	560	1,322	1,678	2,499	291	167	21,882
21年	4,555	3,525	907	228	3,759	994	309	522	484	1,238	1,608	2,488	324	166	21,107
22年	4,827	3,775	921	262	3,875	1,107	305	567	546	1,334	1,768	2,534	349	225	22,395
23年	4,866	3,884	942	250	4,191	1,078	320	577	510	1,323	1,630	2,424	316	239	22,550
24年	5,034	3,768	920	286	4,019	1,098	348	585	552	1,364	1,747	2,569	307	257	22,854
25年	5,269	3,873	916	265	4,342	1,123	309	613	564	1,287	1,784	2,606	330	316	23,597
26年	5,194	3,868	896	251	4,310	1,034	341	578	513	1,210	1,526	2,422	327	363	22,833
27年	5,187	3,850	939	271	4,143	1,054	341	521	496	1,208	1,549	2,464	365	384	22,772
28年	5,167	4,079	937	248	4,255	1,153	290	548	505	1,228	1,606	2,560	363	397	23,336
29年	5,260	4,176	924	252	4,333	1,033	306	569	521	1,202	1,548	2,537	368	370	23,399
30年	5,503	4,248	930	239	4,371	1,050	319	573	494	1,235	1,578	2,587	406	416	23,949
令元年	5,536	4,161	1,001	249	4,063	1,019	320	617	528	1,172	1,620	2,447	403	440	23,576
2年	4,974	3,623	759	193	3,491	895	313	497	493	1,106	1,497	2,074	287	309	20,511
3年	5,226	3,762	867	213	3,574	857	265	524	473	1,145	1,428	2,179	310	377	21,200
4年	5,576	4,077	908	211	3,727	987	319	537	488	1,105	1,528	2,176	340	414	22,393
5年	6,278	4,421	982	279	4,215	1,040	295	599	566	1,238	1,619	2,506	436	502	24,976
6年	6,216	4,690	948	281	4,552	1,049	280	665	583	1,338	1,701	2,467	447	601	25,818

注) 物損事故は概数である。

(11) 車種別自動車等台数の年別推移

用途別 車種別 年別	自動車								
	貨物				乗合車	乗用		特種用途車	
	普通車	小型車		被牽引車		普通車	小型車	普通車	小型車
		四輪	三輪						
40年	3,161	11,692	3,785	115	809	207	7,000	591	224
41年	3,622	15,923	3,568	122	960	210	10,344	670	220
42年	4,388	21,996	3,354	139	1,049	226	14,883	818	254
43年	5,002	30,312	2,889	160	1,103	243	21,662	973	273
44年	5,537	39,140	2,457	184	1,281	248	31,103	1,182	270
45年	5,975	43,788	1,385	191	1,477	218	40,768	1,352	290
46年	6,547	46,518	1,115	202	1,604	195	50,540	1,586	470
47年	7,343	50,202	949	62	1,663	222	64,492	1,937	626
48年	8,673	55,065	795	154	1,779	303	85,713	2,328	755
49年	10,272	60,023	660	177	1,906	473	109,822	2,686	893
50年	10,878	64,477	387	169	1,985	844	151,457	3,011	999
51年	11,711	67,747	321	193	1,988	1,075	171,076	3,346	1,061
52年	12,574	70,419	277	208	2,128	1,330	191,373	3,658	1,140
53年	13,913	73,169	233	237	2,179	1,669	215,698	3,951	1,234
54年	15,376	75,444	189	347	2,198	2,054	237,061	4,317	1,309
55年	16,128	75,396	85	401	2,133	2,257	247,842	4,633	1,343
56年	16,138	73,945	75	414	2,099	2,334	256,406	4,869	1,422
57年	16,045	72,051	70	414	2,093	2,429	262,390	5,093	1,469
58年	16,240	69,687	65	429	2,056	2,550	261,026	5,339	1,446
59年	16,389	69,365	57	424	2,059	2,634	260,912	5,469	1,437
60年	16,070	69,965	30	396	2,039	2,632	261,043	5,531	1,409
61年	16,381	62,818	28	425	2,070	2,754	261,229	5,782	1,482
62年	16,922	61,859	28	451	2,081	3,009	260,945	6,056	1,553
63年	17,979	61,926	22	481	2,087	3,655	267,367	6,423	1,558
平成元年	19,089	62,324	28	510	2,138	5,242	276,809	6,781	1,619
2年	20,364	61,770	24	535	2,195	8,144	287,893	7,170	1,640
3年	21,408	61,669	24	557	2,224	12,332	296,631	7,535	1,711
4年	22,012	61,114	23	615	2,248	18,656	301,919	7,780	1,677
5年	22,753	60,971	23	647	2,266	28,988	304,533	8,079	1,645
6年	24,174	61,067	23	742	2,273	40,854	305,515	8,497	1,634
7年	25,093	60,164	22	899	2,252	55,051	303,906	8,979	1,617
8年	25,807	60,593	22	982	2,285	69,543	305,615	9,390	1,653
9年	26,276	59,671	21	1,054	2,315	82,357	303,274	9,973	2,289
10年	26,688	58,632	21	1,062	2,290	92,669	298,844	10,446	2,644
11年	26,900	57,364	21	1,107	2,275	101,235	293,280	11,127	2,435
12年	26,441	55,798	21	1,142	2,285	109,905	287,129	11,515	2,536
13年	26,608	54,360	19	1,224	2,263	117,880	279,244	11,754	2,458
14年	26,544	52,604	18	1,259	2,254	123,131	272,676	11,802	3,028
15年	26,668	49,625	18	1,328	2,264	127,276	265,849	11,857	2,907
16年	26,862	48,217	18	1,378	2,256	130,358	259,602	11,836	2,018
17年	27,325	47,724	18	1,449	2,272	132,740	257,548	11,955	1,926
18年	27,804	46,699	18	1,486	2,206	132,810	251,362	12,113	1,845
19年	27,634	44,845	19	1,512	2,186	132,546	242,949	12,024	1,803
20年	27,075	42,119	18	1,513	2,191	130,989	235,978	11,930	1,769
21年	26,695	40,641	18	1,450	2,193	131,445	231,135	11,954	1,739
22年	26,328	39,415	18	1,440	2,168	133,344	226,030	11,894	1,717
23年	25,974	38,163	18	1,472	2,172	134,690	223,244	11,885	1,688
24年	25,819	37,173	18	1,471	2,144	136,413	220,488	11,965	1,724
25年	25,790	36,407	18	1,493	2,142	138,088	216,465	11,935	1,675
26年	26,058	35,961	16	1,541	2,138	139,925	211,806	12,183	1,665
27年	26,373	35,594	16	1,600	2,154	142,525	207,728	12,386	1,633
28年	26,700	35,405	17	1,637	2,131	147,260	204,352	12,505	1,693
29年	27,016	35,303	16	1,664	2,157	152,551	201,267	12,592	1,702
30年	27,471	35,119	15	1,715	2,144	157,571	196,903	12,763	1,713
令和元年	27,871	35,089	14	1,867	2,134	163,036	192,109	12,835	1,722
2年	28,268	35,088	14	1,915	2,029	167,268	188,896	13,013	1,752
3年	28,628	35,171	15	2,012	1,921	171,989	184,660	13,153	1,754
4年	28,874	35,396	15	2,117	1,891	175,338	181,000	13,219	1,826
5年	29,074	35,613	14	2,150	1,865	181,221	176,526	13,327	1,875
6年	29,174	35,240	14	2,238	1,856	186,657	171,585	13,324	1,878

注1) 九州運輸局宮崎運輸支局資料による。(各年12月末、但し、昭和35年から昭和49年の間は各年3月末)

注2) 二種原付、原付、小特台数は、平成27年までは各年12月末現在、平成28年以降は各年7月1日現在。

車					合 計	そ の 他			合 計
大 型	小 型	軽 自 動 車		二輪		二種原付	原付	小型	
特殊車	二輪車	四輪	三輪					特殊車	
297	415	12,515	3,010	7,243	51,064				
394	511	18,583	2,648	7,625	65,400				
499	794	26,447	2,243	8,467	85,557	60,693	53,575	20,408	134,676
584	1,151	36,635	1,848	8,765	111,600	59,919	56,639	25,351	141,909
727	1,442	49,412	1,538	8,541	143,062	60,269	60,371	27,770	148,410
881	1,947	64,037	1,328	8,146	171,783	50,260	62,781	30,887	143,928
1,083	2,376	77,825	1,185	7,698	198,944	41,181	60,896	29,156	131,233
1,258	2,690	87,808	1,119	7,214	227,585	37,077	61,231	33,023	131,331
1,493	2,629	95,999	1,079	6,494	263,259	31,747	63,477	31,081	126,305
1,740	2,467	96,013	1,054	5,949	294,135	29,427	65,758	31,073	126,258
1,964	2,561	89,018	5	5,539	333,294	26,872	67,662	30,783	125,317
2,225	2,565	91,687	5	5,258	360,258	25,624	76,856	24,255	126,735
2,469	2,739	98,548	6	5,087	391,956	23,868	86,197	39,426	149,491
2,712	2,866	104,608	6	5,032	427,507	20,056	99,237	35,902	155,195
2,934	3,096	111,457	6	5,113	460,901	19,765	106,381	40,074	166,220
3,137	3,747	121,856	8	5,541	484,507	19,023	125,866	36,930	181,819
3,303	4,623	134,356	12	6,198	506,194	18,322	139,334	41,222	198,878
3,446	5,879	149,092	12	7,330	527,813	18,123	157,274	41,422	216,819
3,577	6,727	163,821	13	8,642	541,618	17,371	169,542	42,779	229,692
3,684	7,380	180,281	12	9,904	560,007	16,962	176,198	41,374	234,534
3,827	7,872	197,075	11	11,027	578,927	16,442	181,111	41,480	239,033
3,989	8,123	213,365	12	12,115	590,573	15,988	179,778	41,576	237,342
4,221	8,423	228,274	12	13,325	607,159	14,665	175,448	42,608	232,721
4,488	8,672	243,689	12	15,798	634,157	14,837	167,855	39,149	221,841
4,861	8,805	255,931	12	15,379	659,528	14,664	162,547	42,255	219,466
5,243	9,123	266,554	12	16,229	686,896	12,060	154,032	37,985	204,077
5,141	9,053	273,863	12	16,569	708,729	13,442	148,229	41,384	203,055
5,514	9,497	278,914	12	16,721	726,702	10,630	139,155	35,754	185,539
5,860	10,079	285,285	12	16,584	747,725	14,978	132,184	38,318	185,480
6,290	10,653	292,418	12	16,228	770,380	11,089	126,393	39,041	176,523
6,743	10,976	299,733	13	15,832	791,280	9,758	121,436	35,049	166,243
7,053	11,186	305,866	13	15,373	815,381	10,772	115,998	28,073	154,843
3,225	11,278	310,197	13	14,725	826,668	10,633	112,081	40,448	163,162
3,321	11,557	316,080	12	14,269	838,535	10,200	107,630	40,001	157,831
3,396	11,688	327,023	12	13,902	851,765	9,238	103,109	35,644	147,991
3,419	11,734	337,668	12	13,796	863,401	8,376	99,465	36,322	144,163
3,415	11,750	348,476	12	13,793	873,256	8,684	95,603	30,156	134,443
3,392	11,894	358,701	12	13,939	881,254	7,692	91,022	33,804	132,518
3,425	12,160	369,803	11	14,206	887,397	8,286	87,797	34,901	130,984
3,395	12,399	379,494	9	14,655	892,497	8,052	85,428	35,922	129,402
3,427	12,782	395,004	8	15,203	909,381	7,545	83,697	35,883	127,125
3,422	13,148	407,546	9	15,813	916,281	8,029	81,052	35,508	124,589
3,374	13,363	417,004	11	16,393	915,663	5,767	78,113	35,463	119,343
3,349	13,700	426,231	9	17,235	914,106	8,736	76,584	34,455	119,775
3,329	14,091	434,070	9	17,689	916,458	8,577	73,962	37,099	119,638
3,319	14,434	440,124	9	18,268	918,508	5,918	71,455	34,386	111,759
3,309	14,618	446,877	9	18,735	922,854	8,770	68,242	34,357	111,369
3,271	14,911	456,160	9	19,224	930,790	8,962	65,688	34,686	109,336
3,299	15,344	464,920	9	19,827	937,412	9,647	63,816	34,160	107,623
3,328	15,687	473,759	9	20,384	944,460	9,916	60,975	34,757	105,648
3,340	16,132	476,394	8	20,937	946,820	10,008	58,463	34,750	103,221
3,369	16,321	475,926	8	21,349	948,673	9,857	55,142	35,102	100,101
3,392	16,499	478,361	8	21,826	954,354	10,017	51,855	34,796	96,668
3,396	16,800	478,812	8	22,302	956,732	10,098	48,948	35,101	94,147
3,412	16,924	478,102	10	22,665	957,790	10,354	46,054	35,766	92,174
3,444	17,353	476,983	8	23,137	959,168	10,688	43,433	35,969	90,090
3,491	18,026	475,451	7	23,534	959,812	11,091	41,050	35,806	87,947
3,517	18,806	475,422	7	23,936	961,364	11,659	39,021	36,242	86,922
3,566	19,339	475,890	7	24,217	964,684	12,127	37,272	36,339	85,738
3,578	19,682	473,626	6	24,306	963,164	12,580	35,740	36,332	84,652

(12) 人口、道路延長、自動車台数等の年別推移

区分 年別	宮崎県の人口			免許人口			道路延長			自動車台数 (軽二輪以上)			原二・原一 小特台数		
	人口(人)	各年 指数	前年比	人口(人)	各年 指数	前年比	延長(km)	各年 指数	前年比	台数(台)	各年 指数	前年比	台数(台)	各年 指数	前年比
	10月1日現在		(%)	12月末現在		(%)	4月1日現在		(%)	12月末現在		(%)	4月1日現在		(%)
	10月1日現在		(%)	12月末現在		(%)	4月1日現在		(%)	12月末現在		(%)	4月1日現在		(%)
40年	1,080,692	103					13,926.7	95		51,064	30		103,345	72	
41年	1,076,900	102	△ 0.4				14,159.2	96	1.7	65,400	38	28.1	123,106	86	19.1
42年	1,072,768	102	△ 0.4				14,214.8	97	0.4	85,557	50	30.8	134,676	94	9.4
43年	1,006,831	96	△ 6.1				14,243.9	97	0.2	111,600	65	30.4	141,909	99	5.4
44年	1,062,214	101	5.5	282,660	93		14,340.6	98	0.7	143,062	83	28.2	148,410	103	4.6
45年	1,051,105	100	△ 1.0	302,555	100	7.0	14,683.4	100	2.4	171,783	100	20.1	143,929	100	△ 3.0
46年	1,047,356	100	△ 0.4	317,027	105	4.8	14,613.7	100	△ 0.5	198,944	116	15.8	131,233	91	△ 8.8
47年	1,049,212	100	0.2	325,555	108	2.7	15,123.8	103	3.5	227,585	132	14.4	131,331	91	0.1
48年	1,054,148	100	0.5	340,216	112	4.5	15,125.9	103	0.0	263,259	153	15.7	126,305	88	△ 3.8
49年	1,065,373	101	1.1	355,620	118	4.5	15,129.6	103	0.0	294,135	171	11.7	126,258	88	△ 0.0
50年	1,085,055	103	1.8	371,837	123	4.6	15,513.0	106	2.5	333,294	194	13.3	125,317	87	△ 0.7
51年	1,097,628	104	1.2	393,088	130	5.7	15,679.5	107	1.1	360,258	210	8.1	126,735	88	1.1
52年	1,111,396	106	1.3	418,762	138	6.5	15,934.9	109	1.6	391,956	228	8.8	149,491	104	18.0
53年	1,123,537	107	1.1	448,232	148	7.0	16,110.7	110	1.1	427,507	249	9.1	155,195	108	3.8
54年	1,136,623	108	1.2	470,658	156	5.0	16,235.0	111	0.8	460,901	268	7.8	166,220	115	7.1
55年	1,151,587	110	1.3	492,027	163	4.5	16,413.1	112	1.1	484,507	282	5.1	181,819	126	9.4
56年	1,159,054	110	0.6	511,513	169	4.0	16,516.5	112	0.6	506,194	295	4.5	198,878	138	9.4
57年	1,166,257	111	0.6	528,689	175	3.4	16,591.1	113	0.5	527,813	307	4.3	216,819	151	9.0
58年	1,169,667	111	0.3	544,347	180	3.0	16,728.5	114	0.8	541,618	315	2.6	229,692	160	5.9
59年	1,172,793	112	0.3	557,778	184	2.5	16,925.6	115	1.2	560,007	326	3.4	234,534	163	2.1
60年	1,175,543	112	0.2	570,271	188	2.2	17,130.7	117	1.2	578,927	337	3.4	239,033	166	1.9
61年	1,175,119	112	△ 0.0	581,166	192	1.9	17,334.1	118	1.2	590,573	344	2.0	237,650	165	△ 0.6
62年	1,175,619	112	0.0	590,675	195	1.6	17,548.7	120	1.2	607,159	353	2.8	232,721	162	△ 2.1
63年	1,176,065	112	0.0	601,751	199	1.9	17,763.0	121	1.2	634,157	369	4.4	221,841	154	△ 4.7
平元年	1,175,288	112	△ 0.1	613,302	203	1.9	17,885.0	122	0.7	659,528	384	4.0	219,466	152	△ 1.1
2年	1,168,907	111	△ 0.5	625,537	207	2.0	18,067.2	123	1.0	686,896	400	4.1	204,077	142	△ 7.0
3年	1,167,154	111	△ 0.1	636,047	210	1.7	18,218.4	124	0.8	708,729	413	3.2	203,055	141	△ 0.5
4年	1,167,280	111	0.0	647,201	214	1.8	18,448.6	126	1.3	726,702	423	2.5	185,539	129	△ 8.6
5年	1,169,381	111	0.2	658,674	218	1.8	18,541.5	126	0.5	747,725	435	2.9	185,480	129	△ 0.0
6年	1,172,775	112	0.3	671,114	222	1.9	18,590.8	127	0.3	770,380	448	3.0	176,523	123	△ 4.8
7年	1,175,819	112	0.3	683,100	226	1.8	18,670.0	127	0.4	791,280	461	2.7	166,243	116	△ 5.8
8年	1,177,407	112	0.1	694,746	230	1.7	18,766.9	128	0.5	815,381	475	3.0	155,195	108	△ 6.6
9年	1,176,394	112	△ 0.1	706,426	233	1.7	18,799.0	128	0.2	826,668	481	1.4	163,162	113	5.1
10年	1,175,535	112	△ 0.1	718,314	237	1.7	18,912.0	129	0.6	838,535	488	1.4	157,831	110	△ 3.3
11年	1,175,006	112	△ 0.0	726,491	240	1.1	19,042.2	130	0.7	851,765	496	1.6	147,991	103	△ 6.2
12年	1,170,007	111	△ 0.4	732,201	242	0.8	19,189.9	131	0.8	863,401	503	1.4	144,163	100	△ 2.6
13年	1,168,648	111	△ 0.1	738,327	244	0.8	19,307.7	131	0.6	873,256	508	1.1	134,443	93	△ 6.7
14年	1,165,763	111	△ 0.2	745,528	246	1.0	19,391.9	132	0.4	881,254	513	0.9	132,518	92	△ 1.4
15年	1,163,083	111	△ 0.2	752,740	249	1.0	19,568.6	133	0.9	887,397	517	0.7	130,984	91	△ 1.2
16年	1,160,847	110	△ 0.2	758,677	251	0.8	19,569.6	133	0.0	892,497	520	0.6	129,402	90	△ 1.2
17年	1,153,042	110	△ 0.7	761,729	252	0.4	19,567.3	133	△ 0.0	909,381	529	1.9	127,125	88	△ 1.8
18年	1,148,220	109	△ 0.4	763,726	252	0.3	19,742.6	134	0.9	916,281	533	0.8	124,589	87	△ 2.0
19年	1,142,636	109	△ 0.5	765,543	253	0.2	19,734.1	134	△ 0.0	915,663	533	△ 0.1	119,343	83	△ 4.2
20年	1,136,191	108	△ 0.6	766,218	253	0.1	19,857.1	135	0.6	914,106	532	△ 0.2	119,775	83	0.4
21年	1,131,527	108	△ 0.4	767,104	254	0.1	19,924.5	136	0.3	916,458	533	0.3	119,638	83	△ 0.1
22年	1,135,120	108	0.3	767,193	254	0.0	19,944.2	136	0.1	918,508	535	0.2	111,759	78	△ 6.6
23年	1,130,912	108	△ 0.4	767,601	254	0.1	19,900.4	136	△ 0.2	922,854	537	0.5	111,369	77	△ 0.3
24年	1,125,909	107	△ 0.4	768,074	254	0.1	20,091.4	137	1.0	930,790	542	0.9	109,336	76	△ 1.8
25年	1,120,650	107	△ 0.5	768,993	254	0.1	20,115.4	137	0.1	937,412	546	0.7	107,623	75	△ 1.6
26年	1,114,775	106	△ 0.5	767,862	254	△ 0.1	20,146.4	137	0.2	944,460	550	0.8	105,648	73	△ 1.8
27年	1,107,069	105	△ 0.7	765,258	253	△ 0.3	20,143.3	137	△ 0.0	946,820	551	0.2	103,221	72	△ 2.3
28年	1,095,863	104	△ 1.0	761,618	252	△ 0.5	20,164.8	137	0.1	950,249	553	0.4	100,101	70	△ 3.0
29年	1,088,044	104	△ 0.7	758,369	251	△ 0.4	20,164.8	137		954,357	556	0.4	96,668	67	△ 3.4
30年	1,079,727	103	△ 0.8	754,330	249	△ 0.5	20,183.4	137	0.1	956,732	557	0.2	94,147	65	△ 2.6
令元年	1,071,723	102	△ 0.7	749,010	248	△ 0.7	20,200.7	138	0.1	957,790	558	0.1	92,174	64	△ 2.1
2年	1,063,324	101	△ 0.8	744,885	246	△ 0.6	20,211.0	138	0.1	959,168	558	0.1	90,090	63	△ 2.3
3年	1,061,016	101	△ 0.2	741,485	245	△ 0.5	20,235.1	138	0.1	959,812	559	0.1	87,947	61	△ 2.4
4年	1,051,518	100	△ 0.9	738,104	244	△ 0.5	20,264.8	138	0.1	961,364	560	0.2	86,922	60	△ 1.2
5年	1,040,711	99	△ 1.0	735,423	243	△ 0.4	20,287.4	138	0.1	964,684	562	0.3	85,738	60	△ 1.4
6年	1,030,361	98	△ 1.0	731,437	242	△ 0.5	20,302.2	138	0.1	963,164	561	△ 0.2	84,652	59	△ 1.3

注1) 自動車台数の昭和35年から昭和49年までの間は各年3月末現在

注2) 指数は、昭和45年を100とする。

2. 警察署（市町村）別発生状況

（１） 警察署別

区分 署別	件 数				死 者				負傷者					
	令 6 年	前年	増減数	増減率(%)	令 6 年	前年	増減数	増減率(%)	令 6 年		前年		増減数	増減率(%)
宮崎北署	672	810	△ 138	△ 17.0	8	2	6	300.0	729	(46)	891	(48)	△ 162	△ 18.2
宮崎南署	449	675	△ 226	△ 33.5	3	3			490	(40)	737	(51)	△ 247	△ 33.5
日 南 署	62	74	△ 12	△ 16.2	1		1		71	(8)	82	(5)	△ 11	△ 13.4
串 間 署	17	26	△ 9	△ 34.6					18	(3)	33	(1)	△ 15	△ 45.5
都 城 署	513	640	△ 127	△ 19.8	7	5	2	40.0	584	(38)	720	(41)	△ 136	△ 18.9
小 林 署	133	149	△ 16	△ 10.7	4	1	3	300.0	161	(14)	190	(10)	△ 29	△ 15.3
えびの署	33	23	10	43.5	3	1	2	200.0	33	(4)	24	(1)	9	37.5
高 岡 署	97	113	△ 16	△ 14.2	1	2	△ 1	△ 50.0	112	(9)	131	(6)	△ 19	△ 14.5
西 都 署	55	69	△ 14	△ 20.3	3	2	1	50.0	55	(5)	77	(9)	△ 22	△ 28.6
高 鍋 署	142	202	△ 60	△ 29.7	2	6	△ 4	△ 66.7	155	(5)	224	(17)	△ 69	△ 30.8
日 向 署	172	283	△ 111	△ 39.2	3	6	△ 3	△ 50.0	193	(18)	313	(16)	△ 120	△ 38.3
延 岡 署	284	349	△ 65	△ 18.6	1	2	△ 1	△ 50.0	312	(31)	393	(26)	△ 81	△ 20.6
高千穂署	44	45	△ 1	△ 2.2	1		1		52	(7)	55	(7)	△ 3	△ 5.5
高 速 隊	30	30			2		2		42	(5)	38	(2)	4	10.5
合 計	2,703	3,488	△ 785	△ 22.5	39	30	9	30.0	3,007	(233)	3,908	(240)	△ 901	△ 23.1

注）（ ）内は重傷者数で内数

（２） 各署別交通事故発生件数（物損事故を含む）

区分 署別	人身事故		物損事故		人身＋物損		
	令 6 年	前年	令 6 年	前年	令 5 年	前年	増減数
宮崎北署	672	810	6,216	6,278	6,888	7,088	△ 200
宮崎南署	449	675	4,690	4,421	5,139	5,096	43
日 南 署	62	74	948	982	1,010	1,056	△ 46
串 間 署	17	26	281	279	298	305	△ 7
都 城 署	513	640	4,552	4,215	5,065	4,855	210
小 林 署	133	149	1,049	1,040	1,182	1,189	△ 7
えびの署	33	23	280	295	313	318	△ 5
高 岡 署	97	113	665	599	762	712	50
西 都 署	55	69	583	566	638	635	3
高 鍋 署	142	202	1,338	1,238	1,480	1,440	40
日 向 署	172	283	1,701	1,619	1,873	1,902	△ 29
延 岡 署	284	349	2,467	2,506	2,751	2,855	△ 104
高千穂署	44	45	447	436	491	481	10
高 速 隊	30	30	601	502	631	532	99
合 計	2,703	3,488	25,818	24,976	28,521	28,464	57

注）物損事故は概数である。

(3) 警察署別、月別

区分	月別 署別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	宮崎北署	47	70	73	52	62	31	63	50	52	53	53	66	672
	宮崎南署	42	45	34	33	46	42	31	38	31	34	39	34	449
	日南署	3	12	4	6	2	5	3	5	3	4	3	12	62
	串間署	2	1		3	3	2			1	2	2	1	17
	都城署	24	48	48	33	37	47	52	45	45	44	36	54	513
	小林署	9	13	5	12	10	14	9	12	12	12	8	17	133
	えびの署	2	4	4	2	2	2	2	6	3		2	4	33
	高岡署	6	8	12	7	12	2	8	8	7	9	3	15	97
	西都署	6	8	2	3	5	3	4	3	3	6	7	5	55
	高鍋署	13	7	15	17	11	6	14	9	10	15	8	17	142
	日向署	12	11	14	10	15	20	11	15	14	16	16	18	172
	延岡署	17	25	16	23	30	19	24	21	19	30	31	29	284
	高千穂署		5	2	5	3	1	3	7	7	2	4	5	44
	高速隊	1	2	4	3	3	2	1	2	1	6	2	3	30
	合計	184	259	233	209	241	196	225	221	208	233	214	280	2,703
死者	宮崎北署			2	1	1	1		1			1	1	8
	宮崎南署												3	3
	日南署								1					1
	串間署													
	都城署			1	1			1	1	1		1	1	7
	小林署					1	1	1				1		4
	えびの署				1				1	1				3
	高岡署									1				1
	西都署				1				1			1		3
	高鍋署						1	1						2
	日向署				1								2	3
	延岡署	1												1
	高千穂署												1	1
	高速隊								1				1	2
	合計	1		3	5	2	3	3	6	3		4	9	39
負傷者	宮崎北署	54	73	72	55	66	34	70	53	58	60	60	74	729
	宮崎南署	44	49	35	38	56	46	31	38	34	39	45	35	490
	日南署	3	12	4	12	2	7	4	5	3	4	3	12	71
	串間署	3	1		3	3	2			1	2	2	1	18
	都城署	28	55	52	36	44	52	58	59	47	49	43	61	584
	小林署	10	19	5	15	9	20	8	15	13	14	10	23	161
	えびの署	2	5	4	2	2	2	2	5	2		2	5	33
	高岡署	6	9	14	7	15	2	10	12	6	11	3	17	112
	西都署	6	8	3	3	5	3	4	2	3	7	6	5	55
	高鍋署	17	7	15	18	11	8	16	10	11	15	9	18	155
	日向署	16	12	15	12	17	23	12	19	15	16	17	19	193
	延岡署	17	27	17	29	32	25	27	22	22	32	32	30	312
	高千穂署		6	2	5	3	1	3	10	10	2	4	6	52
	高速隊	1	5	6	3	4	2	1	1	1	10	6	2	42
	合計	207	288	244	238	269	227	246	251	226	261	242	308	3,007

(4) 警察署別、路線別

署別 路線別		宮 崎 北	宮 崎 南	日 南	串 間	都 城	小 林	え び の	高 岡	西 都	高 鍋	日 向	延 岡	高 千 穂	高 速 隊	合 計
高速道路 自専道						6								1	30	37
一 般 国 道	10号	98	18			63			21		64	59	74			397
	218号												11	26		37
	219号	15								14						29
	220号	8	42	7	7											64
	221号					20	31	8								59
	222号			13		15										28
	223号						1									1
	265号						4									4
	268号						31	8	3							42
	269号	7	50			41										98
	325号													6		6
	326号															
	327号											14				14
	388号											4	1			5
	446号															
	447号															
	448号				2											2
	503号															
	小 計	128	110	20	9	139	67	16	24	14	64	77	86	32		786
地 方 道	県 道	149	139	12	3	99	19	6	49	19	36	25	47	1		604
	市町村道	351	158	20	5	229	37	10	20	18	25	56	127	7		1,063
	その他	44	42	10		40	10	1	4	4	17	14	24	3		213
	小 計	544	339	42	8	368	66	17	73	41	78	95	198	11		1,880
合 計		672	449	62	17	513	133	33	97	55	142	172	284	44	30	2,703

(5) 警察署（市町村）別

署別	区分 市町村	件 数				死 者				負傷者			
		令 6 年	前年	増減数	増減率(%)	令 6 年	前年	増減数	増減率(%)	令 6 年	前年	増減数	増減率(%)
北署・南署	宮 崎 市	1,121	1,485	△ 364	△ 24.5	11	5	6	120.0	1,219	1,628	△ 409	△ 25.1
日 南 署	日 南 市	62	74	△ 12	△ 16.2	1		1		71	82	△ 11	△ 13.4
串 間 署	串 間 市	17	26	△ 9	△ 34.6					18	33	△ 15	△ 45.5
都 城 署	都 城 市	466	572	△ 106	△ 18.5	7	5	2	40.0	529	646	△ 117	△ 18.1
	三 股 町	47	68	△ 21	△ 30.9					55	74	△ 19	△ 25.7
小 林 署	小 林 市	120	135	△ 15	△ 11.1	3	1	2	200.0	145	171	△ 26	△ 15.2
	高 原 町	13	14	△ 1	△ 7.1	1		1		16	19	△ 3	△ 15.8
えびの署	えびの市	33	23	10	43.5	3	1	2	200.0	33	24	9	37.5
高 岡 署	宮 崎 市	43	50	△ 7	△ 14.0		2	△ 2	△ 100.0	54	64	△ 10	△ 15.6
	国 富 町	43	54	△ 11	△ 20.4	1		1		47	55	△ 8	△ 14.5
	綾 町	11	9	2	22.2					11	12	△ 1	△ 8.3
西 都 署	西 都 市	51	64	△ 13	△ 20.3	2	1	1	100.0	51	72	△ 21	△ 29.2
	西米良村	2	4	△ 2	△ 50.0	1	1			1	4	△ 3	△ 75.0
	新 富 町	2		2						3		3	
	椎 葉 村		1	△ 1	△ 100.0						1	△ 1	△ 100.0
高 鍋 署	高 鍋 町	50	72	△ 22	△ 30.6		4	△ 4	△ 100.0	53	79	△ 26	△ 32.9
	新 富 町	27	44	△ 17	△ 38.6					30	50	△ 20	△ 40.0
	川 南 町	35	55	△ 20	△ 36.4	1	2	△ 1	△ 50.0	41	61	△ 20	△ 32.8
	都 農 町	23	25	△ 2	△ 8.0	1		1		24	28	△ 4	△ 14.3
	木 城 町	7	6	1	16.7					7	6	1	16.7
日 向 署	日 向 市	128	218	△ 90	△ 41.3	3	2	1	50.0	144	243	△ 99	△ 40.7
	木 城 町		1	△ 1	△ 100.0						1	△ 1	△ 100.0
	門 川 町	38	57	△ 19	△ 33.3					43	63	△ 20	△ 31.7
	美 郷 町	6	7	△ 1	△ 14.3		4	△ 4	△ 100.0	6	6		
	諸 塚 村												
	椎 葉 村												
延 岡 署	延 岡 市	284	349	△ 65	△ 18.6	1	2	△ 1	△ 50.0	312	393	△ 81	△ 20.6
高千穂署	高千穂町	24	18	6	33.3	1		1		29	23	6	26.1
	日之影町	17	22	△ 5	△ 22.7					20	26	△ 6	△ 23.1
	五ヶ瀬町	3	5	△ 2	△ 40.0					3	6	△ 3	△ 50.0
高 速 隊		30	30			2		2		42	38	4	10.5
合 計		2,703	3,488	△ 785	△ 22.5	39	30	9	30.0	3,007	3,908	△ 901	△ 23.1

注 1) 市町村数は、令和 6 年 1 月 1 日現在。

注 2) 警察署の管轄区域が市町村の区域と異なるところがある。

椎葉村・・・・・・西都署、日向署

新富町・・・・・・西都署、高鍋署

木城町・・・・・・高鍋署、日向署

(6) 市町村別、道路別、年代別等

区分 市町村別	件 数									死 傷 者 数				
	歩 行 者 事 故	自 転 車 事 故	一 般 国 道 の 事 故	県 道 の 事 故	市 町 村 道 の 事 故	飲 酒 事 故	無 免 許 事 故	二 輪 車 の 事 故	単 独 事 故	幼 児	小 学 生	中 学 生	高 校 生	高 齢 者
宮 崎 市	102	148	262	297	518	16	4	84	23	4	23	17	39	241
都 城 市	50	38	135	82	206	7	2	26	9	3	8	12	22	107
延 岡 市	30	37	86	47	127	5	1	31	7	3	6	3	15	61
日 南 市	9	6	20	12	20			5	1	1	1	2	2	18
小 林 市	17	8	63	16	32	1	1	3	4		1	2	8	45
日 向 市	11	10	49	24	43	1	1	6	2		5	1	3	36
串 間 市	1		9	3	5			5	1					4
西 都 市	1	8	12	19	17			5	6		1	2	4	14
えびの市	4	1	16	6	10	3			3				1	13
三 股 町	5	2	4	17	23			3		1	2	1	1	9
高 原 町	1		4	3	5			1	1				1	4
国 富 町		5		35	5			5	5		1	1	1	18
綾 町	2	1		5	6			1	1			1		2
高 鍋 町	3	3	18	17	9	1	1	1					1	13
新 富 町	2	3	13	7	5	1	1	4	1				1	5
西米良村					1				2					2
木 城 町	1	1		6	1			2			1			2
川 南 町	3	1	21	4	6			1						8
都 農 町	1		14	2	4			3	2	1				6
門 川 町	3	3	23	1	12	1	1	6	1	1		2	3	3
諸 塚 村														
椎 葉 村														
美 郷 町			5		1				2					1
高千穂町	4	1	13	1	7			1	3	1				7
日之影町			16					1	2					6
五ヶ瀬町			3											
高速道路	1							2	6		1		1	7
合 計	251	276	786	604	1,063	36	12	196	82	15	50	44	103	632

(7) 居住地と事故発生地の関係（第一当事者）

発生地 居住地		宮 崎 市	都 城 市	延 岡 市	日 南 市	小 林 市	日 向 市	串 間 市	西 都 市	え び の 市	三 股 町	高 原 町	国 富 町	綾 町	高 鍋 町
第 一 当 事 者 居 住 地	宮 崎 市	949	24	6	3	9	2		4		2		8	2	11
	都 城 市	33	356			3		1	1	2	29	4	2		
	延 岡 市	8		241			11		1						1
	日 南 市	11	2	2	49	1									
	小 林 市	16	8			83			1	4		2			
	日 向 市	7		7			90								1
	串 間 市		2	1	3			11							
	西 都 市	24	1	1					36				1		3
	えびの市	5	2			12				21					
	三 股 町		26			1					15	1			
	高 原 町		3	1		7						6			
	国 富 町	20					1		2				26	1	1
	綾 町	8											3	7	
	高 鍋 町	10							2				1		19
	新 富 町	13		1					2						3
	西米良村														
	木 城 町	5													2
	川 南 町	3			1										4
	都 農 町	3					4								3
	門 川 町	3		8			9								1
	諸 塚 村						1								
	椎 葉 村	1					1								
	美 郷 町	1		1			1								
	高千穂町	1		1			2								
	日之影町			3											
	五ヶ瀬町														
県 計		1,121	424	273	56	116	122	12	49	27	46	13	41	10	49
県 外 計		37	40	11	6	4	6	4	2	6	1		2	1	1
不 明 計		6	2					1							
合 計		1,164	466	284	62	120	128	17	51	33	47	13	43	11	50

発生地 居住地		新 富 町	西 米 良 村	木 城 町	川 南 町	都 農 町	門 川 町	諸 塚 村	椎 葉 村	美 郷 町	高 千 穂 町	日 之 影 町	五 ヶ 瀬 町	高 速 道	合 計
第 一 当 事 者 居 住 地	宮 崎 市	9			3	9	2				1			7	1,051
	都 城 市				1							1		2	435
	延 岡 市			1	3	2	6				2	2	1	2	281
	日 南 市													4	69
	小 林 市					1									115
	日 向 市	1			2	3	6					1		1	119
	串 間 市														17
	西 都 市	3		1											70
	えびの市			1											41
	三 股 町													1	44
	高 原 町														17
	国 富 町													1	52
	綾 町														18
	高 鍋 町	1			5										38
	新 富 町	14			4									1	38
	西米良村		2												2
	木 城 町			3											10
	川 南 町			1	13										22
	都 農 町				4	6									20
	門 川 町					1	20							2	44
	諸 塚 村														1
	椎 葉 村									1					3
	美 郷 町									4					7
	高千穂町										15	2	1	1	23
	日之影町											4			7
	五ヶ瀬町														
県 計		28	2	7	35	22	34			5	18	10	2	22	2,544
県 外 計		1				1	4			1	6	7	1	8	150
不 明 計															9
合 計		29	2	7	35	23	38			6	24	17	3	30	2,703

(8) 市町村別交通事故第一当事者の免許人口比（居住市町村別）

番 号	市町村名	第 一 当事者 総 数 (人)	免許人口 (人)	免許人口 一万人 当 り (人)	番 号	市町村名	第 一 当事者 総 数 (人)	免許人口 (人)	免許人口 一万人 当 り (人)
1	国 富 町	52	12,834	40.52	23	椎 葉 村	3	1,627	18.44
2	小 林 市	115	29,744	38.66	24	串 間 市	17	11,169	15.22
3	宮 崎 市	1,051	274,962	38.22	25	諸 塚 村	1	999	10.01
4	都 城 市	435	114,012	38.15	26	五ヶ瀬町	0	2,212	0.00
5	綾 町	18	4,792	37.56	注1) 市町村数は、令和6年1月1日現在 注2) 市町村の数は26市町村で計上 注3) 免許人口は、令和6年12月末現在				
6	門 川 町	44	11,795	37.30					
7	延 岡 市	281	78,002	36.02					
8	西 都 市	70	19,959	35.07					
9	えびの市	41	12,314	33.30					
10	新 富 町	38	11,920	31.88					
11	木 城 町	10	3,232	30.94					
12	高千穂町	23	7,495	30.69					
13	西米良村	2	667	29.99					
14	日 向 市	119	40,007	29.74					
15	日之影町	7	2,370	29.54					
16	都 農 町	20	6,923	28.89					
17	高 原 町	17	6,077	27.97					
18	高 鍋 町	38	13,727	27.68					
19	三 股 町	44	17,956	24.50					
20	美 郷 町	7	3,273	21.39					
21	川 南 町	22	10,335	21.29					
22	日 南 市	69	33,034	20.89					

(9) 警察署(隊)別道路延長(km)

署別 道路別		宮 崎 北	宮 崎 南	日 南	串 間	都 城	小 林	え び の	高 岡	西 都	高 鍋	日 向	延 岡	高 千 穂	高 速 隊	合 計
一 般 道	10号	18.9	6.0			50.5			15.3		35.1	25.6	38.3		23.9	213.7
	218号												28.2	44.7	13.1	86.0
	219号	14.2								66.8						81.0
	220号	1.2	27.6	45.3	18.8											92.9
	221号					20.5	19.0	18.0								57.6
	222号			31.2		28.8										60.0
	223号					12.9	8.1									21.0
	265号						39.0			52.4		39.6		13.8		144.9
	268号						23.0	8.2	6.5							37.7
	269号	1.0	25.0			27.5										53.4
	325号													13.2		13.2
	326号												14.4			14.4
	327号											67.7				67.7
	388号									15.1		90.5	36.0			141.6
	446号											20.8				20.8
	447号							11.8								11.8
	448号			6.7	32.7											39.4
	503号											23.1		13.2		36.3
	小 計	35.3	58.6	83.2	51.5	140.2	89.2	38.1	21.8	134.3	35.1	267.3	116.8	84.9	37.0	1193.4
地 方 道	主要地 方道	76.2	72.2	80.7	51.4	142.1	51.1	38.8	76.6	65.1	96.4	79.5	49.7	88.7		968.6
	一般県道	28.4	100.3	71.4	51.0	88.2	128.3	26.4	64.5	61.5	87.0	117.6	117.3	107.9		1049.9
	市町村 道	1090.2	1310.9	730.6	462.3	3582.0	1242.6	624.1	776.9	848.3	1481.7	2289.7	1447.3	984.3		16870.8
	小 計	1194.8	1483.4	882.7	564.7	3812.3	1422.0	689.4	918.0	974.9	1665.0	2486.8	1614.3	1181.0		18889.3
高速道路															219.6	219.6
合 計		1230.1	1542.0	965.9	616.2	3952.5	1511.2	727.5	939.8	1109.1	1700.1	2754.1	1731.2	1265.9	256.6	20302.3

注1) 令和6年4月1日現在 宮崎県県土整備部道路保全課調べ(自転車道等を含まない)

※ 自動車専用道路は、各国道・県道に含む(合計の数値と内訳の計は必ずしも一致しない)

※ 合計の数値と内訳の計は必ずしも一致しない

3. 道路別発生状況

(1) 道路別

区 分 道路別		件 数					
		令 6 年	前年	増減数	増減率(%)	令 6 年	
一 般 国 道	10 号	397	495	△ 98	△ 19.8	5	
	218 号	38	39	△ 1	△ 2.6		
	219 号	29	41	△ 12	△ 29.3		
	220 号	64	104	△ 40	△ 38.5		
	221 号	59	70	△ 11	△ 15.7		
	222 号	28	31	△ 3	△ 9.7	1	
	223 号	1	3	△ 2	△ 66.7		
	265 号	4	5	△ 1	△ 20.0		
	268 号	42	42			2	
	269 号	98	155	△ 57	△ 36.8	3	
	325 号	6	5	1	20.0	1	
	326 号						
	327 号	14	19	△ 5	△ 26.3		
	388 号	5	11	△ 6	△ 54.5		
	446 号		1	△ 1	△ 100.0		
	447 号						
	448 号	2	2				
	503 号						
	小 計	市街地	557	690	△ 133	△ 19.3	6
		非市街地	230	333	△ 103	△ 30.9	6
		計	787	1,023	△ 236	△ 23.1	12
県・市・町村道等	県 道	604	800	△ 196	△ 24.5	6	
	市 町 村 道	1,063	1,403	△ 340	△ 24.2	17	
	そ の 他	213	231	△ 18	△ 7.8	2	
	小 計	市街地	1,418	1,855	△ 437	△ 23.6	14
		非市街地	462	579	△ 117	△ 20.2	11
		計	1,880	2,434	△ 554	△ 22.8	25
高速 自 専 道 路	小 計	市街地	9	9		1	
		非市街地	27	22	5	22.7	1
		計	36	31	5	16.1	2
合 計	市 街 地	1,984	2,554	△ 570	△ 22.3	21	
	非 市 街 地	719	934	△ 215	△ 23.0	18	
総 合 計		2,703	3,488	△ 785	△ 22.5	39	

死 者			負 傷 者			
前年	増減数	増減率(%)	令 6 年	前年	増減数	増減率(%)
5			466	578	△ 112	△ 19.4
			46	51	△ 5	△ 9.8
1	△ 1	△ 100.0	32	48	△ 16	△ 33.3
			74	126	△ 52	△ 41.3
			69	93	△ 24	△ 25.8
1			31	34	△ 3	△ 8.8
			1	3	△ 2	△ 66.7
1	△ 1	△ 100.0	5	4	1	25.0
	2		50	58	△ 8	△ 13.8
2	1	50.0	111	184	△ 73	△ 39.7
	1		9	5	4	80.0
1	△ 1	△ 100.0	17	25	△ 8	△ 32.0
2	△ 2	△ 100.0	5	16	△ 11	△ 68.8
				1	△ 1	△ 100.0
			2	2		
3	3	100.0	639	819	△ 180	△ 22.0
10	△ 4	△ 40.0	279	408	△ 129	△ 31.6
13	△ 1	△ 7.7	918	1,227	△ 309	△ 25.2
7	△ 1	△ 14.3	670	880	△ 210	△ 23.9
9	8	88.9	1,143	1,510	△ 367	△ 24.3
1	1	100.0	227	251	△ 24	△ 9.6
9	5	55.6	1,530	2,010	△ 480	△ 23.9
8	3	37.5	510	631	△ 121	△ 19.2
17	8	47.1	2,040	2,641	△ 601	△ 22.8
	1		11	12	△ 1	△ 8.3
	1		38	27	11	40.7
	2		49	39	10	25.6
12	9	75.0	2,180	2,841	△ 661	△ 23.3
18			827	1,066	△ 239	△ 22.4
30	9	30.0	3,007	3,907	△ 900	△ 23.0

(2) 道路環境別

ア. 道路形状別

区 分 形状別		件数	死者	負傷者
交 差 点		913	6	1,010
交 差 点 付 近		444	7	490
単 路	ト ン ネ ル	6	1	6
	橋	31	1	36
	カーブ・屈折	104	6	128
	そ の 他	988	16	1,106
踏 切	一 種	1	1	0
	そ の 他			
そ の 他		216	1	231
合 計		2,703	39	3,007

イ. 路面の状態別

区 分 状態別		件数	死者	負傷者
舗 装	乾 燥	2,216	29	2,449
	湿 潤	484	10	554
	凍 結			
	積 雪			
非 舗 装		3	0	4
合 計		2,703	39	3,007

エ. 車道幅員別

区 分 車道幅員別		件数	死者	負傷者
交 差 点	大	106	0	116
	中	377	2	426
	小	430	4	468
単 路	3.5m未満	177	2	197
	3.5m以上	161	5	170
	5.5m以上	699	17	786
	9.0m以上	345	6	390
	13.0m以上	142	1	164
路	19.5m以上	50	1	59
	そ の 他	216	1	231
合 計		2,703	39	3,007

ウ. 道路線形別

区 分 線形別			件数	死者	負傷者
カーブ・屈折	右	上 り	11	0	13
		下 り	21	0	25
		平 坦	35	2	40
	左	上 り	12	1	12
		下 り	17	2	17
		平 坦	43	2	58
	直線	上 り	61	2	70
		下 り	82	1	86
		平 坦	2, 205	28	2, 455
そ の 他			216	1	231
計			2, 703	39	3, 007

オ. 市街地、非市街地別

区 分 市非別		件数	死者	負傷者
市 街 地	人口集中地区	881	7	971
	そ の 他	1,103	14	1,209
非 市 街 地		719	18	827
合 計		2,703	39	3,007

(3) 道路形状別、類型別

道路形状別 類型別		交 差 点			単 路					踏 切	そ の 他	合 計
		交 差 点	交 差 点 付 近	小 計	ト ン ネ ル	橋	カー ブ ・ 屈 折	そ の 他	小 計			
人 対 車 両	対 面 通 行 中						2	9	11		5	16
	背 面 通 行 中	1	1	2			1	9	10		7	19
	横 断 歩 道 横 断 中	80	7	87				3	3			90
	横 断 歩 道 付 近 横 断 中	1	6	7								7
	横 断 歩 道 橋 付 近 横 断 中											
	そ の 他 横 断 中	15	3	18				24	24		5	47
	路 上 遊 戯 中											
	路 上 作 業 中							5	5			5
	路 上 停 止 中							2	2		1	3
	路 上 横 臥	2	2	4		1		3	4			8
	そ の 他	7	1	8				16	16		31	55
小 計		106	20	126		1	3	71	75		49	250
車 両 相 互	正 面 衝 突	4	10	14	3	1	24	43	71			85
	追 進 行 中	3	11	14			4	47	51			65
	突 っ 合 頭	87	324	411	2	26	19	521	568		27	1,006
	出 合 頭	490	18	508			4	114	118		8	634
	追 越 ・ 追 抜 時	4	2	6				4	4			10
	す れ 違 い 時	3	6	9			13	9	22		3	34
	左 折 時	40	9	49				11	11		1	61
	右 折 直 進 時	97		97				10	10			107
	そ の 他	45	4	49				13	13		1	63
	そ の 他	29	35	64		1	14	112	127		114	305
	小 計	802	419	1,221	5	28	78	884	995		154	2,370
車 両 単 独	電 柱	1	1	2			3	2	5			7
	標 識						1	1	2			2
	工 分 離 帯 ・ 安 全 島		1	1			2	1	3			4
	作 防 護 柵 等						2	2	4			4
	物 家 屋 ・ 塀							3	3		3	6
	橋 梁 ・ 橋 脚						1	1	2			2
	そ の 他	1	1	2	1		4	5	10			12
	駐 車 車 両							1	1		7	8
	路 外 逸 脱					1	2	3	6			6
	そ の 他						2		2			2
	転 倒	2	2	4		1	4	4	9			13
	そ の 他	1		1			2	10	12		3	16
小 計		5	5	10	1	2	23	33	59		13	82
列 車										1		1
合 計		913	444	1,357	6	31	104	988	1,129	1	216	2,703

(4) 路線別、類型別

路線別 類型別		高速 自専 道路	一 般 国												
			10 号	218 号	219 号	220 号	221 号	222 号	223 号	265 号	268 号	269 号	325 号	326 号	327 号
人 対 車 両	対 面 通 行 中														
	背 面 通 行 中										1				
	横 断 歩 道 横 断 中		6			4	3	2		1	1	3			
	横断歩道付近横断中		2				1	1							
	横断歩道橋付近横断中														
	そ の 他 横 断 中						2				2	1			
	路 上 遊 戯 中														
	路 上 作 業 中	1	1			1									
	路 上 停 止 中														
	路 上 横 臥														
	そ の 他		2		1										
	小 計	1	11		1	5	6	3		1	4	4			
車 両 相 互	正 面 衝 突	3	11	2	1	5	2		1		4	6	1		3
	追 進 行 中	5	17	2		3	2			1	1	3			1
	突 所 の 他	15	232	16	17	26	27	8		1	21	51	2		3
	出 合 頭	1	53	7	5	10	12	10			3	13	1		2
	追 越 ・ 追 抜 時		1												
	す れ 違 い 時		1	1			1	1			1	2			1
	左 折 時		9	2		2		2				2			
	右 折 時		28	3		5	1				1	8			1
	そ の 他		9		1	2	3	1							
	そ の 他	5	22	2	3	4	5				5	7			3
	小 計	29	383	35	27	57	53	22	1	2	36	92	4		14
車 両 単 独	電 柱												1		
	標 識					1									
	工 分 離 帯 ・ 安 全 島	2									1				
	作 防 護 柵 等	1						1		1					
	物 家 屋 ・ 塀														
	橋 梁 ・ 橋 脚		1												
	そ の 他	2		2	1										
	駐 車 車 両										1				
	路 外 逸 脱							1							
	転 落														
	そ の 他														
	転 倒	1	2					1				1			
	そ の 他			1		1						1	1		
	小 計	6	3	3	1	2		3		1	2	2	2		
列 車															
合 計		36	397	38	29	64	59	28	1	4	42	98	6		14

道						地 方 道				合 計
388 号	446 号	447 号	448 号	503 号	小 計	県 道	市町村道	その他	小 計	
						3	8	5	16	16
					1	1	10	7	18	19
					20	26	44		70	90
					4	1	2		3	7
					5	16	22	4	42	47
					2	2			2	5
							2	1	3	3
						2	6		8	8
					3	2	18	32	52	55
					35	53	112	49	214	250
			1		37	25	19	1	45	85
					30	16	13	1	30	65
1			1		406	272	289	24	585	1,006
1					117	111	397	8	516	634
					1	2	7		9	10
					8	5	17	4	26	34
					17	19	25		44	61
					47	29	31		60	107
					16	18	28	1	47	63
2					53	42	95	110	247	305
4			2		732	539	921	149	1,609	2,370
					1	2	4		6	7
					1	1			1	2
					1	1			1	4
					2	1			1	4
1					1		2	3	5	6
					1		1		1	2
					3	2	5		7	12
					1			7	7	8
					1	1	3	1	5	6
						1	1		2	2
					4	2	5	1	8	13
					4	1	8	3	12	16
1					20	12	29	15	56	82
							1		1	1
5			2		787	604	1,063	213	1,880	2,703

(5) 路線別、時間別

路線別 時間別	高速・ 自専道	一 般 国 道																		県 道	市 町 村 道	そ の 他	合 計	
		10 号	218 号	219 号	220 号	221 号	222 号	223 号	265 号	268 号	269 号	325 号	326 号	327 号	388 号	446 号	447 号	448 号	503 号					小 計
00～01		6								1										7	5	6	3	21
01～02		5			1															6	2	5	1	14
02～03					1						1									2		4	1	7
03～04		1																		1		5		6
04～05		2			1				1		1									5	1	2		8
05～06	1	4			2	1					1									8	3	12	1	25
06～07		11	1		1	2				3	2			1						21	18	23	1	63
07～08	2	30	3	4	7	9	2			3	5	1		1						65	50	84	7	208
08～09	1	25	1	5	5		6			1	6			4	1					54	61	103	15	234
09～10	1	18	3	2	3	3	1			4	9	1		1						45	42	55	14	157
10～11	2	18	3	2	2	5				6	4	1		1				1		43	33	89	16	183
11～12	4	23	3	4	2	4				2	8				1					47	40	72	31	194
12～13	1	11	1		4	6	1			1	8			1	1			1		35	36	59	19	150
13～14	3	20	2			4	1		1	5	4			1	1					39	27	53	16	138
14～15	3	25	4		3	2	3			3	8									48	39	69	12	171
15～16	3	34	6	1	2	5	1			3	6			2						60	36	75	20	194
16～17	2	35	3	3	10	4	2			4	5	1								67	44	83	13	209
17～18	4	44	4	5	3	6	2	1	1	1	13	1		1						82	57	99	11	253
18～19	3	37	2	3	1	4	4		1	2	5									59	53	65	13	193
19～20	1	21	1		6	1	2			1	5									37	24	47	11	120
20～21		8			2	2	1			1	2	1		1	1					19	15	20	5	59
21～22	3	8	1		2		2			1	2									16	7	25	3	54
22～23		8			4						1									13	6	7		26
23～24	2	3			2	1					2									8	5	1		16
計	36	397	38	29	64	59	28	1	4	42	98	6		14	5			2		787	604	1,063	213	2,703

(6) 県道別

区 分 道路名	件 数		死 者		負傷者		区 分 道路名	件 数		死 者		負傷者	
	令 6	前 年	令 6	前 年	令 6	前 年		令 6	前 年	令 6	前 年	令 6	前 年
主要地方道(48)							都 農 綾 線	3	8			3	10
小林えびの高原牧園線	5	5			5	6	都 城 野 尻 線	2	3			5	3
都 城 隼 人 線	6	7			6	8	北 川 北 浦 線						
日 南 志 布 志 線	2	1			2	1	宮 崎 高 鍋 線	26	27			27	31
日 之 影 宇 目 線							御 池 都 城 線	20	16			20	18
緒 方 高 千 穂 線	1	1			1	1	高 城 山 田 線	1	5			2	5
竹 田 五 ヶ 瀬 線		1				1	三 股 高 城 線	2	2			2	2
宮 崎 西 環 状 線	24	27			26	30	市 木 串 間 線		1				1
宮崎インター佐土原線	5	24			5	32	北 方 土 々 呂 線	10	6			10	6
宮 崎 島 之 内 線	44	49	1		48	56	諸 塚 高 千 穂 線		1				1
都 城 東 環 状 線	7	7			7	7	中 野 原 美 々 津 線		1				1
高 岡 郡 司 分 線	15	20		1	20	20	宮 崎 空 港 線	1	2			1	2
佐 土 原 国 富 線	4	6			4	6	京 町 小 林 線	7	5			9	6
日 知 屋 財 光 寺 線	8	15			8	16	酒 谷 榎 原 線		1				1
稲 葉 崎 平 原 線	33	48			38	53	一般県道(142)						
南 俣 宮 崎 線	32	39			33	45	木 場 吉 松 え び の 線						
荒 武 新 富 線	6	5			7	5	霧 島 公 園 小 林 線	2	2	1		1	2
石 河 内 高 城 高 鍋 線	5	9		1	6	8	馬 渡 大 川 原 線						
北 方 北 郷 線		1				1	大 倉 田 財 部 線		1				1
東 郷 西 都 線		2				2	堤 庄 内 線						
細 島 港 線	5	6	1		5	6	財 部 庄 内 安 久 線	30	16	1		39	16
高 鍋 高 岡 線	26	30		1	26	33	飯 野 松 山 都 城 線	1	8	1	1		10
宮 崎 停 車 場 線	8	7			9	8	塗 木 大 隅 線						
宮 崎 須 木 線	50	63			56	65	今 別 府 串 間 線						
宮 崎 北 郷 線	9	22			9	25	古 江 丸 市 尾 線						
日 南 高 岡 線	6	17			9	17	河 内 矢 部 線						
高 原 野 尻 線	4	1			5	1	上 椎 葉 湯 前 線						
え び の 高 原 小 田 線	1	1			1	3	中 河 間 多 良 木 線						
都 城 霧 島 公 園 線	17	17			20	21	槻 木 田 代 八 重 線						
都 城 停 車 場 線							鞍 岡 赤 谷 線						
都 城 北 郷 線	9	12			10	15	土 生 高 千 穂 線						
都 城 串 間 線		1				1	下 野 鹿 狩 戸 線						
油 津 港 線							向 山 日 之 影 線						
都 井 岬 線							岩 戸 延 岡 線	1	1			2	1
西 都 南 郷 線	1				1		上 長 川 日 之 影 線						

区 分 道路名	件 数		死 者		負傷者		区 分 道路名	件 数		死 者		負傷者	
	令 6	前 年	令 6	前 年	令 6	前 年		令 6	前 年	令 6	前 年	令 6	前 年
宇 納 間 日 之 影 線							小 川 越 野 尾 線						
浦 城 東 海 線							西 都 原 古 墳 山 路 線						
上 祝 子 綱 の 瀬 線		1				3	西 都 原 古 墳 線	1	1			1	1
板 上 曾 木 線							寒 川 下 三 財 線						
早 日 渡 停 車 場 線							下 三 財 都 於 郡 線						
日 向 長 井 停 車 場 線							西 都 イン タ ー 線						
延 岡 停 車 場 線							札 の 元 佐 土 原 線	2				2	
南 延 岡 停 車 場 線		1				1	福 王 寺 佐 土 原 線		1				1
延 岡 港 線		2				2	宮 本 新 町 線	3	2			3	2
遠 見 半 島 線		1				1	宮 崎 神 宮 線	1				1	
八 重 原 延 岡 線	3	3			3	4	下 北 方 古 墳 線	4	7			4	8
土 々 呂 日 向 線	10	26			10	27	生 目 浮 田 線		1				1
門 川 停 車 場 線							宮 崎 田 野 線	1	4			1	4
細島港日向市停車場線	1	2			1	2	城 ケ 崎 清 武 線	15	23			16	24
美 々 津 停 車 場 線							大 久 保 木 崎 線	2	11			3	13
門 川 港 線							塩 鶴 木 崎 線	1	5			1	5
中 渡 川 下 三 ケ 線							大 戸 野 清 武 線	2				2	
檜 原 細 見 線							宮崎港宮崎停車場線	17	18			17	21
北 方 高 千 穂 線							青 島 停 車 場 青 島 線						
延 岡 イン タ ー 線		2				2	鰐 塚 山 田 野 停 車 場 線	2	1			2	1
北 方 イン タ ー 線							佐 土 原 停 車 場 線	1				2	
須 美 江 イン タ ー 線							日 向 住 吉 停 車 場 線						
山 陰 都 農 線							南 宮 崎 停 車 場 線	2	4			4	4
高 鍋 美 々 津 線	3	7			3	7	清 武 停 車 場 線	3	6		1	3	5
都 農 イン タ ー 線							内 海 港 線						
木 城 高 鍋 線	5	8			5	10	木 脇 高 岡 線						
日 置 南 高 鍋 線		2				2	野 首 麓 線	3	3			4	4
今 別 府 八 幡 線	1				1		旭 村 木 脇 線	4	1			4	1
尾 鈴 川 南 停 車 場 線	1	5			1	5	法 ケ 岳 本 庄 線	1	1			1	1
高 鍋 イン タ ー 線							田 の 平 綾 線						
川 床 日 向 新 富 停 車 場 線							高 岡 綾 線		1				1
都 農 停 車 場 線	1	1			1	1	赤 谷 橋 山 線	1	4			1	6
高 鍋 停 車 場 線	1	1			1	1	田 代 八 重 綾 線		1				1
木 城 西 都 線	5	3			5	3	綾 法 ケ 岳 線						
杉 安 高 鍋 線	3	2			4	2	川 南 港 線						

区 分 道路名	件 数		死 者		負傷者		区 分 道路名	件 数		死 者		負傷者	
	令 6	前 年	令 6	前 年	令 6	前 年		令 6	前 年	令 6	前 年	令 6	前 年
東 都 農 停 車 場 線							鵜 戸 神 宮 線						
中 村 木 崎 線	27	34			32	35	風 田 星 倉 線	1	1			1	1
勢 田 木 崎 線	1	2			1	2	益 安 平 山 線		1				1
細 江 浮 田 線	1				1		日 南 南 郷 線	6	3			6	3
清 武 イン タ ー 線	1				2		北 方 南 郷 線	1	1			2	1
塩 路 佐 土 原 線	9	12			11	15	市 木 南 郷 線						
古 城 赤 江 線	1	1			2	1	高 畑 山 本 城 線						
学園木花台本郷北方線	2	4			3	4	一 氏 西 方 線	1	3			1	3
学園木花台加江田線	1	2			1	2	油 津 停 車 場 線						
内 海 加 江 田 線	1	4			1	4	仏 坂 大 堂 津 線		2				2
清武南インター線							北 郷 停 車 場 線						
奈 佐 木 高 岡 線							飫 肥 停 車 場 線						
えびの高原京町線							榎 原 停 車 場 線						
石阿弥陀五日市線							串 間 停 車 場 線						
西 麓 小 林 線	3	6			3	9	目 井 津 港 線		1				1
高 千 穂 峰 狭 野 線							福 島 港 線						
原 田 杉 水 流 線							都 井 西 方 線	1	1			1	1
矢 岳 高 原 京 町 線							宮崎佐土原西都自転車道線						
生 駒 高 原 北 西 方 線													
木浦木小林停車場線		1				1							
えびの飯野停車場線	3	2	1	1	2	1							
祓 川 高 崎 線													
有 水 高 原 線		1		1									
牛 之 脛 山 田 線													
中 方 限 庄 内 線	4	2			4	2							
有水山之口停車場線													
三 股 停 車 場 線		1				1							
高崎新田停車場線													
万 ヶ 塚 停 車 場 線													
青 井 岳 停 車 場 線													
西 都 城 停 車 場 線													
猪 八 重 線													
郷 之 原 日 南 線	1	1			1	1							
内 之 田 松 永 線													
元 狩 倉 日 南 線		2				2	合 計	604	800	6	7	670	880

(7) 道路形状別、路線別

道路形状別 路線別		交 差 点	交 差 点 付 近	単 路					踏 切	そ の 他	合 計
				ト ン ネ ル	橋	カ ー プ ・ 屈 折	そ の 他	小 計			
高 速 道 路 自 専 道		1	1	2	2	2	27	33		1	36
一 般 国 道	10 号	91	86		5	13	201	219		1	397
	218 号	12	3	3	1	6	13	23			38
	219 号	6	7			2	14	16			29
	220 号	26	10		1	1	26	28			64
	221 号	19	13		1	1	25	27			59
	222 号	14	5			3	6	9			28
	223 号						1	1			1
	265 号	1	2				1	1			4
	268 号	5	4	1		5	27	33			42
	269 号	25	22		1	4	45	50		1	98
	325 号	1	1			2	2	4			6
	326 号										
	327 号	3	1			2	8	10			14
	388 号	2	1				2	2			5
	446 号										
	447 号										
	448 号						2	2			2
	503 号										
	小 計	205	155	4	9	39	373	425		2	787
地 方 道	県 道	202	128		8	22	241	271		3	604
	市町村道	502	160		12	38	340	390	1	10	1,063
	その他	3				3	7	10		200	213
	小 計	707	288		20	63	588	671	1	213	1,880
合 計		913	444	6	31	104	988	1,129	1	216	2,703
死 者		6	7	1	1	6	16	24	1	1	39
負 傷 者		1,010	490	6	36	128	1,106	1,276		231	3,007

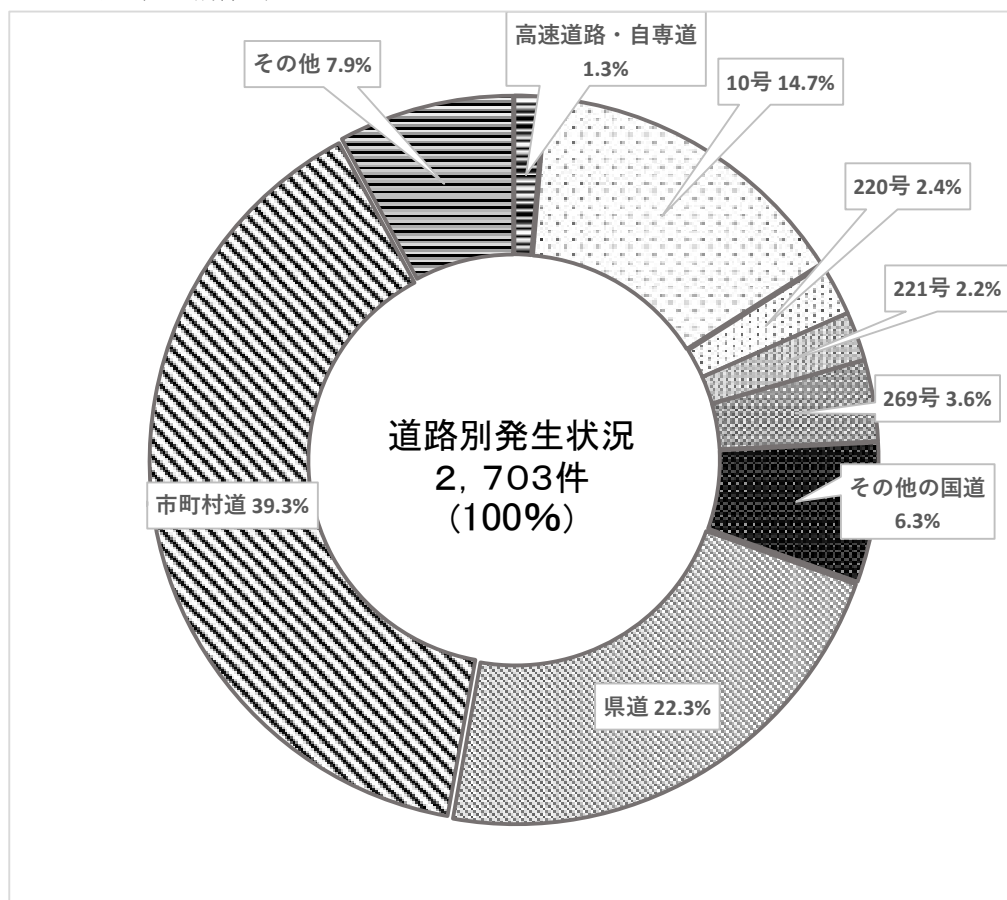
(8) 道路 1 km 当り

区 分 道路別		件数	道路延長 (km) (R6. 4. 1 現在)	件数 km
高速道路・自専道		36	219.6	0.16
一 般 国 道	10 号	397	213.7	1.86
	220 号	64	92.9	0.69
	221 号	59	57.6	1.02
	269 号	98	53.4	1.84
	そ の 他 の 国 道	169	775.8	0.22
県道		604	2,018.5	0.30
市町村道		1,063	16,870.8	0.06
その他		213		
計		2,703	20,302.3	0.13

注 1) 道路延長は、宮崎県県土整備部道路保全課「道路施設現況調書」による。

注 2) 数値は四捨五入してあるため、合計の数値と内訳の計は必ずしも一致しない。

○ 道路別構成率



4. 当事者別発生状況

(1) 第一当事者の年代別

区 分 年代別	令 6 年		前 年		増減数	増減率(%)
	件 数	構成率(%)	件 数	構成率(%)		
幼 児						
小 学 生			6	0.17	△ 6	△ 100.0
中 学 生	5	0.18	2	0.06	3	150.0
高 校 生	13	0.5	18	0.5	△ 5	△ 27.8
一 般 少 年	109	4.0	137	3.9	△ 28	△ 20.4
20 ～ 24 歳	261	9.7	361	10.3	△ 100	△ 27.7
25 ～ 29 歳	193	7.1	237	6.8	△ 44	△ 18.6
30 歳 代	324	12.0	417	12.0	△ 93	△ 22.3
40 歳 代	365	13.5	487	14.0	△ 122	△ 25.1
50 歳 代	367	13.6	485	13.9	△ 118	△ 24.3
60 ～ 64 歳	181	6.7	228	6.5	△ 47	△ 20.6
65 歳 以 上	878	32.5	1,093	31.3	△ 215	△ 19.7
不 明	7	0.3	17	0.5	△ 10	△ 58.8
合 計	2,703	100.0	3,488	100.0	△ 785	△ 22.5

(2) 第一当事者の職業別

区 分 職業別	令 6 年		前 年		増減数	増減率(%)
	件 数	構成率(%)	件 数	構成率(%)		
幼 児						
小 学 生			6	0.2	△ 6	△ 100.0
中 学 生	5	0.2	2	0.1	3	150.0
高 校 生	13	0.5	18	0.5	△ 5	△ 27.8
大 学 生	40	1.5	74	2.1	△ 34	△ 45.9
そ の 他 の 学 生	33	1.2	54	1.5	△ 21	△ 38.9
職 業 運 転 者	109	4.0	151	4.3	△ 42	△ 27.8
公 務	104	3.8	104	3.0		
農 ・ 林 業	97	3.6	115	3.3	△ 18	△ 15.7
漁 業	6	0.2	4	0.1	2	50.0
鉱 業	2	0.1	1	0.0	1	100.0
建 設 業	115	4.3	145	4.2	△ 30	△ 20.7
製 造 業	54	2.0	64	1.8	△ 10	△ 15.6
卸 ・ 小 売 業	81	3.0	85	2.4	△ 4	△ 4.7
金 融 ・ 保 険 業	18	0.7	26	0.7	△ 8	△ 30.8
不 動 産 業	6	0.2	7	0.2	△ 1	△ 14.3
運 輸 ・ 郵 便 業	30	1.1	22	0.6	8	36.4
電 気 通 信 業	14	0.5	12	0.3	2	16.7
電気・ガス・熱・水道業	13	0.5	17	0.5	△ 4	△ 23.5
学術研究・専門・技術業	21	0.8	11	0.3	10	90.9
宿 泊 ・ 飲 食 業	60	2.2	76	2.2	△ 16	△ 21.1
生 活 関 連 ・ 娯 楽 業	71	2.6	72	2.1	△ 1	△ 1.4
教 育 ・ 学 習 支 援 業	64	2.4	90	2.6	△ 26	△ 28.9
医 療 ・ 福 祉	203	7.5	259	7.4	△ 56	△ 21.6
複 合 サ ー ビ ス 業	111	4.1	146	4.2	△ 35	△ 24.0
そ の 他 の サ ー ビ ス 業	806	29.8	1,188	34.1	△ 382	△ 32.2
そ の 他 の 産 業	1	0.0	7	0.2	△ 6	△ 85.7
主 婦 ・ 主 夫	33	1.2	41	1.2	△ 8	△ 19.5
無 職	580	21.5	663	19.0	△ 83	△ 12.5
不 明 等	13	0.5	28	0.8	△ 15	△ 53.6
合 計	2,703	100.0	3,488	100.0	△ 785	△ 22.5

(3) 第一当事者の通行目的別

区 分 通行目的別		件 数	死 者	負 傷 者
業 務	職 業 運 転	121	5	138
	業 務 目 的	216	4	239
通 勤	出 勤	213	2	227
	退 社 (帰 宅)	145	5	161
通 学 (園) 等	登 校	5		5
	学 業 中	1		1
	下 校	9		11
私 用	観 光	48	2	67
	ド ラ イ ブ	66		83
	散歩 (自転車を含む)	1		1
	飲 食	54	3	59
	買 物	637	4	682
	訪 問	324	5	383
	送 迎	83		97
	通 院	48		55
	帰 省	74	1	88
	そ の 他	640	4	695
不 明 ・ 対 象 外 当 事 者		18	4	15
合 計		2,703	39	3,007

(4) 第一当事者の車両形状別

区 分 車両形状		件数	死者	負傷者
乗 用 車	バス (30人以上)	9		11
	マイクロバス	2		2
	ミニバン等	124	3	138
	セダン等	1,994	19	2,218
	小 計	2,129	22	2,369
貨 物 車	冷凍保冷車	5		5
	ダンプカー	6		8
	ミニバン等	239	2	270
	ライトバン	38		42
	トレーラー	15	1	15
	トラック等	173	7	200
	小 計	476	10	540
不明・対象外当事者		98	7	98
合 計		2,703	39	3,007

(5) 第一当事者の事故直前速度別

区 分 直前速度		件数	死者	負傷者
原 付 以 上 の 車 両	停 止 中	7		8
	10 km /h 以下	1,056	4	1,136
	20 km /h 以下	517	2	563
	30 km /h 以下	263	1	296
	40 km /h 以下	451	6	518
	50 km /h 以下	250	4	306
	60 km /h 以下	71	5	89
	70 km /h 以下	12	1	15
	80 km /h 以下	9	3	12
	90 km /h 以下	5		9
	100 km /h 以下	6		7
	120 km /h 以下			
	140 km /h 以下			
	160 km /h 以下			
	161 km /h 以上			
調 査 不 能		26	9	22
対 象 外 当 事 者		30	4	26
合 計		2,703	39	3,007

(6) 第一当事者の車種別

区 分 車 種 別		件 数				死 者				負 傷 者			
		令 6 年	前 年	増 減 数	増 減 率 (%)	令 6 年	前 年	増 減 数	増 減 率 (%)	令 6 年	前 年	増 減 数	増 減 率 (%)
乗 用 車	大 型	9	4	5	125.0					11	4	7	175.0
	中 型	3	4	△ 1	△ 25.0					3	6	△ 3	△ 50.0
	準 中 型	1	1							1	1		
	普 通	1,026	1,285	△ 259	△ 20.2	9	7	2	28.6	1,145	1,452	△ 307	△ 21.1
	軽	1,089	1,436	△ 347	△ 24.2	13	11	2	18.2	1,208	1,603	△ 395	△ 24.6
	ミ ニ カ ー	1		1						1		1	
貨 物 車	大 型	28	37	△ 9	△ 24.3	1		1		28	45	△ 17	△ 37.8
	中 型	21	28	△ 7	△ 25.0	2		2		26	31	△ 5	△ 16.1
	準 中 型	32	57	△ 25	△ 43.9		1	△ 1		41	64	△ 23	△ 35.9
	普 通	81	107	△ 26	△ 24.3	2	1	1	100.0	91	128	△ 37	△ 28.9
	軽	314	405	△ 91	△ 22.5	5	2	3	150.0	354	454	△ 100	△ 22.0
特 殊 車	大 型	3	2	1	50.0		1	△ 1	△ 100.0	3	1	2	200.0
	小 型	1	3	△ 2	△ 66.7		1	△ 1	△ 100.0	1	2	△ 1	△ 50.0
二 輪 車	751cc 以上	3	4	△ 1	△ 25.0	1	1			3	3		
	401cc～750cc	3	2	1	50.0					3	2	1	50.0
	251cc～400cc	1	9	△ 8	△ 88.9		2	△ 2	△ 100.0	1	7	△ 6	△ 85.7
	軽	10	7	3	42.9					14	8	6	75.0
	原 二	11	5	6	120.0	1	1			10	4	6	150.0
	原 一	36	42	△ 6	△ 14.3	1		1		37	43	△ 6	△ 14.0
自 転 車		20	33	△ 13	△ 39.4	2	2			18	31	△ 13	△ 41.9
そ の 他 軽 車 両													
歩 行 者		3		3		2		2		1		1	
準 歩 行 者													
不明・対象外当事者		7	17	△ 10	△ 58.8					7	19	△ 12	△ 63.2
合 計		2,703	3,488	△ 785	△ 22.5	39	30	9	30.0	3,007	3,908	△ 901	△ 23.1

(7) 第一当事者の年代別、原因（違反）別

年 代 別		幼	小	中	高	一	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	不	合
原因（違反）別		児	学	学	学	般	24	29	34	39	44	49	54	59	64	歳	明	計
原因（違反）別	信 号 無 視				3	6	10	4	5	2	3	2	5	7	8	47		102
	通 行 禁 止 違 反																	
	通行 区分	右 側 通 行				1	1	3				2	1	1		3		12
原因（違反）別	そ の 他				1			1						1	1	3		7
	車 両 通 行 帯 違 反																	
	最 高 速 度 違 反													1				1
原因（違反）別	横断等 禁止違反	後 退 禁 止 違 反																
	横断・転回禁止違反								1		1	3	1		2			8
	車 間 距 離 不 保 持																	
原因（違反）別	進 路 変 更 禁 止 違 反								1					1		2		4
	通 行 妨 害 （ 車 両 等 ）						1							1	1			3
	追 越 方 法 違 反							1										1
原因（違反）別	追 越 し 禁 止 場 所 追 越 し															1		1
	割 り 込 み 等																	
	踏 切 不 停 止 等															1		1
原因（違反）別	右 折 違 反													2		2		4
	左 折 違 反					1						1	1			3		6
	優 先 通 行 妨 害 等				1	3	7	6	3	3	7	7	4	6	7	34		88
原因（違反）別	交 差 点 安 全 義 務	交 差 道 路 通 行 車 両			1	1	6	14	16	13	14	9	9	11	14	11	58	177
	反対方向からの右折車両								2		1				1	2		6
	歩 行 者						1	1		1	1	2	1			5		12
原因（違反）別	そ の 他					2	6	4	1	5	4	5	5	13	6	21		72
	歩行者 妨害等	横断歩行者妨害等					3	5	4		10	6	6	6	4	35		79
	通行妨害（歩行者）															1		1
原因（違反）別	横断自転車妨害等						3	3	2	1	4		4	4	1	14		36
	徐 交 差 点						1							1		1		3
	そ の 他																	
原因（違反）別	一 時 不 停 止			1	1	7	9	8	6	12	9	11	7	7	16	57		151
	駐（停）車違反																	
	灯 火 違 反																	
原因（違反）別	合 図 不 履 行 等																	
	乗 車 不 適						1											1
	積 載 不 適							1	1		1		1		1			5
原因（違反）別	自 転 車 の 通 行 方 法 違 反																	
	け ん 引 違 反																	
	整 備 不 良	ハ ン ド ル 整 備 不 良																
原因（違反）別	ブ レ ー キ 整 備 不 良																	
	走行装置（タイヤ等）整備不良																	
	そ の 他																	

原因（違反）別			年 代 別															不 明	合 計		
			幼 児	小 学 生	中 学 生	高 校 生	一 般 少 年	20 〜 24 歳	25 〜 29 歳	30 〜 34 歳	35 〜 39 歳	40 〜 44 歳	45 〜 49 歳	50 〜 54 歳	55 〜 59 歳	60 〜 64 歳	65 歳 以 上				
車 両 側 の 原 因 （ 違 反 ）	酒 酔 い 運 転																				
	過 労 等	覚せい剤・麻薬等使用運転																			
		シンナー等使用運転																			
		その他の過労・居眠り						1	2								2		5		
		共 同 危 険 行 為																			
	安 全 運 転 義 務 違 反	ハ ン ド ル 操 作 不 適			1		3	4			2			1	4	3	19		37		
			ブ レ ー キ 操 作 不 適				9	13	12	12	11	13	10	10	8	9	70		177		
		脇 見 等	前 方 不 注 意	内 在 的				3	16	44	20	22	19	19	13	25	19	21	81		302
				外 在 的			1	1	22	58	41	37	33	31	33	27	21	30	112		447
		動 静 不 注 視			1		19	43	41	20	38	33	35	35	23	22	77		387		
		安全不確認	前 ・ 左 ・ 右				2	6	23	16	17	14	26	24	24	25	28	109		314	
			後 方					5	13	9	6	10	9	16	18	5	7	99		197	
		安 全 速 度				1					2		3							6	
	予 測 不 適								1							2			3		
	そ の 他																2		2		
	幼 児 等 通 行 妨 害																				
	ド ア 開 放 等																1		1		
	停 止 措 置 義 務 違 反											2					3		5		
	そ の 他 の 違 反										1			1					2		
	調 査 不 能						1	3	1	1	2		1	3	3	2	10		27		
	小 計				5	13	109	260	193	154	170	181	183	192	175	181	877		2,693		
人 側 の 原 因 （ 違 反 ）	信 号 無 視											1				1		2			
	通 行 区 分	左 側 通 行																			
		車 道 通 行																			
		そ の 他																			
	横 断	横 断 歩 道 外 横 断																			
		斜 め 横 断																			
		駐停車車両の直前・直後横断																			
		走行車両の直前・直後横断																			
	横 断 禁 止 場 所 横 断																				
	幼 児 の ひ と り 歩 き																				
	踏 切 不 注 意						1											1			
	め い て い ・ は い か い																				
	路 上 遊 戯																				
	路 上 作 業																				
	飛 出 し																				
そ の 他 の 違 反																					
調 査 不 能																					
小 計							1				1				1		3				
不 明																	7	7			
合 計				5	13	109	261	193	154	170	181	184	192	175	181	878	7	2,703			

(8) 第一当事者の年代別、車種別

年 代 別 車 種 別		幼 児	小 学 生	中 学 生	高 校 生	一 般 少 年	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 歳 以 上	不 明	合 計
乗 用 車	大 型								1	2	3	1	2		9
	中 型									1		1	1		3
	準 中 型									1					1
	普 通				2	25	86	82	151	163	142	66	309		1,026
	軽				2	66	137	75	111	125	145	72	356		1,089
	ミ ニ カ ー											1			1
貨 物 車	大 型							2	3	7	9	2	5		28
	中 型						1	1	8	3	4	2	2		21
	準 中 型						4	6	3	6	3	3	7		32
	普 通					2	8	10	16	20	12	2	11		81
	軽					5	18	13	22	30	34	26	166		314
特 殊 車	大 型										1	1	1		3
	小 型												1		1
二 輪 車	751 cc 以 上								1	1			1		3
	401cc ～ 750 cc								2	1					3
	251cc ～ 400 cc						1								1
	軽				1	6				1	1		1		10
	原 二						1	1	1		5	1	2		11
	原 一				2	5	3	3	3	2	5	3	10		36
自 転 車				5	6		1		2	1	3		2		20
そ の 他 軽 車 両															
歩 行 者							1			1			1		3
準 歩 行 者															
不明・対象外当事者														7	7
合 計				5	13	109	261	193	324	365	367	181	878	7	2,703

(9) 第一当事者（車両）の用途別

区 分 用途別			件 数				死 者				負 傷 者			
			令 6 年	前 年	増 減 数	増 減 率 (%)	令 6 年	前 年	増 減 数	増 減 率 (%)	令 6 年	前 年	増 減 数	増 減 率 (%)
乗 用 車 ・ 貨 物 車 ・ 自 家 用 車 ・ 二 輪 車	乗 車 業 用	路線バス	7	3	4	133.3					7	3	4	133.3
		貸切バス	2	2							4	4		
		タクシー・ハイヤー												
		法人	39	53	△ 14	△ 26.4	1	1			41	59	△ 18	△ 30.5
		個人	1	3	△ 2	△ 66.7					4	3	1	33.3
		その他												
	貨 物 車 ・ 自 家 用 車 ・ 二 輪 車	特 定	1	1							1	1		
		貨 物	55	77	△ 22	△ 28.6	3		3		62	87	△ 25	△ 28.7
		小 計	105	139	△ 34	△ 24.5	4	1	3	300.0	119	157	△ 38	△ 24.2
		レンタカー	38	44	△ 6	△ 13.6		1	△ 1	△ 100.0	44	51	△ 7	△ 13.7
		スクールバス		1	△ 1	△ 100.0						1	△ 1	△ 100.0
		代行運転												
乗 用 車 ・ 貨 物 車 ・ 自 家 用 車 ・ 二 輪 車	乗 車 業 用	顧客車		1	△ 1	△ 100.0						1	△ 1	△ 100.0
		業務車	2	2							2	2		
		乗 用	2,114	2,706	△ 592	△ 21.9	24	20	4	20.0	2,345	3,027	△ 682	△ 22.5
		貨 物	410	540	△ 130	△ 24.1	7	4	3	75.0	467	616	△ 149	△ 24.2
		小 計	2,564	3,294	△ 730	△ 22.2	31	25	6	24.0	2,858	3,698	△ 840	△ 22.7
		不明・対象外当事者	34	55	△ 21	△ 38.2	4	4			30	53	△ 23	△ 43.4
	貨 物 車 ・ 自 家 用 車 ・ 二 輪 車	合 計	2,703	3,488	△ 785	△ 22.5	39	30	9	30.0	3,007	3,908	△ 901	△ 23.1

(10) 第一当事者の原因（違反）別

区 分 原因（違反）別		令6年			前 年 件 数	増 減 数	
		件 数	死 者	負 傷 者			
車 両 側 の 原 因 （ 違 反 ） 人 側 の 原 因 （ 違 反 ） 不 明 合	信 号 無 視	102		127	119	△ 17	
	通 行 禁 止 違 反				2	△ 2	
	通 行 区 分	右 側 通 行	12	3	16	9	3
		そ の 他	7	2	8	11	△ 4
	車 両 通 行 帯 違 反						
	最 高 速 度 違 反	1	1		1		
	横断等	後 退 禁 止 違 反					
	禁止違反	横断・転回禁止違反	8		8	6	2
	車 間 距 離 不 保 持				3	△ 3	
	進 路 変 更 禁 止 違 反	4		4	5	△ 1	
	通 行 妨 害 （ 車 両 等 ）	3		4	3		
	追越し	追 越 方 法 違 反	1		1	3	△ 2
		禁 止 場 所 追 越 し	1		1	3	△ 2
	割 込 み 等						
	踏 切 不 停 止 等	1		2	2	△ 1	
	右 折 違 反	4		5	3	1	
	左 折 違 反	6		7	3	3	
	優 先 通 行 妨 害 等	88		98	49	39	
	交 差 道 路 通 行 車 両	177	1	197	102	75	
	反対方向からの右折車両	6		6	5	1	
	歩 行 者	12		12	12		
	そ の 他	72		79	47	25	
	歩行者 横断歩行者妨害等	79	4	77	75	4	
	妨害等	通 行 妨 害 （ 歩 行 者 ）	1		1	2	△ 1
	横 断 自 転 車 妨 害 等	36		38	22	14	
	徐行	交 差 点	3		3	1	2
		そ の 他					
	一 時 不 停 止	151		170	145	6	
	駐 （ 停 ） 車 違 反						
	灯 火 違 反						
	合 図 不 履 行 等				1	△ 1	
	乗 車 不 適	1		1		1	
	積 載 不 適	5		5	2	3	
	自 転 車 の 通 行 方 法 違 反						
	け ん 引 違 反						
	整 備 不 良	ハ ン ド ル 整 備 不 良					
		ブ レ ー キ 整 備 不 良					
		走行装置(タイヤ等)整備不良					
		そ の 他					
車 両 側 の 原 因 （ 違 反 ） 人 側 の 原 因 （ 違 反 ） 不 明 合	酒 酔 い 運 転				1	△ 1	
	過 覚せい剤・麻薬等使用運転						
	勞 働 シンナー等使用運転						
	等 其 他 の 過 労 ・ 居 眠 り	5		8	2	3	
	共 同 危 険 行 為						
	ハ ン ド ル 操 作 不 適	37	1	39	48	△ 11	
	ブ レ ー キ 操 作 不 適	177	1	192	243	△ 66	
	脇 前 方 内 在 的	302	3	372	367	△ 65	
	見 不 注 意 外 在 的	447	5	505	652	△ 205	
	等 動 静 不 注 視	387	2	423	563	△ 176	
	安全不確認	前・左・右	314	2	340	653	△ 339
		後 方	197		209	248	△ 51
	安 全 速 度	6		6	13	△ 7	
	予 測 不 適	3		4	1	2	
	そ の 他	2	1	1	1	1	
	幼 児 等 通 行 妨 害						
	ド ア 開 放 等	1		1		1	
	そ の 他 の 違 反	7		7	16	△ 9	
	調 査 不 能	27	11	22	27		
	小 計	2,693	37	2,999	3,471	△ 778	
	信 号 無 視	2	1	1		2	
	通 行 区 分	左 側 通 行					
		車 道 通 行					
	そ の 他						
横 断 歩 道 外 横 断							
横 斜 め 横 断							
駐停車車両の直前・直後横断							
断 走 行 車 両 の 直 前 ・ 直 後 横 断							
横 断 禁 止 場 所 横 断							
幼 児 の ひ と り 歩 き							
踏 切 不 注 意	1	1			1		
め い て い ・ は い か い							
路 上 遊 戯							
路 上 作 業							
飛 出 し							
そ の 他 の 違 反							
調 査 不 能							
小 計	3	2	1		3		
不 明	7		7	17	△ 10		
合 計	2,703	39	3,007	3,488	△ 785		

(11) 第一当事者の原因（違反）別・類型別

原因（違反）別		対通面・行背面中		人 対 車 両							車 両 相 互										車 両 単 独				列 車	合 計			
				横断歩道	横断歩道（橋）付近	その他	作業・遊戯中止中	路上横臥	その他	小 計	正面衝突	追突進行中	追突その他	出 頭	追越・追抜	すれ違い	左 折 時	右折直進	右折時その他	その他	小 計	工作物衝突	駐停車両	その他			小 計		
車 両	信号無視		1							1				81				1	11	2	6	101							102
	通行禁止違反																			2	12							12	
	通行区分	右側通行									10																		
	その他	その他									2			1		1		1	1	6	1			1				7	
	車両通行帯違反	反																											
	最高速度違反	反			1						1																		1
	横断等後退禁止違反	反																											
	禁止違反	横断・転回禁止違反				1						1	1			4				1	7								8
	車両間距離不保持	反																											
	進路変更禁止違反	反																		3	4								4
	通行妨害（車両等）	反													1						3								3
	追越し	追越方法違反														1					1								1
	禁止場所追越し	反												1							1								1
	割り込み等	反																											
	踏切不停止等	反													1						1								1
	右折違反	反															1		1	2	4								4
	左折違反	反										1					1		2		2	6							6
	優先通行妨害等	反													37					39	6	6	88						88
	交差進行	交差道路通行車両												2	153				2	14	5	1	177						177
	反対方向からの右折車両	反																		4	1	6							6
	歩行者	歩行者		3		7				2	12																		12
	安全義務	安全義務		1		1					2			1	27			14	12	11	5	70							72
	歩行者	横断歩行者妨害等		73	1	1					75									3	1	4							79
	妨害等	通行妨害（歩行者）								1	1																		1
	の横断	自転車妨害等		1		1					2				10			9		8	7	34							36
	徐交	徐交													3							3							3
	行そ	行そ																											
一時不停止	反												1	148						2	151							151	
駐（停）車違反	反																												
灯火違反	反																												
合図不履行等	反																												
乗車不適	反																						1	1				1	
積載不適	反																			4	5							5	
自転車の通行方法違反	反																												
けん引違反	反																												
整備不良	ハンドル整備不良																												
ブレーキ整備不良	反																												
走行装置（タイヤ等）整備不良	反																												
その他	その他																												
酒酔い運転	反																												
過覚せい剤・麻薬等使用運転	反																												
労働シナー等使用運転	反																												
その他の薬物使用運転	反																												
等過労運転	反					1				1	4										4							5	
共同危険行為	反																												
ハンドル操作不適	反										8		3	1	1	7	1		1	3	25	4		8	12			37	
ブレーキ操作不適	反								1	1			1	140	1		2			16	160	5	2	9	16			177	
脇前方内	脇前方内	5	2		9	2	1		19	27	15	199	3		5	2			19	270	10		3	13				302	
見不注意外	見不注意外	7	3	3	13	1	3	13	43	21	17	315	8	2	10		5	1	13	392	9	1	2	12				447	
等動静不注視	等動静不注視	6			2	1	1	4	14		31	302	16	2	2	2	1	2	15	373								387	
義務安全確認	義務安全確認	7	4	2	12			2	18	45	6		21	133	2	5	20	15	18	44	264	2		3	5			314	
後方	後方	7				3		15	25			12	1			5			148	166		5	1	6				197	
違反安全速度	違反安全速度	1							1			1	1			1			1	4	1			1				6	
予測不適	予測不適	1							1			1				1				2								3	
その他	その他									1			1						1	1			1	1				2	
幼児等通行妨害	反																												
ドア開放等	反																			1	1							1	
その他の違反	反											4							2	6			1	1				7	
調査不能	反									5		3	2					2		2	14	5		8	13			27	
小計	小計	34	88	7	47	8	7	54	245	85	65	1,006	632	10	33	61	107	63	304	2,366	37	8	37	82				2,693	
人 側	信号無視		2							2																		2	
	通行区分	左側通行																											
	車道通行	車道通行																											
	その他	その他																											
	横断	横断歩道外横断																											
	斜め横断	斜め横断																											
	駐停車車両の直前・直後横断	反																											
	走行車両の直前・直後横断	反																											
	横断禁止場所横断	反																											
	幼児のひとり歩き	反																											
踏切不注意	反																								1			1	
（違反）	めいてい・はいかい	反																											
	路上遊戯	反																											
	路上作業	反																											
	飛出し	反																											
	その他の違反	反																											

(12) 第一当事者の運転経験別、車種別

運転経験別 車種別		1 年 未 満	2 年 未 満	3 年 未 満	4 年 未 満	5 年 未 満	10 年 未 満	10 年 以 上	免許外無免許等	対象外当事者・不明	合 計
乗 用 車	大 型						1	8			9
	中 型							3			3
	準 中 型							1			1
	普 通	27	26	32	15	20	90	815	1		1,026
	軽	62	46	31	26	37	82	801	4		1,089
	ミ ニ カ ー							1			1
貨 物 車	大 型						4	24			28
	中 型			1			1	19			21
	準 中 型		1		2	1	6	22			32
	普 通	1	2	3		3	16	56			81
	軽	6	6	5	3	3	12	276	3		314
特 殊 車	大 型							3			3
	小 型							1			1
二 輪 車	751 cc 以 上							3			3
	401cc ～ 750cc							3			3
	251cc ～ 400cc		1								1
	軽	3	3					3	1		10
	原 二	1		1	1			8			11
	原 一	6	3		1	1	2	22	1		36
列 車											
自 転 車										20	20
そ の 他 の 軽 車 両											
歩行者・準歩行者										3	3
不明・対象外当事者										7	7
合 計		106	88	73	48	65	214	2,069	10	30	2,703

(13) 第一当事者の性別

性別	区分	令 6 年	前 年	増減数	増減率(%)
	件 数				
男	件 数	1,652	2,122	△ 470	△ 22.1
	死 者	24	22	2	9.1
	負傷者	1,846	2,387	△ 541	△ 22.7
女	件 数	1,044	1,349	△ 305	△ 22.6
	死 者	15	8	7	87.5
	負傷者	1,154	1,502	△ 348	△ 23.2
不 明	件 数	7	17	△ 10	△ 58.8
	死 者				
	負傷者	7	19	△ 12	△ 63.2
合 計	件 数	2,703	3,488	△ 785	△ 22.5
	死 者	39	30	9	30.0
	負傷者	3,007	3,908	△ 901	△ 23.1

(14) 第一当事者の事故歴、違反歴状況

回 数	事 故 歴				違 反 歴			
			(構成率(%))				(構成率(%))	
	件 数	死 者	件 数	死 者	件 数	死 者	件 数	死 者
1 回	35		1.3		40	4	1.5	10.3
2 回	16	1	0.6	2.6	15	1	0.6	2.6
3 回	7	1	0.3	2.6	7		0.3	
4 回 以 上	5		0.2		20	1	0.7	2.6
な し	2,640	37	97.7	94.9	2,621	33	97.0	84.6
合 計	2,703	39	100.0	100.0	2,703	39	100.0	100.0

5. その他

(1) 時間別

区分 時間別	件 数	死 者	負傷者	件数の構成比 (%)	
				令 5 年	前年
00 ～ 01	21	1	22	0.8	0.3
01 ～ 02	14	2	13	0.5	0.9
02 ～ 03	7	1	6	0.3	0.3
03 ～ 04	6		6	0.2	0.2
04 ～ 05	8	1	7	0.3	0.3
05 ～ 06	25	3	25	0.9	0.7
06 ～ 07	63		71	2.3	2.2
07 ～ 08	208	2	225	7.7	8.7
08 ～ 09	234	1	260	8.7	9.2
09 ～ 10	157	1	168	5.8	6.9
10 ～ 11	183	2	206	6.8	7.1
11 ～ 12	194	1	222	7.2	7.4
12 ～ 13	150	2	163	5.5	6.4
13 ～ 14	138	1	163	5.1	5.9
14 ～ 15	171	2	188	6.3	5.5
15 ～ 16	194	6	224	7.2	6.2
16 ～ 17	209	2	232	7.7	7.1
17 ～ 18	253	1	285	9.4	8.7
18 ～ 19	193	2	212	7.1	6.3
19 ～ 20	120	2	138	4.4	4.3
20 ～ 21	59	2	58	2.2	1.9
21 ～ 22	54	2	66	2.0	1.6
22 ～ 23	26	1	28	1.0	1.0
23 ～ 24	16	1	19	0.6	0.8
合 計	2,703	39	3,007	100.0	100.0

(2) 昼夜別

区分 昼夜別	件 数	死 者	負 傷 者
昼	2,143	21	2,390
夜	560	18	617
合 計	2,703	39	3,007

注 1) 昼とは、日の出から日没までをいう。

夜とは、日没から日の出までをいう。

「日の出」「日没」の時間は、日本気象協会の発表した時間である。

(3) 曜日別

区分 曜日別	件 数	死 者	負傷者	件数の構成比 (%)	
				令 6 年	前年
日 曜	249	5	297	9. 2	10. 1
月 曜	418	8	470	15. 5	15. 8
火 曜	428	7	472	15. 8	15. 4
水 曜	409	4	445	15. 1	14. 9
木 曜	411	6	461	15. 2	15. 1
金 曜	427	4	463	15. 8	16. 4
土 曜	361	5	399	13. 4	12. 4
合 計	2, 703	39	3, 007	100. 0	100. 0

(4) 天候別

区分 天候別	件 数				死 者				負 傷 者			
	令 6 年	前年	増減数	増減率(%)	令 6 年	前年	増減数	増減率(%)	令 6 年	前年	増減数	増減率(%)
晴	1, 767	2, 398	△ 631	△ 26. 3	26	22	4	18. 2	1, 951	2, 693	△ 742	△ 27. 6
曇	513	618	△ 105	△ 17. 0	7	5	2	40. 0	569	680	△ 111	△ 16. 3
雨	422	470	△ 48	△ 10. 2	6	3	3	100. 0	486	533	△ 47	△ 8. 8
霧	1	1	0	0. 0	0	0	0		1	1	0	0. 0
雪		1	△ 1	△ 100. 0		0	0			1	△ 1	△ 100. 0
合 計	2, 703	3, 488	△ 785	△ 22. 5	39	30	9	30. 0	3, 007	3, 908	△ 901	△ 23. 1

(5) 歩行者、自転車事故の年代別死者・負傷者の状況

区分 年代別		全 事 故						歩 行 者 関 与 事 故						自 転 車 関 与 事 故					
		死 者			負 傷 者			死 者			負 傷 者			死 者			負 傷 者		
		令 6 年	前 年	増 減 数	令 6 年	前 年	増 減 数	令 6 年	前 年	増 減 数	令 6 年	前 年	増 減 数	令 6 年	前 年	増 減 数	令 6 年	前 年	増 減 数
幼 児	未 就 園 児	0	0	0	0	0	0	0	1	△ 1	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	就 園 児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	0	0	0	0	0	0	0	1	△ 1	7	7	0	0	0	0	0	0	0
小 学 生	1 年	0	0	0	0	1	△ 1	0	0	0	8	8	0	0	0	0	1	0	1
	2 年	0	0	0	0	1	△ 1	0	0	0	3	6	△ 3	0	0	0	1	2	△ 1
	3 年	0	0	0	0	1	△ 1	0	0	0	2	6	△ 4	0	0	0	3	7	△ 4
	4 年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	1	0	0	0	5	3	2
	5 年	0	0	0	0	1	△ 1	0	0	0	1	3	△ 2	0	0	0	6	9	△ 3
	6 年	0	0	0	0	2	△ 2	0	0	0	0	1	△ 1	0	0	0	3	5	△ 2
	小 計	0	0	0	0	6	△ 6	0	0	0	19	28	△ 9	0	0	0	19	26	△ 7
中 学 生	1 年	0	0	0	3	1	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	14	17	△ 3
	2 年	0	0	0	2	0	2	0	0	0	3	0	3	0	0	0	9	24	△ 15
	3 年	0	0	0	0	1	△ 1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	8	7	1
	小 計	0	0	0	5	2	3	0	0	0	5	2	3	0	0	0	31	48	△ 17
高 校 生		0	1	△ 1	17	18	△ 1	0	0	0	4	5	△ 1	0	0	0	80	114	△ 34
一 般 少 年		2	0	2	137	167	△ 30	0	0	0	4	2	2	0	0	0	6	14	△ 8
20 歳 代		10	3	7	530	680	△ 150	2	0	2	23	24	△ 1	0	0	0	21	29	△ 8
30 歳 代		2	3	△ 1	351	473	△ 122	2	1	1	21	27	△ 6	0	0	0	14	31	△ 17
40 歳 代		3	2	1	404	531	△ 127	0	1	△ 1	20	31	△ 11	0	0	0	19	26	△ 7
50 歳 代		6	6	0	387	541	△ 154	0	1	△ 1	30	25	5	2	1	1	20	30	△ 10
60 ～ 64 歳		3	0	3	201	261	△ 60	1	0	1	11	12	△ 1	0	0	0	10	12	△ 2
65 歳 以 上		13	15	△ 2	968	1,210	△ 242	11	8	3	97	110	△ 13	1	1	0	45	77	△ 32
不 明		0	0	0	7	19	△ 12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		39	30	9	3,007	3,908	△ 901	16	12	4	241	273	△ 32	3	2	1	265	407	△ 142

(6) 第一当事者の車種別、シートベルト・ヘルメット着用状況

車種別 着用状況		乗用車					貨物車					特殊車		二輪車					列	自	その他	歩行者・準歩行者	不明・対象外当事者	合計
		大	中	準	普	軽	ミニ	大	中	準	普	軽	大	小	751cc以上	401cc～750cc	251cc～400cc	軽	原	原	転	の	の	計
		型	型	中	通	型	型	型	中	型	通	型	型	型	型	型	型	型	二	一	車	車	車	計
シートベルト着用	2点式	死亡																						
		重傷																						
		軽傷																						
		けがなし	2			2		2					1											7
	3点式	死亡				4			1			1												6
		重傷			4	5				1	3													13
		軽傷			28	34				1	3	13												79
		けがなし	7	3	1	978	1,028	24	19	30	74	283	3											2,450
	計	死亡				4			1			1												6
		重傷			4	5					1	3												13
		軽傷			28	34				1	3	13												79
		けがなし	9	3	1	978	1,030	26	19	30	74	283	3	1										2,457
シートベルト非着用	適用除外者	死亡																						
		重傷										1												1
		軽傷																						
		けがなし			1																			1
	その他	死亡			2	1						1												4
		重傷					1					2												3
		軽傷																						
		けがなし			1	3	1					2												7
	計	死亡			2	1						1												4
		重傷																						
		軽傷					1					3												4
		けがなし			2	3	1					2												8
シートベルト着用不明		死亡			1	2						1												3
		重傷				2						1												3
		軽傷				1			1	1														3
		けがなし			11	7	1	1		2	7													29
ヘルメット着用	離脱	死亡													1				1	1				3
		重傷														1		1	3					5
		軽傷																	4					4
		けがなし															1	1	1		1			4
	離脱なし	死亡																						
		重傷														1		3	3	6				13
		軽傷																3	3	8				14
		けがなし													2	2		1	2	11	2			20
	離脱不明	死亡																		1				1
		重傷																						
		軽傷																						
		けがなし																						
	計	死亡													1				1	1				3
		重傷														1	1	3	4	10				19
		軽傷																3	3	12				18
		けがなし													2	2		2	3	12	3			24
ヘルメット非着用		死亡																			2			2
		重傷																1		1	3			5
		軽傷																			4			4
		けがなし																1			8			9
ヘルメット着用不明		死亡																						
		重傷																						
		軽傷																						
		けがなし																						
対象外当事者・不明		死亡																				2		2
		重傷																				1		1
		軽傷																						
		不明																				7		7
合計		死亡			3	7			1			2			1				1	1		2		20
		重傷			4	7					1	4				1	1	4	4	11	3	1		41
		軽傷			28	35	1			2	4	16						3	3	12	4			108
		けがなし	9	3	1	991	1,040	28	20	30	76	292	3	1	2	2		3	3	12	11			2,527
不明		不明																					7	7

(7) 類型別

区分 類型別		件 数				死 者				負 傷 者			
		令 6 年	前 年	増減数	増減率(%)	令 6 年	前 年	増減数	増減率(%)	令 6 年	前 年	増減数	増減率(%)
人 対 車 両	対 面 通 行 中	16	15	1	6.7					16	15	1	6.7
	背 面 通 行 中	19	26	△ 7	△ 26.9	1	1			18	25	△ 7	△ 28.0
	横断歩道横断中	90	95	△ 5	△ 5.3	5	1	4	400.0	86	96	△ 10	△ 10.4
	横断歩道付近横断中	7	6	1	16.7	2		2		5	6	△ 1	△ 16.7
	横断歩道橋 付近横断中												
	そ の 他 横断中	47	53	△ 6	△ 11.3	4	3	1	33.3	44	50	△ 6	△ 12.0
	路 上 遊 戯 中		1	△ 1	△ 100.0						1	△ 1	△ 100.0
	路 上 作 業 中	5	7	△ 2	△ 28.6		1	△ 1	△ 100.0	5	6	△ 1	△ 16.7
	路 上 停 止 中	3	5	△ 2	△ 40.0					3	5	△ 2	△ 40.0
	路 上 横 臥	8	4	4	100.0	2	3	△ 1	△ 33.3	6	1	5	500.0
	そ の 他	55	66	△ 11	△ 16.7	1	3	△ 2	△ 66.7	54	66	△ 12	△ 18.2
車 両 相 互	正 面 衝 突	85	110	△ 25	△ 22.7	4	6	△ 2	△ 33.3	111	135	△ 24	△ 17.8
	追 進 行 中	65	86	△ 21	△ 24.4	1		1		76	101	△ 25	△ 24.8
	突 其 の 他	1006	1,326	△ 320	△ 24.1					1,138	1,536	△ 398	△ 25.9
	出 合 頭	634	841	△ 207	△ 24.6	1	3	△ 2	△ 66.7	726	948	△ 222	△ 23.4
	追 越 ・ 追 抜 時	10	21	△ 11	△ 52.4					10	21	△ 11	△ 52.4
	す れ 違 い 時	34	39	△ 5	△ 12.8					42	46	△ 4	△ 8.7
	左 折 時	61	89	△ 28	△ 31.5					64	92	△ 28	△ 30.4
	右 折 時	107	157	△ 50	△ 31.8					125	181	△ 56	△ 30.9
	右 折 時 そ の 他	63	75	△ 12	△ 16.0					69	80	△ 11	△ 13.8
	そ の 他	305	353	△ 48	△ 13.6	1	2	△ 1	△ 50.0	340	378	△ 38	△ 10.1
	そ の 他												
車 両 単 独	電 柱	7	3	4	133.3	3		3		5	3	2	66.7
	標 識	2	1	1	100.0					2	1	1	100.0
	工 分 離 帯 ・ 安 全 島	4	5	△ 1	△ 20.0	1		1		4	6	△ 2	△ 33.3
	作 防 護 柵	4	13	△ 9	△ 69.2		1	△ 1	△ 100.0	4	14	△ 10	△ 71.4
	物 家 屋 ・ 塀	6	5	1	20.0	1		1		5	5		
	橋 梁 ・ 橋 脚	2	3	△ 1	△ 33.3					2	3	△ 1	△ 33.3
	そ の 他	12	20	△ 8	△ 40.0	1	1			12	20	△ 8	△ 40.0
	駐 車 車 両 (運 転 者 不 在)	8	10	△ 2	△ 20.0		1	△ 1	△ 100.0	8	14	△ 6	△ 42.9
	路 外 転 落	6	4	2	50.0	4	1	3	300.0	2	4	△ 2	△ 50.0
	逸 脱 其 の 他	2	3	△ 1	△ 33.3	1		1		1	3	△ 2	△ 66.7
	転 倒	13	21	△ 8	△ 38.1	1	1			12	20	△ 8	△ 40.0
	そ の 他	16	23	△ 7	△ 30.4	4	1	3	300.0	12	25	△ 13	△ 52.0
列 車		1	2	△ 1	△ 50.0	1	1				1	△ 1	△ 100.0
合 計		2,703	3,488	△ 785	△ 22.5	39	30	9	30.0	3,007	3,908	△ 901	△ 23.1

(8) 態様別

態様別 \ 区分		件 数				死 者				負 傷 者			
		令 6 年	前 年	増減数	増減率(%)	令 6 年	前 年	増減数	増減率(%)	令 6 年	前 年	増減数	増減率(%)
人 対 二 輪		3	8	△ 5	△ 62.5		1	△ 1	△ 100.0	3	7	△ 4	△ 57.1
人 対 車		239	262	△ 23	△ 8.8	15	11	4	36.4	226	256	△ 30	△ 11.7
自 転 車 対 二 輪		3	6	△ 3	△ 50.0					3	6	△ 3	△ 50.0
自 転 車 対 車		257	380	△ 123	△ 32.4	1	2	△ 1	△ 50.0	261	385	△ 124	△ 32.2
自 転 車 対 自 転 車		4	3	1	33.3					4	3	1	33.3
自 転 車 対 人		5	6	△ 1	△ 16.7					5	6	△ 1	△ 16.7
二 輪 対 二 輪		2	3	△ 1	△ 33.3					2	4	△ 2	△ 50.0
二 輪 対 車		167	217	△ 50	△ 23.0		2	△ 2	△ 100.0	180	221	△ 41	△ 18.6
車 対 車		1,933	2,471	△ 538	△ 21.8	6	7	△ 1	△ 14.3	2,247	2,880	△ 633	△ 22.0
単 独	自 転 車	2	10	△ 8	△ 80.0	2		2			10	△ 10	△ 100.0
	二 輪	19	18	1	5.6	3	1	2	200.0	16	17	△ 1	△ 5.9
	車	61	83	△ 22	△ 26.5	11	5	6	120.0	53	91	△ 38	△ 41.8
踏 切	人	1		1		1		1					
	自 転 車												
	二 輪												
	車		2	△ 2	△ 100.0		1	△ 1	△ 100.0		1	△ 1	△ 100.0
不 明		7	19	△ 12	△ 63.2					7	21	△ 14	△ 66.7
合 計		2,703	3,488	△ 785	△ 22.5	39	30	9	30.0	3,007	3,908	△ 901	△ 23.1

(9) 特殊な事故の発生状況

ア. 事故内容

種類 \ 区分		件 数	死 者	負 傷 者
特 殊 事 故	共 同 危 険 行 為			
	ス リ ッ プ	4		4
	ひ き 逃 げ	26	1	28
	無 申 告	5		5
	多 重 衝 突	289	9	436
	左 折 卷 込 み	4		4
	荷 崩 れ	1		1
	自 然 発 車	1		1
	妨 害 運 転			
	車 両 火 災			
該 当 な し		2,373	29	2,528
合 計		2,703	39	3,007

イ. 当事者内容

種類		区分	件 数	死 者	負傷者
特 殊 事 故	薬 物 影 響				
	て ん か ん		1	0	3
	心 臓 マ ヒ				
	脳 血 管 障 害				
	発 作 ・ 急 病 そ の 他				
	身 体 障 が い 者		3	0	3
	緊 急 車 緊 急 用 務 中				
該 当 な し			2,699	39	3,001
合 計			2,703	39	3,007

(10) 死傷者の性別状況

区 分 性 別	死者	負傷者		
		重 傷	軽 傷	小 計
男	20	126	1,420	1,546
女	19	107	1,354	1,461
合 計	39	233	2,774	3,007

(11) 死傷時の状態

区 分 状 態		死者	負傷者		
			重 傷	軽 傷	小 計
運 転 中	車	15	51	2,022	2,073
	二 輪 車	3	57	115	172
	自 転 車	3	33	232	265
	そ の 他	0	0	0	0
同 乗 中	車	2	29	214	243
	二 輪 車	0	2	2	4
	自 転 車	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
歩 行 中		16	61	189	250
合 計		39	233	2,774	3,007

(12) 事故現場の交通安全施設、交通規制等の状況

ア. 信号機の点灯状況

区 分		件 数	死 者	負傷者
信号機あり	点 灯	704	4	786
	点 滅	40	1	49
対 象 外		1,959	34	2,172
合 計		2,703	39	3,007

イ. 中央分離帯施設等の状況

区 分		件 数	死 者	負傷者
中 央 分 離 帯		257	1	308
中央線	高 輝 度 標 示	8	0	8
	チャッターハマー等	18	1	18
	ポストコーン	42	2	46
	ペ イ ン ト	1,529	17	1,709
中 央 分 離 な し		633	17	687
そ の 他		216	1	231
合 計		2,703	39	3,007

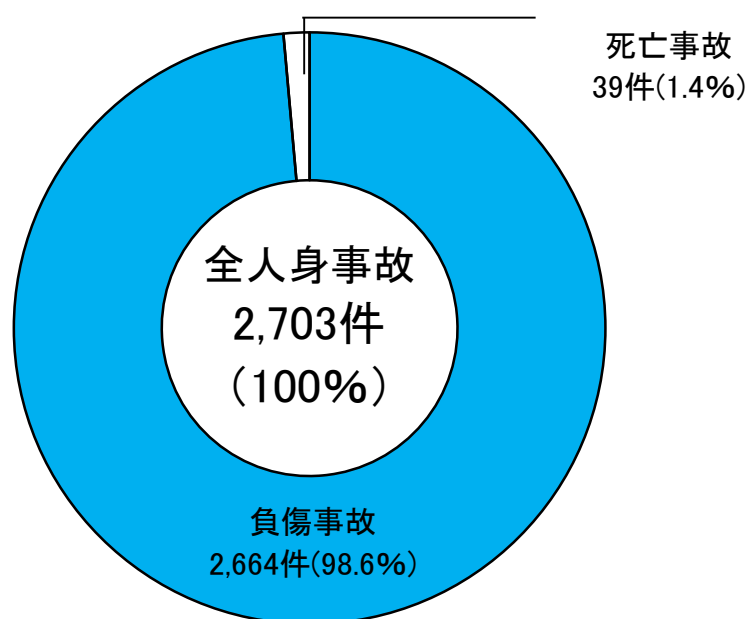
ウ. 歩車道等の区分状況

区 分		件 数	死 者	負傷者
区分あり	防 護 柵 等	90	1	100
	縁石・ブロック等	1,762	20	1,980
	路 側 帯	358	2	397
区 分 な し		493	16	530
合 計		2,703	39	3,007

エ. 速度規制状況

区 分		件 数	死 者	負傷者
20 km /h 以 下		12	0	13
30 km /h 以 下		83	1	89
40 km /h 以 下		934	8	1,030
50 km /h 以 下		457	11	524
60 km /h 以 下		93	0	114
70 km /h 以 下		8	2	9
80 km /h 以 下		9	0	12
100 km /h	以 下	3	0	4
	超 過			
指定の速度規制なし		1,074	13	1,186
対 象 外 当 事 者		30	4	26
合 計		2,703	39	3,007

6. 死亡事故【39件 39人（前年比 +9件 +9人）】



特 徴

- 年代別死者数は、高齢者が最も多い。
 - ・ 高齢者 24人（全死者数の61.5% 前年比 +6人）
 - ・ 50歳代 5人（全死者数の12.8% 前年比 ±0人）
- 状態別死者数は、歩行者、四輪運転者が多い。
 - ・ 歩行者 16人（全死者数の41.0% 前年比 +4人）
 - ・ 四輪運転者 15人（全死者数の38.5% 前年比 +3人）
- 昼間及び夜間の死亡事故は、ともに増加した。
 - ・ 昼間 発生21件 死者21人（全死亡事故件数の53.8% 前年比 +3件 +3人）
 - ・ 夜間 発生18件 死者18人（全死亡事故件数の46.2% 前年比 +6件 +6人）
- 道路形状別では、直線道路が最も多い。
 - ・ 直線道路 発生16件 死者16人（全死亡事故件数の41.0% 前年比 +5人）
- 原因別では、前方不注意、動静不注視、安全不確認によるものが多い。
 - ・ 発生12件 死者12人（全死亡事故件数の30.8% 前年比 ±0件 ±0人）

6. 死亡事故

(1) 第一当事者の原因（違反）別、年別推移

年 別 原因（違反）別		平 27 (件) 人	平 28 (件) 人	平 29 (件) 人	平 30 (件) 人	令 元 (件) 人	令 2 (件) 人	令 3 (件) 人	令 4 (件) 人	令 5 (件) 人	令 6 (件) 人
車 両 側 の 原 因 （ 違 反 ）	信 号 無 視	(1) 1	(1) 1	(1) 1		(1) 1			(1) 1	(2) 2	
	右 側 通 行				(1) 2	(1) 1			(1) 1	(1) 1	(3) 3
	最 高 速 度 違 反	(2) 2	(2) 2				(2) 2		(1) 1		(1) 1
	後 退 禁 止 違 反										
	横 断 ・ 転 回 違 反								(1) 1		
	追 越 方 法 違 反	(1) 1									
	踏 切 不 停 止 等	(1) 2								(1) 1	
	右 左 折 違 反										
	一 時 不 停 止			(3) 3		(2) 2	(1) 1	(1) 1		(1) 1	
	横断歩行者妨害等	(4) 4	(4) 4		(5) 5	(1) 1	(4) 4	(3) 3	(2) 2	(1) 1	(4) 4
	横断自転車妨害等	(1) 1									
	徐 行 違 反	(1) 1									
	酒 酔 い 運 転	(1) 1	(1) 1	(3) 3	(2) 2		(2) 2	(2) 2			
	過 労 運 転	(1) 1									
	ハンドル・ブレーキ 操作不適	(6) 6	(8) 8	(2) 2	(4) 4	(2) 2	(1) 1	(2) 2			(2) 2
	脇 見 等	(22) 22	(17) 17	(17) 17	(10) 10	(19) 19	(10) 11	(8) 8	(10) 10	(8) 8	(10) 10
人 側 の 原 因 （ 違 反 ）	安 全 不 確 認	(3) 3		(3) 3	(1) 1	(3) 3	(1) 1	(1) 1	(3) 3	(4) 4	(2) 2
	安 全 速 度 違 反	(2) 2	(1) 1	(2) 2							
	その他の安全運転義務違反				(1) 2		(3) 3				(1) 1
	その他の（不明を含む）	(4) 5	(10) 10	(11) 11	(7) 7	(10) 10	(10) 10	(8) 9	(13) 13	(12) 12	(14) 14
	小 計	(50) 52	(44) 44	(42) 42	(31) 33	(39) 39	(34) 35	(25) 26	(32) 32	(30) 30	(15) 37
合 計	信 号 無 視		(1) 1				(1) 1	(3) 3			(1) 1
	飛 出 し										
	めいてい・はいかい										
	そ の 他				(1) 1			(1) 1			(1) 1
	小 計		(1) 1		(1) 1		(1) 1	(4) 4			(1) 2
合 計		(50) 52	(45) 45	(42) 42	(32) 34	(39) 39	(35) 36	(29) 30	(32) 32	(30) 30	(39) 39

(2) 路線別、年別推移

年 別		平 27	平 28	平 29	平 30	令 元	令 2	令 3	令 4	令 5	令 6
路線別		(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人
高 速 道 路・自 専 道		(1) 1	(1) 1	(3) 3	(1) 1	(1) 1			(1) 1		(2) 2
一 般 国 道	10 号	(3) 3	(6) 6	(5) 5	(2) 3	(3) 3	(3) 3	(2) 2	(3) 3	(5) 5	(5) 5
	218 号	(1) 1	(1) 1				(1) 1	(1) 1	(1) 1		
	219 号	(1) 1				(1) 1		(1) 1		(1) 1	
	220 号	(1) 1	(3) 3		(1) 1	(4) 4		(1) 1			
	221 号	(1) 1				(4) 4	(1) 1	(1) 1	(1) 1		
	222 号	(1) 1	(3) 3	(1) 1				(1) 1		(1) 1	(1) 1
	223 号			(1) 1					(1) 1		
	265 号		(1) 1	(1) 1						(1) 1	
	268 号	(3) 3		(1) 1	(1) 1			(1) 1	(3) 3		(2) 2
	269 号	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(2) 2	(1) 1		(2) 2		(2) 2	(3) 3
	325 号						(1) 1				(1) 1
	326 号										
	327 号	(2) 2	(1) 1		(1) 1			(1) 1		(1) 1	
	388 号				(1) 1			(2) 2		(2) 2	
	446 号										
	447 号			(1) 1							
	448 号										
	503 号										
	小 計	(14) 14	(16) 16	(11) 11	(8) 9	(13) 13	(6) 6	(13) 13	(9) 9	(9) 9	(14) 14
地 方 道	県 道	(16) 17	(11) 11	(12) 12	(10) 11	(6) 6	(10) 11	(6) 7	(8) 8	(7) 7	(6) 6
	市 町 村 道	(19) 20	(10) 10	(15) 15	(11) 11	(16) 16	(14) 14	(7) 7	(11) 11	(9) 9	(17) 17
	小 計	(35) 37	(21) 21	(27) 27	(21) 22	(22) 22	(24) 25	(13) 14	(19) 19	(19) 19	(23) 23
そ の 他			(7) 7	(1) 1	(2) 2	(3) 3	(5) 5	(3) 3	(3) 3	(1) 1	(2) 2
合 計		(50) 52	(45) 45	(42) 42	(32) 34	(39) 39	(35) 36	(29) 30	(32) 32	(30) 30	(39) 39

(3) 道路形状別、年別推移

年 別		平 27	平 28	平 29	平 30	令 元	令 2	令 3	令 4	令 5	令 6
道路形状別		(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人
交 差 点		(12) 12	(12) 12	(12) 12	(12) 12	(12) 12	(10) 10	(13) 13	(8) 8	(7) 7	(6) 6
交 差 点 付 近		(7) 8	(4) 4	(4) 4	(2) 2	(5) 5	(4) 4	(3) 4	(4) 4		(7) 7
単 路	ト ン ネ ル		(1) 1							(1) 1	(1) 1
	カ ー プ	(11) 11	(13) 13	(9) 9	(6) 8	(7) 7	(7) 8	(5) 5	(9) 9	(8) 8	(6) 6
	直 線	(19) 19	(13) 13	(15) 15	(8) 8	(14) 14	(11) 11	(6) 6	(8) 8	(11) 11	(16) 16
	橋				(2) 2				(2) 2	(1) 1	(1) 1
踏 切		(1) 2		(1) 1	(1) 1			(1) 1		(1) 1	(1) 1
そ の 他			(2) 2	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(3) 3	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1
合 計		(50) 52	(45) 45	(42) 42	(32) 34	(39) 39	(35) 36	(29) 30	(32) 32	(30) 30	(39) 39

(4) 第一当事者の車種別、年別推移

年 別		平 26	平 27	平 28	平 29	平 30	令 元	令 2	令 3	令 4	令 5	令 6
車種別		(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人	(件) 人
乗 用 車	大 型				(1) 1			(1) 1				
	中 型											
	準 中 型											
	普 通	(12) 12	(9) 9	(7) 7	(14) 14	(10) 10	(13) 13	(6) 7	(8) 9	(9) 9	(7) 7	(9) 9
	軽	(15) 16	(12) 13	(15) 15	(6) 6	(17) 18	(15) 15	(13) 13	(9) 9	(8) 8	(11) 11	(13) 13
貨 物 車	大 型		(2) 2		(4) 4				(1) 1	(1) 1		(1) 1
	中 型	(1) 1	(1) 1	(2) 2	(1) 1	(2) 3	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1		(2) 2
	準 中 型									(1) 1	(1) 1	
	普 通	(3) 3	(1) 1	(6) 6	(1) 1		(1) 1	(1) 1		(1) 1	(1) 1	(2) 2
	軽	(9) 9	(14) 15	(6) 6	(9) 9	(2) 2	(3) 3	(7) 7	(3) 3	(5) 5	(2) 2	(5) 5
二 輪 車	小 型	(1) 1	(1) 1					(2) 2		(1) 1	(3) 3	(1) 1
	軽	(1) 1	(2) 2						(1) 1			
	原 二	(1) 1	(1) 1	(1) 1			(1) 1			(1) 1	(1) 1	(1) 1
	原 一	(2) 2	(4) 4	(2) 2	(3) 3		(1) 1	(1) 1		(2) 2		(1) 1
特 殊 車	大 型	(1) 1		(1) 1			(3) 3	(1) 1	(1) 1			
	小 型											
	農 耕 用								(1) 1	(1) 1	(2) 2	
自 転 車		(1) 1	(3) 3	(4) 4	(2) 2		(1) 1	(1) 1		(1) 1	(2) 2	(2) 2
歩 行 者		(1) 1		(1) 1	(1) 1	(1) 1		(1) 1	(4) 4			(2) 2
そ の 他												
合 計		(48) 49	(50) 52	(45) 45	(42) 42	(32) 34	(39) 39	(35) 36	(29) 30	(32) 32	(30) 30	(39) 39

(5) 死者の状態別、年別推移 (人)

年 別		平	平	平	平	平	令	令	令	令	令	令
状 態 別		26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	6
大型車	運転中				3	1				1		0
	同乗中											0
中型車	運転中				1	1						1
	同乗中											0
準中型車	運転中								1		1	0
	同乗中											0
普通車	運転中	8	3	4	3	2	5		1	2	2	4
	同乗中	2		3	2		1	1	2	1		1
軽	運転中	11	7	11	7	10	4	15	5	6	7	10
	同乗中	2	1	3	1	2	4	1			1	1
特殊車	運転中	1					2		1	1	2	0
	同乗中			1								0
二 輪 車	小型	運転中	2	1	1		1	2	2	3	1	1
		同乗中									1	0
	軽	運転中	1	1		1		1	2			0
		同乗中										0
	原二	運転中	1	1	1			1			1	1
		同乗中										0
	原一	運転中	2	8	2	2		1	1	1	2	1
		同乗中										0
リヤカーなど												0
自 転 車		3	5	5	6	1	3	3	1	2	2	3
歩行者・その他		16	25	14	16	16	16	13	14	14	12	16
合 計		49	52	45	42	34	39	36	30	32	30	39

(6) 類型別、年別推移(人)

年 別 類 型 別		平 27	平 28	平 29	平 30	令 元	令 2	令 3	令 4	令 5	令 6
人 対 車	横断歩道横断中	4	5		4	1	5	5	2	1	5
	その他の横断中	14	7	6	7	12	6	4	4	3	6
	その他の	8	2	9	4	3	2	3	8	8	4
自転車 対 車	出 合 頭	1	2	4	1	1	2	1	2	1	
	右 折 中										
	その他の	1	1	1		1				1	1
車 対 車	正 面 衝 突	5	7	4	8	2	2	3	3	6	4
	追 突	1	1	1		2	1	3	2		1
	追 越 ・ 追 抜 時	2									
	その他の	7	5	3	2	6	2	7	2	3	1
車 単 独	転倒・路外逸脱	6	8	1		6	5	2	2	2	6
	駐車車両衝突			1						1	
	その他物件衝突等	1	7	11	7	5	11	1	6	3	10
踏 切	人			1	1			1			1
	自 転 車										
	車	2								1	
そ の 他									1		
合 計		52	45	42	34	39	36	30	32	30	39

(7) 第一当事者の年代別、年別推移 (件)

年代別 年別	令 2			令 3			令 4			令 5			令 6		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
幼 児															
小 学 生															
中 学 生															
高 校 生										1		1			
一 般 少 年	2		2										1	1	2
20 ～ 24 歳	1	1	2	2		2	2		2	1	1	2	3	5	8
25 ～ 29 歳		1	1	2		2	1		1		1	1	2		2
30 歳 代	1	1	2	1	1	2	2		2	2	1	3	1	1	2
40 歳 代	3	1	4	3	2	5	8	3	11	2		2	2	1	3
50 歳 代	3	1	4	3	2	5	2	1	3	4	2	6	5	1	6
60 ～ 64 歳	2		2	3	1	4		1	1				2	1	3
65 歳 以 上	12	6	18	5	4	9	10	2	12	12	3	15	8	5	13
(うち75歳以上)	(4)	(4)	(8)	(3)	(3)	(6)	(4)		(4)	(9)	(2)	(11)	(4)	(3)	(7)
不 明															
合 計	24	11	35	19	10	29	25	7	32	22	8	30	24	15	39

(8) 死者の年代別、年別推移 (人)

年代別 年別	令 2			令 3			令 4			令 5			令 6		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
幼 児											1	1		1	1
小 学 生							1		1						
中 学 生															
高 校 生															
一 般 少 年	1		1	1		1	1		1						
20 ～ 24 歳				1	1	2	1		1		2	2	1	2	3
25 ～ 29 歳													1		1
30 歳 代				1		1				2		2	3		3
40 歳 代	1	1	2	2		2	4	2	6	2		2			
50 歳 代	1		1	1	2	3	2	1	3	2	3	5	4	1	5
60 ～ 64 歳	2		2	3		3	1	1	2				2		2
65 歳 以 上	15	15	30	6	12	18	12	6	18	13	5	18	9	15	24
(うち75歳以上)	(9)	(15)	(24)	(3)	(11)	(14)	(6)	(5)	(11)	(10)	(4)	(14)	(5)	(9)	(14)
合 計	20	16	36	15	15	30	22	10	32	19	11	30	20	19	39

(9) 第一当事者の運転経験年数別、年別推移 (件)

経験別 年 別	平 27	平 28	平 29	平 30	令 元	令 2	令 3	令 4	令 5	令 6
1 年 未 満	1	2	1		1	1	1		1	2
2 年 未 満				1		2	1	2	2	1
3 年 未 満	2				1	1				4
4 年 未 満	2	2	4		1					1
5 年 未 満	2	2		1	1			1	1	1
10 年 未 満	3	2	3	2	1	2	3	3	1	1
10 年 以 上	36	32	31	27	31	27	18	25	22	25
無 免 許	1				2		2		1	
自 転 車	3	4	2			1		1		2
歩行者・その他		1	1	1	1	1	4		2	2
不 明										
合 計	49	58	48	32	39	35	29	32	30	39

(10) 時間別、年別推移 (人)

年 別 時間別	平 27	平 28	平 29	平 30	令 元	令 2	令 3	令 4	令 5	令 6
00 ～ 01	2	1	5		2			1		1
01 ～ 02		2			3			1	4	2
02 ～ 03		1	3	2		1		3	3	1
03 ～ 04			1	1	1		1			
04 ～ 05							1			1
05 ～ 06	2		3	6	1	2	1	3	2	3
06 ～ 07	2		3	2	1	1	1			
07 ～ 08	2	3	4	3			2	2	1	2
08 ～ 09	2	3	1	2	1	1	1	1	1	1
09 ～ 10	4	2	3	1	3	3	1	1	4	1
10 ～ 11	4	2	2		1		2	2	3	2
11 ～ 12	1	2		2	1	3	2	1	3	1
12 ～ 13	2	1	1	2	2	1	2	2	1	2
13 ～ 14	3	2	3		2	3		1		1
14 ～ 15	5	2	1	3	1	3	2	2	2	2
15 ～ 16	3	5	1	1	2	4	1		1	6
16 ～ 17	1	3	1		1	3	1	3	2	2
17 ～ 18	4	5	1	4	2	1	3	1		1
18 ～ 19	3	5	3	2	9	6	5	2	1	2
19 ～ 20	8	2	2	1	2		1	4	1	2
20 ～ 21	2	1	1	2	1			1		2
21 ～ 22	1		2		1	2			1	2
22 ～ 23		1	1		1	1	2	1		1
23 ～ 24	1	2			1	1	1			1
合 計	52	45	42	34	39	36	30	32	30	39

(11) 昼夜別、年別推移

年別		平	平	平	平	平	令	令	令	令	令
区分		27	28	29	30	元	2	3	4	5	6
昼	件	27	28	20	17	18	24	15	15	18	21
	%	54.0	62.2	47.6	53.1	46.2	68.6	51.7	46.9	60.0	53.8
	人	29	28	20	18	18	25	15	15	18	21
	%	55.8	62.2	47.6	52.9	46.2	69.4	50.0	46.9	60.0	53.8
夜	件	23	17	22	15	21	11	14	17	12	18
	%	46.0	37.8	52.4	46.9	53.8	31.4	48.3	53.1	40.0	46.2
	人	23	17	22	16	21	11	15	17	12	18
	%	44.2	37.8	52.4	47.1	53.8	30.6	50.0	53.1	40.0	46.2

(12) 第一当事者の通行目的別、年別推移（件）

年別 通行目的別		平 27	平 28	平 29	平 30	令 元	令 2	令 3	令 4	令 5	令 6
業 務	職 業 運 転	4	5	7	1	2	3	2	3	1	5
	業 務 目 的	8	6	4	3	1	3	3	4	5	4
通 勤・通 学（園） 等	出 勤	2	2	3	4	2		3	4		2
	退 社（帰 宅）	9	5	4	2	4	1	3	2	4	5
	登 校	1									
	学 業 中										
	下 校					1					
私 用	観 光	5		4	3	5	4	1	1	2	2
	送 迎	2	3	1		4	3	2		1	
	ド ラ イ ブ	3	1	1		1	1		2	1	
	散 歩 （自転車を含む）		2	1	1						
	買 物	4	5	5	4	4	4	3	4	5	4
	訪 問	3	6	4	5	5	6	5	5	3	5
	飲 食		3	1	2	4	1	2	1		3
	通 院	1	1	1	1			1	1	1	
	帰 省				1	1			3		1
	そ の 他	4	3	3	4	3	1	1		2	3
不 明 ・ 対 象 外 当 事 者		4	3	3	1	2	8	3	2	5	5
合 計		50	45	42	32	39	35	29	32	30	39

(13) 車道幅員別、年別推移（件）

年別 車道幅員別			平	平	平	平	令	令	令	令	令	令
			27	28	29	30	元	2	3	4	5	6
単 路 （交 差 点 付 近・踏 切 含 む）	3.5	m 未 満	3	5	2		2	1	1	2	1	2
	3.5	m 以 上	5		5		3	2	1	2	3	5
	5.5	m 以 上	20	19	17	17	13	14	9	12	14	17
	9.0	m 以 上	6	4	2	2	5	3	2	4	3	6
	13.0	m 以 上	4	2	3		2	1	2	3	1	1
	19.5	m 以 上		1			1	1				1
交 差 点	小 （5.5m 未 満）	小	2	1	2	3	2	1	2	1		1
		中		2	1	2	4	1	2	1		3
		大	1								1	
	中 （5.5m 以 上）	小	1	1		3	4	2	5	1	2	2
		中	6	6	8	3	1	4	4	4	2	
		大		1							1	
	大 （13m 以 上）	小				1	1					
		中	1		1			1		1	1	
		大	1	1				1				
そ の 他				2	1	1	1	3	1	1	1	1
合 計			50	45	42	32	39	35	29	32	30	39

(14) 市町村別死亡事故「0」の記録（ただし、昭和41年1月1日以降）

区分		死亡事故「0」の期間	日 数	備 考
署別	市町村別			
宮崎北・宮崎南・高 岡	宮 崎 市	H30.3.16 ～ H30.11.17	247	
日 南	日 南 市	R4.4.26 ～ R6.7.31	828	
串 間	串 間 市	H19.1.24 ～ H22.7.25	1,279	
都 城	都 城 市	H19.10.26 ～ H20.9.19	330	
	三 股 町	R3.2.13 ～ R6.12.31	1,418	
小 林	小 林 市	H26.4.9 ～ H27.11.2	573	
	高 原 町	H29.5.12 ～ R4.8.28	1,935	
えびの	え び の 市	H20.6.29 ～ H25.11.19	1,970	
高 岡	国 富 町	H29.2.19 ～ R3.1.16	1,428	
	綾 町	H22.5.5 ～ H28.9.8	2,319	
西 都	西 都 市	H23.5.1 ～ H25.9.19	873	
	西 米 良 村	H14.7.26 ～ H27.4.29	4,661	
高 鍋	高 鍋 町	H15.8.29 ～ H18.11.9	1,169	
	新 富 町	R2.3.21 ～ R6.12.31	1,747	
	川 南 町	H28.6.26 ～ H30.7.15	750	
	都 農 町	H27.11.28 ～ R2.6.8	1,655	
	木 城 町	H21.11.6 ～ R6.12.31	5,535	
日 向	日 向 市	H21.7.27 ～ H23.4.30	643	
	門 川 町	R2.10.19 ～ R6.12.31	1,535	
	諸 塚 村	H21.11.14 ～ H28.8.5	2,457	
	椎 葉 村	H16.1.12 ～ H25.12.19	3,630	
	美 郷 町	H19.1.27 ～ H24.8.7	2,020	
延 岡	延 岡 市	R5.1.18 ～ R5.12.16	333	
高千穂	高 千 穂 町	H28.12.30 ～ R2.10.31	1,402	
	日 之 影 町	H28.11.4 ～ R3.9.2	1,764	
	五ヶ瀬 町	H25.5.1 ～ R4.11.21	3,492	

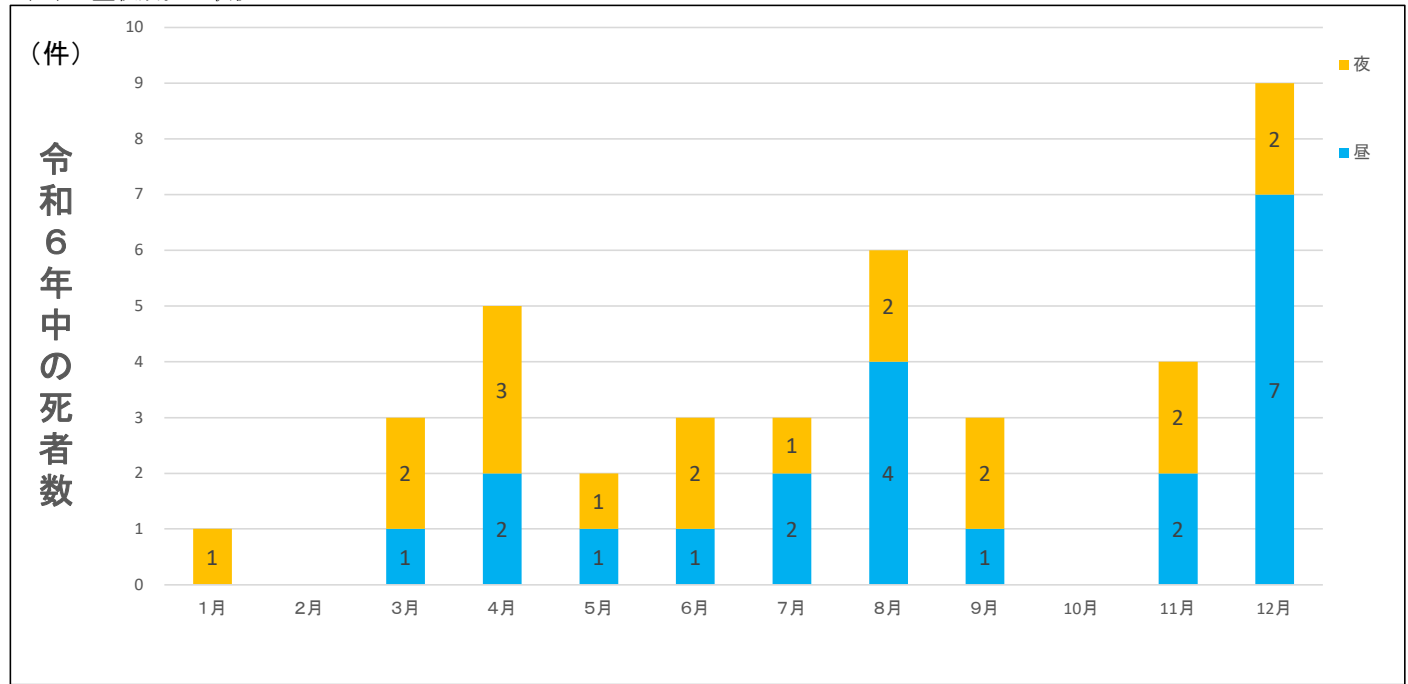
注1) 市町村の数は、令和6年1月1日現在

注2) 高速道路における発生を含む。

(15) 警察署(隊)別死亡事故「0」の記録(ただし、昭和41年1月1日以降)

内容 署(隊)別	期 間	日 数	備 考
宮崎北	H25. 10. 8 ~ H26. 12. 19	438 日	
宮崎南	H29. 10. 16 ~ H30. 11. 17	398 日	
日 南	R 4. 4. 26 ~ R 6. 12. 31	981 日	
串 間	H19. 1. 24 ~ H22. 7. 25	1,279 日	
都 城	H29. 2. 3 ~ H29. 12. 20	321 日	
小 林	H26. 4. 10 ~ H27. 11. 2	572 日	
えびの	H20. 6. 29 ~ H25. 11. 19	1,970 日	
高 岡	R 3. 1. 18 ~ R 5. 5. 27	860 日	
西 都	H23. 5. 1 ~ H25. 9. 19	873 日	
高 鍋	R2. 11. 29 ~ R3. 12. 10	377 日	
日 向	H30. 1. 6 ~ H30. 12. 19	348 日	
延 岡	R 4. 1. 19 ~ R 5. 7. 12	540 日	
高千穂	H28. 12. 30 ~ R2. 10. 31	1,402 日	
高速隊	S51. 3. 4 ~ S56. 10. 30 (ただし、部分開通時)	2,068 日	
	R1. 5. 6 ~ R4. 11. 8	1,283 日	

(16) 昼夜別発生状況



月 別		1 月		2 月		3 月		4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10 月		11 月		12 月		計		合 計	
年 別	件 人	昼	夜	昼	夜	昼	夜	昼	夜	昼	夜	昼	夜	昼	夜	昼	夜	昼	夜	昼	夜	昼	夜	昼	夜	昼	夜		
令 2 年	件		2	3	2		2	4	1	2	1	1	1	2		3		1		3		3		2	2	24	11	35	
																										(68.6)	(31.4)		
年	人		2	3	2		2	4	1	2	1	1	1	2		3		1		3		4		2	2	25	11	36	
																										(69.4)	(30.6)		
令 3 年	件	1		2	1		1	1	1	1	1					3		3	2		2	1	3	3	3	15	14	29	
																										(51.7)	(48.3)		
年	人	1		2	1		1	1	1	1	1					3		3	2		2	1	3	3	4	15	15	30	
																										(50.0)	(50.0)		
令 4 年	件	1	4		2			2	2		1	1		1		3	3	1	1	1	2	3	2	2		15	17	32	
																										(46.9)	(53.1)		
年	人	1	4		2			2	2		1	1		1		3	3	1	1	1	2	3	2	2		15	17	32	
																										(46.9)	(53.1)		
令 5 年	件	2		2	2	2		3	1		1	1		2	2	1	2		1	2	1	2	1	1	1	1	18	12	30
																										(60.0)	(40.0)		
年	人	2		2	2	2		3	1		1	1		2	2	1	2		1	2	1	2	1	1	1	1	18	12	30
																										(60.0)	(40.0)		
令 6 年	件	0	1	0	0	1	2	2	3	1	1	1	2	2	1	4	2	1	2	0	0	2	2	7	2	21	18	39	
																										(53.8)	(46.2)		
年	人	0	1	0	0	1	2	2	3	1	1	1	2	2	1	4	2	1	2	0	0	2	2	7	2	21	18	39	
																										(53.8)	(46.2)		

(17) 第一当事者の年代別、死者年代別発生状況

年代別 (一当)	幼	小	中	高	一	20	25	30	40	50	60	65	不	合
	児	学	学	校	般	20	25	30	40	50	60	65	不	合
年代別(死者)	児	生	生	生	年	歳	歳	代	代	代	歳	上	明	計
					2	8	2	2	3	6	3	13		39
幼 児					1									1
小 学 生														
中 学 生														
高校生(高専生を含む)														
一 般 少 年														
20 歳 ～ 24 歳						2	1							3
25 歳 ～ 29 歳						1								1
30 歳 代							1			1	1			3
40 歳 代														
50 歳 代								1		4				5
60 ～ 64 歳									1		1			2
65 歳 以 上					1	3	2	1	2	1	1	13		24
死 者 合 計					2	6	4	2	3	6	3	13		39

注) 太枠内は第一当事者年代別の件数である。

(18) 路線別、類型別発生状況(死者数)

路線別 類型別		高速・ 自専道	一 般 国 道																			地 方 道				合 計
			10 号	218 号	219 号	220 号	221 号	222 号	223 号	265 号	268 号	269 号	325 号	326 号	327 号	388 号	446 号	447 号	448 号	503 号	小 計	県 道	市 町 村 道	そ の 他	小 計	
人 対 車 両 相 互	対 面 通 行 中																									
	背 面 通 行 中																						1		1	1
	横 断 歩 道 横 断 中							1			1										2	2	1		3	5
	横 断 歩 道 付 近 横 断 中		2																		2					2
	横 断 歩 道 橋 付 近 横 断 中																									
	そ の 他 横 断 中											1									1	2	1		3	4
	路 上 遊 戯 中																									
	路 上 作 業 中																									
	路 上 停 止 中																									
	路 上 横 臥																					1	1		2	2
	そ の 他																							1	1	1
車 両 相 互	正 面 衝 突	2	2																		2					4
	追 進 中											1									1					1
	突 其 の 他																									
	出 合 頭		1																		1					1
	追 越 ・ 追 抜 時																									
	す れ 違 い 時																									
	左 折 時																									
	右 折 直 進 時																									
	そ の 他																									
	そ の 他											1									1					1
車 両 相 互	電 柱												1								1	1	1		2	3
	標 識																									
	分 離 帯 ・ 安 全 島										1										1					1
	防 護 柵 等																									
	家 屋 ・ 塀																						1		1	1
	橋 梁 ・ 橋 脚																									
	そ の 他																						1		1	1
	駐 車 車 両																									
	路 外 転 落																						3	1	4	4
	逸 脱 其 の 他																						1		1	1
	独 転 倒																						1		1	1
	そ の 他																						4		4	4
列 車																							1		1	1
合 計		2	5					1			2	3	1								12	6	17	2	25	39

(19) 道路形状別、類型別発生状況（死者数）

道路形状別 類型別		交 差 点	交 差 点 付 近	単 路					踏 切	そ の 他	合 計
				ト ン ネ ル	橋	カー ブ ・ 屈 折	そ の 他	小 計			
人 対 車 両	対 面 通 行 中										
	背 面 通 行 中		1								1
	横 断 歩 道 横 断 中	4					1	1			5
	横 断 歩 道 付 近 横 断 中		2								2
	横 断 歩 道 橋 付 近 横 断 中										
	そ の 他 横 断 中						4	4			4
	路 上 遊 戯 中										
	路 上 作 業 中										
	路 上 停 止 中										
	路 上 横 臥		2								2
	そ の 他									1	1
小 計		4	5				5	5		1	15
車 対 車 両 相 互	正 面 衝 突			1		1	2	4			4
	追 進 行 中		1								1
	突 撃 所 の 他										
	出 合 頭	1									1
	追 越 ・ 追 抜 時										
	す れ 違 い 時										
	左 折 時										
	右 折 時										
	右 折 直 進										
	そ の 他										
	そ の 他						1	1			1
小 計		1	1	1		1	3	5			7
車 対 物 突 単 独	工 電 柱		1			1	1	2			3
	作 標 識										
	物 分離帯・安全島					1		1			1
	防 護 柵 等										
	衝 家 屋 ・ 塀						1	1			1
	橋 梁 ・ 橋 脚										
	そ の 他					1		1			1
	駐 車 車 両										
	路 外 転 落				1		3	4			4
	逸 脱 所 の 他					1		1			1
	転 倒	1									1
そ の 他						1	3	4			4
小 計		1	1		1	5	8	14			16
列 車									1		1
合 計		6	7	1	1	6	16	24	1	1	39

(20) 道路形状別、路線別発生状況(死者数)

道路形状別 路線別		交 差 点	交 差 点 付 近	単 路					踏 切	そ の 他	合 計
				ト ン ネ ル	橋	カ ー ブ ・ 屈 折	そ の 他	小 計			
高 速 ・ 自 専 道				1			1	2			2
一 般 国 道	010 号	1	2			1	1	2			5
	218 号										
	219 号										
	220 号										
	221 号										
	222 号	1									1
	223 号										
	265 号										
	268 号	1				1		1			2
	269 号		1				2	2			3
	325 号					1		1			1
	326 号										
	327 号										
	388 号										
	446 号										
	447 号										
	448 号										
	503 号										
	小 計	3	3			3	3	6			12
地 方 道	県 道	2	1				3	3			6
	市 町 村 道	1	3		1	3	8	12	1		17
	そ の 他						1	1		1	2
	小 計	3	4		1	3	12	16	1	1	25
合 計		6	7	1	1	6	16	24	1	1	39

(21) 第一当事者の原因（違反）別、道路形状別発生状況（死者数）

	道路形状別	交 差 点	交 差 点 付 近	単 路					踏 切	そ の 他	合 計
				ト ン ネ ル	橋	カー ブ ・ 屈 折	そ の 他	小 計			
原因（違反）別	信号無視										
	通行禁止違反										
車 両 の 原 因	通行区分 右側の通行			1		1	1	3			3
	その他の						2	2			2
車 両 の 原 因	車両通行帯違反										
	最高速度違反		1								1
車 両 の 原 因	横断等後退禁止違反										
	禁止違反横断・転回禁止違反										
車 両 の 原 因	車間距離不保持										
	進路変更禁止違反										
車 両 の 原 因	通行妨害（車両等）										
	追越し										
車 両 の 原 因	追越方法違反										
	禁止場所追越し										
車 両 の 原 因	割込み等										
	踏切不停止等										
車 両 の 原 因	右折違反										
	左折違反										
車 両 の 原 因	優先通行妨害等										
	交差点交差道路通行車両	1									1
車 両 の 原 因	安全進行歩行者の										
	義務その他										
車 両 の 原 因	歩行者横断歩行者妨害等	3				1	1				4
	通行妨害（歩行者）										
車 両 の 原 因	横断自転車妨害等										
	徐行										
車 両 の 原 因	交差点の										
	その他の										
車 両 の 原 因	一時不停止										
	駐（停）車違反										
車 両 の 原 因	灯火違反										
	合図不履行等										
車 両 の 原 因	乗車不適										
	積載不適										
車 両 の 原 因	自転車の通行方法違反										
	けん引違反										
車 両 の 原 因	整備不良										
	ハンドル整備不良										
車 両 の 原 因	ブレーキ整備不良										
	走行装置（タイヤ等）整備不良										
車 両 の 原 因	走行装置（タイヤ等）整備不良										
	その他の										
車 両 の 原 因	酒酔い運転										
	過労等										
車 両 の 原 因	覚せい剤・麻薬等使用運転										
	シンナー等使用運転										
車 両 の 原 因	その他の過労・居眠り										
	共同危険行為										
車 両 の 原 因	ハンドル操作不適						1	1			1
	ブレーキ操作不適						1	1			1
車 両 の 原 因	安全確認					1	2	3			3
	前方内在的						2	2			5
車 両 の 原 因	見不注意外在的		3				1	1			2
	等動静不注意		1								
車 両 の 原 因	安全確認		1							1	2
	前・左・右										
車 両 の 原 因	安全確認										
	後方										
車 両 の 原 因	安全確認										
	予測不適										
車 両 の 原 因	その他の						1	1			1
	幼児等通行妨害										
車 両 の 原 因	ドア開放等										
	その他の違反										
車 両 の 原 因	調査不能	1	1		1	4	4	9			11
	小計	5	7	1	1	6	16	24		1	37
車 両 の 原 因	信号無視	1									1
	左側通行										
車 両 の 原 因	通行区分										
	車道通行										
車 両 の 原 因	その他の										
	横断歩道外横断										
車 両 の 原 因	横断歩道外横断										
	斜め横断										
車 両 の 原 因	駐停車車両の直前・直後横断										
	走行車両の直前・直後横断										
車 両 の 原 因	横断禁止場所の横断										
	横断禁止場所の横断										
車 両 の 原 因	幼児のひとりあるき										
	踏切不注意								1		1
車 両 の 原 因	めい・はいかい										
	路上遊戯										
車 両 の 原 因	路上作業										
	飛出し										
車 両 の 原 因	その他の違反										
	調査不能										
車 両 の 原 因	小計	1							1		2
	不明										
車 両 の 原 因	合計	6	7	1	1	6	16	24	1	1	39
	合計										

(22) 第一当事者の年代別、原因（違反）別発生状況（死者数）

[illegible]

(23) 第一当事者の原因（違反）別、時間別発生状況（死者数）

時間別		0 ～ 2	2 ～ 4	4 ～ 6	6 ～ 8	8 ～ 10	10 ～ 12	12 ～ 14	14 ～ 16	16 ～ 18	18 ～ 20	20 ～ 22	22 ～ 24	合 計
車 両 側 の 原 因 （ 違 反 ）	原因（違反）別	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	計
	信号無視													
	通行禁止違反													
	通行区分			1			1	1						3
	右側通行 その他の							1				1		2
	車両通行帯違反													
	最高速度違反	1												1
	横断等禁止違反													
	後退禁止違反													
	横断・転回禁止違反													
	車間距離不保持													
	進路変更禁止違反													
	通行妨害（車両等）													
	追越し													
	追越方法違反													
	禁止場所追越し													
	割込み													
	踏切不停止等													
	右折違反													
	左折違反													
	優先通行妨害等													
	交差点						1							1
	安全													
	進行													
	歩行者													
	義務													
	歩行者				1				1		1	1		4
	横断歩行者妨害等													
	妨害等													
	通行妨害（歩行者）													
	横断													
	自転車妨害等													
	徐行													
	徐行													
	一時不停止													
	駐（停）車違反													
	灯火違反													
	合図不履行等													
	乗車不適													
	積載不適													
	自転車の通行方法違反													
	けん引違反													
	ハンドルの整備不良													
	ブレーキ整備不良													
	走行装置（タイヤ等）整備不良													
	その他													
	酒酔い運転													
	過労等													
	覚せい剤・麻薬等使用運転													
	シンナー等使用運転													
	その他の過労・居眠り													
	共同危険行為													
	ハンドルの操作不適							1						1
	ブレーキ操作不適									1				1
	安全	1							2					3
	運			3										5
	転				1			1						2
	見						1							2
	義務											1		2
	安全不確認													
	後													
	安全													
	予													
	測													
	その他					1								1
	幼児等通行妨害													
	下													
	ア													
	開													
	放													
	その他													
	違													
	反	1	1		2	1		3		1	1	1		11
	調	3	1	4	2	2	3	2	8	2	4	4	2	37
	小													
人 側 の 原 因 （ 違 反 ）	信号無視									1				1
	通行区分													
	左側通行													
	車道通行													
	その他の													
	横断													
	横断歩道外横断													
	斜め横断													
	駐停車車両の直前・直後横断													
	走行車両の直前・直後横断													
	横断禁止場所の横断													
	幼児のひとりあるき													
	踏切不停止等						1							1
	めいてい・はいかい													
	路上遊戯													
	路上作業													
	飛出													
	その他													
	違													
	反													
	調													
	査													
	不													
	合													
	計							1	1					2
	明													
	小													
	計	3	1	4	2	2	3	3	8	3	4	4	2	39

(24) 第一当事者の原因（違反）別、類型別発生状況（死者数）

原因(違反)別		対人対車両										車両相互										車両単独				列	合
		対通面・行背面中	横断歩道	横断歩道近	中その他	作業・路上横断・路上遊戯・停止・	その他	小計	正面衝突	追進行中	突進その他	出合頭	追越・追抜時	すれ違い時	左折時	右折直進	時その他	その他	小計	工作物衝突	路外逸脱	その他	小計				
車	信号無視																										
	通行区分	右側通行						3										3					3				
		その他						1										1	1			1	2				
	車両通行帯違反																										
	最高速度違反				1			1															1				
	横断等	後退禁止違反																									
	禁止違反	横断・転回禁止違反																									
	車間距離不保持																										
	進路変更禁止違反																										
	通行妨害(車両等)																										
	追越し	追越方法違反																									
		禁止場所追越し																									
	割り込み等																										
	踏切不停止等																										
	両	右折違反																									
左折違反																											
優先通行妨害等																											
交差点		交差道路通行車両									1							1					1				
安全		反対方向からの右折車両																									
進行		歩行者																									
義務		その他																									
歩行者		横断歩行者妨害等		4																			4				
妨害等		通行妨害(歩行者)						4																			
の		横断自転車妨害等																									
		徐行																									
		その他																									
原		一時不停止																									
		駐(停)車違反																									
		灯火違反																									
	合図不履行等																										
	乗車不適																										
	積載不適																										
	自転車の通行方法違反																										
	けん引違反																										
	整備	ハンドル整備不良																									
		ブレーキ整備不良																									
		走行装置(タイヤ等)整備不良																									
		その他																									
	達	酒酔い運転																									
		過	覚せい剤・麻薬等使用運転																								
		労働等	シンナー等使用運転																								
共		その他の過労・居眠																									
反		同危険行為																									
		ハンドル操作不適																		1		1	1				
		ブレーキ操作不適																			1	1	1				
		脇見	前方内視	1		1	2	1	5										1			1	3				
		等動	不注意外視							1													5				
安全運		等動	静止不注視							1							1	2					2				
		安全不確認	前・左・右方					1	1	2													2				
			後方																								
		義務	安全速度																								
			予測不適																								
側		その他																				1	1	1			
	幼児等通行妨害																										
	ドア開放等																										
	その他	の違反																									
	調査不能																		4	4	3	11	11				
	小計		1	4	2	4	2	1	14	4	1		1				1	7	6	5	5	16	37				
	人	信号無視																									
		通行区分	左側通行		1					1														1			
			車道通行																								
		横断	その他																								
		横断	横断歩道外横断																								
		の	斜め横断																								
		断	駐停車車両の直前・直後横断																								
			走行車両の直前・直後横断																								
		原	横断禁止場所の横断																								
因		幼児のひとりあるき																									
路		踏切不注意																				1	1				
め		いてい・はいかい																									
(違反)		路上遊戯																									
		路上作業																									

(25) 第一当事者の運転経験別、車種別発生状況（死者数）

運転経験別 車種別		1 年 未 満	2 年 未 満	3 年 未 満	4 年 未 満	5 年 未 満	10 年 未 満	10 年 以 上	免 許 外 無 免 許 等	不 明 ・ 対 象 外 当 事 者	合 計
乗 用 車	大 型										
	中 型										
	準 中 型										
	普 通	1		1				7			9
	軽	1	1	2	1	1		7			13
	ミ ニ カ ー										
貨 物 車	大 型						1				1
	中 型							2			2
	準 中 型										
	普 通			1				1			2
	軽							5			5
特 殊 車	大 型										
	小 型										
二 輪 車	750cc超							1			1
	400cc超～750cc										
	250cc超～400cc										
	軽										
	原 二							1			1
	原 一							1			1
列 車											
自 転 車										2	2
そ の 他 の 軽 車 両											
歩行者・準歩行者										2	2
不明・対象外当事者											
合 計		2	1	4	1	1	1	25		4	39

(26) 第一当事者の車種別、直前速度別発生状況（死者数）

直前速度別 車種別		停止	10 km/h 以下	20 km/h 以下	30 km/h 以下	40 km/h 以下	50 km/h 以下	60 km/h 以下	70 km/h 以下	80 km/h 以下	90 km/h 以下	100 km/h 以下	120 km/h 以下	140 km/h 以下	160 km/h 以下	161 km/h 以上	不明・ 対象外 当事者	合 計
乗 用 車	大 型																	
	中 型																	
	準 中 型																	
	普 通		1	1		2	2	1		2								9
	軽				1	3	1	1	1								6	13
	ミニカー																	
貨 物 車	大 型		1															1
	中 型																2	2
	準 中 型																	
	普 通							1		1								2
	軽		2			1		2										5
特 殊 車	大 型																	
	小 型																	
二 輪 車	750cc超																1	1
	400cc超～750cc																	
	250cc超～400cc																	
	軽																	
	原 二						1											1
	原 一			1														1
列 車																		
自 転 車																	2	2
その他の軽車両																		
歩行者・準歩行者																	2	2
不明・対象外当事者																		
合 計			4	2	1	6	4	5	1	3							13	39

(27) 第一当事者の年代別、運転経験別発生状況（死者数）

年 代 別 運転経験別	幼 児	小 学 生	中 学 生	高 校 生	一 般 少 年	20 〜 24 歳	25 〜 29 歳	30 〜 34 歳	35 〜 39 歳	40 〜 44 歳	45 〜 49 歳	50 〜 54 歳	55 〜 59 歳	60 〜 64 歳	65 〜 69 歳	70 歳 以 上	不 明	合 計
1 年 未 満					2													2
2 年 未 満						1												1
3 年 未 満						4												4
4 年 未 満						1												1
5 年 未 満						1												1
10 年 未 満							1											1
10 年 以 上							1	1	1	2	1	1	3	3	4	8		25
免 許 外 ・ 無 免 許 等																		
不 明 ・ 対 象 外 当 事 者						1						1	1			1		4
合 計					2	8	2	1	1	2	1	2	4	3	4	9		39

(28) 第一当事者の年代別、類型別発生状況（死者数）

年 代 別		幼	小	中	高	一	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	不	合
類 型 別		児	学	学	校	般	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	歳	明	計
人 対 車 両	対 面 通 行 中																		
	背 面 通 行 中					1													1
	横 断 歩 道 横 断 中						1	1			1					1	1		5
	横断歩道付近横断中						1							1					2
	横断歩道橋付近横断中																		
	そ の 他 横 断 中						1			1	1				1				4
	路 上 遊 戯 中																		
	路 上 作 業 中																		
	路 上 停 止 中																		
	路 上 横 臥											1			1				2
車 両 相 互	そ の 他							1											1
	正 面 衝 突					1			1				1	1					4
	追 進 中						1												1
	突 っ 走																		
	出 合 頭																1		1
	追 越 ・ 追 抜 時																		
	す れ 違 い 時																		
	左 折 時																		
	右 折 時																		
	そ の 他													1					1
車 両 単 独	電 柱						1										2		3
	標 識																		
	分 離 帯 ・ 安 全 島						1												1
	防 護 柵 等																		
	家 屋 ・ 塀						1												1
	橋 梁 ・ 橋 脚																		
	そ の 他																1		1
	駐 車 車 両																		
	路 外 転 落												1		1		2		4
	逸 脱															1			1
列	転 倒													1					1
	そ の 他															2	2		4
合 計						2	8	2	1	1	2	1	2	4	3	4	9		39

(29) 第一当事者の年代別、用途別発生状況（死者数）

年 代 別		幼	小	中	高	一	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	不	合
用 途 別		児	学	学	学	般	少	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	明	計
事業用	路 線 バ ス																		
	貸 切 バ ス																		
	タクシー・ハイヤー	法 人												1					1
		個 人																	
	その他	乗 用																	
		貨 物						1	1					1					3
	小 計							1	1					2					4
自家用	レ ン タ カ ー																		
	ス ク ー ル バ ス																		
	代行運転	顧客車																	
		業務車																	
	そ の 他	乗 用				2	6	1		1	1	1	1		2	2	7		24
		貨 物					1			1			1	1	1	2	1		7
	小 計					2	7	1		1	2	1	1	1	3	4	8		31
不明・対象外当事者							1						1	1			1		4
合 計						2	8	2	1	1	2	1	2	4	3	4	9		39

(30) 第一当事者の年代別、通行目的別発生状況（死者数）

年代別 通行目的別	幼	小	中	高	一	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	不	合
	児	学	学	学	般	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	歳	明	計
職業業務							1	1					2		1			5
業務目的										2				1	1			4
通勤							1							1				2
通勤退社（帰宅）						2							1	1	1			5
通学（園）等																		
登校																		
学業中																		
下校																		
私						2												2
観光																		
ドライブ																		
送迎																		
買物									1							3		4
訪問					1	1										3		5
飲食											1	1	1					3
通院																		
帰省					1													1
その他						1										2		3
不明・対象外当事者						2						1			1	1		5
合計					2	8	2	1	1	2	1	2	4	3	4	9		39

(31) 第一当事者の車種別、通行目的別発生状況（死者数）

車種別 通行目的別	乗用車					貨物車					特殊車		二輪車					軽車	歩行者・準歩行者	対象外当事者	合計
	大	中	準	普	ミニ	大	中	準	普	軽	大	小	751cc以上	401cc～750cc	251cc～400cc	軽	原二	原一	両		
職業業務				1		1	2										1				5
業務目的				1	1				1	1											4
通勤				1	1																2
通勤退社（帰宅）					1				1	3											5
通学（園）等																					
登校																					
学業中																					
下校																					
私					2																2
観光																					
ドライブ																					
送迎																					
買物					2												1		1		4
訪問				4	1																5
飲食				1															2		3
通院																					
帰省					1																1
その他				1	1					1											3
不明・対象外当事者					3								1						1		5
合計				9	13		1	2		2	5		1				1	1	2	2	39

(32) 死亡事故一覧表

件数	人数	月日 (曜)	時間 昼夜	署名	場所	路線	類 型	当 事 者				死 者		道路形態	備考
								種別	性別	種別	性別	状態	性別		
1	1	1月17日 (水)	18:00 (夜)	延岡	延岡市	その他	車両単独	軽四乗	男性			軽四乗	男性	その他	
2	2	3月10日 (日)	5:11 (夜)	宮崎北	宮崎市	国道	車対人	普乗	男性	歩行者	男性	歩行者	男性	交差点付近	
3	3	3月11日 (月)	1:00 (夜)	宮崎北	宮崎市	市道	車両単独	原付	男性			原付	男性	カーブ・ 屈折	
4	4	3月21日 (木)	16:50 (昼)	都城	都城市	県道	車対人	軽四貨	男性	歩行者	女性	歩行者	女性	直線	
5	5	4月4日 (木)	18:30 (昼)	都城	都城市	市道	車対人	軽四乗	女性	歩行者	女性	歩行者	女性	直線	
6	6	4月7日 (日)	0:15 (夜)	えびの	えびの市	国道	車両単独	軽四乗	女性			同乗者	男性	カーブ・ 屈折	
7	7	4月15日 (月)	12:28 (昼)	宮崎北	宮崎市	市道	列車事故	歩行者	女性	列車	男性	歩行者	女性	踏切	
8	8	4月23日 (火)	5:30 (夜)	日向	日向市	国道	正面衝突	中貨	男性	大貨	男性	中貨	男性	カーブ・ 屈折	
9	9	4月23日 (火)	2:00 (夜)	西都	西都市	市道	車両単独	軽四乗	男性			軽四乗	男性	橋	
10	10	5月8日 (水)	20:18 (夜)	宮崎北	宮崎市	県道	車両単独	軽四乗	男性			軽四乗	男性	直線	
11	11	5月29日 (水)	11:40 (昼)	小林	高原町	町道	車両単独	大自二	男性			大自二	男性	カーブ・ 屈折	
12	12	6月8日 (土)	1:09 (夜)	宮崎北	宮崎市	国道	車対人	普乗	男性	歩行者	男性	普乗	男性	交差点付近	
13	13	6月18日 (火)	15:20 (昼)	高鍋	都農町	国道	正面衝突	普乗	女性	大貨	男性	同乗者	女性	直線	
14	14	6月21日 (金)	19:35 (夜)	小林	小林市	国道	車対人	普乗	男性	歩行者	女性	歩行者	女性	交差点	
15	15	7月1日 (月)	20:39 (夜)	高鍋	川南町	町道	車対人	軽四乗	男性	歩行者	女性	歩行者	女性	交差点付近	
16	16	7月11日 (木)	12:06 (昼)	小林	小林市	駐車場	車対人	大貨	男性	歩行者	女性	歩行者	女性	駐車場	
17	17	7月21日 (日)	7:44 (昼)	都城	都城市	国道	追突	軽四乗	女性	軽四乗	女性	軽四乗	女性	交差点付近	
18	18	8月1日 (木)	21:08 (夜)	日南	日南市	国道	車対人	軽四乗	男性	歩行者	女性	歩行者	女性	交差点	
19	19	8月3日 (土)	23:23 (夜)	えびの	えびの市	県道	車対人	普乗	女性	歩行者	男性	歩行者	男性	交差点付近	
20	20	8月9日 (金)	15:50 (昼)	宮崎北	宮崎市	市道	車両単独	軽四乗	女性			軽四乗	女性	交差点付近	
21	21	8月10日 (土)	15:40 (昼)	西都	西米良村	村道	車両単独	普乗	男性			普乗	男性	直線	
22	22	8月12日 (月)	10:20 (昼)	都城	都城市	市道	車両単独	軽四貨	女性			軽四貨	女性	交差点付近	
23	23	8月27日 (火)	15:00 (昼)	高速隊	都農町	高速道	正面衝突	中貨	男性	普乗	男性	普乗	男性	直線	
24	24	9月7日 (土)	21:35 (夜)	えびの	えびの市	市道	車両単独	自転車	男性			自転車	男性	直線	
25	25	9月22日 (日)	8:25 (昼)	高岡	国富町	町道	車両単独	軽四乗	女性			軽四乗	女性	直線	
26	26	9月27日 (金)	5:00 (夜)	都城	都城市	市道	車対人	軽四乗	女性	歩行者	男性	歩行者	男性	直線	
27	27	11月7日 (木)	14:53 (昼)	西都	西都市	市道	車両単独	原付	女性			原付	女性	直線	
28	28	11月19日 (火)	15:25 (昼)	小林	小林市	県道	車対人	軽四貨	男性	歩行者	女性	歩行者	女性	交差点	
29	29	11月20日 (水)	22:32 (夜)	宮崎北	宮崎市	市道	車両単独	自転車	男性			自転車	男性	交差点付近	
30	30	11月25日 (水)	17:45 (夜)	都城	都城市	県道	車対人	普貨	男性	歩行者	女性	歩行者	女性	直線	
31	31	12月3日 (火)	14:43 (昼)	宮崎南	宮崎市	国道	車両相互その他	軽四貨	男性	自転車	男性	自転車	男性	直線	
32	32	12月6日 (金)	19:36 (夜)	宮崎南	宮崎市	市道	車両単独	普乗	男性			普乗	男性	直線	
33	33	12月14日 (土)	4:41 (夜)	宮崎南	宮崎市	国道	車対人	普貨	女性	歩行者	男性	歩行者	男性	直線	
34	34	12月16日 (月)	13:00 (昼)	高速隊	延岡市	自専道	正面衝突	軽四乗	女性	大貨	男性	軽四乗	女性	トンネル	
35	35	12月17日 (火)	7:24 (昼)	宮崎北	宮崎市	市道	車対人	普乗	男性	歩行者	女性	歩行者	女性	直線	
36	36	12月22日 (日)	9:35 (昼)	高千穂	高千穂町	国道	車両単独	軽四乗	男性			軽四乗	男性	カーブ・ 屈折	
37	37	12月26日 (木)	10:44 (昼)	都城	都城市	国道	出合頭	軽四貨	男性	大貨	男性	軽四貨	男性	交差点	
38	38	12月30日 (月)	15:30 (昼)	日向	日向市	市道	車両単独	普乗	女性			普乗	女性	カーブ・ 屈折	
39	39	12月30日 (月)	15:43 (昼)	日向	日向市	県道	車対人	歩行者	女性	軽四乗	女性	歩行者	女性	交差点	

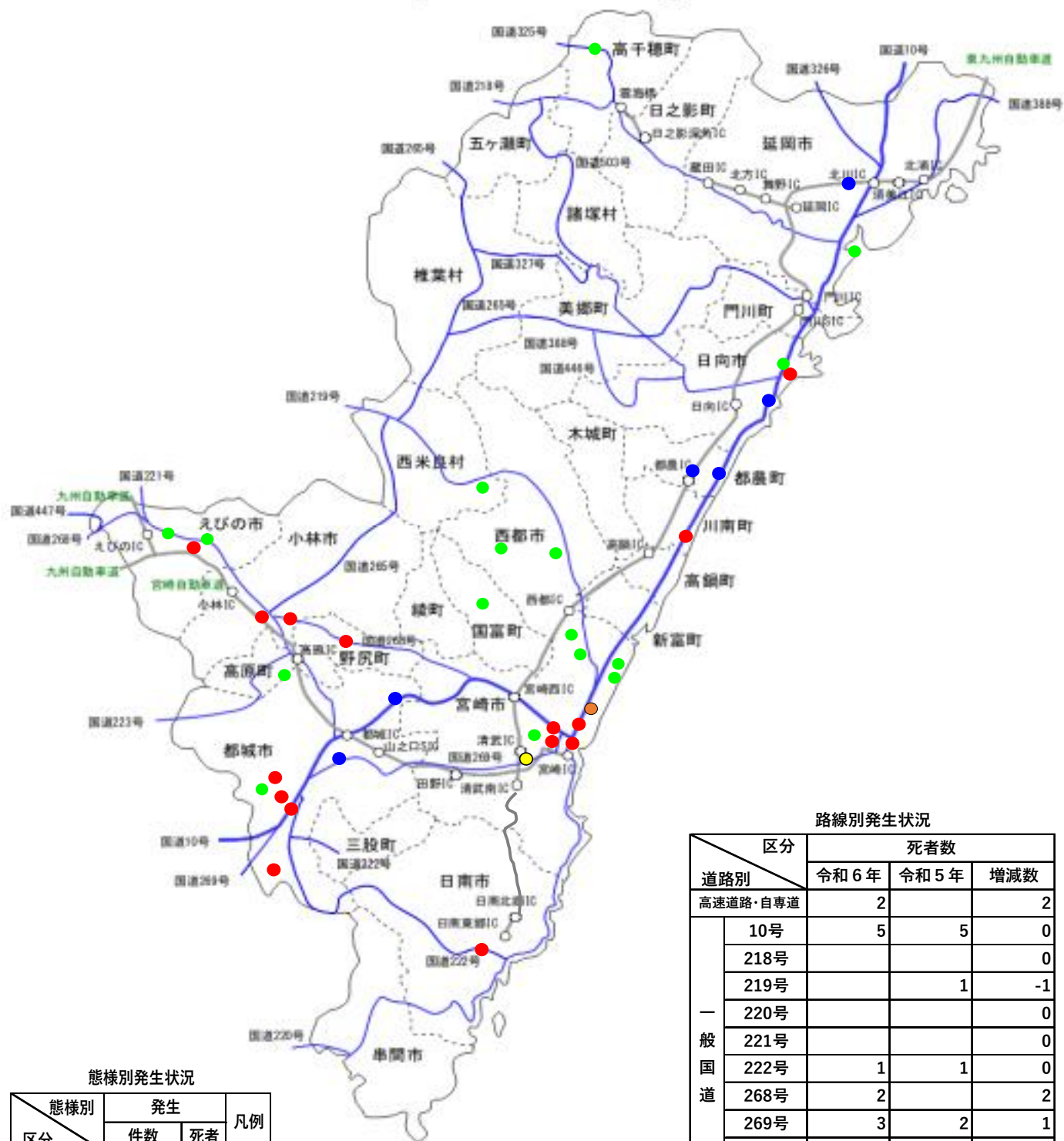
(33) 30日以内死者数

年	区分	30日以内死者（人）		24時間死者（人）	30日死者（人）	
			増減数			増減数
7 年		129		110	19	
8 年		125	△ 4	111	14	△ 5
9 年		146	21	121	25	11
10 年		105	△ 41	80	25	
11 年		117	12	103	14	△ 11
12 年		132	15	117	15	1
13 年		113	△ 19	91	22	7
14 年		93	△ 20	82	11	△ 11
15 年		100	7	87	13	2
16 年		103	3	87	16	3
17 年		84	△ 19	78	6	△ 10
18 年		115	31	96	19	13
19 年		94	△ 21	80	14	△ 5
20 年		58	△ 36	48	10	△ 4
21 年		81	23	73	8	△ 2
22 年		59	△ 22	51	8	
23 年		59		49	10	2
24 年		56	△ 3	50	6	△ 4
25 年		63	7	59	4	△ 2
26 年		52	△ 11	49	3	△ 1
27 年		67	15	52	15	12
28 年		60	△ 7	45	15	
29 年		54	△ 6	42	12	△ 3
30 年		40	△ 14	34	6	△ 6
令元 年		48	8	39	9	3
2 年		43	△ 5	36	7	△ 2
3 年		36	△ 7	30	6	△ 1
4 年		37	1	32	5	△ 1
5 年		40	3	30	10	5
6 年		43	3	39	4	△ 6

注) 「30日以内死者」とは、「24時間死者」と「30日死者」の合計である。

交通死亡事故マップ

[令和6年]



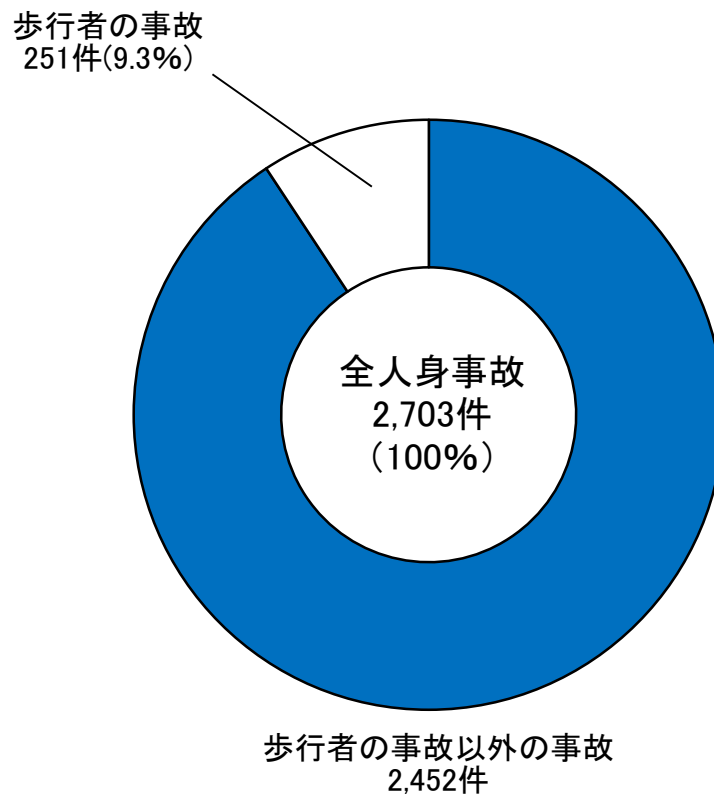
態様別発生状況

区分	発生		凡例
	件数	死者	
車対車	6	6	●
車対人	15	15	●
車単独	16	16	●
車対自転車	1	1	●
その他	1	1	●
計	39	39	

路線別発生状況

区分		死者数		
		令和6年	令和5年	増減数
高速道路・自動車道		2		2
一般国道	10号	5	5	0
	218号			0
	219号		1	-1
	220号			0
	221号			0
	222号	1	1	0
	268号	2		2
	269号	3	2	1
	その他	1	4	-3
	小計	12	13	-1
地方道	県道	6	7	-1
	市町村道	17	9	8
	小計	23	16	7
その他		2	1	1
合計		39	30	9

7. 歩行者の交通事故



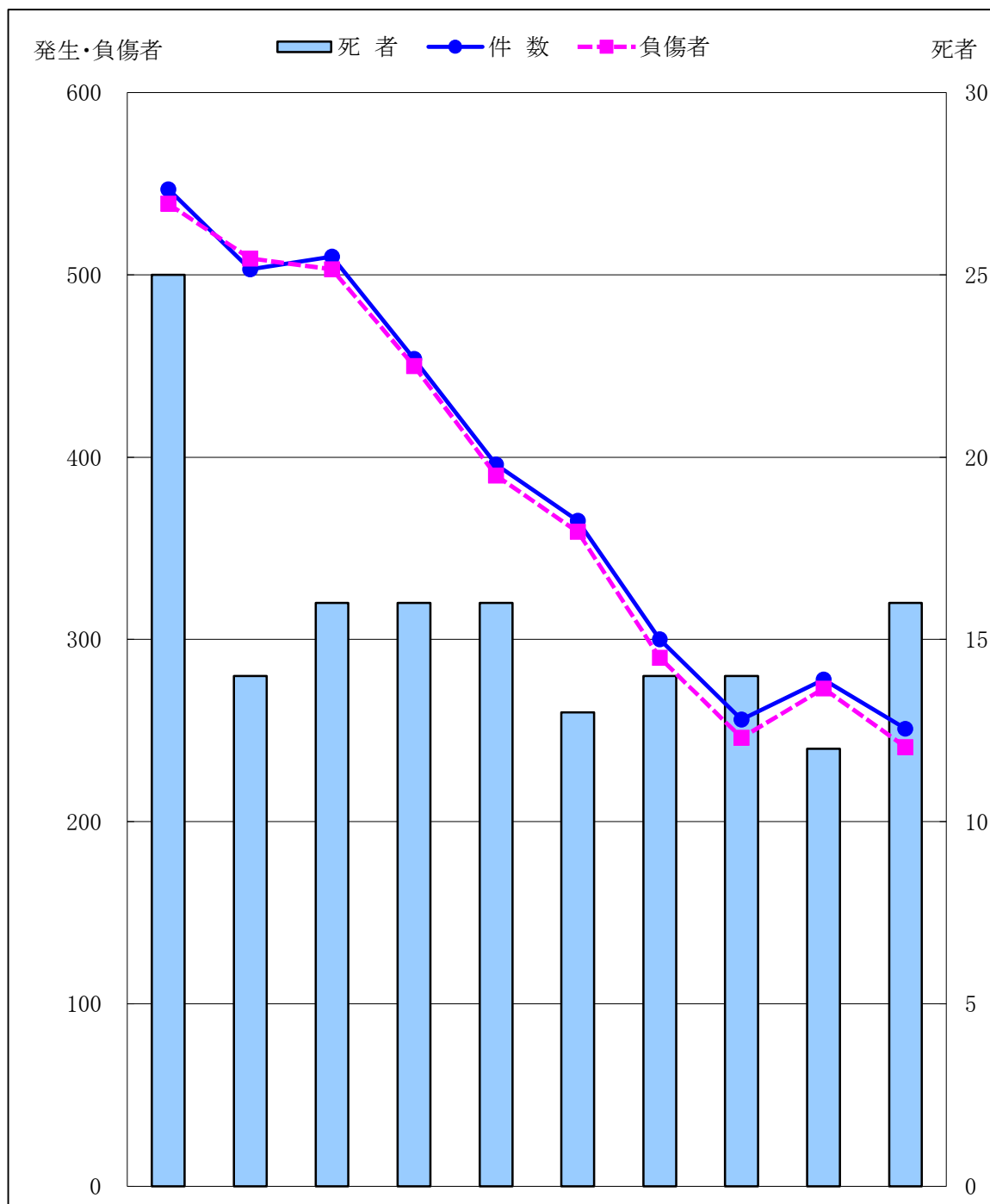
特 徴

- ・ 前年と比較し、発生件数・負傷者数は減少し、死者数は増加した。
- ・ 年代別では、高齢者(107件・41.6%)が最も多く、11人が死亡した。
- ・ 類型別では、道路横断中(144件・57.3%)が最も多く、中でも横断歩道横断中が6割以上を占めた。
- ・ 原因別では、横断歩道外横断(14件・23.3%)、めいてい・はいかい及び飛び出し(8件・13.3%)の順に多い。
 - ※ 割合の算出は、違反なし・調査不能の件数を除く。
- ・ 時間帯別では、18～20時(36件・14.3%)の時間帯が多い。

※ 歩行者の交通事故件数は、歩行者が第1当事者及び第2当事者となった交通事故件数をいう。

7. 歩行者の交通事故

(1) 年別推移



区分	年別									
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
件数	547	503	510	454	396	365	300	256	278	251
指数	100	92	93	83	72	67	55	47	51	46
死者	25	14	16	16	16	13	14	14	12	16
指数	100	56	64	64	64	52	56	56	48	64
負傷者	539	509	503	450	390	359	290	246	273	241
指数	100	89	88	78	68	63	51	43	48	45

注1) 平成27年の指数を100とする。

(2) 月別発生状況

区分 月別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数
1 月	15	19	△ 4				15	19	△ 4
2 月	28	29	△ 1		1	△ 1	30	29	1
3 月	22	20	2	2		2	20	21	△ 1
4 月	24	23	1	2	1	1	22	22	
5 月	9	16	△ 7				10	17	△ 7
6 月	15	19	△ 4	2	1	1	13	18	△ 5
7 月	18	17	1	2	2		17	15	2
8 月	21	18	3	2	2		20	16	4
9 月	14	19	△ 5	1	1		14	19	△ 5
10 月	25	18	7		2	△ 2	25	17	8
11 月	24	37	△ 13	2	1	1	22	37	△ 15
12 月	36	43	△ 7	3	1	2	33	43	△ 10
合 計	251	278	△ 27	16	12	4	241	273	△ 32

(3) 曜日別発生状況

区分 曜日別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数
日 曜	20	28	△ 8	1		1	19	28	△ 9
月 曜	36	39	△ 3	4	1	3	35	38	△ 3
火 曜	35	47	△ 12	2	2		33	46	△ 13
水 曜	33	37	△ 4		6	△ 6	33	33	
木 曜	47	42	5	4	1	3	44	42	2
金 曜	48	51	△ 3	2	1	1	47	51	△ 4
土 曜	32	34	△ 2	3	1	2	30	35	△ 5
合 計	251	278	△ 27	16	12	4	241	273	△ 32

(4) 類型別、年代別発生状況 (件)

年代別 類型別		幼 児		小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計
		未就園児	就園児						
対 面 通 行 中				2	1	1	4	8	16
背 面 通 行 中							10	9	19
横 断 中	横 断 歩 道		1	8	2	1	41	37	90
	横 断 歩 道 付 近						3	4	7
	横 断 歩 道 橋 付 近								
	そ の 他	1	2	6			29	9	47
路 上 遊 戯 中									
路 上 作 業 中							2	3	5
路 上 停 止 中					1		1	1	3
路 上 横 臥							1	7	8
そ の 他		1	2	2	1	2	16	32	56
合 計		2	5	18	5	4	107	110	251

(5) 原因(違反)別、年代別発生状況 (件)

年代別 原因別		幼 児		小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計
		未就園児	就園児						
信 号 無 視							5	1	6
左 側 通 行							1		1
車 道 通 行								1	1
横 断	横 断 歩 道 外 横 断						11	3	14
	斜 め 横 断						3	2	5
	駐停車車両の直前・直後横断			1					1
	走行車両の直前・直後横断			1			5		6
	禁 止 場 所 横 断						2	1	3
幼児のひとり歩き			1						1
めいてい・はいかい								8	8
路 上 遊 戯									
路 上 作 業								1	1
飛 出 し			1	5		1		1	8
そ の 他 の 違 反							1	4	5
調 査 不 能							4	1	5
違 反 な し		2	3	11	5	3	75	87	186
合 計		2	5	18	5	4	107	110	251

(6) 相手車両別発生状況 (件)

区分 車両別		令6年	前 年	増減数
乗 用 車	大 型			
	中 型			
	準 中 型			
	普 通	100	116	△ 16
	軽	102	98	4
	ミニカー			
貨 物 車	大 型	3	1	2
	中 型	2	3	△ 1
	準 中 型	1	4	△ 3
	普 通	6	7	△ 1
	軽	25	32	△ 7
特 殊 車	大 型			
	小 型		1	△ 1
二 輪 車	750cc超			
	400cc超～750cc			
	250cc超～400cc		1	△ 1
	軽			
	原 二	1		1
	原 一	2	7	△ 5
列 車		1		1
軽 車 両	自 転 車	5	6	△ 1
	そ の 他			
不明・対象外当事者		3	2	1
合 計		251	278	△ 27

(7) 市町村別発生状況

区分 市町村別	件数	死者	負傷者	件数の 構成比 (%)
宮 崎 市	103	5	100	41.0
日 南 市	9	1	9	3.6
串 間 市	1		1	0.4
都 城 市	50	4	47	19.9
三 股 町	5		5	2.0
小 林 市	17	3	15	6.8
高 原 町	1		1	0.4
え び の 市	4	1	3	1.6
国 富 町				
綾 町	2		2	0.8
西 都 市	1		1	0.4
西 米 良 村				
高 鍋 町	3		3	1.2
新 富 町	2		2	0.8
川 南 町	3	1	2	1.2
都 農 町	1		1	0.4
木 城 町	1		1	0.4
日 向 市	11	1	10	4.4
門 川 町	3		3	1.2
美 郷 町				
諸 塚 村				
椎 葉 村				
延 岡 市	30		31	12.0
高 千 穂 町	4		4	1.6
日 之 影 町				
五 ヶ 瀬 町				
高 速				
合 計	251	16	241	100.0

(8) 時間別発生状況

区分 時間別	件 数	死 者	負 傷 者	件 数 の 構 成 比 (%)
00～02	9	1	8	3.6
02～04	4		4	1.6
04～06	10	3	7	4.0
06～08	18	1	17	7.2
08～10	24		26	9.6
10～12	27		28	10.8
12～14	15	2	13	6.0
14～16	32	1	33	12.7
16～18	35	3	32	13.9
18～20	36	2	34	14.3
20～22	33	2	32	13.1
22～24	8	1	7	3.2
合 計	251	16	241	100.0

(9) 自宅からの距離の状況

区分 距離	件 数	死 者	負傷者
50m以下	21	2	20
100m以下	21	1	20
500m以下	56	6	51
1km以下	35	2	33
2km以下	31	1	30
2km超過	86	4	86
不明・ 対象外当事者	1		1
合 計	251	16	241

(10) 天候別発生状況

区分 天候	件 数	死 者	負傷者
晴	164	10	160
曇	53	5	48
雨	34	1	33
霧・雪			
合 計	251	16	241

(11) 路線別発生状況

区分 路線別		令 6 年			前 年			増減数		
		件 数	死 者	負傷者	件 数	死 者	負傷者	件 数	死 者	負傷者
高速・自専道		1		1				1		1
国 道	10 号	11	2	9	17		18	△ 6	2	△ 9
	そ の 他	24	3	23	25		25	△ 1	3	△ 2
	小 計	35	5	32	42		43	△ 7	5	△ 11
県 道		53	5	50	48	7	42	5	△ 2	8
市 町 村 道		113	5	109	138	4	136	△ 25	1	△ 27
そ の 他		49	1	49	50	1	52	△ 1		△ 3
合 計		251	16	241	278	12	273	△ 27	4	△ 32

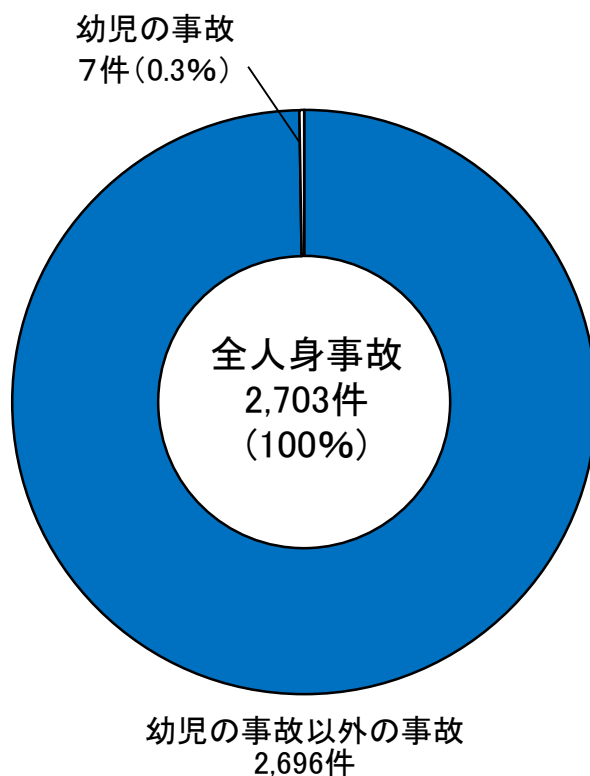
(12) 年代別発生状況

年代別	区分	件 数	死 者	負傷者
未 就 園 児		2		2
就 園 児		5		5
小 学 生		18		19
中 学 生		5		5
高 校 生		4		4
一 般 少 年		4		4
20 ～ 24 歳		14	1	13
25 ～ 29 歳		11	1	10
30 歳 代		21	2	21
40 歳 代		19		20
50 歳 代		29		30
60 ～ 64 歳		12	1	11
65 ～ 69 歳		21	1	21
70 歳 代		39	3	36
80 歳 以 上		47	7	40
合 計		251	16	241

(13) 道路形状別発生状況

区分 道路形状別		件 数	死 者	負傷者
交 差 点		106	4	103
交 差 点 付 近		20	5	15
単路	トンネル			
	橋	1		1
	カーブ・ 屈 折	3		3
	そ の 他	71	5	70
	小 計	75	5	74
踏 切		1	1	
そ の 他 の 場 所		49	1	49
合 計		251	16	241

8. 幼児の交通事故



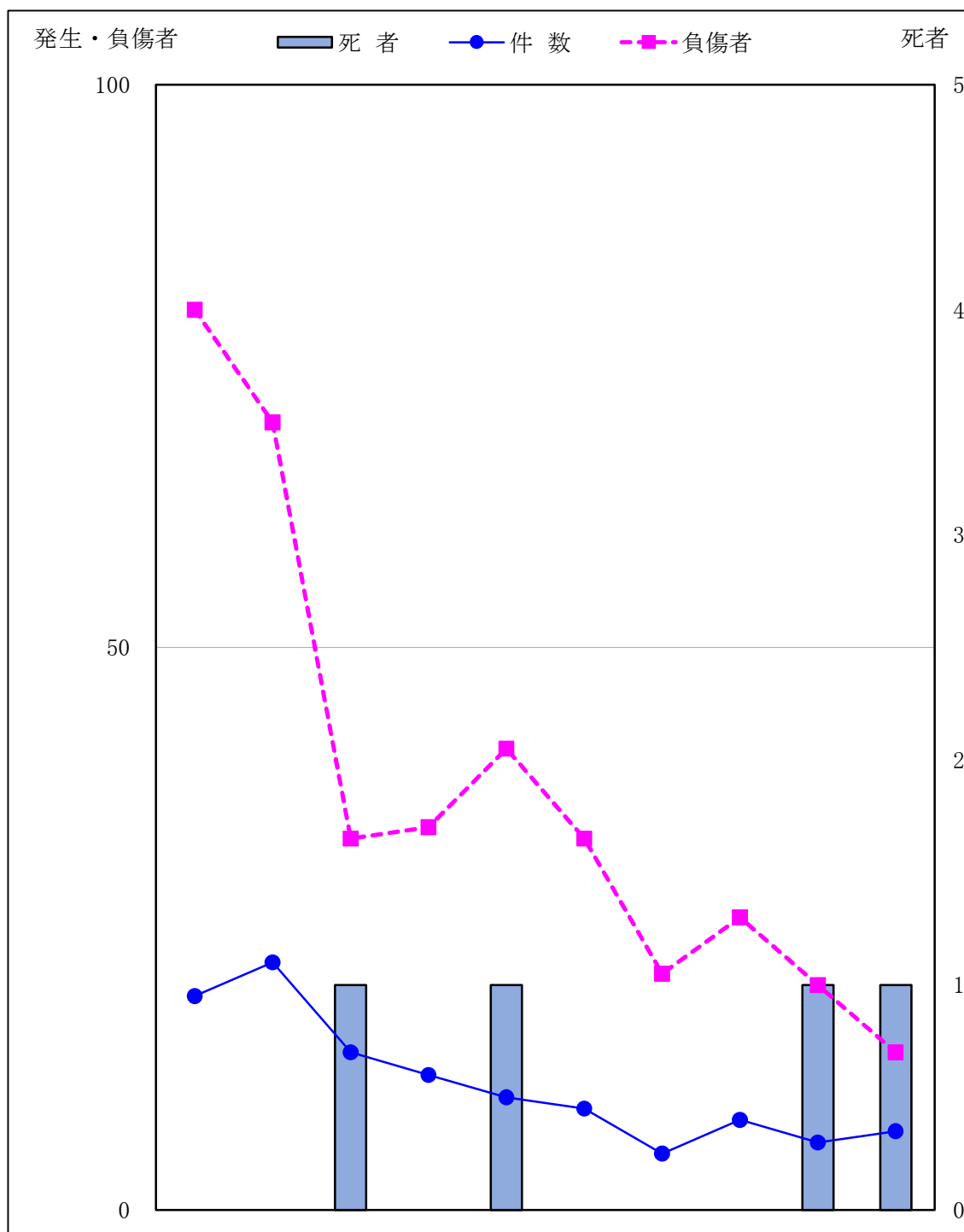
特 徴

- ・ 前年と比較し、負傷者数は減少したが、発生件数は増加し、死者数は横ばいであった。
- ・ 昼夜別では、約8割が昼間帯であった。
- ・ 路線別では、市町村道と駐車場等その他の道路での発生がそれぞれ3件(42.9%)と最多であった。
- ・ 原因別では、違反なしが5件と最も多く、約7割を占めた。

※ 幼児の交通事故件数は、幼児が第1当事者及び第2当事者となった交通事故件数をいう。

8. 幼児の交通事故

(1) 年別推移



注1) 平成27年の指数を100とする。

(2) 月別発生状況

区 分 月 別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数
1 月		1	△ 1					3	△ 3
2 月								4	△ 4
3 月	1		1				2		2
4 月		1	△ 1				1	3	△ 2
5 月								1	△ 1
6 月	2	1	1	1		1	2	1	1
7 月									
8 月	1		1				2		2
9 月	1	1					3	1	2
10 月	2		2				2	3	△ 1
11 月		2	△ 2		1	△ 1	2	4	△ 2
12 月									
合 計	7	6	1	1	1		14	20	△ 6

(3) 曜日別発生状況

区 分 曜 日 別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数
日 曜		1	△ 1					3	△ 3
月 曜							1	3	△ 2
火 曜	3	1	2	1		1	4	1	3
水 曜					1	△ 1		1	△ 1
木 曜							3	4	△ 1
金 曜	2	2					3	4	△ 1
土 曜	2	2					3	4	△ 1
合 計	7	6	1	1	1		14	20	△ 6

(4) 時間別発生状況

区分 時間別	件数	死者	負傷者	件数の 構成比 (%)
07～09	1		1	14.3
09～11	2		3	28.6
11～13			2	
13～15	1		1	14.3
15～17		1	2	
17～19	2		4	28.6
19～21	1		1	14.3
その他				
合 計	7	1	14	100.0

(5) 状態別、路線別発生状況

状態別 路線別		自 転 車			歩 行 者 等			車 両 同 乗			合 計		
		件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
高速道路・ 自専道													
国 道	10 号								1			1	
	そ の 他				1		1			2	1		3
	小 計				1		1		1	2	1	1	3
県 道										1			1
市町村道					3		3			2	3		5
そ の 他					3		3			2	3		5
合 計					7		7		1	7	7	1	14

(6) 天候別発生状況 (件)

天 候 別 \ 区 分	未就園児	就園児	合計
晴	2	4	6
曇		1	1
雨			
霧・雪			
合 計	2	5	7

(7) 通行目的別発生状況 (件)

通行目的別 \ 区 分		未就園児	就園児	合計
通学(園)等	登 校		1	1
	学 業 中			
	下 校			
私 用	観 光		1	1
	スポーツ(見物を含む)			
	ド ラ イ ブ			
	散歩(自転車を含む)			
	買 物	1		1
	訪 問			
	飲 食			
	遊 戯			
	帰 省			
	そ の 他	1	3	4
不 明				
合 計		2	5	7

(8) 未就園児、就園児別発生状況

区 分	件 数	死 者	負傷者
未 就 園 児	2	1	6
就 園 児	5		8
合 計	7	1	14

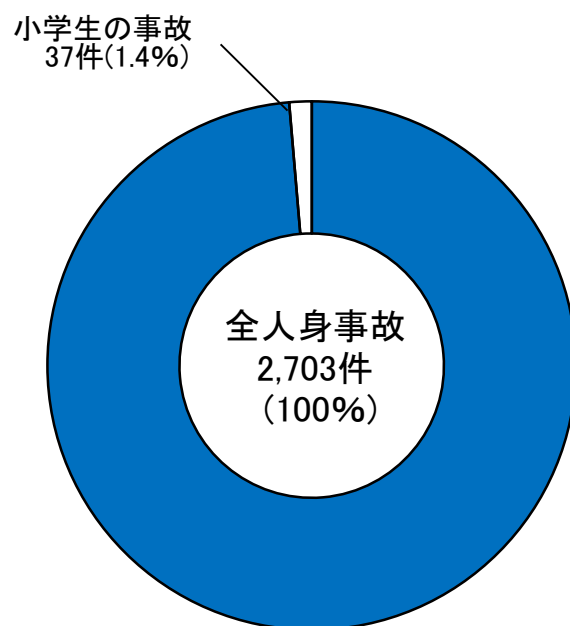
(9) 車種別発生状況 (件)

区分 車種別		本 人		相 手 側	
		令 6 年	前 年	令 6 年	前 年
乗 用 車	大 型				
	中 型				
	準 中 型				
	普 通			2	1
	軽			4	3
	ミニカー				
貨 物 車	大 型				
	中 型				
	準 中 型				
	普 通				
	軽			1	2
特 殊 車	大 型				
	小 型				
二 輪 車	751 cc 以上				
	401cc～750cc				
	251cc～400cc				
	軽				
	原 二				
	原 一				
列 車					
自 転 車					
そ の 他 軽 車 両					
歩 行 者 等		7	6		
不明・対象外当事者					
合 計		7	6	7	6

(10) 原因(違反)別発生状況 (件)

区分 原因(違反)別		令 6 年	前 年
自 転 車 側 の 原 因 (違 反)	信 号 無 視		
	横 断 ・ 転 回 禁 止 違 反		
	優先通行妨害等		
	徐 行 違 反		
	一 時 不 停 止		
	交差点安全進行 義務違反		
	安 全 不 確 認		
	そ の 他 の 安 全 運 転 義 務 違 反		
	そ の 他 の 違 反		
	違 反 な し		
歩 行 者 側 の 原 因 (違 反)	調 査 不 能		
	小 計		
	信 号 無 視		
	横断歩道外横断		
	斜 め 横 断		
	走 行 車 両 の 直 前 ・ 直 後 横 断		
	駐 停 車 車 両 の 直 前 ・ 直 後 横 断		
	横断禁止場所横断		
	幼児のひとり歩き	1	3
	路 上 遊 戯		
合 計	飛 出 し	1	2
	そ の 他 の 違 反		
	違 反 な し	5	1
	調 査 不 能		
	小 計	7	6
合 計		7	6

9. 小学生の交通事故

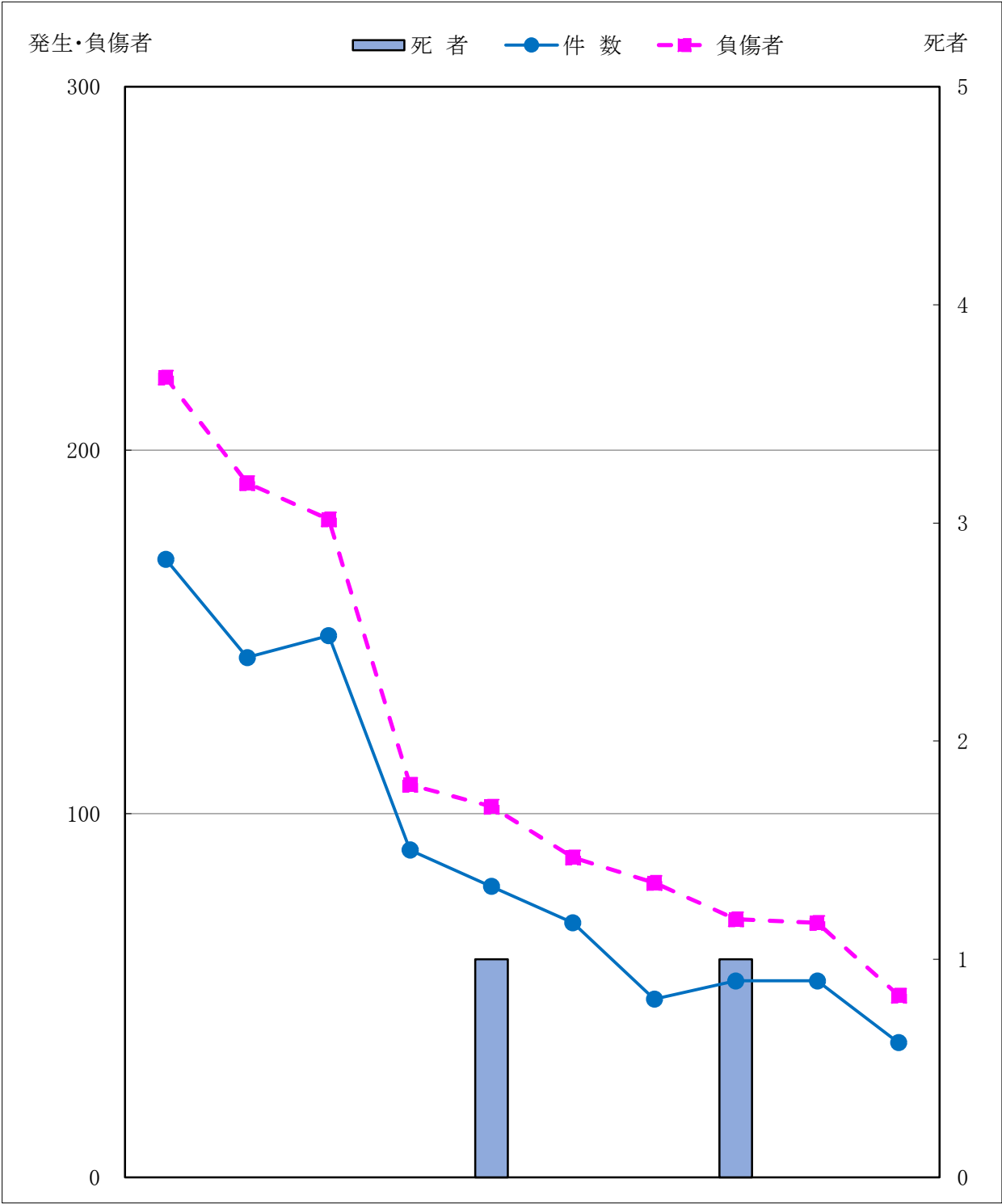


特徴

- ・ 前年と比較し、発生件数、死者数及び負傷者数は減少した。
- ・ 月別では、11～12月の発生が11件と最も多く、全体の29.7%を占めた。
- ・ 時間帯別では、15～17時の発生が21件と最も多く、全体の56.8%を占めた。
- ・ 自転車の事故原因別では、安全不確認によるものが7件と最も多く、自転車事故全体の41.2%（違反なしを除く。）を占めた。
- ・ 歩行者の事故原因別では、飛び出しによるものが5件と最も多く、歩行者事故全体の71.4%（違反なしを除く。）を占めた。

※ 小学生の交通事故件数は、小学生が第1当事者及び第2当事者となった交通事故件数をいう。

9. 小学生の交通事故
(1) 年別推移



年 別		平 成 2 7 年	平 成 2 8 年	平 成 2 9 年	平 成 3 0 年	令 和 元 年	令 和 2 年	令 和 3 年	令 和 4 年	令 和 5 年	令 和 6 年
区 分	件 数	170	143	149	90	80	70	49	54	54	37
	指 数	100	84	88	53	47	41	29	32	32	22
死 者						1			1		
	指 数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
負 傷 者		220	191	181	108	102	88	81	71	70	50
	指 数	100	87	82	49	46	40	37	32	32	23

注 1) 平成27年の指数を100とする。

(2) 月別発生状況

区 分 月 別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数
1 月	2	2					4	7	△ 3
2 月	4	3	1				5	4	1
3 月	5	6	△ 1				6	6	
4 月	1	7	△ 6				5	8	△ 3
5 月	2	2					4	3	1
6 月	3	6	△ 3				3	8	△ 5
7 月	2	4	△ 2				2	4	△ 2
8 月		6	△ 6				2	6	△ 4
9 月	5	4	1				5	4	1
10 月	2	6	△ 4				3	9	△ 6
11 月	5	3	2				5	3	2
12 月	6	5	1				6	8	△ 2
合 計	37	54	△ 17				50	70	△ 20

(3) 曜日別発生状況

区 分 曜 日 別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数
日 曜	2	2					4	9	△ 5
月 曜	5	5					9	6	3
火 曜	5	12	△ 7				5	15	△ 10
水 曜	5	13	△ 8				6	14	△ 8
木 曜	10	11	△ 1				13	14	△ 1
金 曜	5	5					6	6	
土 曜	5	6	△ 1				7	6	1
合 計	37	54	△ 17				50	70	△ 20

(4) 時間別発生状況

区分 時間別	件 数	死 者	負 傷 者	件 数 の 構成比 (%)
07～09	2		4	5.4
09～11	1		2	2.7
11～13			1	
13～15	6		6	16.2
15～17	21		24	56.8
17～19	6		9	16.2
19～21			3	
その他	1		1	2.7
合 計	37		50	100.0

(5) 状態別、路線別発生状況

路線別 状態別		高速道路 自専道	国 道			県 道	市町村道	その他	合 計
			10号	その他	小計				
自 転 車	件 数		1	1	2	4	12	1	19
	死 者								
	負傷者		1	1	2	4	12	1	19
歩 行 者 等	件 数		1	1	2	4	11	1	18
	死 者								
	負傷者		1	1	2	5	11	1	19
車 両 同 乗	件 数								
	死 者								
	負傷者	1	1	4	5	1	5		12
合 計	件 数		2	2	4	8	23	2	37
	死 者								
	負傷者	1	3	6	9	10	28	2	50

(6) 学年別、状態別死傷者の状況 (人)

学年別	区 分	歩 行 者 等		自 転 車		車 両 同 乗		合 計	
		死 者	負傷者	死 者	負傷者	死 者	負傷者	死 者	負傷者
1	年		8		1		3		12
2	年		3		1		1		5
3	年		2		3		1		6
4	年		5		5		2		12
5	年		1		6		4		11
6	年				3		1		4
合	計		19		19		12		50

(7) 車種別発生状況 (件)

車種別		本 人		相手側	
		令 6 年	前 年	令 6 年	前 年
乗 用 車	大 型				
	中 型				
	準 中 型				
	普 通			11	20
	軽			16	21
	ミ ニ カ ー				
貨 物 車	大 型				
	中 型				1
	準 中 型				
	普 通			2	1
	軽			6	5
特 殊 車	大 型				
	小 型				
二 輪 車	751 cc 以 上				
	400cc ～ 750cc				
	251cc ～ 400cc				
	軽				
	原 二				
	原 一			1	1
列 車					
軽 車 両	自 転 車	19	26		1
	そ の 他				
歩 行 者 等		18	28		
不 明 ・ 対 象 外 当 事 者				1	4
合 計		37	54	37	54

(8) 天候別発生状況

区 分 天候別	件数	死者	負傷者
晴	28		37
曇	7		7
雨	2		6
霧・雪			
合 計	37		50

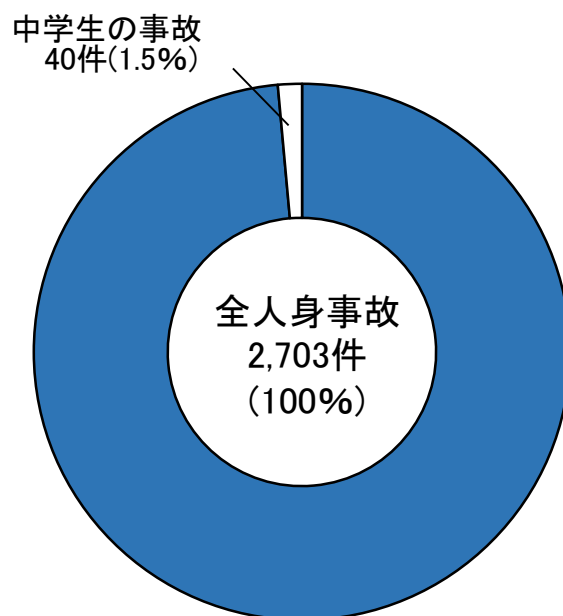
(9) 通行目的別発生状況 (件)

区 分 通行目的別	令 6 年	前 年
通 登 校	1	6
学 学 業 中		
等 下 校	6	9
私 用	観 光	2
	スポーツ (見物含む)	
	ド ラ イ ブ	
	散歩 (自転車含む)	1
	買 物	3
	訪 問	3
	飲 食	1
	遊 戯	4
	帰 省	1
	そ の 他	15
不 明		
合 計	37	54

(10) 原因 (違反) 別発生状況 (件)

年別 原因 (違反) 別	令 6 年	前 年
自 転 車 の 原 因 (違反)	信 号 無 視	1
	通 行 区 分	1
	右 左 折 違 反	
	一 時 不 停 止	6
	交 差 点 安 全 進 行 違 反	6
	徐 行 違 反	
	安 全 不 確 認	7
	そ の 他 の 違 反	3
	違 反 な し	2
	調 査 不 能	
歩 行 者 の 原 因 (違反)	小 計	19
	信 号 無 視	1
	横 断 歩 道 外 横 断	1
	斜 め 横 断	
	走 行 車 両 の 直 前 ・ 直 後 横 断	1
	駐 停 車 車 両 の 直 前 ・ 直 後 横 断	1
	路 上 遊 戯 ・ 作 業	
	飛 出 し	5
	そ の 他 の 違 反	2
	違 反 な し	11
合 計	調 査 不 能	
	小 計	18
合 計	37	54

10. 中学生の交通事故

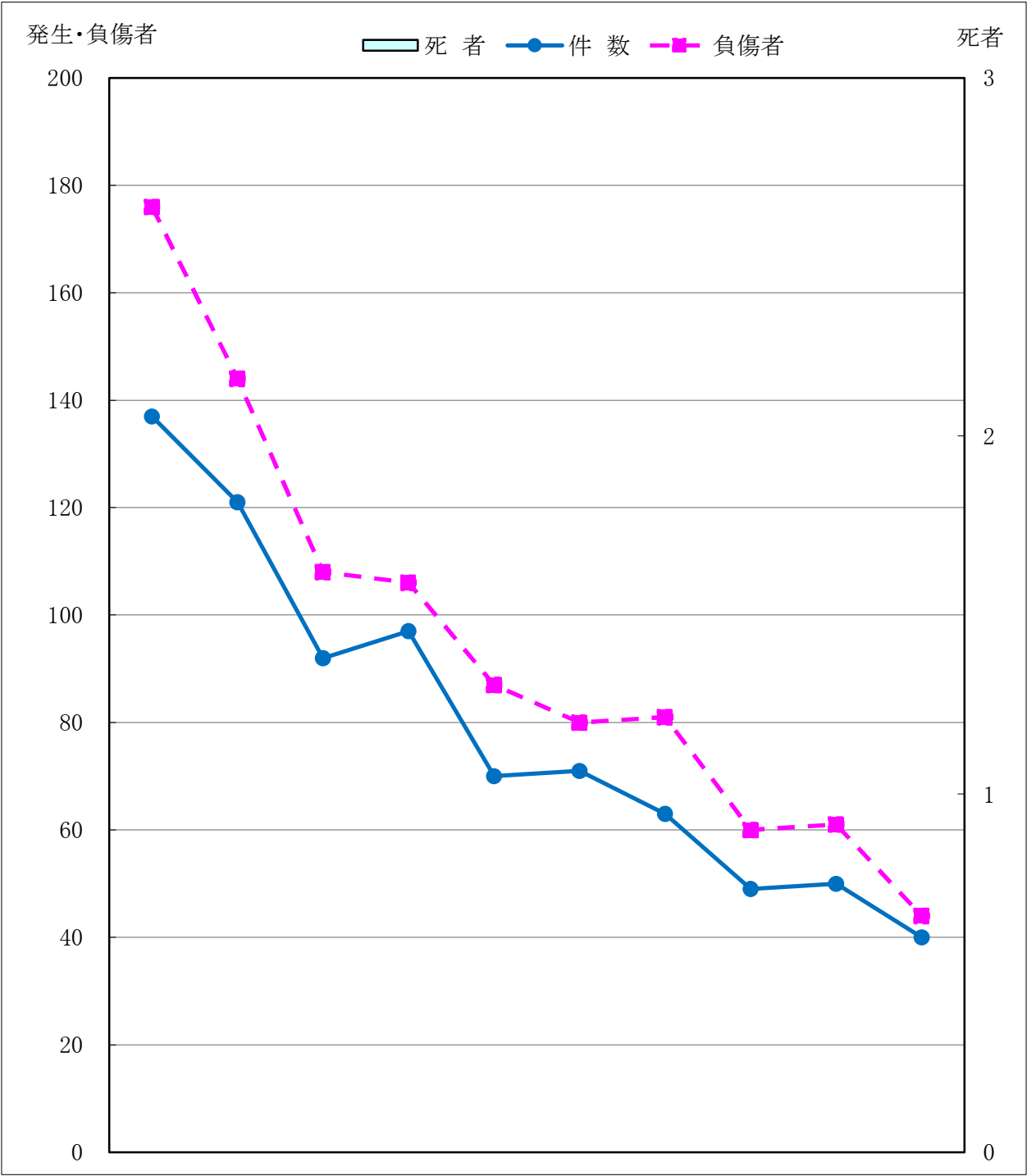


特 徴

- ・ 前年と比較し、発生件数、負傷者数ともに減少した。
- ・ 月別では4月の発生が9件と最も多く、全体の22.5%を占めた。
- ・ 時間帯別では、15時から17時、17時から19時の間が各9件（各22.5%）と多く、次いで7時から9時の間の発生が8件（20.0%）が多く、全体の65.0%を占めた。
- ・ 自転車乗車中の事故が40件中35件(87.5%)を占め、最も多い。
- ・ 自転車の事故原因別では、脇見・ぼんやり運転によるものが16件と最も多く、自転車事故全体の50.0%（違反なしを除く。）を占めた。

※ 中学生の交通事故件数は、中学生が第1当事者及び第2当事者となった交通事故件数をいう。

10. 中学生の交通事故
(1) 年別推移



年別		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
区分	件数	137	121	92	97	70	71	63	49	50	40
	指数	100	88	67	71	51	52	46	36	36	29
死者											
	指数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
負傷者		176	144	108	106	87	80	81	60	61	44
	指数	100	82	61	60	49	45	46	34	35	25

注1) 平成27年の指数を100とする。

(2) 月別発生状況

区 分 月 別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数
1 月	2	2					1	5	△ 4
2 月	3	3					3	5	△ 2
3 月	4	6	△ 2				4	7	△ 3
4 月	9	4	5				11	4	7
5 月	1	7	△ 6				2	7	△ 5
6 月	1	5	△ 4				1	7	△ 6
7 月	3	3					5	3	2
8 月	3	2	1				3	3	
9 月	5	2	3				5	3	2
10 月	3	2	1				4	2	2
11 月	2	9	△ 7				2	11	△ 9
12 月	4	5	△ 1				3	4	△ 1
合 計	40	50	△ 10				44	61	△ 17

(3) 曜日別発生状況

区 分 曜 日 別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数
日 曜	6	3	3				4	3	1
月 曜	6	10	△ 4				7	11	△ 4
火 曜	6	7	△ 1				8	9	△ 1
水 曜	8	6	2				8	9	△ 1
木 曜	6	7	△ 1				7	7	
金 曜	7	10	△ 3				7	12	△ 5
土 曜	1	7	△ 6				3	10	△ 7
合 計	40	50	△ 10				44	61	△ 17

(4) 時間別発生状況

区 分 時間別	件 数	死 者	負傷者	件数の 構成比 (%)
07 ～ 09	8		8	20.0
09 ～ 11	2		2	5.0
11 ～ 13	4		4	10.0
13 ～ 15	3		4	7.5
15 ～ 17	9		11	22.5
17 ～ 19	9		8	22.5
19 ～ 21	2		3	5.0
そ の 他	3		4	7.5
合 計	40		44	100.0

(5) 状態別、路線別発生状況

路線別 状態別		高速道路 自専道	国 道			県 道	市町村道	その他	合 計
			10号	その他	小計				
自 転 車	件 数		4	4	8	12	15		35
	死 者								
	負傷者		4	4	8	10	13		31
歩 行 者 等	件 数			1	1	2	2		5
	死 者								
	負傷者			1	1	2	2		5
二 輪 ・ 四 輪 (同乗含む)	件 数								
	死 者								
	負傷者			1	1	1	4	2	8
合 計	件 数		4	5	9	14	17		40
	死 者								
	負傷者		4	6	10	13	19	2	44

(6) 学年別、状態別死傷者の状況 (人)

区 分 学年別	歩 行 者 等		自 転 車		二輪・四輪 (同乗含む)		合 計	
	死 者	負傷者	死 者	負傷者	死 者	負傷者	死 者	負傷者
1 年		1		14		3		18
2 年		3		9		2		14
3 年		1		8		3		12
合 計		5		31		8		44

(7) 天候別発生状況

区分 天候別	件 数	死 者	負傷者
晴	30		33
曇	6		5
雨	4		6
霧			
雪			
合 計	40		44

(8) 通行目的別発生状況 (件)

区 分		令6年
通行目的別		
通	登 校	10
学	学 業 中	
等	下 校	10
私	観 光	1
	スホｰツ（見物を含む）	
	散 歩（自転車を含む）	1
	買 物	4
	訪 問	5
	飲 食	
	遊 戯	
	帰 省	1
	そ の 他	8
	不 明・対 象 外 当 事 者	
合 計		40

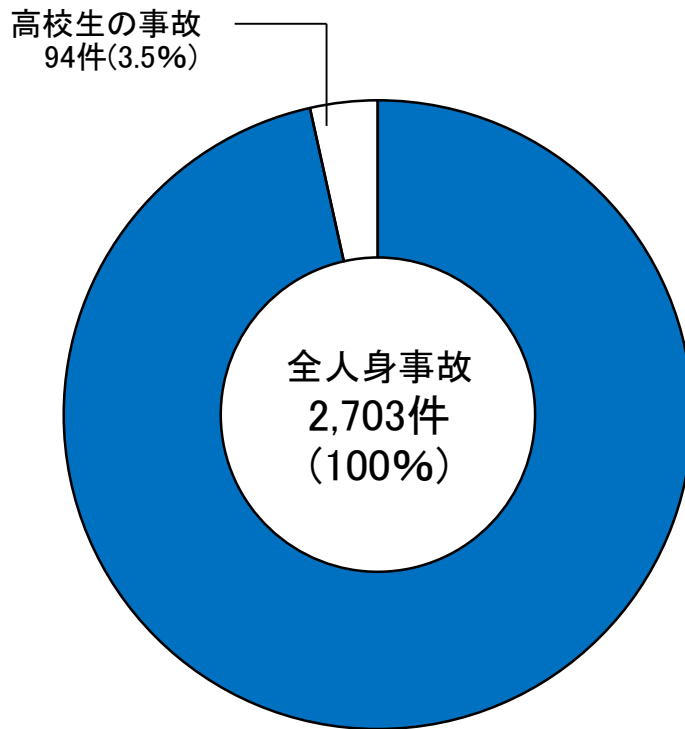
(9) 車種別発生状況 (件)

区分		本 人		相 手 側	
車種別		令6年	前 年	令6年	前 年
乗 用 車	大 型				
	中 型				
	準 中 型				
	普 通			19	12
	軽			12	26
	ミ ニ カ ー				
貨 物 車	大 型				1
	中 型				
	準 中 型			1	2
	普 通				1
	軽			5	5
特 殊 車	大 型				
	小 型				
二 輪 車	750cc超				
	400cc超～750cc				
	250cc超～400cc				
	軽				
	原 二				
	原 一				
列 車					
軽 車 両	自 転 車	35	48	1	
	そ の 他				
歩 行 者 等		5	2	2	1
物 件 等・相 手 な し					
不明・対象外当事者					2
合 計		40	50	40	50

(10) 原因（違反）別発生状況（件）

原因(違反) 別 \ 年 別		令 6 年	前年
自転車側の原因（違反）	信号無視		
	通行区分		
	横断・転回禁止違反		
	右左折違反		
	徐行違反		
	一時不停止	3	4
	交差点安全進行義務違反	11	6
	脇見等	11	14
	安全不確認	5	13
	その他の違反	1	
	違反なし	3	11
	調査不能	1	
小計	35	48	
歩行者側の原因（違反）	信号無視		
	横断歩道外横断		
	斜め横断		
	走行車両の直前・直後横断		
	駐停車車両の直前・直後横断		
	横断禁止場所横断		
	路上遊戯		
	飛出し		
	その他の違反		
	違反なし	5	2
	調査不能		
	小計	5	2
二輪・四輪			
合 計		40	50

11. 高校生の交通事故

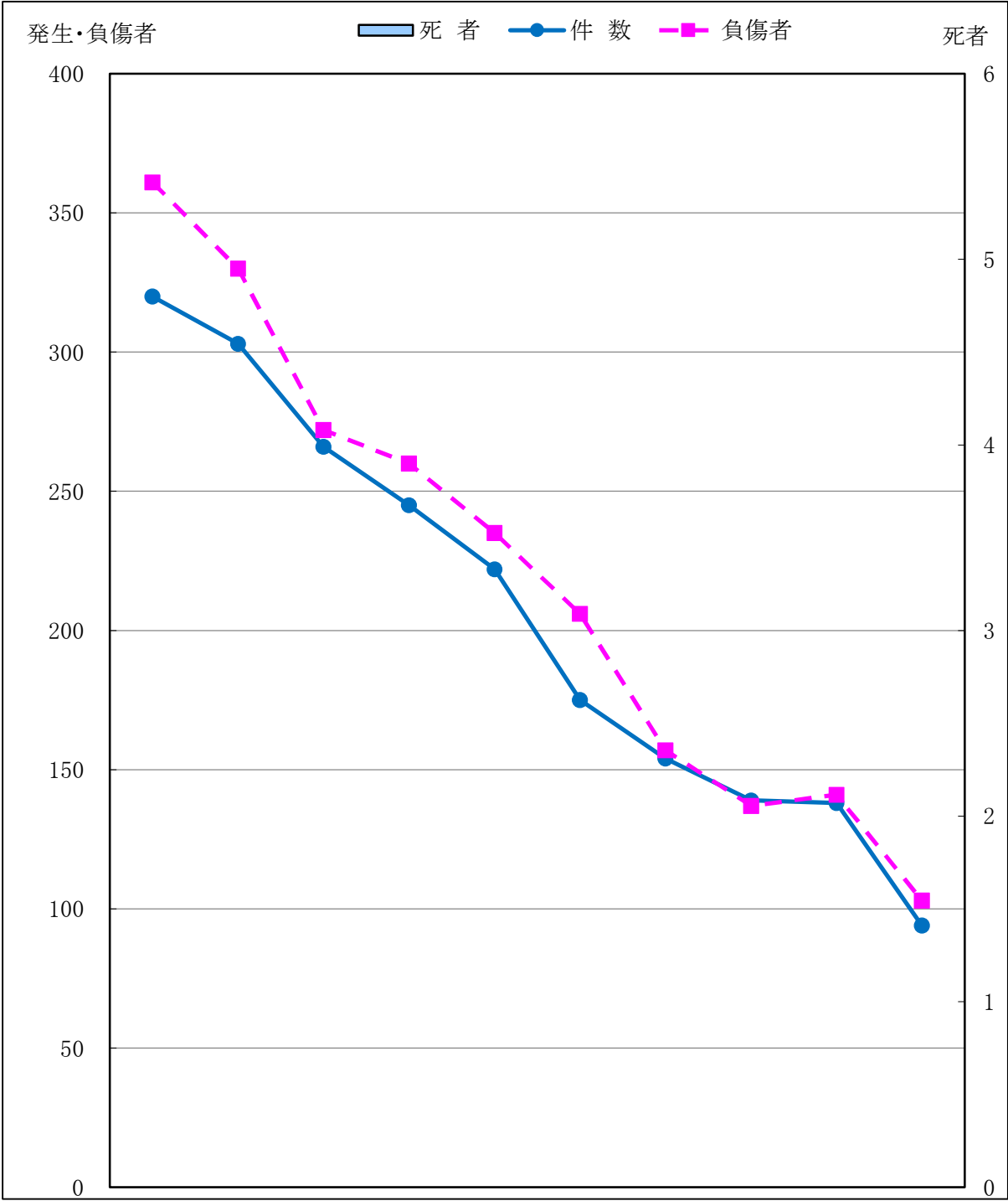


特 徴

- ・ 前年と比較し、発生件数、負傷者数ともに減少した。
- ・ 月別では、12月中が22件と全体の23.4%を占めた。
- ・ 時間帯別では、7時から9時の発生が29件と最も多く、全体の30.9%を占めた。
- ・ 自転車の事故原因別では、脇見・ぼんやり、安全不確認によるものが27件と最も多く、自転車事故全体の48.2%（違反なしを除く。）を占めた。

※ 高校生の交通事故件数は、高校生が第1当事者及び第2当事者となった交通事故件数をいう。

11. 高校生の交通事故
 (1) 年別推移



注1) 平成27年の指数を100とする。

(2) 月別発生状況

区分 月別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数
1 月	6	4	2				7	4	3
2 月	10	13	△ 3				12	10	2
3 月	7	10	△ 3				5	11	△ 6
4 月	3	7	△ 4				7	8	△ 1
5 月	8	8					8	9	△ 1
6 月	5	16	△ 11				7	14	△ 7
7 月	4	11	△ 7				3	12	△ 9
8 月	5	9	△ 4				7	10	△ 3
9 月	10	15	△ 5				10	14	△ 4
10 月	4	15	△ 11				4	16	△ 12
11 月	10	11	△ 1				12	12	
12 月	22	19	3				21	21	
合 計	94	138	△ 44				103	141	△ 38

(3) 曜日別発生状況

区分 曜日別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数
日 曜	6	4	2				6	6	
月 曜	14	25	△ 11				14	25	△ 11
火 曜	15	25	△ 10				17	21	△ 4
水 曜	18	32	△ 14				20	36	△ 16
木 曜	12	22	△ 10				13	20	△ 7
金 曜	20	21	△ 1				21	23	△ 2
土 曜	9	9					12	10	2
合 計	94	138	△ 44				103	141	△ 38

(4) 時間別発生状況

区分 時間別	件数	死者	負傷者	件数の 構成比 (%)
07～09	29		29	30.9
09～11	3		4	3.2
11～13	7		6	7.4
13～15	12		10	12.8
15～17	15		22	16.0
17～19	15		16	16.0
19～21	9		10	9.6
その他	4		6	4.3
合計	94		103	100.0

(5) 通行目的別発生状況(件)

通行目的別	区分	令6年
業	務	1
通	勤	1
通	登校	31
学	学業中	1
等	下校	28
私	観光	
	ドライブ	2
	散歩 (自転車を含む)	2
	買物	8
	訪問	7
	飲食	2
用	帰省	2
	その他	9
不明・対象外当事者		
合計		94

(6) 状態別、路線別発生状況

路線別 状態別	高・ 速・自 道・専 路・道	国 道			県 道	市 町 村 道	そ の 他	合 計
		10 号	そ の 他	小 計				
自 転 車	件数	9	12	21	10	49		80
	死者							
	負傷者	9	13	22	10	48		80
歩 行 者 等	件数					3	1	4
	死者							
	負傷者					3	1	4
二 輪 （同 乗・ 含 む） 四 輪	件数	1	1	2	3	5		10
	死者							
	負傷者	1	3	4	1	9	1	19
合 計	件数	10	13	23	13	57	1	94
	死者							
	負傷者	1	12	17	11	60	2	103

(7) 状態別発生状況(人)

状態別	死者	重傷	軽傷
自動車運転中			1
自動車同乗中		1	11
二輪車運転中		1	3
二輪車同乗中		1	1
自転車乗用中		6	74
自転車同乗中			
歩行者等		1	3
合計		10	93

(8) 天候別発生状況

区分 天候別	件 数	死 者	負傷者
晴	64		68
曇	15		16
雨	15		19
霧・雪			
合 計	94		103

(9) 車種別発生状況 (件)

区 分 車種別		本 人		相手側	
		令 6 年	前 年	令 6 年	前 年
乗 用 車	大 型				2
	中 型				
	準 中 型				
	普 通	2		30	52
	軽	2	4	41	53
	ミニカー				
貨 物 車	大 型			2	4
	中 型				
	準 中 型				1
	普 通			1	4
	軽			12	9
特 殊 車	大 型			1	
	小 型				
二 輪 車	750cc超				
	400cc超～750cc				
	250cc超～400cc		1		
	軽	1	1		
	原 二		1		
	原 一	5	6	2	2
列 車					
自 転 車		80	120	3	1
そ の 他 軽 車 両					
歩 行 者 等		4	5	2	4
物件等・相手なし					1
不明・対象外当事者					5
合 計		94	138	94	138

(10) 車両側の原因(違反)別発生状況 (件)

区 分 原因(違反)別	四輪車	二輪車	自転車
信 号 無 視		2	1
通 行 区 分 違 反			1
最 高 速 度 違 反			
横 断 等 禁 止 違 反			
追 越 違 反			
右 左 折 違 反			
優 先 通 行 妨 害 等			1
交 差 点 安 全 進 行 義 務 違 反		2	19
歩 行 者 妨 害 等			
徐 行 違 反			
一 時 不 停 止			3
酒 酔 い 運 転			
ハンドル・ブレーキ 操 作 不 適			
脇 見 等	3	1	15
安 全 不 確 認	1		12
安 全 速 度			1
そ の 他 の 違 反			1
違 反 な し		1	24
調 査 不 能			2
合 計	4	6	80

(11) 人側の原因(違反)別発生状況 (件)

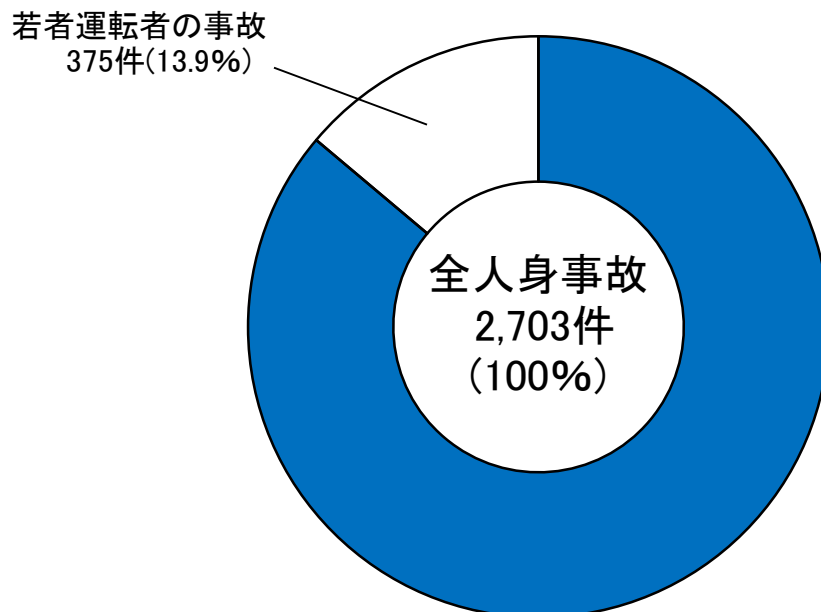
区 分 原因(違反)別	令 6 年
信 号 無 視	
左 側 通 行	
駐 停 車 車 両 の 直 前 ・ 直 後 横 断	
走 行 車 車 両 の 直 前 ・ 直 後 横 断	
そ の 他 の 違 反	1
違 反 な し	3
調 査 不 能	
合 計	4

(12) 学校別発生状況(件)

状 態 高校別	第一当事者					第二当事者					合計
	二 輪	自転車	歩行者	四 輪	小 計	二 輪	自転車	歩行者	四 輪	小 計	
宮 崎 大 宮		1			1		3			3	4
宮 崎 工 業	1	1			2		4			4	6
宮 崎 商 業							2			2	2
宮 崎 農 業		1			1		2			2	3
宮 崎 南							3			3	3
宮 崎 海 洋											
宮 崎 西							1			1	1
宮 崎 北		1			1		2	1		3	4
宮 崎 東				1	1	1	1	2		4	5
日 向 学 院											
宮 崎 学 園							4			4	4
宮崎日本大学				1	1			1		1	2
宮 崎 第 一	1				1		1			1	2
日 章 学 園		1			1	1	4			5	6
鵬 翔				1	1		2			2	3
みやざき中央支援											
佐 土 原							3			3	3
穎 学 館											
日 南							1			1	1
日 南 学 園											
日 南 振 徳											
日南くろしお支援											
福 島											
国 立 高 専							2			2	2
都 城 泉ヶ丘											
都 城 農 業							3			3	3
都 城 商 業							1			1	1
都 城 工 業							2			2	2
都 城 西		1			1		3			3	4
都 城							1			1	1
都城きりしま支援											
ドミニコ学園											
都 城 東							1			1	1
高 城							1			1	1
小 林							2			2	2
小 林 西				1	1						1
小 林 秀 峰							4			4	4
高 原											
飯 野											
日章学園九州国際											
本 庄						1				1	1
妻							1			1	1
高 鍋							1			1	1
高 鍋 農 業											
都 農 業											
富 島											
日 向 工 業							2			2	2
日 向							1			1	1
門 川											
延 岡							1			1	1
延 岡 工 業							7			7	7
延 岡 商 業											
延 岡 星 雲							1			1	1
延 岡 学 園							1			1	1
ウルスラ学園							3			3	3
尚 学 館											
延 岡 青 朋	1				1		1			1	2
延岡しろやま支援											
高 千 穂											
県 外 高 校							2			2	2
合 計	3	6		4	13	3	74	4		81	94

12. 若者運転者の交通事故

(高校生・一般少年・20～24歳)



特 徴

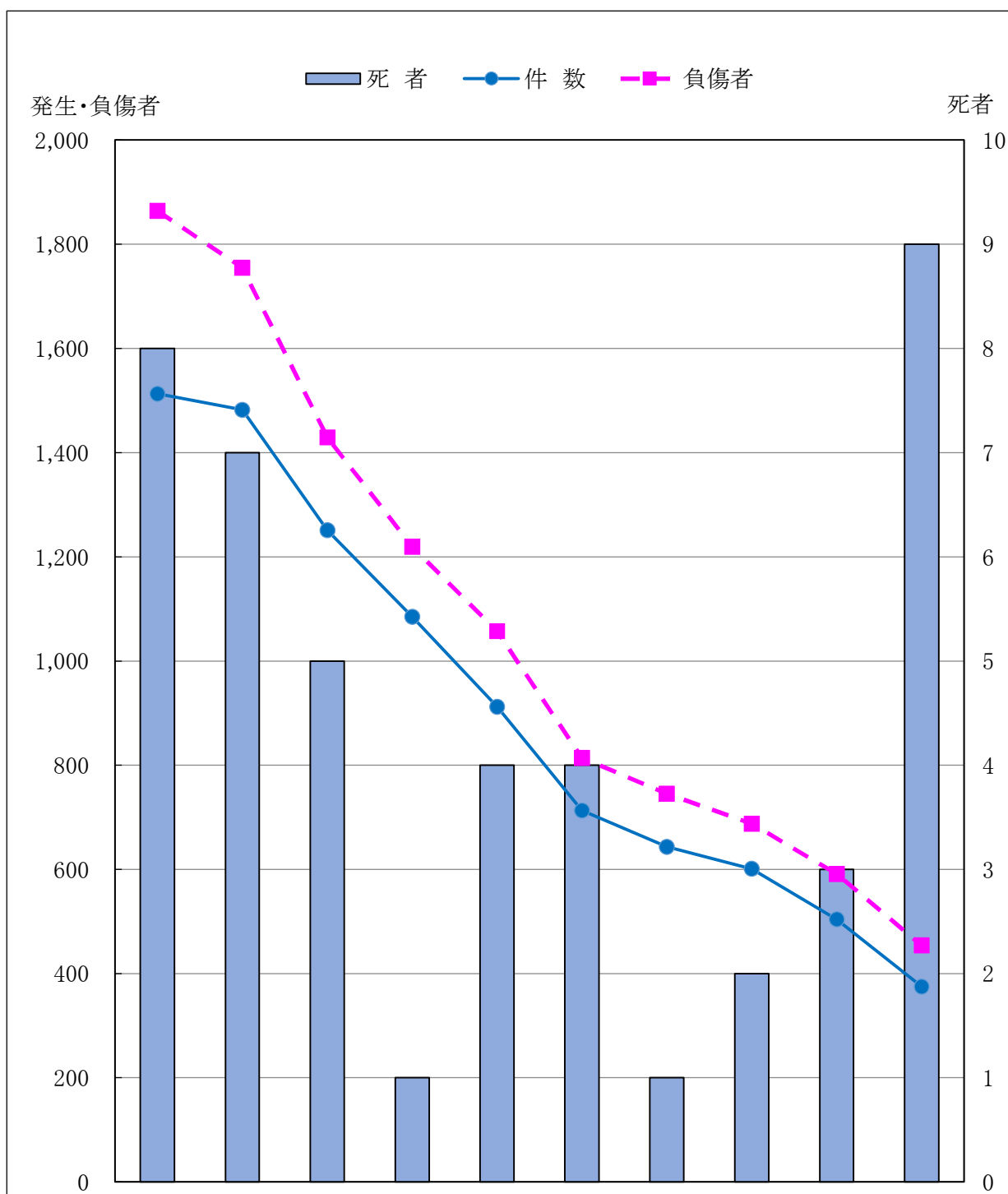
- ・ 昨年と比較し、発生件数、負傷者数はともに減少したが、死者数は増加した。
- ・ 月別では、7月の発生が42件と最も多く、全体の11.2%を占めた。
- ・ 時間帯別では、18～20時の発生が67件と最も多く、全体の17.8%を占めた。
- ・ 事故原因別では、脇見・ぼんやり運転によるものが253件と最も多く、全体の67.5%を占めた。
- ・ 類型別では、追突が191件と最も多く、全体の50.9%を占めた。

※ 若者運転者の交通事故件数は、中学校を卒業した15歳以上25歳未満の者が二輪・四輪・トライクを運転して第1当事者となった交通事故件数をいう。

※ 死者数及び負傷者数は、若者運転者の交通事故により死亡又は負傷した人数をいう。

12 若者運転者（高校生・一般少年・20～24歳）の交通事故

（1）年別推移



区分	年別	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
	件数	1,513	1,482	1,251	1,085	912	713	643	601	504	375
	指数	100	98	83	72	60	47	42	40	33	25
	死者	8	7	5	1	4	4	1	2	3	9
	指数	100	88	63	13	50	50	13	25	38	113
	負傷者	1,864	1,755	1,429	1,219	1,057	814	745	688	591	454
	指数	100	94	77	65	57	44	40	37	32	24

注）平成27年の指数を100とする。

(2) 月別発生状況

区分 月別	件 数	死 者	負傷者
1 月	26		33
2 月	33		38
3 月	34	1	35
4 月	32	1	41
5 月	34		39
6 月	29	1	37
7 月	42	2	50
8 月	37	1	48
9 月	29	1	34
10 月	25		32
11 月	30		41
12 月	24	2	26
合 計	375	9	454

(3) 時間別発生状況

区分 時間別	件 数	死 者	負傷者
00～02	10	1	11
02～04	4		4
04～06	3	2	1
06～08	41	1	49
08～10	60	2	67
10～12	30		35
12～14	30		45
14～16	41	1	52
16～18	52		70
18～20	67		77
20～22	22	2	25
22～24	15		18
合 計	375	9	454

(4) 曜日別発生状況

区分 曜日別	件 数	死 者	負傷者
日 曜	48	5	64
月 曜	62	1	78
火 曜	49	1	60
水 曜	57		67
木 曜	63	1	80
金 曜	63		69
土 曜	33	1	36
合 計	375	9	454

(5) 道路形状別発生状況

区分 道路形状別		件 数	死者	負傷者
交 差 点		109	1	138
交 差 点 付 近		66	3	75
単 路	ト ン ネ ル			
	橋	5		5
	カーブ・屈折	18	2	26
	そ の 他	158	3	190
	小 計	181	5	221
踏 切				
そ の 他 の 場 所		19		20
合 計		375	9	454

(6) 路線別、市街地・非市街地別発生状況（件）

路線別	市非別	市 街 地		非市街地	合 計
		人口集中地区	その他		
高速・自動車道				8	8
一般国道	10号	31	24	20	75
	218号		1	2	3
	219号		3		3
	220号	2	7	2	11
	221号	1	3	6	10
	222号	1	3	1	5
	223号				
	265号				
	268号		1		1
	269号	2	9	6	17
	325号			2	2
	326号				
	327号		1	1	2
	388号				
	446号				
	447号				
	448号			1	1
	503号				
	小 計	37	52	41	130
地方道	県 道	30	45	16	91
	市町村道	51	49	25	125
	小 計	81	94	41	216
	その他	4	9	8	21
合 計		122	155	98	375

(7) 年齢別発生状況

年齢別	区分	件数	死者	負傷者
15 歳				
16 歳		3		6
17 歳		4		6
18 歳		49	2	61
19 歳		60		75
20 歳		67	2	84
21 歳		56		65
22 歳		45	3	50
23 歳		45	1	53
24 歳		46	1	54
合 計		375	9	454

(8) 職業別発生状況

職業別	区分	件数	死者	負傷者
高 校 生		7		11
大 学 生		40	2	40
そ の 他 の 学 生		31		42
職 業 運 転 者		1		2
公 務 員		16		18
公 社 ・ 公 団 等				
農 ・ 林 業		7	1	8
漁 ・ 鉱 業		2		2
建 設 業		24		30
製 造 業		9		12
卸 ・ 小 売 業		6		7
金 融 ・ 保 険 業		4	2	5
不 動 産 業		1		2
運 輸 ・ 郵 便 業		2		2
通 信 業		5		5
電 気 ・ ガ ス ・ 熱 ・ 水 道 業				
研究・専門・技術		2		2
宿 泊 ・ 飲 食 業		14		17
生活関連・娯楽		9		12
教育・学習支援		12		13
医 療 ・ 福 祉		27		30
複 合 サ ー ビ ス 業		17		17
その他のサービス業		116	2	152
分 類 不 能				
主 婦				
無 職		23	2	25
外 国 人				
不明・対象外当事者				
合 計		375	9	454

(9) 原因（違反）別発生状況

原因（違反）別		区 分	件 数	死 者	負傷者
信 号 無 視			18		28
通 行 禁 止 違 反					
通 行 区 分			3	1	6
最 高 速 度 違 反					
横 断 等 禁 止 違 反					
車 間 距 離 不 保 持					
追 越 し 違 反					
右 折 違 反					
左 折 違 反			1		2
優 先 通 行 妨 害 等			10		11
交 差 点 安 全 進 行 義 務 違 反			29		35
横 断 歩 行 者 妨 害 等			3	1	3
横 断 自 転 車 妨 害 等			3		3
徐 行 場 所 違 反			1		1
一 時 不 停 止			16		25
酒 酔 い 運 転					
過 労 ・ 居 眠 り 運 転			3		5
共 同 危 険 行 為					
ハンドル・ブレーキ操作不適			29		31
脇 見 等	前 方 不 注 意		143	4	180
	動 静 不 注 視		62	1	68
安 全 不 確 認			48		50
安 全 速 度					
予 測 不 適					
そ の 他 の 違 反			2		2
調 査 不 能			4	2	4
合 計			375	9	454

(10) 類型別発生状況

区分 類型別			件 数	死 者	負傷者
人 対 車 両	対面・背面通行中		2	1	1
	横断歩道横断中		3	1	3
	横断歩道（橋） 付近横断中		3	1	2
	その他横断中		6	1	6
	路上遊戯・ 作業・停止中				
	路上横臥				
	その他		1		1
	小計		15	4	13
車 対 車 両 相 互	正面衝突		18	1	32
	追進 中	突	18	1	22
		その他	173		203
	出合頭		72		98
	追越・追抜時		1		1
	すれ違い時		3		4
	左折時		1		1
	右折時		26		31
	その他		34		36
	小計		346	2	428
車 対 車 単 独	工作物衝突		7	3	6
	路外逸脱		2		2
	転倒		3		3
	駐車車両 （運転者不在）				
	その他		2		2
	小計		14	3	13
列車					
合 計			375	9	454

(11) 通行目的別発生状況

区分		件 数	死 者	負傷者
通行目的別				
業	職 業 運 転	6		8
務	業 務 目 的	26		29
通	出 勤	37		37
勤	退 社	23	2	28
通	学 (園) 等	7		9
私	観 光	10	2	15
	ド ラ イ ブ	26		34
	散 歩 (自 転 車 含 む)			
	飲 食	14		18
	買 物	63		66
	訪 問	47	2	72
	送 迎	4		5
	通 院			
	帰 省	16	1	22
	そ の 他	94	1	109
調 査 不 能		2	1	2
合 計		375	9	454

(13) 事故直前速度別の状況

区分		件 数	死 者	負傷者
直前速度別				
停 止 中		1		1
10km/h 以 下		116		125
20km/h 以 下		60		66
30km/h 以 下		39		52
40km/h 以 下		75	2	97
50km/h 以 下		49	2	68
60km/h 以 下		19	2	25
70km/h 以 下		2	1	3
80km/h 以 下		6	1	9
90km/h 以 下		1		1
100km/h 以 下		3		3
120km/h 以 下				
140km/h 以 下				
160km/h 以 下				
161km/h 以 上				
不明・対象外当事者		4	1	4
合 計		375	9	454

(12) 車種別発生状況

区分		件 数	死 者	負傷者
車種別				
乗 用 車	大 型			
	中 型			
	準 中 型			
	普 通	113	2	140
	軽	205	6	243
貨 物 車	ミ ニ カ ー			
	大 型			
	中 型	1		2
	準 中 型	4		6
	普 通	10	1	11
特 殊 車	軽	23		28
	大 型			
	小 型			
	750cc超			
	400cc超～750cc			
二 輪 車	250cc超～400cc	1		1
	軽	7		10
	原 二	1		1
	原 一	10		12
	合 計	375	9	454

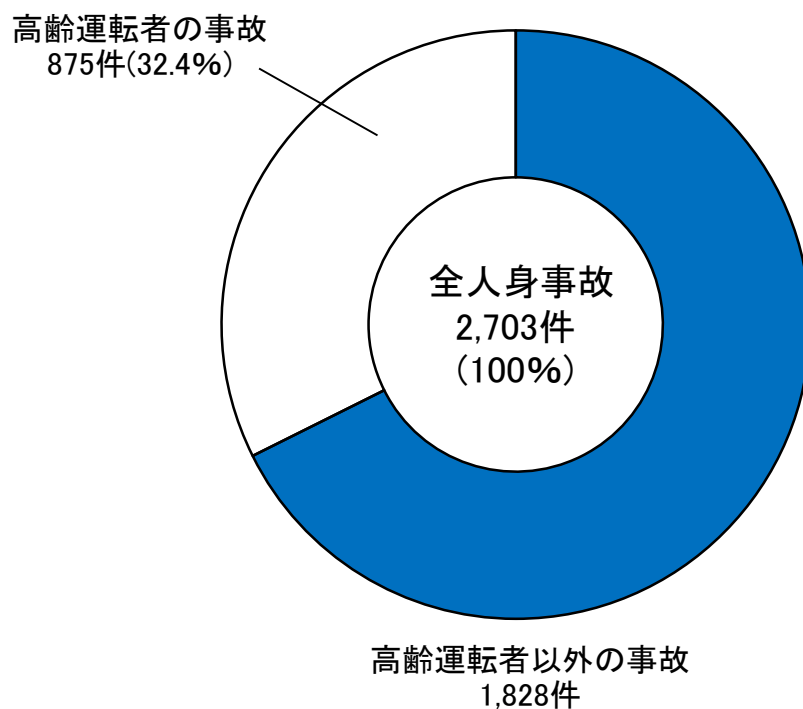
(14) 運転経験別発生状況

区分		件 数	死 者	負傷者
運転経験別				
1 年 未 満		100	2	125
2 年 未 満		78	1	98
3 年 未 満		65	4	72
4 年 未 満		41	1	48
5 年 未 満		45	1	57
10 年 未 満		41		46
10 年 以 上				
無 免 許 等		5		8
合 計		375	9	454

(15) 発生状況

区分		件 数	死 者	負傷者
年別				
令 6 年		375	9	454
前 年		504	3	591
増 減 数		△ 129	6	△ 137

13. 高齢運転者（65歳以上）の交通事故 （二輪・四輪）



特 徴

- ・ 前年と比較し、発生件数、負傷者数はともに減少したが、死者数は増加した。
- ・ 月別では、12月中の発生が97件（月平均72.9件）と最も多かった。
- ・ 時間帯別では、10～12時の発生が181件と最も多く、全体の20.7%を占めた。
- ・ 原因別では、脇見・ぼんやり運転によるものが478件（54.6%）と最も多く、次いで、ハンドル・ブレーキ操作不適によるものが89件（10.2%）と多かった。

※ 高齢運転者の交通事故件数は、65歳以上の高齢者が二輪・四輪を運転して第1当事者となった交通事故件数をいう。

※ 死者数及び負傷者数は、高齢運転者の交通事故により死亡又は負傷した人数をいう。

(参考) 高 齢 化 の 状 況

高 齢 化 の 推 移 及 び 将 来 推 計

・ 本県の高齢化率は平成13年に21%に達し、超高齢社会へ移行した。

(各年10月1日現在、単位：千人、%)

年 次	全 国					宮 崎 県				
	総人口	65歳以上人口	高齢化率	75歳以上人口	後期高齢化率	総人口	65歳以上人口	高齢化率	75歳以上人口	後期高齢化率
1965年(S40)	99,209	6,236	6.3	1,894	1.9	1,081	77	△ 7.1	24	2.2
1970年(S45)	104,665	7,393	△ 7.1	2,237	2.1	1,051	89	8.5	28	2.7
1975年(S50)	111,940	8,865	7.9	2,841	2.5	1,085	103	9.5	35	3.3
1980年(S55)	117,060	10,647	9.1	3,660	3.1	1,152	121	10.5	44	3.8
1985年(S60)	121,049	12,468	10.3	4,712	3.9	1,176	141	12.0	54	4.6
1990年(H 2)	123,611	14,895	12.0	5,973	4.8	1,169	167	○ 14.3	67	5.7
1994年(H 6)	125,034	17,585	○ 14.1	6,865	5.5	1,173	196	16.7	77	6.6
1995年(H 7)	125,570	18,261	14.5	7,170	5.7	1,176	204	17.3	81	6.9
2001年(H13)	127,291	22,869	18.0	9,532	7.5	1,168	248	◎ 21.2	107	9.2
2004年(H16)	127,687	24,876	19.5	11,067	8.7	1,161	265	22.8	124	10.7
2005年(H17)	127,768	25,672	20.1	11,602	9.1	1,153	271	23.5	131	11.3
2006年(H18)	127,770	26,604	20.8	12,166	9.5	1,148	276	24.0	136	11.9
2007年(H19)	127,771	27,464	◎ 21.5	12,703	9.9	1,143	282	24.7	142	12.4
2008年(H20)	127,710	28,220	22.1	13,220	10.4	1,136	286	25.2	147	13.0
2009年(H21)	127,510	29,005	22.7	13,710	10.8	1,132	290	25.6	152	13.4
2010年(H22)	128,057	29,246	23.0	14,072	11.1	1,135	291	25.6	156	13.9
2011年(H23)	127,799	29,752	23.3	14,708	11.5	1,131	291	25.7	160	14.2
2012年(H24)	127,515	30,793	24.1	15,193	11.9	1,126	299	26.6	164	14.7
2013年(H25)	127,298	31,898	25.1	15,603	12.3	1,121	308	27.5	167	14.9
2014年(H26)	127,083	33,000	26.0	15,917	12.5	1,115	317	28.4	169	15.2
2015年(H27)	127,111	33,985	26.7	16,447	12.9	1,104	326	29.5	171	15.5
2016年(H28)	126,933	34,591	27.3	16,908	13.3	1,096	329	30.0	173	15.8
2017年(H29)	126,706	35,152	27.7	17,623	13.9	1,088	335	30.8	173	15.9
2018年(H30)	126,443	35,578	28.1	17,975	14.2	1,080	339	31.4	176	16.3
2019年(R 1)	126,167	35,885	28.4	18,490	14.7	1,073	346	32.2	180	16.8
2020年(R 2)	125,325	36,192	28.9	18,720	14.9	1,067	350	32.8	181	17.0
2021年(R 3)	125,502	36,214	28.9	18,674	14.9	1,060	351	33.1	178	16.8
2022年(R 4)	124,947	36,236	29.0	19,364	15.5	1,053	352	33.4	182	17.3
2023年(R 5)	124,352	36,227	29.1	20,078	16.1	1,042	351	33.7	188	18.0
2024年(R 6)	123,802	36,243	29.3	20,777	16.8	1,033	351	34.0	193	18.7
2025年(R 7)	123,262	36,529	29.6	21,547	17.5	1,024	355	35.0	202	19.7
2030年(R12)	120,116	36,962	30.8	22,613	18.8	979	352	36.3	218	22.3
2035年(R17)	116,639	37,732	32.3	22,384	19.2	934	343	36.7	222	23.8

注1) 全国推計は、2024年までは、総務省「国勢調査」及び「人口推計」

2025年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」

県推計は、2023年までは、総務省「国勢調査」及び「人口推計」

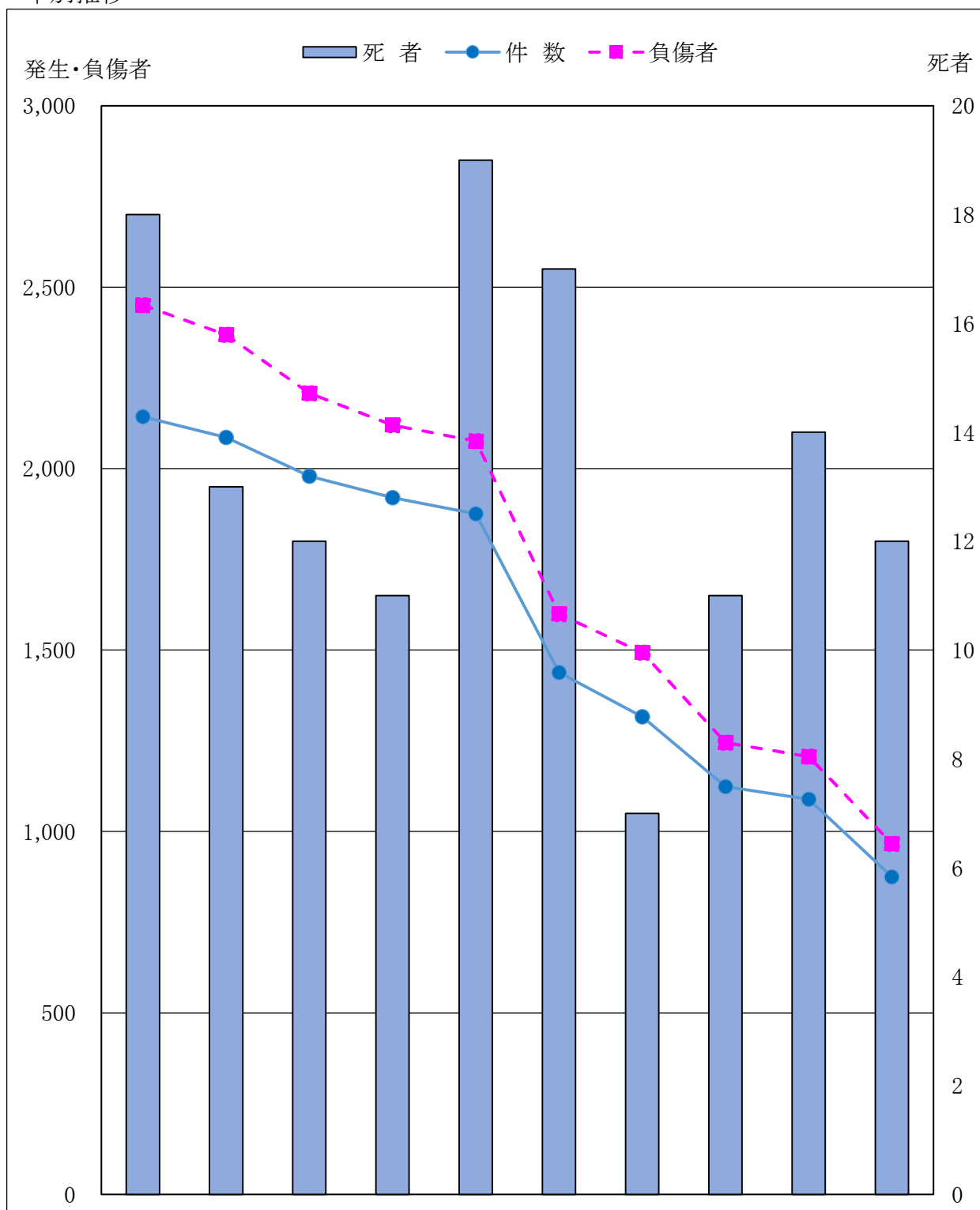
2025年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」

注2) 平成22年～平成30年の総数には年齢不詳者を含むが、人口割合については年齢不詳を除いて算出。

注3) △は「高齢化社会(7%超)」に、○は「高齢社会(14%超)」に到達した年、◎は「超高齢社会(21%超)」に到達した年を表す。

14. 高齢運転者の交通事故

(1) 年別推移



区分	年別	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
件数		2,143	2,086	1,979	1,920	1,875	1,438	1,316	1,124	1,089	875
	指数	100	97	92	90	87	67	61	52	51	41
死者		18	13	12	11	19	17	7	11	14	12
	指数	100	72	67	61	106	94	39	61	78	67
負傷者		2,450	2,369	2,208	2,120	2,076	1,599	1,493	1,245	1,207	966
	指数	100	97	90	87	85	65	61	51	49	39

注1) 平成27年の指数を100とする。

(2) 月別発生状況

区分 月別	件 数	死 者	負傷者
1 月	54	1	62
2 月	94		104
3 月	64	1	69
4 月	70		81
5 月	67	2	70
6 月	58		67
7 月	59		63
8 月	80	3	89
9 月	75		80
10 月	83		91
11 月	74	2	84
12 月	97	3	106
合 計	875	12	966

(3) 時間別発生状況

区分 時間別	件 数	死 者	負傷者
00～02	6	1	5
02～04	2		2
04～06	14		15
06～08	55		61
08～10	126		140
10～12	181	3	209
12～14	112		121
14～16	158	5	169
16～18	131		148
18～20	63	2	69
20～22	24	1	24
22～24	3		3
合 計	875	12	966

(4) 曜日別発生状況

区分 曜日別	件 数	死 者	負傷者
日 曜	74		91
月 曜	132	3	149
火 曜	142	1	153
水 曜	131	3	138
木 曜	146	2	158
金 曜	127	2	139
土 曜	123	1	138
合 計	875	12	966

(5) 道路形状別発生状況

区分 道路形状別	件 数	死者	負傷者
交 差 点	318	2	349
交 差 点 付 近	117	1	128
単 路	ト ン ネ ル	3	4
	橋	6	6
	カーブ・屈折	37	3
	そ の 他	292	6
	小 計	338	9
踏 切			
そ の 他 の 場 所	102		113
合 計	875	12	966

(6) 路線別、市街地・非市街地別発生状況 (件)

路線別	市 街 地		非市街地	合 計
	人口集中地区	その他の		
高速・自動車専用道	1	1	5	7
一般国道	10号	54	26	99
	218号	2	3	16
	219号		4	5
	220号	3	8	16
	221号	3	14	21
	222号	1	3	6
	223号			
	265号			
	268号	5	6	18
	269号	8	7	25
	325号			
	326号			
	327号	2	3	9
	388号		1	1
	446号			
	447号			
	448号			
	503号			
	小 計	78	75	216
地方道	県 道	47	83	194
	市町村道	127	149	357
	そ の 他	31	37	101
	小 計	205	269	652
合 計	284	345	246	875

(7) 年齢別発生状況

区分 年齢別	件数	死者	負傷者
65 ～ 69 歳	205	4	225
70 ～ 74 歳	221	2	241
75 ～ 79 歳	223	1	244
80 歳 以 上	226	5	256
合 計	875	12	966

(8) 職業別発生状況

区分 職業別	件数	死者	負傷者
職 業 運 転 者	36		41
公 務 員	3		3
公 社 ・ 公 団 等			
農 ・ 林 業	53	1	59
漁 ・ 鉱 業	3		3
建 設 業	24	1	24
製 造 業	7		7
卸 ・ 小 売 業	21	1	20
金 融 ・ 保 険 業	1		1
不 動 産 業	3		3
運 輸 ・ 郵 便 業	7		8
通 信 業	2		2
電気・ガス・熱・水道業	1		1
研究、専門技術サービス	5		5
宿 泊 ・ 飲 食 業	17		21
生 活 関 連 娯 楽 業	16		16
教 育 学 習 支 援	9		11
医 療 ・ 福 祉	31	1	31
複 合 サ ー ビ ス 業	16		16
その他のサービス業	146	1	165
そ の 他 の 産 業			
主 婦	10		13
無 職	461	7	512
外 国 人			
不明・対象外当事者	3		4
合 計	875	12	966

(9) 原因（違反）別発生状況

区分 原因（違反）別	件 数	死 者	負傷者
信 号 無 視	45		53
通 行 禁 止 違 反			
通 行 区 分	6	1	6
最 高 速 度 違 反			
横断等禁止違反	2		2
車間距離不保持			
追 越 し 違 反	1		1
右 折 違 反	2		3
左 折 違 反	3		3
優先通行妨害等	34		39
交差点安全進行義務違反	86	1	91
歩行者通行妨害等	36	1	36
横断自転車妨害等	14		15
徐行場所違反	1		1
一 時 不 停 止	57		63
酒 酔 い 運 転			
過労・居眠り運転	2		3
共 同 危 険 行 為			
ハンドル・ブレーキ操作不適	89	2	96
脇 見 等	270		312
安 全 不 確 認	208		229
安 全 速 度			
予 測 不 適			
そ の 他 の 違 反	9	1	9
調 査 不 能	10	6	4
合 計	875	12	966

(10) 類型別発生状況

区分 類型別		件 数	死 者	負傷者	
人 対 車 両	対 面 ・ 背 面 通 行 中		12	12	
	横 断 歩 道 横 断 中		39	1	38
	横 断 歩 道（ 橋 ） 付 近 横 断 中		1		1
	そ の 他 横 断 中		14		14
	路 上 遊 戯 ・ 作 業 中 ・ 停 止		3		3
	路 上 横 臥		3		3
	そ の 他		17		17
	小 計		89	1	88
車 両 相 互	正 面 衝 突		29		34
	追 進	行 中	12		13
		突	そ の 他	232	
	出 合 頭		226	1	256
	追 越 ・ 追 抜 時		3		3
	す れ 違 い 時		13		16
	左 折 時		27		28
	右 折 時		59		68
	そ の 他		150		169
	小 計		751	1	852
	車 両 単 独	工 作 物 衝 突		15	3
路 外 逸 脱		3	3		
転 倒		1		1	
駐 車 車 両 （ 運 転 者 不 在 ）		5		5	
そ の 他		11	4	7	
小 計		35	10	26	
列 車					
合 計		875	12	966	

(11) 通行目的別発生状況

区分		件 数	死 者	負傷者
通行目的別				
業 務	職 業 運 転	40	1	44
	業 務 目 的	37	1	38
出 勤 ・ 退 社		56	1	64
通 学 （ 園 ） 等				
私 用	観 光 ・ 娛 楽	18		22
	ド ラ イ ブ	12		14
	飲 食	10		12
	買 物	269	2	295
	訪 問	107	3	119
	送 迎	26		35
	通 院	38		43
	帰 省	27		28
	そ の 他	230	2	249
調 査 不 能		5	2	3
合 計		875	12	966

(13) 事故直前速度別の状況

区分		件 数	死 者	負傷者
直前速度別				
停 止 中		3		4
10km/h 以下		383	3	417
20km/h 以下		180	2	197
30km/h 以下		77		82
40km/h 以下		131	2	149
50km/h 以下		62	1	74
60km/h 以下		19		25
70km/h 以下		6		7
80km/h 以下				
90km/h 以下		1		1
100km/h 以下				
120km/h 以下				
140km/h 以下				
160km/h 以下				
161km/h 以上				
不明・対象外当事者		13	4	10
合 計		875	12	966

(12) 車種別発生状況

区分		件 数	死 者	負傷者
車種別				
乗 用 車	大 型	2		2
	中 型	1		1
	準 中 型			
	普 通	309	3	341
	軽	356	3	395
	ミニカー			
貨 物 車	大 型	5		5
	中 型	2		2
	準 中 型	7		8
	普 通	11		12
	軽	166	3	186
特殊車	大 型	1		1
	小 型	1		1
二 輪 車	750cc超	1	1	
	400cc超～750cc			
	250cc超～400cc			
	軽	1		2
	原 二	2	1	1
合 計	原 一	10	1	9
合 計		875	12	966

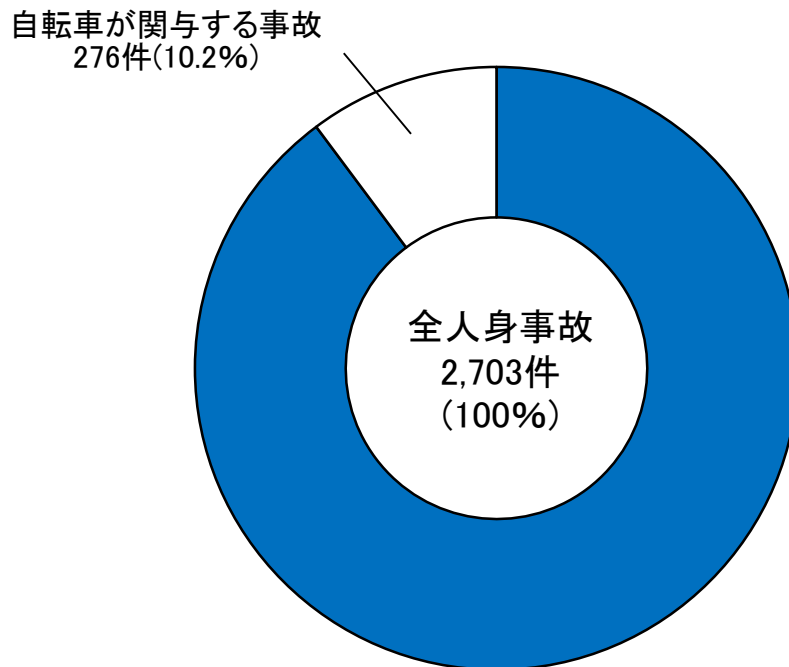
(14) 運転経験別発生状況

区分		件 数	死 者	負傷者
運転経験別				
1 年 未 満				
2 年 未 満				
3 年 未 満				
4 年 未 満		1		3
5 年 未 満		1		1
10 年 未 満		2		2
10 年 以 上		867	12	955
無 免 許 等		4		5
合 計		875	12	966

(15) 発生状況

区分		件 数	死 者	負傷者
年別				
令 6 年		875	12	966
前 年		1,089	14	1,207
増 減 数		△ 214	△ 2	△ 241
増 減 率 (%)		△ 19.7	△ 14.3	△ 20.0

14. 自転車の交通事故



特 徴

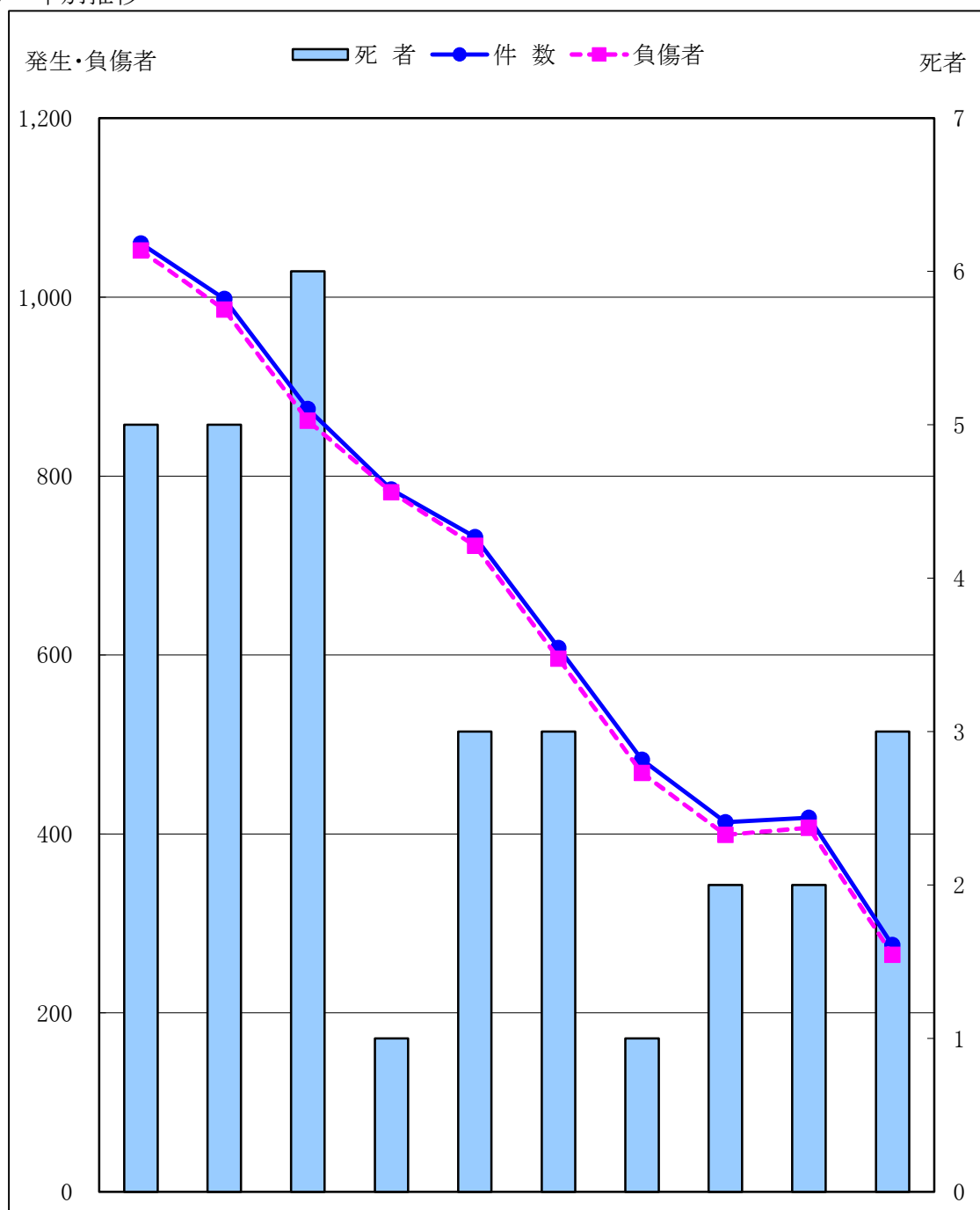
- ・ 前年と比較し、発生件数、負傷者数はともに減少したが、死者数は増加した。
- ・ 時間帯別では、7～9時(65件・23.6%)、15～17時(50件・18.1%)の順に多い。
- ・ 年代別では、高校生(80件・29.0%)、高齢者(46件・16.7%)の順に多い。
- ・ 類型別では、出合頭(149件・54.0%)、右左折時(70件・25.4%)の順に多い。
- ・ 原因別では、脇見・ぼんやり運転等(93件・33.7%)が多い。

※ 自転車の交通事故件数は、自転車が第1当事者及び第2当事者となった交通事故件数をいう。

※ 死者・負傷者数は、自転車に乗車中に死亡又は負傷した人数を計上している。

15. 自転車の交通事故

(1) 年別推移



年別	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
区分										
件数	1,060	998	875	785	732	608	483	413	418	276
指数	100	94	83	74	69	57	46	39	39	26
死者	5	5	6	1	3	3	1	2	2	3
指数	100	100	120	20	60	60	20	40	40	60
負傷者	1,052	986	862	782	722	596	468	399	407	265
指数	100	94	82	74	69	57	44	38	39	25

注1) 平成27年の指数を100とする。

(2) 月別発生状況

区 分 月 別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前年	増減数	令 6 年	前年	増減数	令 6 年	前年	増減数
1 月	25	11	14				23	10	13
2 月	24	32	△ 8		1	△ 1	25	30	△ 5
3 月	21	33	△ 12				20	33	△ 13
4 月	22	32	△ 10				20	34	△ 14
5 月	17	33	△ 16				17	33	△ 16
6 月	17	40	△ 23				18	39	△ 21
7 月	24	33	△ 9				23	33	△ 10
8 月	19	38	△ 19		1	△ 1	17	33	△ 16
9 月	30	40	△ 10	1		1	28	39	△ 11
10 月	18	38	△ 20				17	39	△ 22
11 月	24	47	△ 23	1		1	24	47	△ 23
12 月	35	41	△ 6	1		1	33	37	△ 4
合 計	276	418	△ 142	3	2	1	265	407	△ 142

(3) 曜日別発生状況

区 分 曜日別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前年	増減数	令 6 年	前年	増減数	令 6 年	前年	増減数
日 曜	18	31	△ 13				16	32	△ 16
月 曜	37	64	△ 27				36	63	△ 27
火 曜	39	73	△ 34	1		1	37	70	△ 33
水 曜	52	85	△ 33	1	1		50	83	△ 33
木 曜	48	60	△ 12		1	△ 1	47	58	△ 11
金 曜	47	61	△ 14				44	60	△ 16
土 曜	35	44	△ 9	1		1	35	41	△ 6
合 計	276	418	△ 142	3	2	1	265	407	△ 142

(4) 相手車両別発生状況(件)

区 分 車両別		令 6 年	前 年	増減数
乗 用 車	大 型		2	△ 2
	中 型			
	準 中 型			
	普 通	95	163	△ 68
	軽	118	154	△ 36
	ミ ニ カ ー			
貨 物 車	大 型	1	9	△ 8
	中 型		1	△ 1
	準 貨 物	1	3	△ 2
	普 通	6	10	△ 4
	軽	35	38	△ 3
特殊 車	大 型	1		1
	小 型			
二 輪 車	750cc超			
	400cc超～750cc			
	250cc超～400cc			
	軽			
	原 二			
	原 一	3	6	△ 3
軽車 両	自 転 車	8	6	2
	そ の 他			
歩 行 者 等		5	6	△ 1
列 車				
物 件 等			4	△ 4
相 手 な し		2	6	△ 4
不明・対象外当事者		1	10	△ 9
合 計		276	418	△ 142

(5) 市町村別発生状況

区分 市町村別	件数	死者	負傷者	件数の 構成比 (%)
宮 崎 市	148	2	137	53.6
日 南 市	6		5	2.2
串 間 市				
都 城 市	38		39	13.8
三 股 町	2		2	0.7
小 林 市	8		8	2.9
高 原 町				
えびの市	1	1		0.4
国 富 町	5		5	1.8
綾 町	1		1	0.4
西 都 市	8		8	2.9
西米良村				
高 鍋 町	3		3	1.1
新 富 町	3		3	1.1
川 南 町	1		1	0.4
都 農 町				
木 城 町	1		1	0.4
日 向 市	10		10	3.6
門 川 町	3		3	1.1
美 郷 町				
諸 塚 村				
椎 葉 村				
延 岡 市	37		38	13.4
高千穂町	1		1	0.4
日之影町				
五ヶ瀬町				
合 計	276	3	265	100.0

(6) 時間別発生状況

区分 時間別	件数	死者	負傷者	件数の 構成比(%)
07～09	65		63	23.6
09～11	31		32	11.2
11～13	29		28	10.5
13～15	21	1	21	7.6
15～17	50		50	18.1
17～19	45		40	16.3
19～21	19		19	6.9
その他	16	2	12	5.8
合計	276	3	265	100.0

(7) 路線別発生状況

路線別 区 分		国 道			県 道	市 町 村 道	そ の 他	合 計
		10 号	そ の 他	小 計				
令 6 年	件 数	28	30	58	56	155	7	276
	死 者		1	1		2		3
	負傷者	28	30	58	52	148	7	265
前 年	件 数	45	37	82	85	244	7	418
	死 者	2		2				2
	負傷者	42	35	77	84	240	6	407
増 減 数	件 数	△ 17	△ 7	△ 24	△ 29	△ 89		△ 142
	死 者	△ 2	1	△ 1		2		1
	負傷者	△ 14	△ 5	△ 19	△ 32	△ 92	1	△ 142

(8) 天候別発生状況

区分 天候別	晴	曇	雨	霧・雪	合計
件数	196	39	41		276
死者	3				3
負傷者	187	36	42		265

(9) 市街地、非市街地別発生状況

区分 市非別	件数	死者	負傷者
市 街 地	242	2	231
非 市 街 地	34	1	34
合 計	276	3	265

(10) 年代別発生状況

区分 年代別	件数	死者	負傷者
未 就 園 児			
就 園 児			
小 学 生	19		19
中 学 生	35		31
高 校 生	80		80
一 般 少 年	6		6
20 ～ 24 歳	14		13
25 ～ 29 歳	8		8
30 歳 代	15		14
40 歳 代	20		19
50 歳 代	23	2	20
60 ～ 64 歳	10		10
65 ～ 69 歳	7		7
70 ～ 74 歳	12	1	11
75 歳 以 上	27		27
合 計	276	3	265

(11) 道路形状別発生状況

区分 道路形状別		件数	死者	負傷者
交 差 点		175	1	172
交 差 点 付 近		15		15
単 路	ト ン ネ ル			
	橋			
	カーブ・屈折	4		3
	そ の 他	75	2	68
	小 計	79	2	71
その他の場所		7		7
合 計		276	3	265

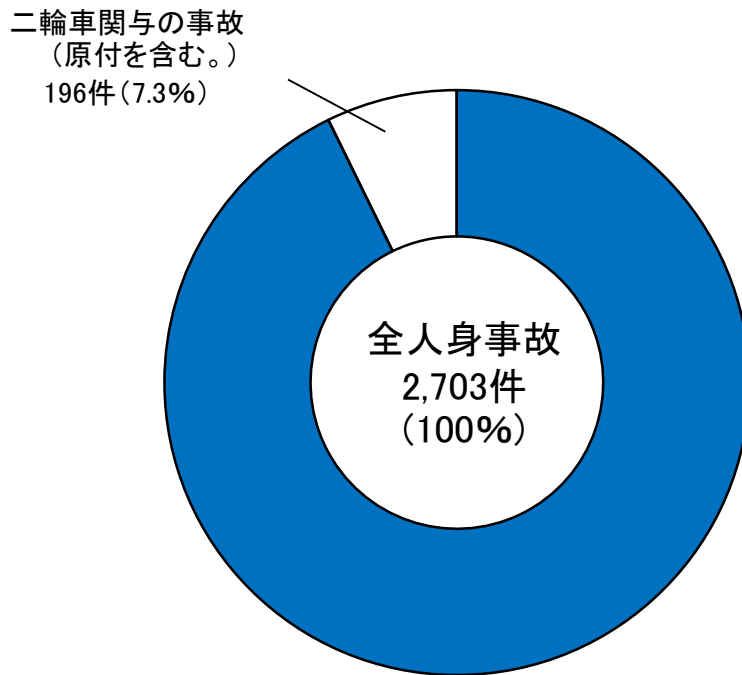
(12) 類型別、年代別発生状況（件）

年代別 類型別		幼 児		小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計
		未就園児	就園児						
人 対 自 転 車					2	2		1	5
自 転 車 対 車	正 面 衝 突							2	2
	追 突 進 行 中					1	1	2	4
	追 突 そ の 他				1			1	2
	出 合 頭			11	20	47	27	44	149
	右 折 時			3	6	10	6	13	38
	左 折 時			4	1	11	4	12	32
	追 越 ・ 追 抜 時					1	1		2
	す れ 違 い 時				1	1		1	3
	そ の 他			1	4	7	7	18	37
小 計				19	33	78	46	93	269
踏 切 事 故									
単 独 事 故								2	2
合 計				19	35	80	46	96	276

(13) 原因（違反）別、年代別発生状況（件）

年代別 原因（違反）別		幼 児		小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計
		未就園児	就園児						
信 号 無 視						1	2		3
通 行 区 分 違 反				1		1	1	2	5
左 折 違 反									
右 折 違 反									
優 先 通 行 妨 害 等						1			1
灯 火 違 反									
交差点安全進行義務違反				6	11	19	14	29	79
徐 行 違 反									
一 時 不 停 止					3	3	2	3	11
自転車の通行方法違反								1	1
ブ レ ー キ 故 障									
酒 酔 い 運 転									
ハット・ヘルメット・ブレーキ操作不適				1	1				2
脇 見 等				1	11	15	4	16	47
安 全 不 確 認				7	5	12	9	13	46
そ の 他 の 違 反				1		2	1	4	8
違 反 な し				2	3	24	11	24	64
調 査 不 能					1	2	2	4	9
合 計				19	35	80	46	96	276

15. 二輪車の交通事故（原付を含む。）



特 徴

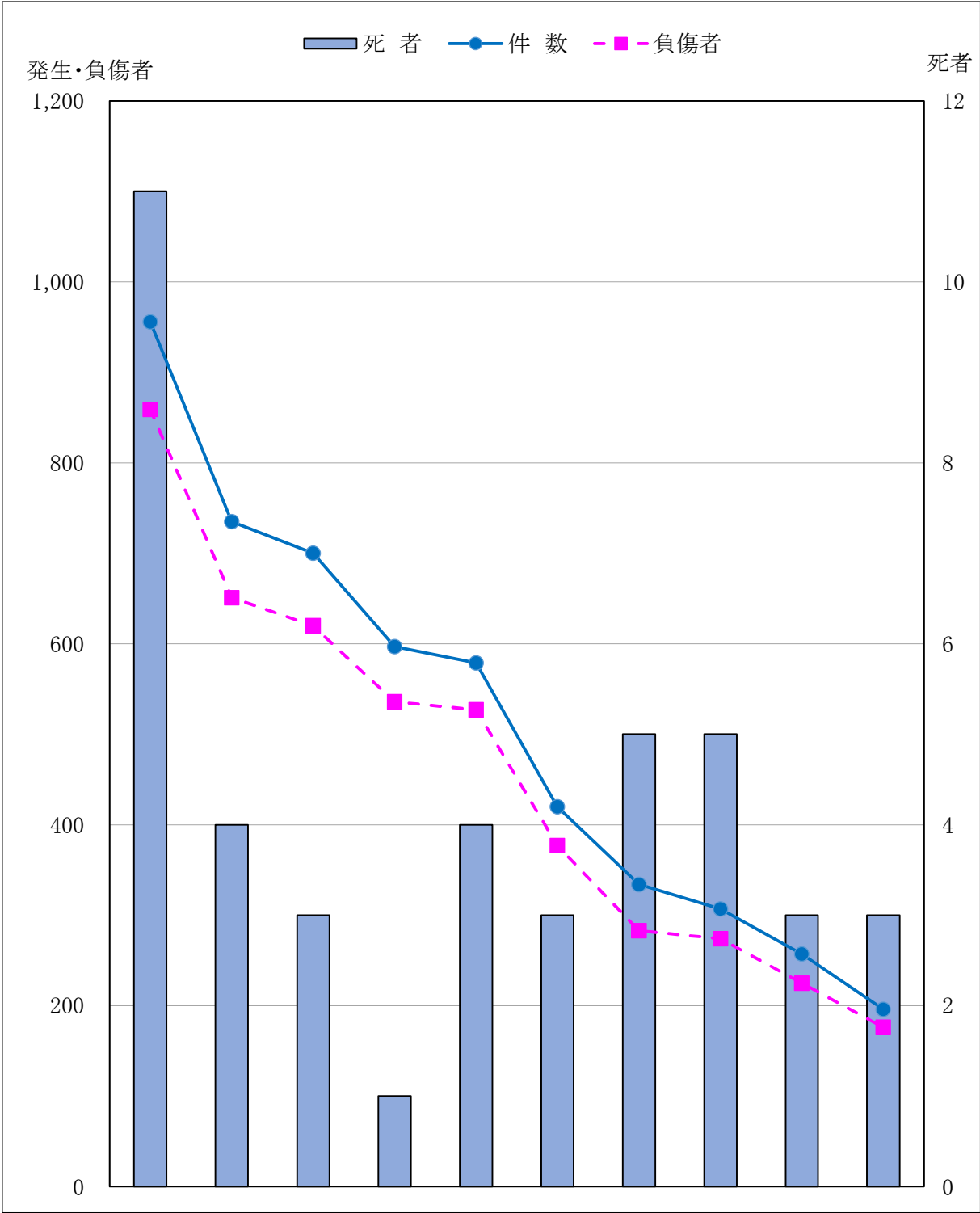
- ・ 前年と比較し、発生件数、負傷者数はともに減少し、死者数は同数であった。
 - ・ 類型別では、出合頭(62件・31.6%)、右折時(45件・23.0%)の順に多い。
 - ・ 原因別では、交差点安全進行義務違反、脇見・ぼんやり等(各63件・各39.4%)が多かった。
- ※ 割合の算出は、違反なし・調査不能の件数を除く。
- ・ 年代別では、65歳以上の高齢者(49件・25.0%)が最も多い。
 - ・ 時間帯別では、17～18時(23件・11.7%)、10～11時と18～19時(各20件・各10.2%)の順に多い。

※ 二輪車（原付を含む。）の交通事故件数は、二輪車が第1当事者及び第2当事者となった交通事故件数をいう。

※ 死者・負傷者数は、二輪車に乗車中に死亡又は負傷した人数を計上している。

16. 二輪車の交通事故（原付を含む）

(1) 年別推移



年別		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
区分	件数	956	735	700	597	579	420	334	307	257	196
	指数	100	77	73	62	61	44	35	32	27	21
死者	死者	11	4	3	1	4	3	5	5	3	3
	指数	100	36	27	9	36	27	45	45	27	27
負傷者	負傷者	859	651	620	536	527	377	283	274	225	176
	指数	100	76	72	62	61	44	33	32	26	20

注1) 平成27年の指数を100とする。

(2) 当事者別、車種別発生状況 (件)

当事者別 車種別	第 1 当事者	第 2 当事者	合 計
小 型 二 輪	7	21	28
軽 二 輪	10	19	29
原 付 二 種	11	26	37
原 付 一 種	36	66	102
合 計	64	132	196

(3) 車種別保有台数当たり事故率

区分 車種別	保有台数	事故率 (%)
小 型 二 輪	19,682	0.1
軽 二 輪	24,306	0.1
原 付 二 種	12,580	0.3
原 付 一 種	35,740	0.3
合 計	92,308	0.2

注1) 保有台数、小型二輪・軽二輪は、国土交通省統計資料（令和6年12月）、原付一種・二種は総務省統計資料（令和6年7月）による。

注2) 事故率＝車種別発生件数（件）÷車種別保有台数（台）×100

(4) 類型別発生状況

区分 類型別	件 数	死 者	負傷者
人 対 二 輪	3		
二輪対車両	正 面 衝 突	6	4
	追 突	32	19
	出 合 頭	62	60
	追 越 ・ 追 抜 時	2	2
	す れ 違 い 時		
	左 折 時	10	10
	右 折 時	45	47
	そ の 他	17	17
	小 計	174	159
二輪単独	工 作 物 衝 突	3	3
	駐 車 車 両 (運 転 者 不 在)		
	路 外 逸 脱	3	2
	転 倒	11	11
	そ の 他	2	1
	小 計	19	17
列 車			
合 計	196	3	176

(5) 月別発生状況

区分 月 別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令6年	前 年	増減数	令6年	前 年	増減数	令6年	前 年	増減数
1 月	24	15	9				21	13	8
2 月	22	37	△ 15		1	△ 1	21	24	△ 3
3 月	21	24	△ 3	1		1	19	22	△ 3
4 月	6	12	△ 6				6	9	△ 3
5 月	25	25		1		1	21	24	△ 3
6 月	11	17	△ 6				11	13	△ 2
7 月	5	14	△ 9		1	△ 1	4	13	△ 9
8 月	19	19					15	22	△ 7
9 月	13	17	△ 4				14	16	△ 2
10 月	15	22	△ 7				15	20	△ 5
11 月	16	26	△ 10	1	1		14	22	△ 8
12 月	19	29	△ 10				15	27	△ 12
合 計	196	257	△ 61	3	3		176	225	△ 49

(6) 曜日別発生状況

区 分 曜日別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数
日 曜	20	29	△ 9		1	△ 1	18	26	△ 8
月 曜	36	35	1	1		1	29	30	△ 1
火 曜	35	37	△ 2				32	31	1
水 曜	29	45	△ 16	1		1	28	37	△ 9
木 曜	20	32	△ 12	1	2	△ 1	17	24	△ 7
金 曜	28	44	△ 16				27	41	△ 14
土 曜	28	35	△ 7				25	36	△ 11
合 計	196	257	△ 61	3	3		176	225	△ 49

(7) 道路形状別発生状況

区 分 道路形状別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数
交 差 点	101	127	△ 26		1	△ 1	102	118	△ 16
交 差 点 付 近	21	21					18	15	3
単 路	トンネル・橋	2	2				2		2
	カーブ・屈折	10	13	△ 3	2	2	9	9	
	そ の 他	60	87	△ 27	1	1	44	74	△ 30
	小 計	72	100	△ 28	3	1	55	83	△ 28
踏 切									
そ の 他 の 場 所	2	9	△ 7				1	9	△ 8
合 計	196	257	△ 61	3	3		176	225	△ 49

(8) 路線別発生状況

路線別 区分	国 道			県 道	市 町 村 道	そ の 他	自 高 速 道 路	合 計
	10 号	そ の 他	小 計					
令 6 年	件 数	26	22	48	44	100	2	196
	死 者					3		3
	負傷者	26	17	43	41	89	1	176
前 年	件 数	33	27	60	57	127	10	257
	死 者	1	2	3				3
	負傷者	29	26	55	49	108	10	225
増 減 数	件 数	△ 7	△ 5	△ 12	△ 13	△ 27	△ 8	△ 61
	死 者	△ 1	△ 2	△ 3		3		
	負傷者	△ 3	△ 9	△ 12	△ 8	△ 19	△ 9	△ 49

(9) 道路線形別発生状況

区 分			件 数	死 者	負 傷 者
道路線形別					
カーブ・ 屈折	右	上 り	3		3
		下 り	2		2
		平 坦	3		3
	左	上 り	3	1	2
		下 り	1		1
		平 坦	2	1	1
直 線	上 り		5		5
	下 り		5		4
	平 坦		170	1	154
そ の 他 の 場 所			2		1
合 計			196	3	176

(10) 原因（違反）別発生状況

原因（違反）別 区 分	令 6 年			前 年			件数の構成比(%)	
	件 数	死 者	負傷者	件 数	死 者	負傷者	令 6 年	前 年
信 号 無 視	6		4	2		1	3.1	0.8
通 行 区 分 違 反	1			2		1	0.5	0.8
最 高 速 度 違 反	1		1				0.5	
横 断 等 禁 止 違 反								
進 路 変 更 禁 止 違 反								
追 越 し 違 反	2		2	1		1	1.0	0.4
右 折 違 反				1		1		0.4
左 折 違 反	2		1	1		1	1.0	0.4
優 先 通 行 妨 害 等	2		2				1.0	
交差点安全進行義務違反	63		63	39		39	32.1	15.2
歩 行 者 妨 害 等				2				0.8
横 断 自 転 車 妨 害 等								
徐 行 違 反								
一 時 不 停 止	2		2	3		2	1.0	1.2
酒 酔 い 運 転								
ハンドル・ブレーキ操作不適	15	1	12	12		12	7.7	4.7
脇 見 等	48		35	92		72	24.5	35.8
安 全 不 確 認	15		13	31		22	7.7	12.1
予 測 不 適	1			1		1	0.5	0.4
安 全 速 度	1		1	2		2	0.5	0.8
そ の 他 の 違 反	1		1	2		2	0.5	0.8
違 反 な し	30		31	55		58	15.3	21.4
調 査 不 能	6	2	4	11	2	8	3.1	4.3
対 象 外 当 事 者			4		1	2	-	-
合 計	196	3	176	257	3	225	100.0	100.0

(11) 年代別発生状況

年代別 区 分	令 6 年			前 年		
	件 数	死 者	負傷者	件 数	死 者	負傷者
幼 児						
小 学 生						1
中 学 生						
若 者	高 校 生	6	6	9		6
	一 般 少 年	18	17	24		17
	20 ～ 24 歳	19	17	21	1	17
	25 ～ 29 歳	15	14	19		17
	30 歳 代	21	17	32		28
	40 歳 代	25	23	41	1	36
	50 歳 代	33	29	42	1	40
	60 ～ 64 歳	10	9	17		13
	65 歳 以 上	49	3	52		50
合 計	196	3	176	257	3	225

(12) 人身損傷主部位の状況（人）

区分 部位	第1当事者		第2当事者		第3当事者以下		合 計	
	死 者	負傷者	死 者	負傷者	死 者	負傷者	死 者	負傷者
全 損								
頭	1	7		7			1	14
顔		1		4		1		6
首		3		33				36
胸・腹・背	2	9		13			2	22
腰		1		20		1		22
腕		11		31		2		44
脚		7		24		1		32
窒息・溺死等								
合 計	3	39		132		5	3	176

(14) 時間別発生状況

区分 時間別	件 数	死 者	負傷者
00～01	1		1
01～02	1	1	
02～03			
03～04	2		1
04～05			
05～06	3		3
06～07	1		1
07～08	13		13
08～09	11		12
09～10	9		9
10～11	20		17
11～12	14	1	10
12～13	12		11
13～14	6		5
14～15	12	1	9
15～16	14		13
16～17	12		10
17～18	23		22
18～19	20		17
19～20	6		6
20～21	5		4
21～22	6		6
22～23	2		2
23～24	3		4
合 計	196	3	176

(13) 車種別ヘルメット着用状況（人）

区分 車種別		令 6 年			前 年		
		有	無	不明	有	無	不明
死 者	小 型 二 輪	1			2		
	軽 二 輪						
	原 付 二 種	1			1		
	原 付 一 種	1					
	合 計	3			3		
負 傷 者	小 型 二 輪	23			47		
	軽 二 輪	28	2		29	1	
	原 付 二 種	32	1		31	1	
	原 付 一 種	88	1	1	115	1	
	合 計	171	4	1	222	3	

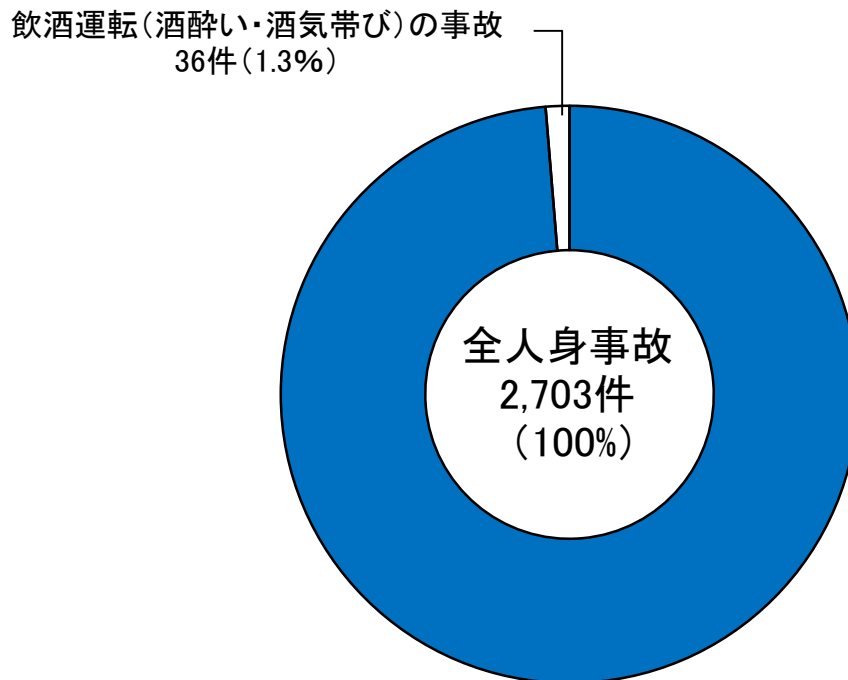
(15) 二輪車事故の状況

年別 区 分		令 6 年	前 年	増減数
原 一 (50cc以下)	件 数	102	142	△ 40
	死 者	1		1
	負 傷 者	90	116	△ 26
原 二 (51cc～ 125cc)	件 数	37	34	3
	死 者	1	1	
	負 傷 者	33	32	1
軽 二 (126cc～ 250cc)	件 数	29	32	△ 3
	死 者			
	負 傷 者	30	30	
小型二 (251cc 以上)	件 数	28	49	△ 21
	死 者	1	2	△ 1
	負 傷 者	23	47	△ 24
合 計	件 数	196	257	△ 61
	死 者	3	3	
	負 傷 者	176	225	△ 49

(16) プロテクターの着用状況

年別 区分		令 6 年	前 年	増減数
着 用		7	17	△ 10
非 着 用		167	208	△ 41
着 用 不 明		5	3	2
合 計		179	228	△ 49

16. 飲酒運転(酒酔い・酒気帯び)の交通事故



特徴

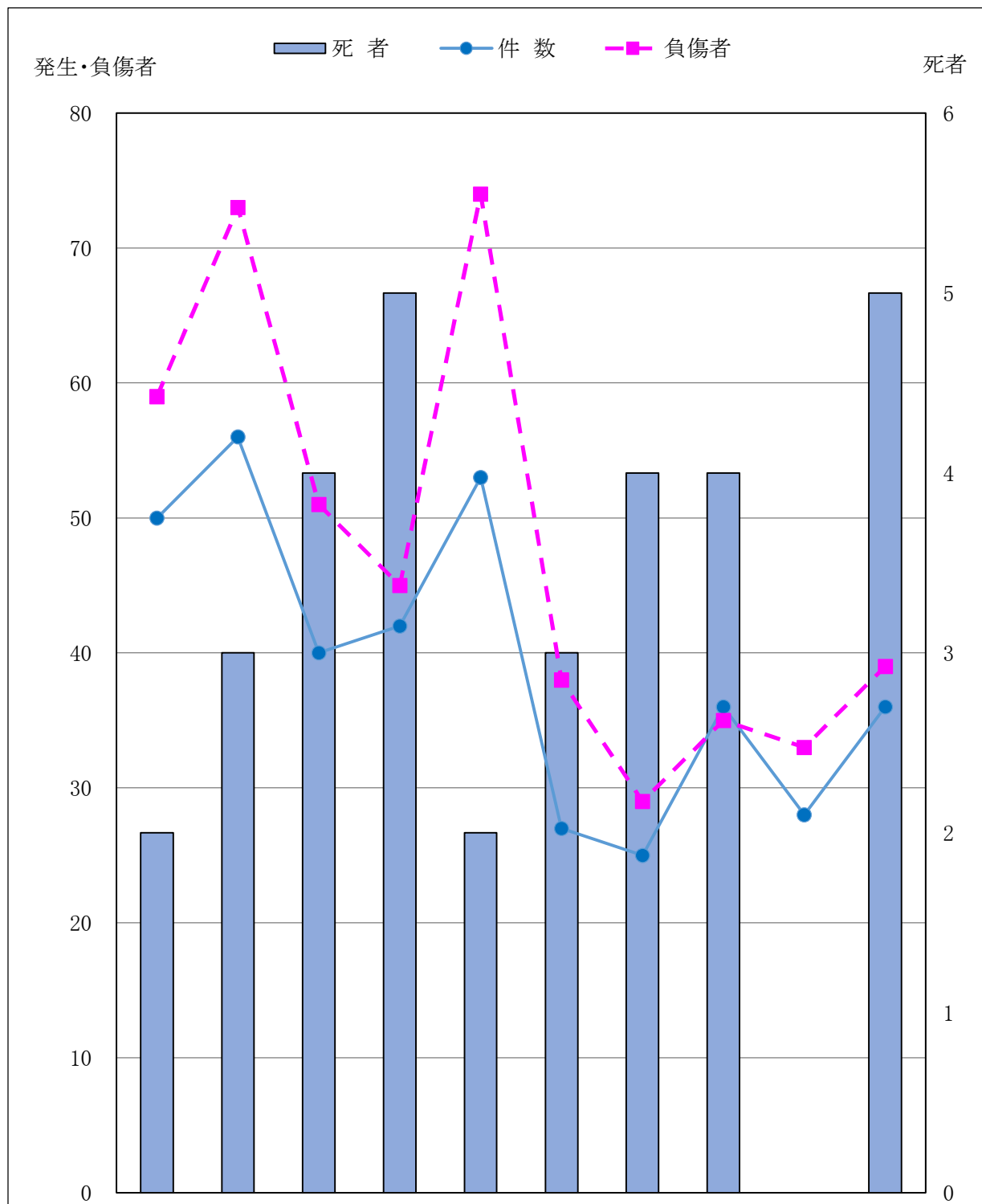
- ・ 前年と比較し、発生件数、死者数、負傷者数ともに増加した。
- ・ 飲酒理由は、気晴らし(10件・27.8%)、晩酌(8件・22.2%)の順に多い。
- ・ 飲酒場所は、自宅(13件・36.1%)が最も多い。
- ・ 年代別では、50歳代(9件・25.0%)が最も多い。

※ 飲酒運転の交通事故件数は、第1当事者が自転車以上で酒酔い又は酒気帯び運転と判明した交通事故件数をいう。

※ 死者及び負傷者数は、自転車以上の第1当事者が酒酔い又は酒気帯び運転により死亡又は負傷させた人数をいう。

17. 飲酒運転（酒酔い・酒気帯び）の交通事故

（1） 年別推移



区分	年別	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
件数		50	56	40	42	53	27	25	36	28	36
	指数	100	112	80	84	106	54	50	72	56	72
死者		2	3	4	5	2	3	4	4	0	5
	指数	100	150	200	250	100	150	200	200	0	250
負傷者		59	73	51	45	74	38	29	35	33	39
	指数	100	124	86	76	125	64	49	59	56	66

注1) 平成27年の指数を100とする。

(2) 月別発生状況

区分 月別	件 数	死 者	負 傷 者
1 月	1		2
2 月	1		1
3 月	5		5
4 月			
5 月	7		8
6 月	1		2
7 月	5	1	4
8 月	5	2	4
9 月	4	1	4
10 月	1		3
11 月	3	1	3
12 月	3		3
合 計	36	5	39

(4) 時間別発生状況

区分 時間別	件 数	死 者	負 傷 者
00～01	1		1
01～02	1		1
02～03			
03～04			
04～05			
05～06	2		2
06～07	1		1
07～08	5	1	5
08～09	3		5
09～10			
10～11			
11～12	1		1
12～13			
13～14	1		1
14～15			
15～16	3	1	2
16～17	2		2
17～18	2		4
18～19	1		1
19～20	1		2
20～21	2		2
21～22	5	1	6
22～23	3	1	2
23～24	2	1	1
合 計	36	5	39

(3) 曜日別発生状況

区分 曜日別	件 数	死 者	負 傷 者
日 曜	10	1	12
月 曜	1		1
火 曜	4		6
水 曜	6	1	6
木 曜	4		5
金 曜	2	1	1
土 曜	9	2	8
合 計	36	5	39

(5) 飲酒理由の状況

区分 飲酒理由	件数	死者	負傷者
晩 酌	8	2	6
接 待 ・ 付 合	6		10
宴 会	3	1	2
慰 安	1	1	
落 成 ・ 竣 工			
冠 婚 ・ 葬 祭			
気 晴 ら し	10		12
や け 酒	2		3
行 楽 ・ 観 光	1		1
行 事 ・ 催 し	1		1
そ の 他	2		3
不 明	2	1	1
合 計	36	5	39

(7) 飲酒場所の状況

区分 飲酒場所	件数	死者	負傷者
自 宅	13	2	12
友 人 ・ 知 人 宅	4		8
勤 務 先			
飲 食 店	8	1	8
一般食堂・旅館等	4	2	2
ドライブイン			
酒 類 販 売 店	3		4
屋 外	2		2
そ の 他	2		3
不 明			
合 計	36	5	39

(6) 通行目的別発生状況

区分 通行目的別	件数	死者	負傷者
業 務			
職 業 運 転			
業 務 目 的			
通 勤	2		3
勤 退 社 (帰 宅)			
通 学 (園)			
登 校			
学 業 中			
下 校			
私 用			
観 光 ・ 娯 楽	1		1
ド ラ イ ブ			
散 歩 (自 転 車 を 含 む)			
飲 食	11	3	9
買 物	5		5
訪 問	6	1	6
送 迎			
通 院			
帰 省	4		8
疾 病 ・ 徘徊			
そ の 他	7	1	7
不 明			
合 計	36	5	39

(8) 飲酒の状況

区分 飲酒状況別	件数	死者	負傷者
飲 酒			
酒 酔 い			
酒 気 帯 び 0.25mg/1 以 上	32	4	36
酒 気 帯 び 0.15mg/1 以 上	4	1	3
合 計	36	5	39

(9) 車種別発生状況

区分 車種別		件 数	死 者	負 傷 者
乗 用 車	大 型			
	中 型			
	準 中 型			
	普 通	10	1	11
	軽	18	2	20
	ミニカー			
貨 物 車	大 型			
	中 型			
	準 中 型			
	普 通			
	軽	4		6
特 殊 車	大 型			
	小 型			
二 輪 車	750cc超			
	400cc超～750cc			
	250cc超～400cc			
	軽			
	原 二			
軽 車 両	原 一	2		2
	自 転 車	2	2	
そ の 他				
合 計		36	5	39

(10) 運転経験年数の状況

区分 運転経験別	件 数	死 者	負 傷 者
1 年 未 満	3		3
2 "	1		1
3 "	1	1	
4 "	1		2
5 "	1		2
10 "	5		9
10 年 以 上	21	2	21
無 免 許 等	1		1
不 明 ・ 対 象 外 当 事 者	2	2	
合 計	36	5	39

(12) 職業別発生状況

区分 職業別	件 数	死 者	負 傷 者
高 校 生			
大 学 生	1	1	
職 業 運 転 者			
そ の 他 の 学 生			
官 公 署 (公 務 員)	3		5
公 社 ・ 公 団 等			
農 ・ 林 業	2		2
漁 業	1		1
鉱 業			
建 設 業	7	1	9
製 造 業	1		1
卸 ・ 小 売 業			
宿 泊 ・ 飲 食 業	1		1
金 融 ・ 保 険 業	1	1	
不 動 産 業			
運 輸 業			
通 信 業			
電気・ガス・熱・水道業			
医 療 ・ 福 祉	3		4
そ の 他 の サ ー ビ ス 業	10	1	11
主 婦			
無 職	6	1	5
外 国 人			
不 明			
合 計	36	5	39

(11) 類型別発生状況

区分 類型別	件 数	死 者	負 傷 者
人 対 二 輪			
人 対 四 輪	3	1	2
自 転 車 対 二 輪			
自 転 車 対 四 輪	1		1
二 輪 対 二 輪			
二 輪 対 四 輪	1		1
四 輪 対 四 輪	27	1	34
自 転 車 単 独	2	2	
二 輪 単 独	1		1
四 輪 単 独	1	1	
そ の 他			
合 計	36	5	39

(13) 路線別発生状況

区分 路線別		件 数	死 者	負 傷 者
高速道路・自専道				
一 般 国 道	10 号	9		13
	218 号			
	219 号			
	220 号	3		4
	221 号			
	222 号	1		1
	223 号			
	265 号			
	268 号	1		1
	269 号	2	1	1
	325 号			
	326 号			
	327 号	1		1
	388 号			
	446 号			
	447 号			
	448 号			
	503 号			
	小 計	17	1	21
地 方 道	県 道	5	1	4
	市町村道	12	3	11
	そ の 他	2		3
	小 計	19	4	18
合 計		36	5	39

(14) 発生市町村別状況

区分 市町村別	件 数	死 者	負 傷 者
宮 崎 市	16	2	16
都 城 市	7	1	9
延 岡 市	5		7
日 南 市			
小 林 市	1		1
日 向 市	1		1
串 間 市			
西 都 市			
え び の 市	3	2	1
三 股 町			
高 原 町			
国 富 町			
綾 町			
高 鍋 町	1		1
新 富 町	1		2
西 米 良 村			
木 城 町			
川 南 町			
都 農 町			
門 川 町	1		1
諸 塚 村			
椎 葉 村			
高 千 穂 町			
日 之 影 町			
五 ケ 瀬 町			
美 郷 町			
高速道路・自専道			
合 計	36	5	39

(15) 運転者の居住市町村別発生状況

区分 市町村別	件 数	死 者	負傷者
宮 崎 市	12	2	12
都 城 市	5		7
延 岡 市	4		5
日 南 市			
小 林 市	2	1	1
日 向 市	1		1
串 間 市			
西 都 市	1		1
えびの市	1	1	
三 股 町	1	1	
高 原 町			
国 富 町			
綾 町	2		2
高 鍋 町	1		1
新 富 町	2		4
西 米 良 村			
木 城 町	1		1
川 南 町			
都 農 町			
門 川 町	1		1
諸 塚 村			
椎 葉 村			
高 千 穂 町			
日 之 影 町			
五 ケ 瀬 町			
美 郷 町			
県 外	2		3
不 明			
合 計	36	5	39

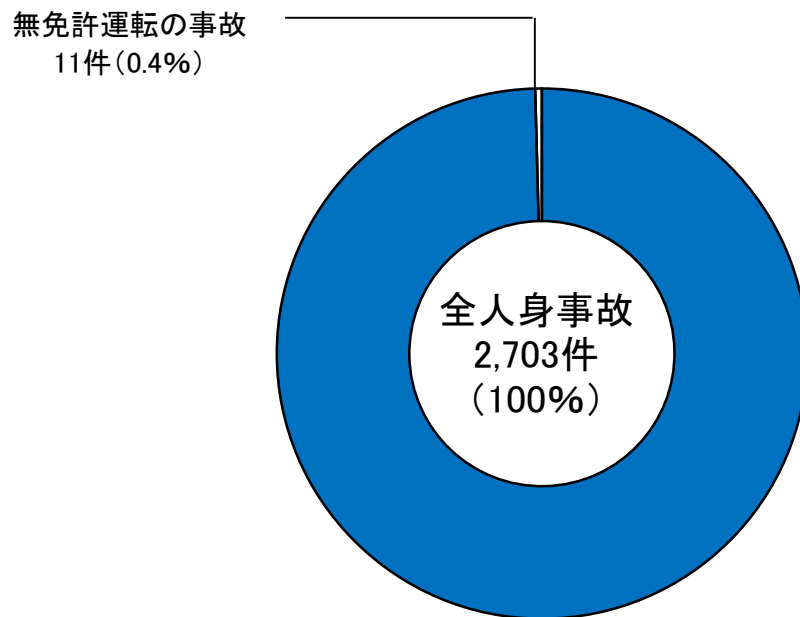
(16) 年代別発生状況

区分 年代別	件 数	死 者	負 傷 者
若 高 校 生			
一 般 少 年	3		3
者 20歳～24歳	4	1	5
25 ～ 29 歳	5		8
30 歳 代	4		4
40 歳 代	4	1	3
50 歳 代	9	2	7
60 ～ 64 歳	2		4
65 歳 以 上	5	1	5
合 計	36	5	39

(17) 原因（違反）別発生状況

原因（違反）別				区 分	件 数	死 者	負傷者
信 号 無 視							
通 行 禁 止 違 反							
通 行 区 分 違 反					1		2
車 両 通 行 帯 違 反							
最 高 速 度 違 反							
横 断 等 禁 止 違 反							
車 間 距 離 不 保 持							
進 路 変 更 禁 止 違 反							
進 行 妨 害 （ 車 両 等 ）							
追 越 し 違 反							
割 り 込 み 違 反							
踏 切 不 停 止 等							
右 折 違 反							
左 折 違 反							
優 先 通 行 妨 害 等					1		1
交差点安全進行義務違反							
歩 行 者 妨 害 等					1		1
横 断 自 転 車 妨 害 等							
徐 行 場 所 違 反							
一 時 不 停 止					1		1
駐 （ 停 ） 車 違 反							
灯 火 違 反							
合 図 不 履 行 等							
乗 車 不 適 当							
積 載 不 適 当							
自 転 車 の 通 行 方 法 違 反							
整 備 不 良 車 両 運 転							
酒 酔 い 運 転							
過 労 等							
共 同 危 険 行 為							
安 全 運 転 義 務	ハ ン ド ル 操 作 不 適						
	ブ レ ー キ 操 作 不 適				3		3
	脇 見 等	前方不注意	内 在 的		9		12
			外 在 的		8		9
		動 静 不 注 視			4	1	5
	安全不確認		4	1	3		
			前・左・右				
			後 方				
	安 全 速 度						
	予 測 不 適						
そ の 他							
幼 児 等 通 行 妨 害							
ド ア 開 放 等							
そ の 他 の 違 反							
調 査 不 能					4	3	2
合 計					36	5	39

17. 無免許運転の交通事故



特徴

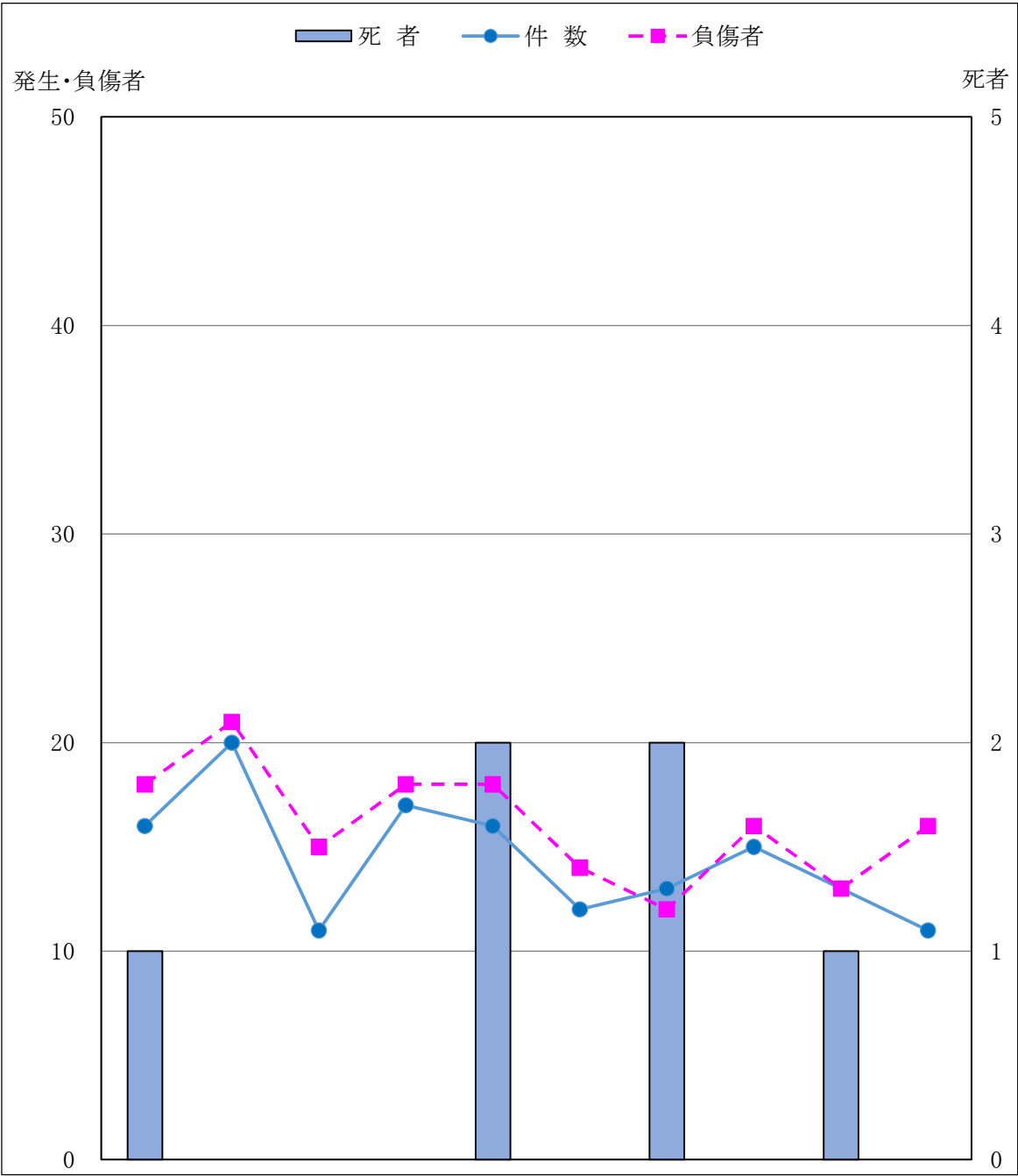
- ・ 前年と比較し、発生件数、死者数は減少したが、負傷者数は増加した。
- ・ 車種別では、乗用車(6件・54.5%)が最も多い。
- ・ 類型別では、出合頭(5件・45.5%)が最も多い。

※ 無免許運転の交通事故件数は、第1当事者が無免許運転と判明した交通事故件数をいう。

※ 死者及び負傷者数は、第1当事者による無免許運転で、死亡又は負傷させた人数をいう。

18. 無免許運転の交通事故

(1) 年別推移



注1) 平成27年を指数100とした。

(2) 月別発生状況

区 分 月 別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数
1 月	2		2				3		3
2 月		2	△ 2					2	△ 2
3 月		1	△ 1		1	△ 1			
4 月	1	2	△ 1				1	2	△ 1
5 月		1	△ 1					1	△ 1
6 月	2		2				3		3
7 月	1	1					1	1	
8 月		3	△ 3					4	△ 4
9 月	3		3				4		4
10 月	1	1					1	1	
11 月	1	1					3	1	2
12 月		1	△ 1					1	△ 1
合 計	11	13	△ 2		1	△ 1	16	13	3

(3) 曜日別発生状況

区 分 曜 日 別	件 数			死 者			負 傷 者		
	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数	令 6 年	前 年	増減数
日 曜	5	1	4				7	1	6
月 曜	1	5	△ 4		1	△ 1	1	4	△ 3
火 曜	2	2					3	2	1
水 曜	1	2	△ 1				2	3	△ 1
木 曜	1	2	△ 1				1	2	△ 1
金 曜	1		1				2		2
土 曜		1	△ 1					1	△ 1
合 計	11	13	△ 2		1	△ 1	16	13	3

(4) 時間別発生状況

区分 時間別	件 数		死 者		負傷者	
	令6年	前年	令6年	前年	令6年	前年
00～01						
01～02						
02～03						
03～04						
04～05						
05～06		1				1
06～07	1	1			1	1
07～08	1	2			2	2
08～09	2	1			2	1
09～10						
10～11						
11～12		2				3
12～13						
13～14	1				3	
14～15	2	1			2	1
15～16		1				1
16～17	1	2		1	2	1
17～18		1				1
18～19	1				1	
19～20	1	1			1	1
20～21						
21～22						
22～23						
23～24	1				2	
合 計	11	13		1	16	13

(5) 路線別発生状況

路線別 区分	高速・ 自専道	国 道			県 道	市 町 村 道	そ の 他	合 計
		10 号	そ の 他	小 計				
令 6 年	件 数	5		5	2	3	1	11
	死 者							
	負傷者	6		6	2	6	2	16
前 年	件 数	1		1	2	9	1	13
	死 者					1		1
	負傷者	1		1	2	9	1	13
増 減 数	件 数	4		4		△ 6		△ 2
	死 者					△ 1		△ 1
	負傷者	5		5		△ 3	1	3

(6) 類型別発生状況

区分 類型別	令 6 年			前 年		
	件 数	死 者	負 傷 者	件 数	死 者	負 傷 者
人 対 車 両						
車 両 相 互	正 面 衝 突			1		1
	追 突	2	2	5		6
	出 合 頭	5	6	4		4
	右 左 折 時	1	2	1		1
	そ の 他	3	6	1		1
車 両 単 独				1	1	
列 車						
合 計	11		16	13	1	13

(7) 原因(違反)別発生状況

原因別	令 6 年			前 年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
信 号 無 視	3		3	1		1
通 行 区 分 違 反						
最 高 速 度 違 反						
横断等禁止違反						
車間距離不保持						
追 越 し 違 反						
踏 切 不 停 止						
右 折 違 反						
左 折 違 反	1		2			
優先通行妨害等				1		1
交差点安全進行義務違反	1		1			
歩行者妨害等						
横断自転車妨害等						
徐行場所違反						
一 時 不 停 止				1		1
酒 酔 い 運 転						
過 労 運 転						
ハ ン ド ル 等 操 作 不 適				1		1
協見等	前方不注意	1	1	2		2
	動静不注視			3		4
安 全 不 確 認	5		9	3		3
安 全 速 度						
そ の 他 の 違 反						
調 査 不 能				1	1	
合 計	11		16	13	1	13

(8) 車種別発生状況(件)

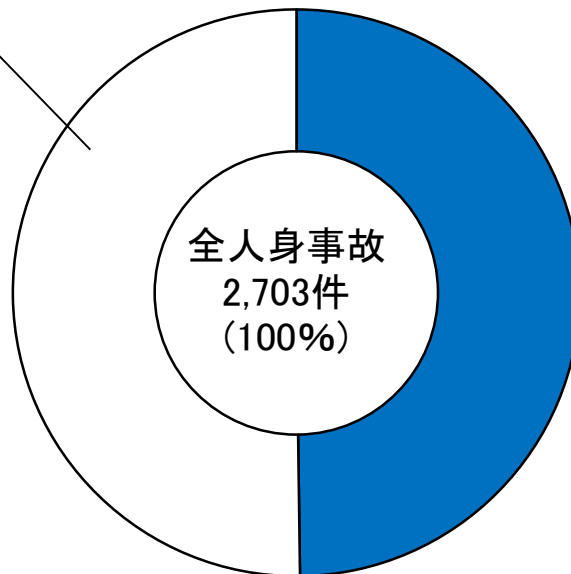
車種別	区分	令 6 年	前 年
乗用車	大 型		
	中 型		
	準 中 型		
	普 通	1	5
	軽	5	2
	ミニカー		
貨物車	大 型		
	中 型		
	準 中 型		1
	普 通		
特殊車	軽	3	2
	大 型		
二輪車	小 型		2
	750cc超		
輪車	400cc超～750cc		
	250cc超～400cc		
	軽	1	
	原 二		
	原 一	1	1
合 計		11	13

(9) 年代別発生状況(件)

年代別		区分	令 6 年	前 年
小 学 生				
中 学 生				
若 者	高 校 生	2	1	
	一 般 少 年	2		
	20 ～ 24 歳	1	2	
25 ～ 29 歳		1		
30 歳 代			2	
40 歳 代			2	
50 歳 代			1	
60 ～ 64 歳			1	
65 歳 以 上		5	4	
合 計		11	13	

18. 交差点(交差点付近を含む。)の交通事故

交差点(交差点付近を含む。)の事故
1,357件(50.2%)

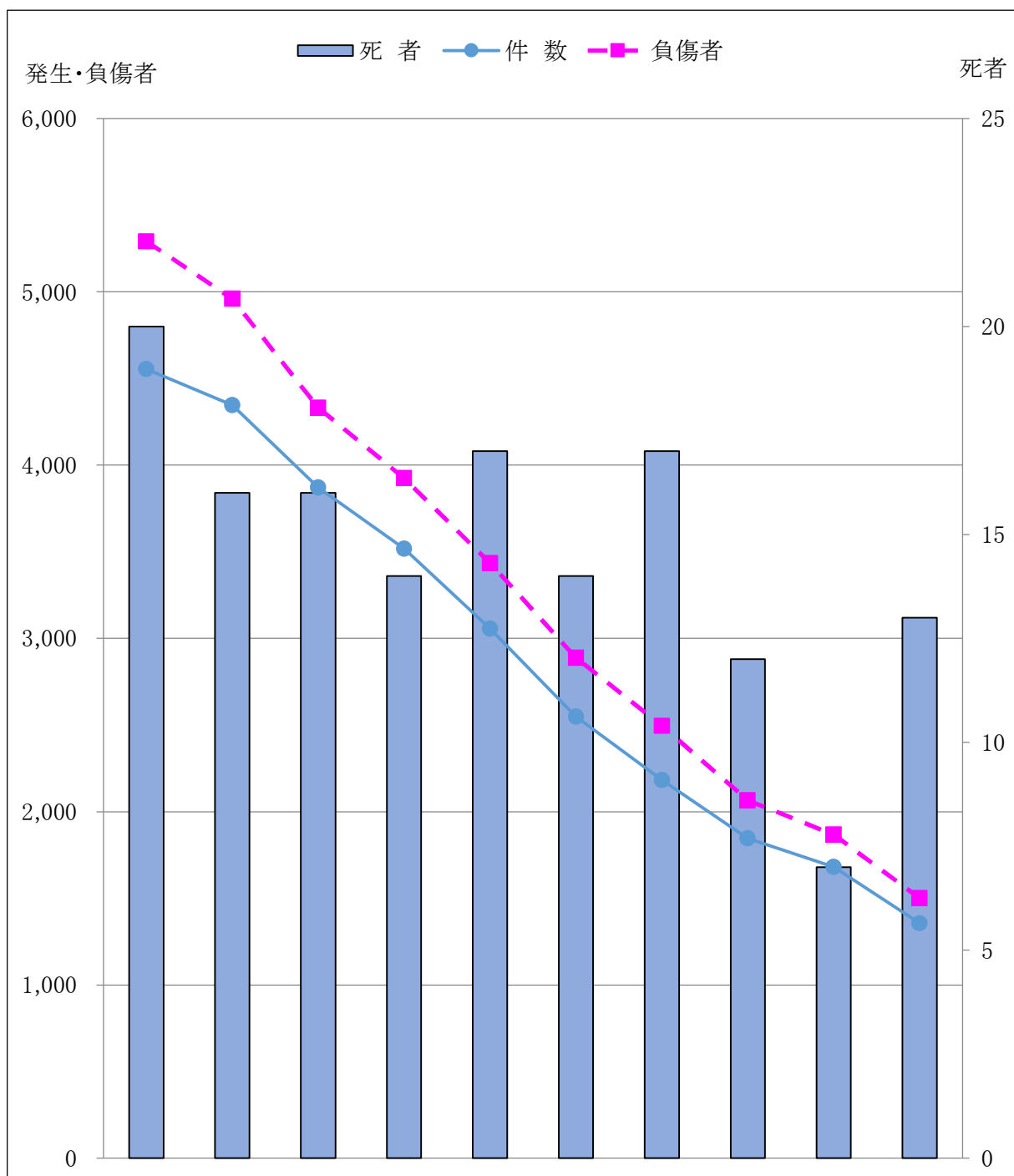


特 徴

- ・ 前年と比較し、発生件数、負傷者数は減少したが、死者数は増加した。
- ・ 月別では、2月(140件・10.3%)の発生が最も多い。
- ・ 時間帯別では、7～9時(240件・17.7%)、16～18時(222件・16.4%)の順に多い。
- ・ 類型別では、出合頭(508件・37.4%)、追突(425件・31.3%)の順に多い。

19. 交差点(付近を含む)の交通事故

(1) 年別推移



年 別	平 成	平 成	平 成	平 成	令 和	令 和	令 和	令 和	令 和	令 和
区 分	2 7 年	2 8 年	2 9 年	3 0 年	元 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
件 数	4,555	4,346	3,872	3,518	3,057	2,548	2,182	1,846	1,681	1,357
指 数	100	95	85	77	67	56	48	41	37	30
死 者	20	16	16	14	17	14	17	12	7	13
指 数	100	80	80	70	85	70	85	60	35	65
負傷者	5,292	4,961	4,332	3,924	3,435	2,889	2,495	2,066	1,867	1,500
指 数	100	94	82	74	65	55	47	39	35	28

注1) 平成27年の指数を100とする。

(2) 路線別発生状況

区分 路線別		件 数	死 者	負 傷 者
高速道路・自専道		2		2
一 般 国 道	10号	177	3	199
	218号	15		16
	219号	13		15
	220号	36		38
	221号	32		36
	222号	19	1	22
	223号			
	265号	3		4
	268号	9	1	8
	269号	47	1	53
	325号	2		3
	326号			
	327号	4		4
	388号	3		3
	446号			
	447号			
	448号			
	503号			
	小 計	360	6	401
地 方 道	県 道	330	3	372
	市町村道	662	4	722
	そ の 他	3		3
	小 計	995	7	1,097
合 計		1,357	13	1,500

(4) 天候別発生状況

区分 天候別	件 数	死 者	負 傷 者
晴	902	9	1,000
曇	242	4	264
雨	212		235
霧	1		1
雪			
合 計	1,357	13	1,500

(3) 月別発生状況

区分 月別	件 数	死 者	負 傷 者
1 月	103		115
2 月	140		156
3 月	110	1	115
4 月	102		116
5 月	117		129
6 月	105	2	119
7 月	112	2	124
8 月	106	3	125
9 月	112	1	126
10 月	113		120
11 月	110	2	117
12 月	127	2	138
合 計	1,357	13	1,500

(5) 時間別発生状況

区分 時間別	件 数	死 者	負 傷 者
00～01	12		13
01～02	8	1	8
02～03	1		1
03～04	4		4
04～05	5		5
05～06	14	2	13
06～07	38		43
07～08	119	1	125
08～09	121		136
09～10	80		82
10～11	93	1	106
11～12	89		99
12～13	81		91
13～14	59		70
14～15	81		89
15～16	79	2	87
16～17	96	1	105
17～18	126		145
18～19	85		88
19～20	67	1	80
20～21	36	1	35
21～22	32	1	39
22～23	20	1	22
23～24	11	1	14
合 計	1,357	13	1,500

(6) 第1当事者の年代別発生状況

区分 年代別		件 数	死 者	負傷者
幼 児				
小 学 生				
中 学 生		2		2
高 校 生		6		7
一 般 少 年		51	1	69
20 歳 代		215	3	251
30 歳 代		161		172
40 歳 代		179	2	188
50 歳 代		200	2	215
60 ～ 64 歳		102	1	114
65 歳 以 上		437	4	478
不 明		4		4
合 計		1,357	13	1,500

(7) 信号機信号の点灯状況

区分 信号機の有無		件 数	死 者	負傷者
信号機あり	点 灯 中	594	4	662
	点 滅 中	40	1	49
対 象 外		723	8	789
合 計		1,357	13	1,500

(8) 車種別発生状況 (件)

区分 車種別		件 数			件数の構成比(%)	
		令6年	前 年	増減数	令5年	前 年
乗 用 車	大 型	6	1	5	0.4	0.1
	中 型	1	3	△ 2	0.1	0.2
	準 中 型	1		1		
	普 通	539	617	△ 78	39.7	36.7
	軽	543	689	△ 146	40.0	41.0
	ミ ニ カ ー					
貨 物 車	大 型	14	18	△ 4	1.0	1.1
	中 型	9	12	△ 3	0.7	0.7
	準 中 型	16	25	△ 9	1.2	
	普 通	36	41	△ 5	2.7	2.4
	軽	145	219	△ 74	10.7	13.0
特 殊 車	大 型	1		1	0.1	
	小 型	1	1		0.1	0.1
二 輪 車	750cc超		2	△ 2		0.1
	400cc超～750cc	1		1	0.1	
	250cc超～400cc		4	△ 4		0.2
	軽	6	2	4	0.4	0.1
原 一 車	原 二	1	4	△ 3	0.1	0.2
	原 一	20	18	2	1.5	1.1
列 車						
軽 車 両	自 転 車	11	14	△ 3	0.8	0.8
	そ の 他					
歩 行 者 等		2		2	0.1	
不明・対象外当事者		4	11	△ 7	0.3	0.7
合 計		1,357	1,681	△ 324	100.0	100.0

(9) 類型別発生状況

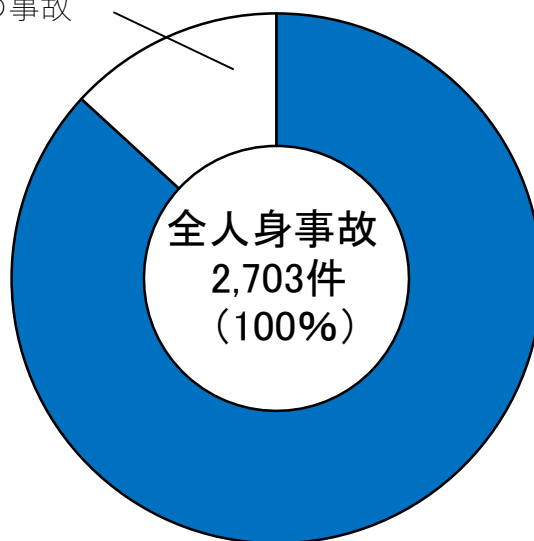
区分 類型別		件 数	死 者	負 傷 者	件数との 構 成 率 (%)
人 対 車 両	対 面 ・ 背 面 通 行 中	2	1	1	0.1
	横 断 歩 道 横 断 中	87	4	84	6.4
	横断歩道（橋）付近横断中	7	2	5	0.5
	そ の 他 横 断 中	18		18	1.3
	路 上 遊 戯 ・ 作 業 ・ 停 止 中 ・ 横 臥	4	2	2	0.3
	そ の 他	8		8	0.6
	小 計	126	9	118	9.3
車 両 相 互	正 面 衝 突	14		19	1.0
	追 突	425	1	467	31.3
	出 合 頭	508	1	583	37.4
	追 越 ・ 追 抜 時	6		6	0.4
	す れ 違 い 時	9		12	0.7
	左 折 時	49		52	3.6
	右 折 時	146		167	10.8
	そ の 他	64		68	4.7
	小 計	1,221	2	1,374	90.0
車 両 単 独		10	2	8	0.7
合 計		1,357	13	1,500	100.0

(10) 原因（違反）別発生状況

原因（違反）別			区分	件 数	死 者	負 傷 者	件数との 構 成 比 (%)	
車 両 側 の 原 因 （ 違 反 ）	信 号 無 視			99		124	7.3	
	通 行 区 分 違 反			4		6	0.3	
	最 高 速 度 違 反			1	1		0.1	
	右 折 違 反			4		5	0.3	
	左 折 違 反			6		7	0.4	
	優 先 通 行 妨 害 等			72		80	5.3	
	交 差 点 安 全 進 行 義 務 違 反			267	1	294	19.7	
	横 断 歩 行 者 妨 害 等			76	3	75	5.6	
	徐 行 場 所 違 反			3		3	0.2	
	一 時 不 停 止			151		170	11.1	
	酒 酔 い 運 転							
	過 労 運 転							
	横 断 自 転 車 妨 害 等			33		35	2.4	
	ハ ン ド ル ・ プ レ ー キ 操 作 不 適			80		86	5.9	
	脇 見 等	前 方 不 注 意			232	3	264	17.1
		動 静 不 注 視			165	1	177	12.2
	安 全 不 確 認			134	1	141	9.9	
	安 全 速 度			1		1	0.1	
	そ の 他 の 違 反			14		17	1.0	
	調 査 不 能			9	2	10	0.7	
	小 計			1,351	12	1,495	99.6	
人 側 の 原 因 （ 違 反 ）	信 号 無 視			2	1	1	0.1	
	飛 出 し							
	そ の 他 の 違 反							
	調 査 不 能							
	小 計			2	1	1	0.1	
不 明 ・ 対 象 外 当 事 者				4		4	0.3	
合 計				1,357	13	1,500	100.0	

19. 安全運転管理者選任事業所、運行管理者選任事業所の交通事故

安全運転管理者選任事業所・
運行管理者選任事業所の事故
356件(13.2%)



特徴

- ・ 前年と比較し、発生件数・負傷者数は減少したが、死者数は増加した。
- ・ 原因別では、脇見等(173件・48.6%)、安全不確認(48件・13.5%)の順に多い。
- ・ 類型別では、追突(154件・43.3%)、出合頭(71件・19.9%)の順に多い。

安全運転に結びつくエコドライブのすすめ

エコドライブは、環境保全に結びつくだけでなく、安全確保と事故防止に役立ち、燃費の改善等により経営の改善に貢献するなど、3つの効果が期待できます。さらに、安全運転の継続により、効果的に違反をしない運転に結びつきます。

たとえば、「車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転」を行うことで、定速走行が可能となります。前後の車がスピードを出すと、自分もあおられて車間距離をつめがちですが、定速走行に努めることで、自然と車間距離が保たれ、スピード違反もなくなり、事故の危険からも遠ざかります。

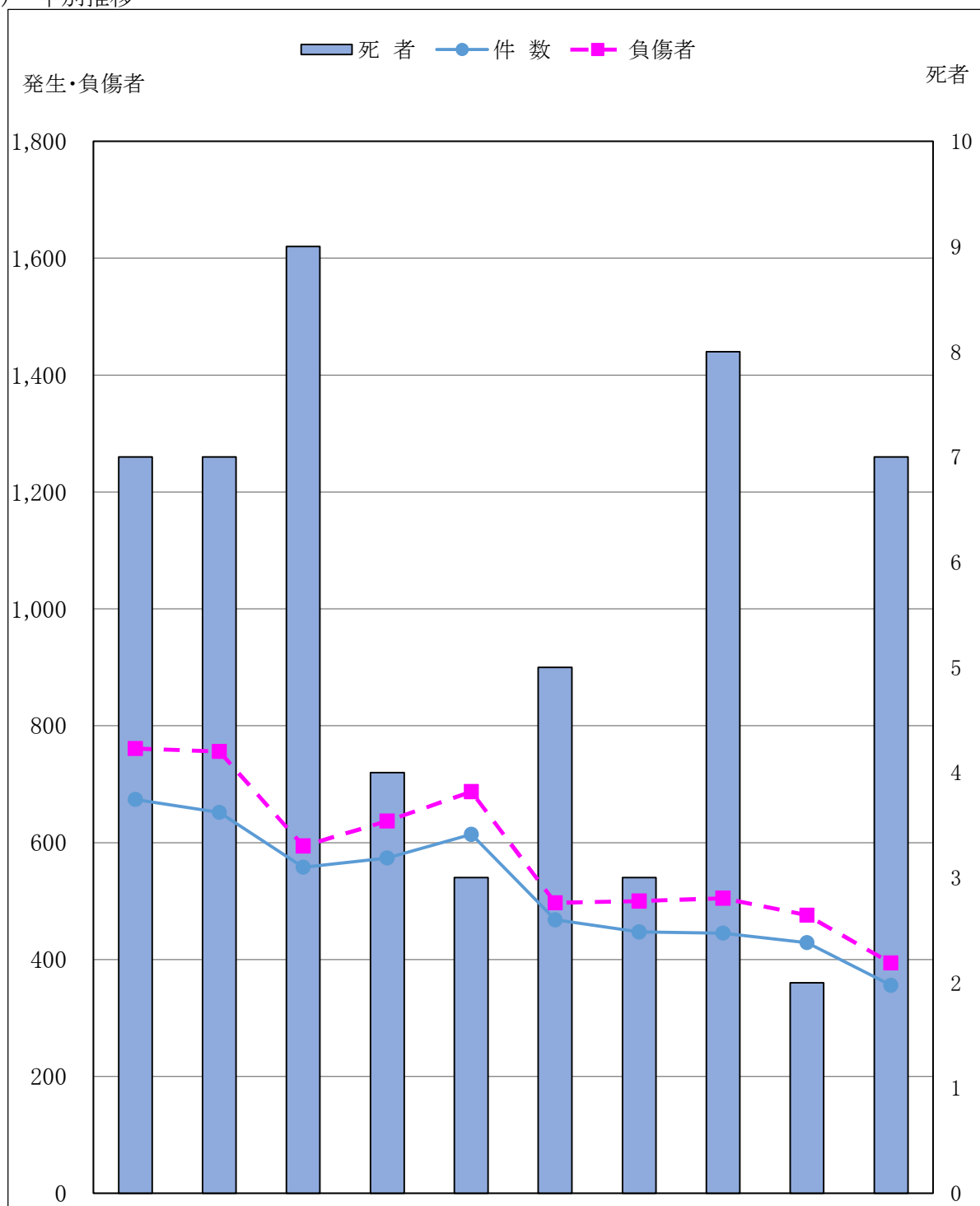
また、運転中にイライラすることが減り、漫然運転も少なくなります。

エコドライブ⑩のすすめ

- ① 自分の燃費を把握しよう
- ② ふんわりアクセル「eスタート」
- ③ 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転
- ④ 減速時は早めにアクセルを離そう
- ⑤ エアコンの使用は適切に
- ⑥ ムダなアイドリングはやめよう
- ⑦ 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
- ⑧ タイヤの空気圧から始める点検・整備
- ⑨ 不要な荷物はおろそう
- ⑩ 走行の妨げとなる駐車はやめよう

20. 安全運転管理者選任事業所、運行管理者選任事業所の交通事故

(1) 年別推移



区分 \ 年別	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
件数	674	652	558	574	614	468	447	445	429	356
指数	100	97	83	85	91	69	66	66	64	53
死者	7	7	9	4	3	5	3	8	2	7
指数	100	100	129	57	43	71	43	114	29	100
負傷者	761	756	594	637	687	497	500	505	476	394
指数	100	99	78	84	90	65	66	66	63	52

注1) 平成27年の指数を100とする。

(2) 月別発生状況

区分 月別	安全運転管理者			運行管理者			計		
	選任事業所			選任事業所					
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
1 月	10		10	5		5	15		15
2 月	21		25	6		6	27		31
3 月	20		20	11		12	31		32
4 月	10		10	11	1	14	21	1	24
5 月	16		20	11		13	27		33
6 月	18		21	6	1	5	24	1	26
7 月	20		21	15	1	18	35	1	39
8 月	18		19	13	1	14	31	1	33
9 月	26	1	28	12		13	38	1	41
10 月	21		21	10		13	31		34
11 月	22		24	8		9	30		33
12 月	30	2	33	16		20	46	2	53
合 計	232	3	252	124	4	142	356	7	394

(3) 曜日別発生状況

区分 曜日別	安全運転管理者			運行管理者			計		
	選任事業所			選任事業所					
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
日 曜	9		9	9		11	18		20
月 曜	38		40	17		21	55		61
火 曜	47	2	50	27	2	29	74	4	79
水 曜	35		38	17		17	52		55
木 曜	44		48	17	1	20	61	1	68
金 曜	37	1	40	19		23	56	1	63
土 曜	22		27	18	1	21	40	1	48
合 計	232	3	252	124	4	142	356	7	394

(4) 時間別発生状況

区分 時間別	安全運転管理者			運行管理者			計		
	選任事業所			選任事業所					
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
00～01	2		2	2		2	4		4
01～02	2		2	3	1	2	5	1	4
02～03				2		2	2		2
03～04				1		1	1		1
04～05	2		2	1		1	3		3
05～06	3	1	2	4	1	5	7	2	7
06～07	13		13	2		2	15		15
07～08	33	1	34	12		15	45	1	49
08～09	24		25	20		24	44		49
09～10	11		13	10		11	21		24
10～11	8		8	8		9	16		17
11～12	12		13	7		10	19		23
12～13	11		11	7	1	6	18	1	17
13～14	10		12	1		1	11		13
14～15	16	1	15	9		10	25	1	25
15～16	15		20	5	1	4	20	1	24
16～17	17		20	4		6	21		26
17～18	27		29	6		6	33		35
18～19	11		13	4		5	15		18
19～20	9		11	6		7	15		18
20～21	2		2	1		1	3		3
21～22	3		4	3		3	6		7
22～23	1		1	3		4	4		5
23～24				3		5	3		5
合 計	232	3	252	124	4	142	356	7	394

(5) 通行目的別発生状況

区分 通行目的別	安全運転管理者			運行管理者			計		
	選任事業所			選任事業所					
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
業務中	113		127	108	4	123	221	4	250
出勤・退社	119	3	125	16		19	135	3	144
合 計	232	3	252	124	4	142	356	7	394

(6) 道路別発生状況

区分 道路別		安全運転管理者 選任事業所			運行管理者 選任事業所			計		
		件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
高速道路・自専道		2		3	4	1	6	6	1	9
一般国道	10 号	47		53	26	2	32	73	2	85
	218 号	5		8	1		1	6		9
	219 号	1		1	2		2	3		3
	220 号	2		2	3		3	5		5
	221 号	4		4	3		3	7		7
	222 号	2		2	2		2	4		4
	223 号									
	265 号	1		1				1		1
	268 号	4		5				4		5
	269 号	4	1	3	3		4	7	1	7
	325 号	2		2	1		2	3		4
	326 号									
	327 号	2		2				2		2
	388 号	1		1				1		1
	446 号									
	447 号									
	448 号									
	503 号									
	小 計	75	1	84	41	2	49	116	3	133
地方道	県 道	49		51	29		35	78		86
	市 町 村 道	92	2	100	43		46	135	2	146
	そ の 他	14		14	7	1	6	21	1	20
	小 計	155	2	165	79	1	87	234	3	252
合 計		232	3	252	124	4	142	356	7	394

(7) 年代別発生状況 (件)

区分 年代別		安全運転管理者 選任事業所			運行管理者 選任事業所			計		
		件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
高 校 生										
一 般 少 年		9		10	1		1	10		11
20 歳 代		58	1	64	14	1	14	72	2	78
30 歳 代		32		36	11	1	15	43	1	51
40 歳 代		40		47	18		20	58		67
50 歳 代		47	1	48	30	2	32	77	3	80
60 ～ 64 歳		17	1	17	15		20	32	1	37
65 歳 以 上		29		30	35		40	64		70
不 明										
合 計		232	3	252	124	4	142	356	7	394

(8) 車種別発生状況

区 分 車種別		安全運転管理者			運行管理者			計		
		選任事業所			選任事業所					
		件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
乗 用 車	大 型	1		1	8		10	9		11
	中 型	1		1	1		1	2		2
	準 中 型									
	普 通	67	1	73	47	1	53	114	2	126
	軽	77	1	82	11		11	88	1	93
	ミ ニ カ ー									
貨 物 車	大 型	7		7	21	1	21	28	1	28
	中 型	5		6	10	2	14	15	2	20
	準 中 型	10		12	8		11	18		23
	普 通	21		25	6		7	27		32
	軽	31	1	33	9		11	40	1	44
特 殊 車	大 型	2		2	1		1	3		3
	小 型									
二 輪 車	751 cc 以 上									
	401cc ～ 750 cc									
	251cc ～ 400 cc									
	軽	1		1				1		1
	原 二	4		4	1		1	5		5
	原 一	5		5	1		1	6		6
合 計		232	3	252	124	4	142	356	7	394

(9) 道路形状別発生状況

区 分 道路形状別		安全運転管理者			運行管理者			計		
		選任事業所			選任事業所					
		件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
交 差 点		74		80	52		57	126		137
交 差 点 付 近		37	1	41	19	1	23	56	2	64
単 路	ト ン ネ ル				1		2	1		2
	橋	6		6	1		1	7		7
	カーブ・屈折	8		8	5	1	8	13	1	16
	そ の 他	93	2	103	38	1	44	131	3	147
	小 計	107	2	117	45	2	55	152	4	172
踏 切										
そ の 他 の 場 所		14		14	8	1	7	22	1	21
合 計		232	3	252	124	4	142	356	7	394

(10) 原因（違反）別発生状況

区 分 原因（違反）別		安全運転管理者			運行管理者			計		
		選任事業所			選任事業所					
		件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
信	号 無 視	5		5	5		5	10		10
通	行 区 分 違 反	2		3	2	2	1	4	2	4
最	高 速 度 違 反				1	1		1	1	
横	断 等 禁 止 違 反	1		1				1		1
車	間 距 離 不 保 持									
追	越 し 違 反									
右	折 違 反									
左	折 違 反									
優	先 通 行 妨 害 等	11		13	1		1	12		14
交	差 点 安 全 進 行 義 務 違 反	20		21	9		12	29		33
横	断 歩 行 者 妨 害 等	9	1	8	6		6	15	1	14
横	断 自 転 車 妨 害 等	4		4	1		1	5		5
徐	行 場 所 違 反	1		1				1		1
一	時 不 停 止	13		15	4		5	17		20
酒	酔 い 運 転									
過	労 運 転									
ハ	ント・ル・フ・ブレーキ操作不適	23		27	6		8	29		35
脇見等	前 方 不 注 意	74	1	80	41		53	115	1	133
	動 静 不 注 視	39	1	44	19		22	58	1	66
安	全 不 確 認	24		24	24	1	23	48	1	47
安	全 速 度				1		1	1		1
そ	の 他 の 違 反	5		5	3		3	8		8
調	査 不 能	1		1	1		1	2		2
合	計	232	3	252	124	4	142	356	7	394

(11) 類型別発生状況

区 分 類型別		安全運転管理者 選任事業所			運行管理者 選任事業所			計		
		件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
人 対 車 両	背 面 ・ 対 面 通 行 中	3		3				3		3
	横 横 断 歩 道	10	1	9	5		5	15	1	14
	断 横断歩道(橋)付近	1		1	1	1		2	1	1
	中 そ の 他	5		5	1		1	6		6
	路上遊戯・作業・停止中	2		2				2		2
	路 上 横 臥	1	1		2		2	3	1	2
	そ の 他	5		5	6	1	5	11	1	10
	小 計	27	2	25	15	2	13	42	4	38
車 両 相 互	正 面 衝 突	8		10	3	2	3	11	2	13
	追 進 行 中	7		7	2		3	9		10
	突 そ の 他	95		109	50		58	145		167
	追 越 ・ 追 抜 時	1		1				1		1
	出 合 頭	51		56	20		22	71		78
	す れ 違 い 時	1		1	1		1	2		2
	左 折 時	4		4	6		8	10		12
	右 折 時	11		12	9		12	20		24
	そ の 他	17	1	17	15		18	32	1	35
	小 計	195	1	217	106	2	125	301	3	342
車 両 単 独	工 作 物 衝 突	1		1	2		3	3		4
	路 外 逸 脱									
	転 倒	5		5				5		5
	駐車車両(運転者不在)									
	そ の 他	4		4	1		1	5		5
	小 計	10		10	3		4	13		14
列 車										
合 計		232	3	252	124	4	142	356	7	394

(12) 安管、運管選任事業所別、死者の年別推移(人)

区分	年別	平 27	平 28	平 29	平 30	令 元	令 2	令 3	令 4	令 5	令 6
安 管 選 任 事 業 所		3	5	2	1	1	2	2	6	1	3
運 管 選 任 事 業 所		4	2	7	3	2	3	1	2	1	4
そ の 他		45	38	33	30	36	31	27	24	28	32
合 計		52	45	42	34	39	36	30	32	30	39

20. 交通安全運動期間中の交通事故

○ 交通安全運動の目的

県民一人一人に、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

○ 運動の期間(令和6年中)

- | | |
|-------------------------|--------------|
| ・ 春の全国交通安全運動（全国一斉） | 4月6日～4月15日 |
| ・ 飲酒運転根絶強化月間（宮崎県独自） | 7月1日～7月31日 |
| ・ 秋の全国交通安全運動（全国一斉） | 9月21日～9月30日 |
| ・ 冬の交通安全県民総ぐるみ運動（宮崎県独自） | 12月1日～12月10日 |

21. 交通安全運動期間中の交通事故

令和6年中

区分 種別	期 間	日 数	交 通 事 故			1日当りの 発生件数
			件 数	死 者	負傷者	
春の安全運動	4月 6日～ 4月15日	10 日	66	2	78	6.6
飲酒運転根絶運動	7月 1日～ 7月31日	31 日	225	3	246	7.3
秋の安全運動	9月21日～ 9月30日	10 日	64	2	68	6.4
冬の安全運動	12月 1日～12月10日	10 日	76	2	90	7.6
全 期		71 日	431	9	482	6.1

安全運動の重点（令和6年）

- （春）
 - こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
 - 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
 - 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守
 - スマートフォン使用を含む脇見・ぼんやり運転等の追放(県独自)
- （飲酒）
 - 飲酒運転を許さない環境づくりの推進
 - 飲酒運転とその周辺者に対する取締りの強化
 - 広報啓発活動の強化
- （秋）
 - 反射材用品等の着用促進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
 - 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶
 - 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
 - 脇見・ぼんやり運転等の追放(県独自)
- （冬）
 - こどもと高齢者の交通事故防止
 - 脇見・ぼんやり運転等の追放
 - 飲酒運転の根絶
 - 夕暮れ時や夜間の交通事故防止
 - 自転車等のヘルメット着用及び自転車保険加入の推進
 - 全席シートベルト・チャイルドシートの正しい着用の推進

各種「交通安全の日」

活動の名称	実施日
県民交通安全の日	毎月10日
交通事故死ゼロを目指す日	5月10日及び国指定日

「交通死亡事故多発警報」

○ 目的

交通死亡事故が多発し、交通の安全確保に著しい不安が生ずるおそれがある場合に、迅速かつ適切に交通死亡事故多発警報を発令し、地域住民の注意を喚起するとともに、県、市町村、警察及び関係機関・団体が協力して、総合的かつ集中的な交通事故防止対策を推進することにより、交通死亡事故の抑止を図ることを目的とする。

○ 発令者

宮崎県交通安全対策推進本部長(宮崎県知事)

○ 警報の種別及び発令の基準

・ 「全県警報」

県下全域において短期間(概ね10日間)に交通死亡事故が6件以上に達したとき

・ 「ブロック警報」

市町村ブロックにおいて短期間に交通死亡事故が3件以上に達したとき

・ 「高齢者死亡事故多発警報」

県下全域において一定期間(概ね30日間)に高齢者の交通死亡事故が5件以上に達したとき

○ 警報の期間

発令の日から7日間

※ 平成24年4月1日施行

全国交通安全運動の実施期間と期間中の宮崎県の交通事故発生状況の推移

年別	区分	実施期間	交通事故発生状況		
			件 数	死 者	負傷者
38	春	5. 11 ～ 5. 20	資料なし	資料なし	資料なし
	秋	10. 21 ～ 10. 30	—	—	—
39	春	5. 11 ～ 5. 20	—	—	—
	秋	9. 15 ～ 9. 24	—	—	—
40	春	5. 11 ～ 5. 20	—	—	—
	秋	9. 25 ～ 10. 4	—	—	—
41	春	5. 11 ～ 5. 20	—	—	—
	秋	10. 11 ～ 10. 20	—	—	—
42	春	5. 22 ～ 5. 31	—	—	—
	秋	10. 22 ～ 10. 31	—	—	—
43	春	5. 11 ～ 5. 20	—	—	—
	秋	10. 11 ～ 10. 20	—	—	—
44	春	5. 11 ～ 5. 20	—	—	—
	秋	10. 6 ～ 10. 15	—	—	—
45	春	4. 6 ～ 4. 15	—	—	—
	秋	10. 6 ～ 10. 15	—	—	—
46	春	前期4. 5～ 4. 10	—	—	—
		後期4. 26～ 5. 1	—	—	—
	秋	9. 27 ～ 10. 1	—	—	—
47	春	4. 6 ～ 4. 15	—	—	—
	秋	9. 22 ～ 10. 1	—	—	—
48	春	4. 6 ～ 4. 15	—	1	—
	秋	9. 21 ～ 9. 30	—	7	—
49	春	4. 6 ～ 4. 15	114	6	151
	秋	9. 21 ～ 9. 30	102	3	148
50	春	5. 12 ～ 5. 21	86	4	111
	秋	9. 22 ～ 9. 30	97	5	126
51	春	4. 6 ～ 4. 15	87	4	120
	秋	9. 21 ～ 9. 30	103	4	115
52	春	4. 6 ～ 4. 15	81	1	91
	秋	9. 21 ～ 9. 30	98	1	117
53	春	4. 6 ～ 4. 15	103	1	120
	秋	9. 21 ～ 9. 30	105	2	135
54	春	5. 11 ～ 5. 20	85	2	107
	秋	9. 21 ～ 9. 30	69	3	80
55	春	4. 6 ～ 4. 15	96	2	142
	秋	9. 21 ～ 9. 30	74		87
56	春	4. 6 ～ 4. 15	82	3	105
	秋	9. 21 ～ 9. 30	72		101
57	春	4. 6 ～ 4. 15	75	4	89
	秋	9. 21 ～ 9. 30	83	2	88
58	春	5. 11 ～ 5. 20	92		109
	秋	9. 21 ～ 9. 30	99	4	125
59	春	4. 6 ～ 4. 15	88	1	115
	秋	9. 21 ～ 9. 30	92	4	114
60	春	4. 6 ～ 4. 15	112	4	132
	秋	9. 21 ～ 9. 30	132	1	165
61	春	4. 6 ～ 4. 15	130	1	167
	秋	9. 21 ～ 9. 30	143	3	185
62	春	5. 11 ～ 5. 20	133	1	158
	秋	9. 21 ～ 9. 30	138	2	161
63	春	4. 6 ～ 4. 15	145	5	172
	秋	9. 21 ～ 9. 30	155	1	174
平元	春	4. 6 ～ 4. 15	118		132
	秋	9. 21 ～ 9. 30	85	1	110
2	春	4. 6 ～ 4. 15	110	1	123
	秋	9. 21 ～ 9. 30	122	1	146
3	春	5. 11 ～ 5. 20	101	1	119
	秋	9. 21 ～ 9. 30	136	1	173
4	春	4. 6 ～ 4. 15	97	4	115
	秋	9. 21 ～ 9. 30	145	5	178
5	春	4. 6 ～ 4. 15	107		135
	秋	9. 21 ～ 9. 30	98	1	128

年別	区分	実施期間	交通事故発生状況		
			件 数	死 者	負傷者
6	春	4. 6 ～ 4. 15	83	4	105
	秋	9. 21 ～ 9. 30	137	3	148
7	春	5. 11 ～ 5. 20	93	1	107
	秋	9. 21 ～ 9. 30	133	8	151
8	春	4. 6 ～ 4. 15	112	2	129
	秋	9. 21 ～ 9. 30	112	3	129
9	春	4. 6 ～ 4. 15	125	4	146
	秋	9. 21 ～ 9. 30	104	4	121
10	春	4. 6 ～ 4. 15	114	1	145
	秋	9. 21 ～ 9. 30	105	4	122
11	春	5. 11 ～ 5. 20	232	4	272
	秋	9. 21 ～ 9. 30	152	1	188
12	春	4. 6 ～ 4. 15	234	4	284
	秋	9. 21 ～ 9. 30	232	1	295
13	春	4. 6 ～ 4. 15	189	3	227
	秋	9. 21 ～ 9. 30	177	2	220
14	春	4. 6 ～ 4. 15	210	2	267
	秋	9. 21 ～ 9. 30	194	1	248
15	春	5. 11 ～ 5. 20	231		300
	秋	9. 21 ～ 9. 30	247	4	334
16	春	4. 6 ～ 4. 15	272	3	333
	秋	9. 21 ～ 9. 30	293	2	364
17	春	4. 6 ～ 4. 15	306		353
	秋	9. 21 ～ 9. 30	303	1	391
18	春	4. 6 ～ 4. 15	287		350
	秋	9. 21 ～ 9. 30	259	3	305
19	春	5. 11 ～ 5. 20	271	1	350
	秋	9. 21 ～ 9. 30	239		294
20	春	4. 6 ～ 4. 15	272	2	322
	秋	9. 21 ～ 9. 30	247	3	317
21	春	4. 6 ～ 4. 15	299	3	352
	秋	9. 21 ～ 9. 30	292	1	359
22	春	4. 6 ～ 4. 15	301	2	372
	秋	9. 21 ～ 9. 30	338	2	411
23	春	5. 11 ～ 5. 20	303	1	349
	秋	9. 21 ～ 9. 30	313		389
24	春	4. 6 ～ 4. 15	266	1	309
	秋	9. 21 ～ 9. 30	264		321
25	春	4. 6 ～ 4. 15	260	2	314
	秋	9. 21 ～ 9. 30	237		282
26	春	4. 6 ～ 4. 15	251	3	299
	秋	9. 21 ～ 9. 30	280		348
27	春	5. 11 ～ 5. 20	270	1	323
	秋	9. 21 ～ 9. 30	259	1	309
28	春	4. 6 ～ 4. 15	231		267
	秋	9. 21 ～ 9. 30	243		271
29	春	4. 6 ～ 4. 15	231		269
	秋	9. 21 ～ 9. 30	202	1	232
30	春	4. 6 ～ 4. 15	185	1	206
	秋	9. 21 ～ 9. 30	167		178
令元	春	5. 11 ～ 5. 20	147	1	169
	秋	9. 21 ～ 9. 30	158	1	180
2	春	4. 6 ～ 4. 15	171	1	195
	秋	9. 21 ～ 9. 30	123		133
3	春	4. 6 ～ 4. 15	151	1	165
	秋	9. 21 ～ 9. 30	122	3	139
4	春	4. 6 ～ 4. 15	98		112
	秋	9. 21 ～ 9. 30	124		136
5	春	5. 11 ～ 5. 20	104		120
	秋	9. 21 ～ 9. 30	87		97
6	春	4. 6 ～ 4. 15	66	2	78
	秋	9. 21 ～ 9. 30	64	2	68

夏の交通安全運動等の実施期間と期間中の交通事故発生状況の推移

区分 年別	実 施 期 間	交 通 事 故 発 生 状 況		
		件 数	死 者	負傷者
昭 58	8. 1 ～ 8. 10	103	4	120
59	8. 1 ～ 8. 10	96	1	114
60	8. 1 ～ 8. 10	155	2	198
61	8. 1 ～ 8. 10	153	6	192
62	8. 1 ～ 8. 10	118	3	142
63	7. 21 ～ 7. 30	146	6	167
平 元	7. 21 ～ 7. 30	122	1	147
2	7. 21 ～ 7. 30	135	1	165
3	7. 21 ～ 7. 30	150	3	201
4	7. 21 ～ 7. 30	86	3	108
5	7. 21 ～ 7. 30	120	2	141
6	7. 21 ～ 7. 30	99	2	117
7	7. 21 ～ 7. 30	138	3	167
8	7. 11 ～ 7. 20	91		110
9	7. 11 ～ 7. 20	99	1	113
10	7. 11 ～ 7. 20	114	2	135
11	7. 11 ～ 7. 20	199	1	251
12	7. 11 ～ 7. 20	239	4	304
13	7. 11 ～ 7. 20	229		286
14	7. 11 ～ 7. 20	216	2	281
15	7. 11 ～ 7. 20	238	3	322
16	7. 11 ～ 7. 20	327	1	411
17	7. 11 ～ 7. 20	289	2	369
18	7. 11 ～ 7. 20	262	3	319
19	-	-	-	-
20	7. 11 ～ 7. 20	282	2	348
21	7. 11 ～ 7. 20	223		276
22	7. 11 ～ 7. 20	280	1	335
23	7. 11 ～ 7. 20	307	3	363
24	7. 11 ～ 7. 20	282	1	327
25	7. 11 ～ 7. 20	311	4	376
26	7. 11 ～ 7. 20	177		191
27	7. 11 ～ 7. 20	197	1	223
28	7. 11 ～ 7. 20	281	2	296
29	7. 11 ～ 7. 20	220	1	236
30	7. 11 ～ 7. 20	200	2	218
令 元	7. 11 ～ 7. 20	194		230
2	7. 11 ～ 7. 20	115	1	130
3	7. 11 ～ 7. 20	116		133
4	7. 1 ～ 7. 31	276	1	316
5	7. 1 ～ 7. 31	275	4	305
6	7. 1 ～ 7. 31	225	3	246

※令和3年までは夏の交通安全県民総ぐるみ運動、令和4年からは飲酒運転根絶強化月間

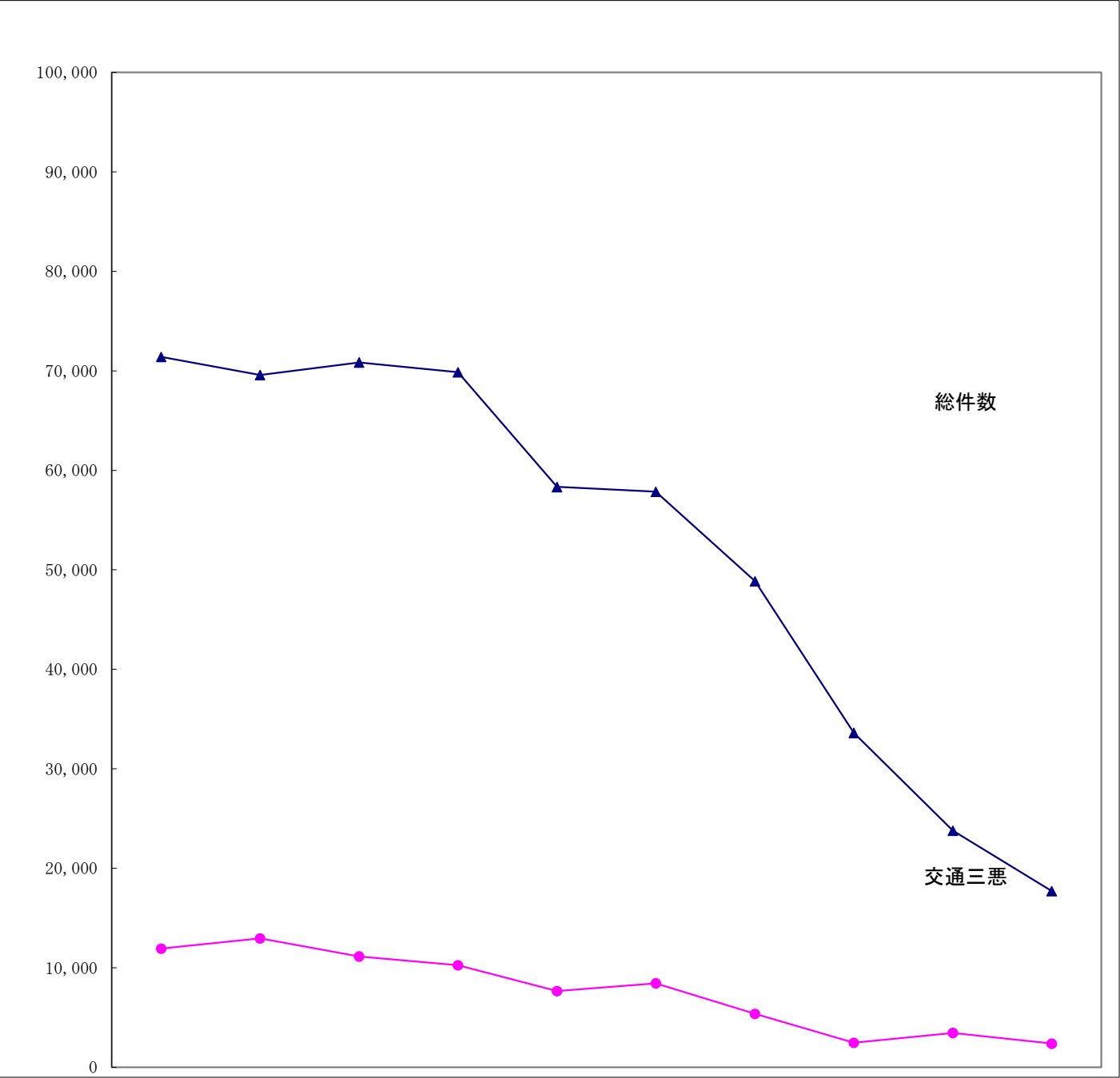
年末年始の交通安全運動の実施期間と期間中の交通事故発生状況の推移

実施年及び期間	交通事故発生状況			備 考
	件 数	死 者	負傷者	
58.12.20 ～ 59. 1.10	162	6	218	年末年始の交通安全運動
59.12.20 ～ 60. 1.10	277	1	363	〃
60.12.20 ～ 61. 1.10	295	3	356	〃
61.12.20 ～ 62. 1.10	320	6	392	〃
62.12.20 ～ 63. 1.10	278	3	339	〃
63.12.20 ～ 元 1.10	364	9	440	〃
平元 12.20 ～ 2. 1.10	218	2	264	〃
2.12.20 ～ 3. 1.10	326	9	386	〃
3.12.20 ～ 4. 1.10	258	5	327	〃
4.12.20 ～ 5. 1.10	224	13	278	〃
5.12.20 ～ 6. 1.10	197	4	256	〃
6.12.20 ～ 7. 1.10	269	6	339	〃
7.12.20 ～ 8. 1.10	201	6	240	〃
8.12.20 ～ 8.12.31	162	5	169	年末の交通安全運動
9.12.20 ～ 9.12.31	122	6	136	〃
10.12.20 ～ 10.12.31	123	2	147	〃
11.12.20 ～ 11.12.31	254	2	306	〃
12.12.20 ～ 12.12.31	228	8	278	〃
13.12.20 ～ 13.12.31	218	4	273	〃
14.12.20 ～ 14.12.31	231	3	292	〃
15.12.20 ～ 15.12.31	349	5	451	〃
16.12.20 ～ 16.12.31	363	2	439	〃
17.12.20 ～ 17.12.31	665	1	769	〃
18.12.20 ～ 18.12.31	512	5	585	〃
19.12.20 ～ 19.12.31	525	3	622	〃
20.12.20 ～ 20.12.31	536	4	620	〃
21.12. 1 ～ 21.12.31	1,303	11	1,503	飲酒運転根絶運動
22.12. 1 ～ 22.12.31	1,475	3	1,674	〃
23.12. 1 ～ 23.12.31	1,304	3	1,529	〃
24.12. 1 ～ 24.12.31	1,161	8	1,390	〃
25.12. 1 ～ 25.12.31	1,030	9	1,200	〃
26.12. 1 ～ 26.12.31	1,068	5	1,274	〃
27.12. 1 ～ 27.12.31	954	6	1,101	〃
28.12. 1 ～ 28.12.31	940	11	1,071	〃
29.12. 1 ～ 29.12.31	801	5	890	〃
30.12. 1 ～ 30.12.31	737	3	835	〃
令元 12. 1 ～ 元.12.31	701	5	774	〃
2.12. 1 ～ 2.12.31	547	4	612	〃
3.12. 1 ～ 3.12.31	532	7	611	〃
4.12. 1 ～ 4.12.10	117	0	127	冬の交通安全県民総ぐるみ運動
5.12. 1 ～ 5.12.10	86	0	100	〃
6.12. 1 ～ 6.12.10	76	2	90	〃

第3編 交通指導取締り

1. 交通法令違反検挙（告知）状況

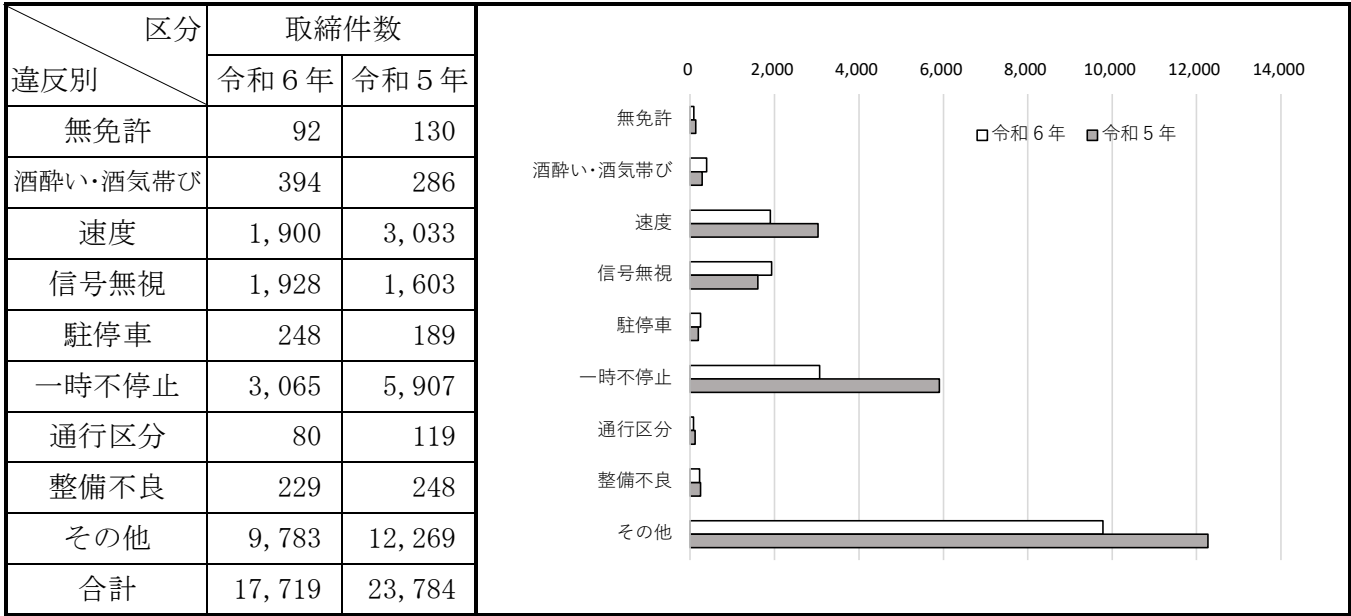
(1) 年別推移



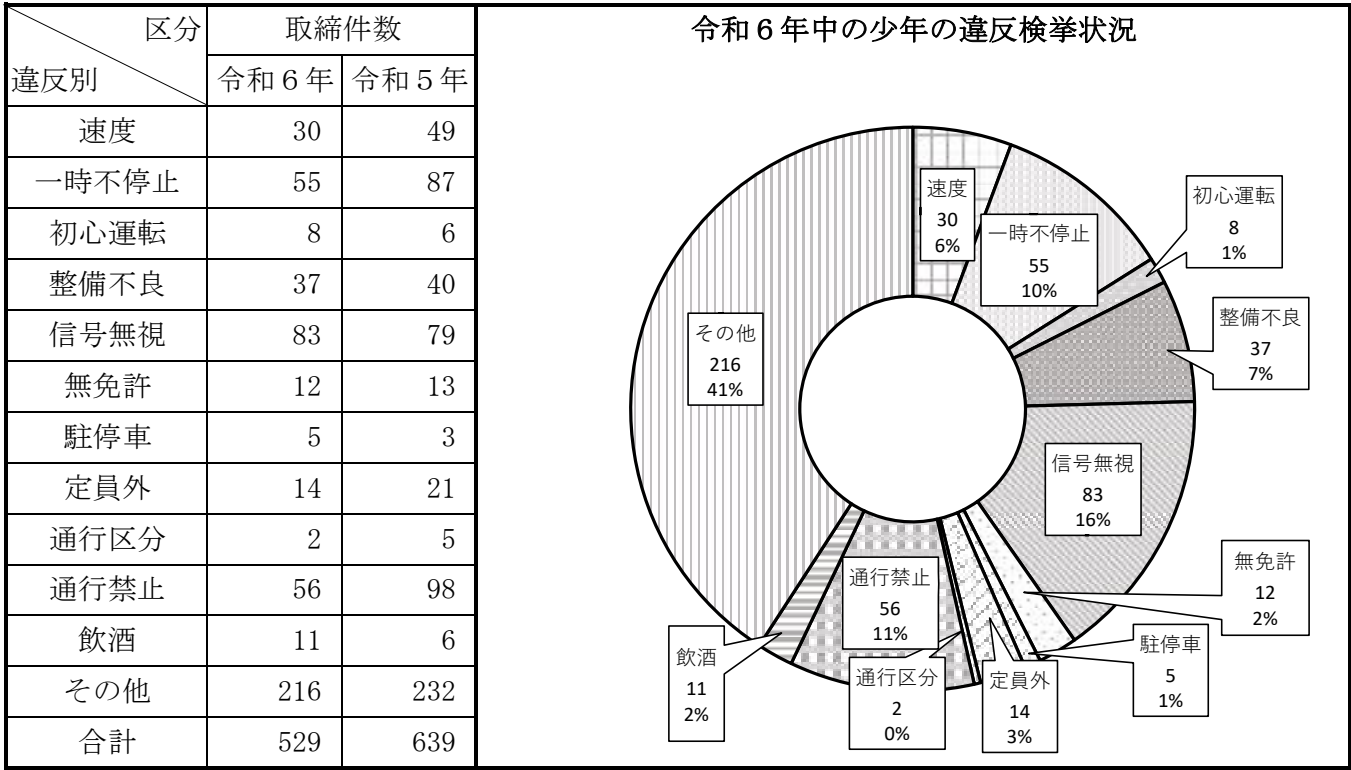
区分	年別	平27年	平28年	平29年	平30年	令元年	令2年	令3年	令4年	令5年	令6年
交通三悪	総件数	71,410	69,586	70,860	69,874	58,326	57,842	48,864	33,617	23,784	17,719
	指数	100	97	99	98	82	81	68	47	33	25
	無免許	192	189	193	192	150	190	170	154	130	92
	飲酒	343	355	352	330	401	341	247	261	286	394
	速度	11,384	12,410	10,591	9,729	7,113	7,901	4,962	2,046	3,033	1,900
	計	11,919	12,954	11,136	10,251	7,664	8,432	5,379	2,461	3,449	2,386
交通三悪	指数	100	109	93	86	64	71	45	21	29	20

注1) 平成27年の指数を100とする。

(2) 主要違反検挙状況



(3) 少年の違反



第 4 編 交通規制、安全施設

1. 信号機の歴史

- 日本における交通信号は、大正8年（1919）に東京で実施された「挙手の合図」と称する手信号が最初である。
フランス製自動車の上陸した明治31年（1898）以降、上流階級等の乗り物として自動車が急速に普及し、公共交通機関として路面電車の整備が進む中、交通整理が重要視されたものである。
- 手信号による交通整理は、一方で警察官への負担が増大するなど新たな問題が発生した。
「挙手の合図」が導入された大正8年（1919）、当時の警視庁上野警察署長の菌部久五郎がアメリカから帰国した運転手の話を基に「交通標板」と称する国内初の交通整理器を考案し、東京の上野広小路交差点で試験的に運用された。
「交通標板」は、その後に導入された「ボタン式交通整理器」と同様、板面に「進メ」・「止マレ」が表記されている手動式ではあったものの、警察官への負担軽減につながった。
- 日本初の電気式自動信号機は、昭和5年（1930）に東京の日比谷交差点に設置されたアメリカ製のもので、同年には国産の電気式自動信号機が京都で設置されるなど、大都市を中心に普及し、昭和9年（1934）には歩行者の安全確保のため、東京で押ボタン式信号機が設置された。
なお、世界初の灯火式信号機は、明治元年（1868）にイギリスのロンドンで設置されたガス灯の信号機が、大正7年（1918）にはアメリカのニューヨークで電気式信号機が設置されている。
- 本県の電気式自動信号機は、昭和30年（1955）5月、延岡市の山下入口交差点、宮崎市の県庁西交差点に設置され、令和6年度末現在、2,306基（うち一灯式143基）が設置されている。

2. 日本道路交通情報センター宮崎センター

- ・ ラジオ放送時間

月 ～ 金		土		日	
時 刻	放 送 局	時 刻	放 送 局	時 刻	放 送 局
7:35	M R T				
7:50	F M宮崎				
7:58	N H K	7:58	N H K		
8:37	M R T				
8:45	F M宮崎				
		9:05	M R T		
		9:55	F M宮崎		
		10:45	M R T		
		12:55	F M宮崎		
				12:10	M R T
13:30	M R T				
		14:50	M R T		
16:58	N H K	16:58	N H K		
17:40	F M宮崎				
17:58	N H K	17:58	N H K		
18:05	M R T				
周波数	N H K－540kHz M R T－936kHz 90.4MHz F M宮崎－83.2MHz				

※ 令和7年4月1日現在

- ・ 電話 050-3369-6645（交通管制センター駐在）
0985-26-2034（宮崎県駐在）

3. 交通信号機の種類・機能及び制御方式

1 種類と機能

信号機は、定周期式、押ボタン式、感应式（全感应式・半感应式）、一灯式に大別され、それぞれの機能をもって作動している。

(1) 定周期式信号機

一般的な交差点に設置されている信号機で、時間帯別、曜日別等の交通量の変化にあわせ、あらかじめサイクル（周期）、スプリット（1サイクルの時間のうち、主道路側と従道路側に割り当てられる青時間等の配分比）を設定し、作動させるもの

(2) 押ボタン式信号機

押ボタン操作によって車両交通を止めて歩行者を横断させるもの

(3) 感应式信号機

交差点流入部に車両感知器を設け、流入しようとする車両を感知させて交通需要に応じた信号を表示し、交通処理の効率を高めるもので下記の2種類がある。

ア 全感应式 交差道路双方に感知器を設け、各道路からの流入交通に応じて自動的に青時間を調整するもの

イ 半感应式 交通量の比較的少ない従道路側に感知器を設け、主道路側の信号を常に「青」にしておき、従道路側に車が感知された場合のみ従道路側の信号を「青」にするもの

(4) 一灯式信号機

通常の信号機が設置できない細街路に設置する点滅する信号機

2 制御方式

信号機は、単独制御方式、系統制御方式、地域制御方式のいずれかの方法によって制御されている。

(1) 単独制御方式

交差点1か所のみを対象として信号整理するもの

(2) 系統制御方式

連続して設置された信号機を互いに関連作動を行わせ、路線交通を円滑に処理するもの

(3) 地域制御方式

都市内の交通網に多数設置された信号機を交通管制センターのコンピュータによって集中連携して制御するもの

3 LED式信号灯器

発光ダイオード（Light Emitting Diode）を光源とするLED式信号灯器は、電球式に比べ、次の点で優れており、省エネや地球温暖化対策に効果的である。

【効果】

○ 視認性の向上などによる事故防止

電球式の場合、西日が当たると反射光で疑似点灯が起こるのに対し、光源自体が発色するLED式は疑似点灯が起こらず、また視認性も極めて良好であるため安全面で優れている。

○ 寿命が長く、故障も少ない

電球式が約1年ごとに定期的な電球交換が必要であるのに対し、LED式は約8年～10年と長寿命であり、故障も少ない。

○ 消費電力の節約、電気料金の減額、CO₂排出量の削減

LED式灯器の消費電力が電球式の約6分の1～10分の1に抑えられることで、電気料金が大幅に減額するほか、電力使用による二酸化炭素の発生が抑制できるため、環境への負荷を減らすことにもつながる。

4. 管制エリア内主要交差点の交通状況

令和6年1月～令和6年12月

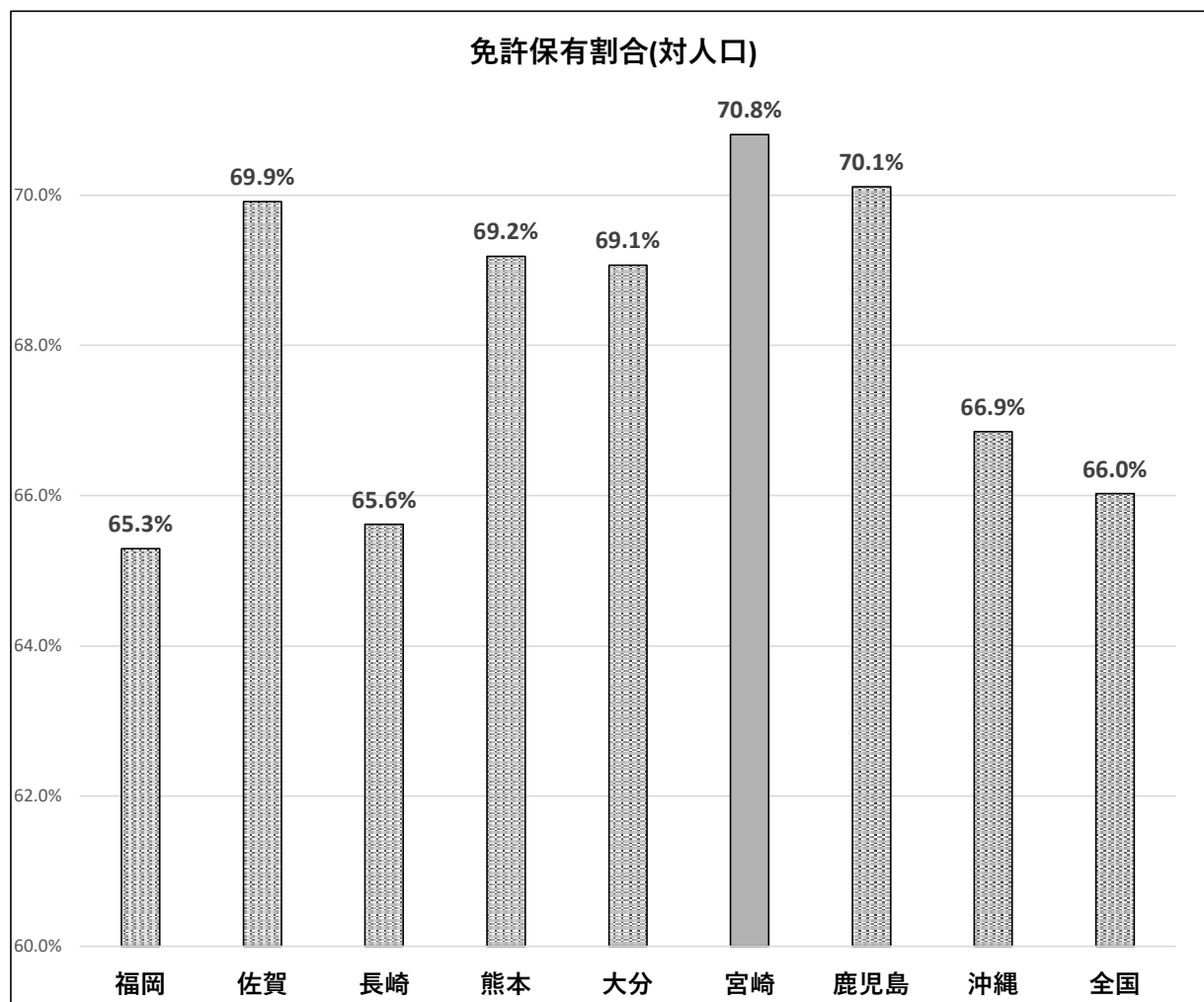
地点	方向	1 日 平 均	1 時間 平 均
一の鳥居	南東	2,569	107
	南	15,555	648
	北	17,469	727
	計	35,593	
大塚西の原	東	11,120	463
	西	11,339	472
	南	6,891	287
	北	4,799	199
	計	34,149	
大工町	東	14,403	600
	西	14,402	600
	南	6,768	282
	北	5,764	240
	計	41,337	
橘通3丁目	東	12,065	502
	西	13,135	547
	南	15,018	625
	北	15,679	653
	計	55,897	
宮崎市役所	東	9,236	384
	西	10,556	439
	南	15,793	658
	北	16,370	682
	計	51,955	
錦町	東	3,954	164
	西	8,216	342
	南	6,733	280
	北	11,775	490
	計	30,678	
源藤	東	9,774	407
	西	4,440	185
	南	17,999	749
	北	19,668	819
	計	51,881	

地点	方向	1 日 平 均	1 時間 平 均
瀬頭	東	7,094	295
	西	11,427	476
	南	12,821	534
	北	15,485	645
	計	46,827	
昭和町	東	11,533	480
	西	12,333	513
	南	7,906	329
	北	6,682	278
	計	38,454	
中村	東	7,505	312
	西	6,112	254
	南	16,866	702
	北	11,261	469
	計	41,744	
大淀大橋南	東	3,952	164
	西	6,820	284
	南	13,046	543
	北	10,221	425
	計	34,039	
原池田	東	9,258	385
	西	13,993	583
	南	5,400	225
	北	8,695	362
	計	37,346	

第5編 運 転 免 許

1. 運転免許保有者等の概況

(1) 九州各県別免許保有者数の状況



	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	全国
免許保有者数	3,324,796	550,919	821,543	1,174,103	749,394	731,437	1,074,123	980,070	81,742,303
人口	5,092,000	788,000	1,252,000	1,697,000	1,085,000	1,033,000	1,532,000	1,466,000	123,802,000
免許保有割合	65.3%	69.9%	65.6%	69.2%	69.1%	70.8%	70.1%	66.9%	66.0%

注1) ・人口については、令和6年10月1日現在の総務省資料(人口推計)による。

・人口の数値は、四捨五入された数値である。

注2) 免許保有者数は、令和6年12月末現在の警察庁統計による。

(2) 免許保有者数の推移（宮崎県）

年	区分	総 数	指 数	男	女	別	構 成 比
平成 5 年		658,674	100	男	369,528		56.1
				女	289,146		43.9
平成 6 年		671,114	102	男	374,876		55.9
				女	296,238		44.1
平成 7 年		683,100	104	男	380,464		55.7
				女	302,636		44.3
平成 8 年		694,746	105	男	385,641		55.5
				女	309,105		44.5
平成 9 年		706,426	107	男	390,241		55.2
				女	316,185		44.8
平成10年		718,314	109	男	394,957		55.0
				女	323,357		45.0
平成11年		726,491	110	男	397,601		54.7
				女	328,890		45.3
平成12年		732,201	111	男	398,987		54.5
				女	333,214		45.5
平成13年		738,327	112	男	400,398		54.2
				女	337,929		45.8
平成14年		745,528	113	男	402,773		54.0
				女	342,755		46.0
平成15年		752,740	114	男	404,788		53.8
				女	347,952		46.2
平成16年		758,677	115	男	406,216		53.5
				女	352,461		46.5
平成17年		761,729	116	男	406,191		53.3
				女	355,538		46.7
平成18年		763,726	116	男	405,830		53.1
				女	357,896		46.9
平成19年		765,543	116	男	405,159		52.9
				女	360,384		47.1
平成20年		766,218	116	男	403,440		52.7
				女	362,778		47.3
平成21年		767,104	116	男	402,355		52.5
				女	364,749		47.5
平成22年		767,193	116	男	401,198		52.3
				女	365,995		47.7
平成23年		767,601	117	男	400,294		52.1
				女	367,307		47.9
平成24年		768,074	117	男	399,211		52.0
				女	368,863		48.0
平成25年		768,993	117	男	398,355		51.8
				女	370,638		48.2
平成26年		767,862	117	男	396,490		51.6
				女	371,372		48.4
平成27年		765,258	116	男	394,133		51.5
				女	371,125		48.5
平成28年		761,689	116	男	391,335		51.4
				女	370,354		48.6
平成29年		758,369	115	男	388,642		51.2
				女	369,727		48.8
平成30年		754,330	115	男	385,365		51.1
				女	368,965		48.9
令和元年		749,010	114	男	381,856		51.0
				女	367,154		49.0
令和 2 年		744,885	113	男	379,258		50.9
				女	365,627		49.1
令和 3 年		741,485	113	男	377,224		50.9
				女	364,261		49.1
令和 4 年		738,104	112	男	374,975		50.8
				女	363,129		49.2
令和 5 年		735,423	112	男	373,000		50.7
				女	362,423		49.3
令和 6 年		731,437	111	男	370,582		50.7
				女	360,855		49.3

注1) 平成5年の総数の指数を100とした。

注2) 免許保有者数は、各年12月末現在の数値である。

(3) 都道府県別免許保有者数と人口の比較

区分 都道府県別	運転免許保有者数	人 口	人口に対する 免許保有割合	順位
北海道	3,266,552	5,043,000	64.8%	41
青森県	801,932	1,165,000	68.8%	33
岩手県	801,580	1,145,000	70.0%	21
宮城県	1,534,869	2,248,000	68.3%	34
秋田県	636,978	897,000	71.0%	17
山形県	733,325	1,011,000	72.5%	9
福島県	1,254,730	1,743,000	72.0%	13
東京都	8,256,060	14,178,000	58.2%	47
茨城県	2,036,554	2,806,000	72.6%	8
栃木県	1,381,786	1,885,000	73.3%	4
群馬県	1,389,314	1,890,000	73.5%	3
埼玉県	4,747,354	7,332,000	64.7%	42
千葉県	4,067,320	6,251,000	65.1%	40
神奈川県	5,677,093	9,225,000	61.5%	44
新潟県	1,505,629	2,099,000	71.7%	15
山梨県	582,906	791,000	73.7%	1
長野県	1,463,130	1,987,000	73.6%	2
静岡県	2,510,215	3,527,000	71.2%	16
富山県	729,978	997,000	73.2%	5
石川県	772,614	1,098,000	70.4%	19
福井県	531,360	739,000	71.9%	14
岐阜県	1,383,849	1,916,000	72.2%	11
愛知県	5,151,666	7,460,000	69.1%	31
三重県	1,236,139	1,711,000	72.2%	10
滋賀県	972,476	1,402,000	69.4%	27
京都府	1,542,205	2,520,000	61.2%	45
大阪府	5,148,298	8,757,000	58.8%	46
兵庫県	3,415,851	5,337,000	64.0%	43
奈良県	862,225	1,285,000	67.1%	36
和歌山県	638,997	880,000	72.6%	7
鳥取県	369,739	531,000	69.6%	24
島根県	444,473	642,000	69.2%	28
岡山県	1,271,631	1,831,000	69.5%	26
広島県	1,828,328	2,714,000	67.4%	35
山口県	882,324	1,281,000	68.9%	32
徳島県	499,884	685,000	73.0%	6
香川県	660,616	917,000	72.0%	12
愛媛県	887,998	1,276,000	69.6%	25
高知県	457,940	656,000	69.8%	23
福岡県	3,324,796	5,092,000	65.3%	39
佐賀県	550,919	788,000	69.9%	22
長崎県	821,543	1,252,000	65.6%	38
熊本県	1,174,103	1,697,000	69.2%	29
大分県	749,394	1,085,000	69.1%	30
宮崎県	731,437	1,033,000	70.8%	18
鹿児島県	1,074,123	1,532,000	70.1%	20
沖縄県	980,070	1,466,000	66.9%	37
合 計	81,742,303	123,802,000	66.0%	-

注1) 人口については、令和6年10月1日現在の総務省資料（人口推計）による。

・ 合計には、年齢不詳を含む。

・ 数値は四捨五入してあるため、合計の数値と内訳の計は必ずしも一致しない。

注2) 免許保有者については、令和6年12月末現在の警察庁統計による。

第6編 高 速 道 路

○ 高速道路安全走行のポイント

1 運行前点検の実施

高速道路では、タイヤのパンクやガス欠、積載物の転落などのトラブルが多く発生しています。高速道路を利用する時は、あらかじめタイヤの空気圧や摩耗状態、燃料の確認、積載物の固定など車両の点検を十分に行いましょう。

トラブルが発生した場合、路側帯によって停車し、後続車にわかりやすいよう停止表示機材を表示して安全を確保のうえ、非常電話（1キロごとに設置、受話器を上げ高速道路管理室と通話）で救助を求め、ガードレールの外側で待つようにして下さい。

2 故障その他で停止した場合の措置

万一、故障その他の理由で停止する場合には、本線車道以外の場所（路側帯や非常駐車帯など）に寄って停車し、後続車から見える位置に所定の停止表示器材（停止表示板（三角板）など）を表示し、ガードレールの外側など安全な場所から非常電話又は携帯電話で救助の連絡をしてください。

※ 緊急時3原則

路上に立たない！ 車内に残らない！ 安全な場所に避難する！

3 全席シートベルトの着用

すべての座席でシートベルトを着用しなければなりません。

シートベルトを着用せずに交通事故に遭った場合、車内で全身を強打したり、車外に放り出されるなどのおそれがあります。

また、高速道路（自動車専用道路を含む）での後部座席シートベルト着用義務違反は、運転者に対して行政処分の基礎点数1点が付されます。

4 逆走に注意

逆走は命にかかわる危険な行為です。自らが逆走しないように注意するとともに、逆走車を発見した場合は、衝突しないように注意しましょう。

逆走車の情報を見聞きしたときには、速度を落として、前車と十分な車間距離をとって走行しましょう。

逆走車は、追越し車線を走行してくる傾向がありますので、最も左側の車線を走行しましょう。

逆走車を発見したら、路肩等の安全な場所に停止し、衝突を避けるように注意して走行して下さい。

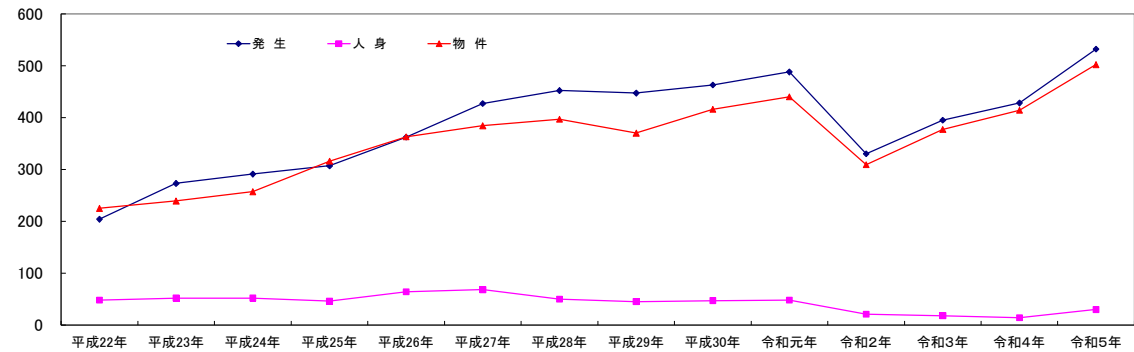
九州管区内高速道路地図



令和 7 年 4 月 1 日現在

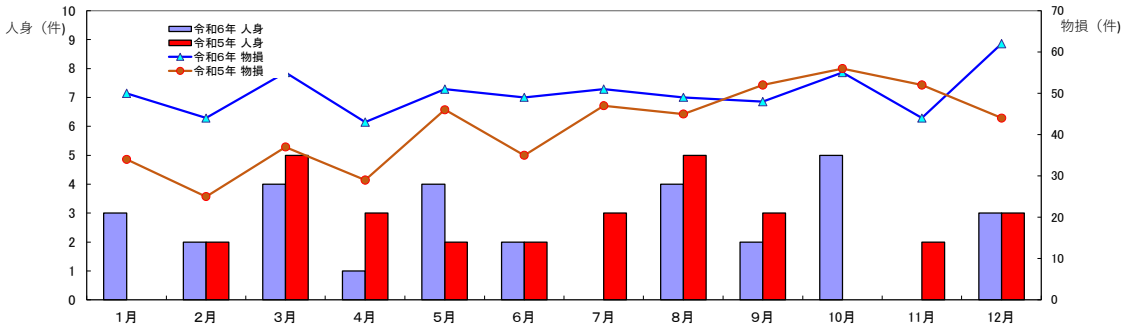
2. 宮崎県内の高速道路における交通事故発生状況(平成22年～令和6年)

年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
発 生	204	273	291	307	362	427	452	447	463	488	330	395	428	532	631
人 身	48	52	52	46	64	68	50	45	47	48	21	18	14	30	30
物 件	225	239	257	316	363	384	397	370	416	440	309	377	414	502	601



3. 月別交通事故発生状況(前年対比)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
令和5年 人身		2	5	3	2	2	3	5	3		2	3	30
令和5年 物損	34	25	37	29	46	35	47	45	52	56	52	44	502
令和6年 人身	3	2	4	1	4	2		4	2	5		3	30
令和6年 物損	50	44	55	43	51	49	51	49	48	55	44	62	601



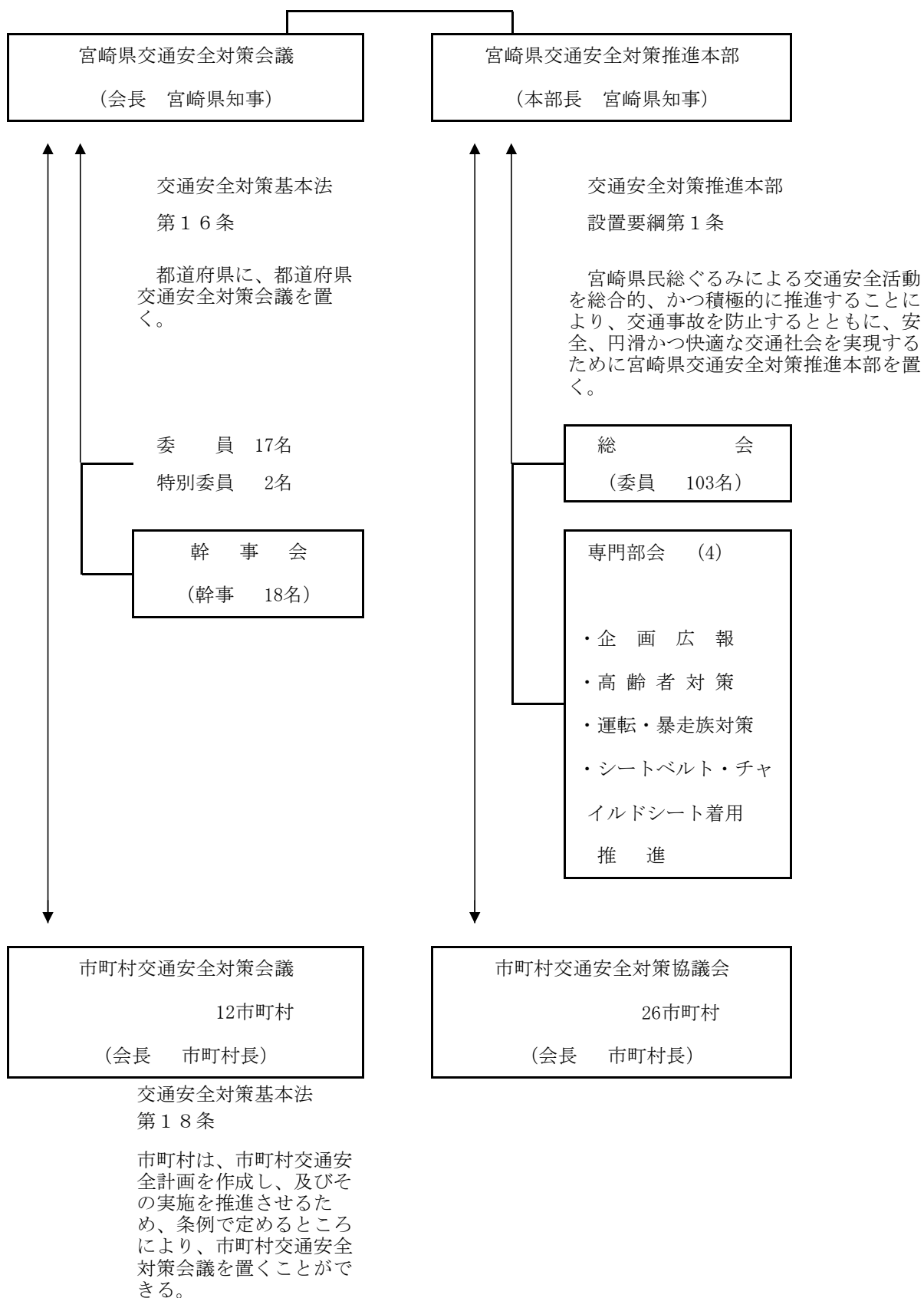
4. 路線別交通事故発生状況(前年対比)

区分 路線別			件 数			死 者			負 傷 者		
			令 6 年	令 5 年	増減数	令 6 年	令 5 年	増減数	令 6 年	令 5 年	増減数
高 速 道 路	九州 鹿兒島線	上り									
		下り	4	1	3				5	2	3
	九州 宮崎線	上り	7	3	4				11	5	6
		下り	4	9	△ 5				8	12	△ 4
	東九州 道	上り	6	5	1	2		2	6	5	1
		下り	8	7	1				10	8	2
	小 計		29	25	4	2		2	40	32	8
	指 定 自 専 道	延岡 南	上り	1	1					2	2
下り											
延岡		上り		2	△ 2					2	△ 2
		下り									
北方延岡		上り		2	△ 2					2	△ 2
		下り									
小 計		1	5	△ 4				2	6	△ 4	
合 計		30	30		2		2	42	38	4	

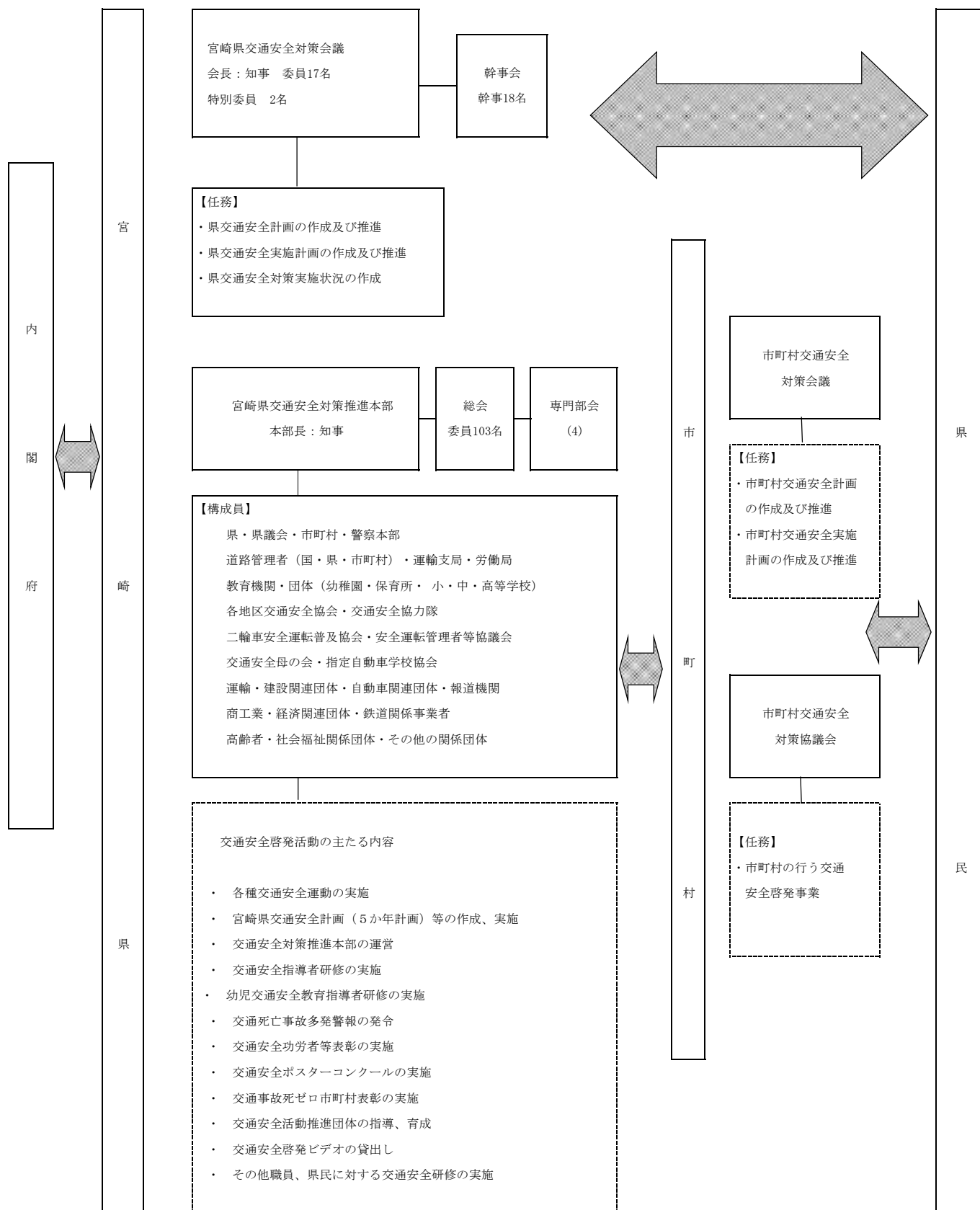
第7編 参 考 資 料

1. 交 通 安 全 活 動 推 進 機 構	-----	204
2. 交 通 安 全 活 動 推 進 組 織 系 統 図	-----	205
3. 宮 崎 県 交 通 安 全 対 策 推 進 本 部 ・ 機 関 ・ 団 体	-----	206
4. 交 通 安 全 協 会 の 組 織	-----	208
5. 安 全 運 転 管 理 者 等 協 議 会 の 組 織	-----	208
6. 自 動 車 安 全 運 転 セ ン タ ー の 業 務	-----	209
7. 安 全 運 転 中 央 研 修 所 案 内	-----	210
8. 交 通 関 係 歴 史 年 表	-----	211

1. 交通安全活動推進機構



2. 交通安全活動推進組織系統図

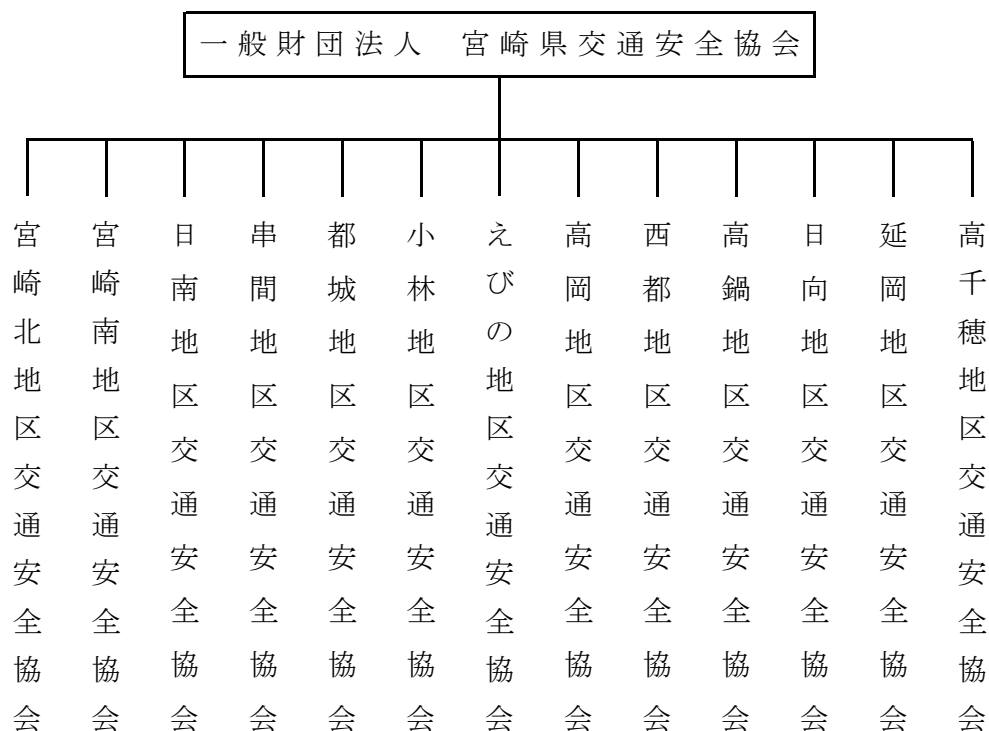


3. 宮崎県交通安全対策推進本部 構成機関・団体（順不同）

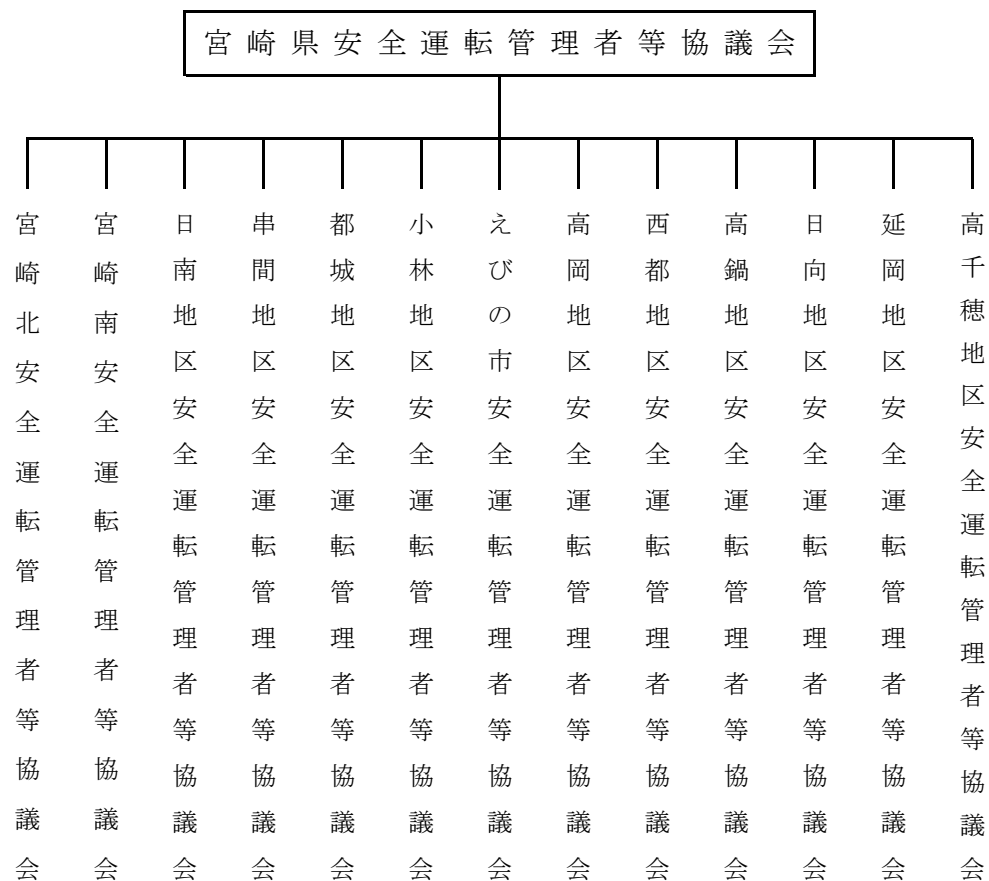
宮崎県議会	宮崎県自転車二輪車商協同組合
宮崎県市長会	宮崎県レンタカー協会
宮崎県町村会	宮崎県指定自動車学校協会
宮崎県市議会議長会	宮崎県二輪車安全運転推進委員会
宮崎県町村議会議長会	宮崎県安全運転管理者等協議会
宮崎県地域婦人連絡協議会	宮崎県交通指導員会連絡協議会
宮崎県青年団協議会	宮崎県地域交通安全活動推進委員協議会連合会
宮崎県公民館連合会	宮崎県交通安全協力隊
宮崎県自治会（区会）連合会	宮崎県建設業協会
宮崎県子ども会育成連絡協議会	宮崎県骨材協同組合連合会
日本ボーイスカウト宮崎連盟	宮崎県管工事協同組合連合会
ガールスカウト宮崎県連盟	宮崎県電気工事業工業組合
宮崎県社会福祉協議会	宮崎県左官業組合連合会
宮崎県老人クラブ連合会	宮崎県砕石事業協同組合連合会
宮崎県身体障害者団体連合会	宮崎県生コンクリート工業組合
宮崎県PTA連合会	宮崎県観光協会
宮崎県高等学校PTA連合会	宮崎県商工会議所連合会
宮崎県県立学校長協会	宮崎県商工会連合会
宮崎県校長会	宮崎県中小企業団体中央会
宮崎県私立中学高等学校協会	宮崎県生活衛生営業指導センター
宮崎県保育連盟連合会	宮崎県石油商業組合
宮崎県幼稚園連合会	宮崎県小売酒販売組合連合会
宮崎県専修学校各種学校連合会	宮崎県農業協同組合中央会
宮崎県交通安全協会	宮崎県経済農業協同組合連合会
宮崎県高速道路交通安全協議会	全国共済農業協同組合連合会宮崎県本部
自動車事故対策機構宮崎支所	宮崎県SAP会議連合
自動車安全運転センター宮崎県事務所	宮崎県木材協同組合連合会
日本自動車連盟宮崎支部	宮崎県青果市場連合会
宮崎県バス協会	宮崎県漁業協同組合連合会
宮崎県トラック協会	宮崎県エルピーガス商業組合
宮崎県タクシー協会	市内ライオンズクラブ幹事会
宮崎県自家用自動車協会	宮崎ロータリークラブ
宮崎県自動車整備振興会	宮崎労働基準協会
日本自動車販売協会連合会宮崎県支部	生命保険協会宮崎県協会
日本損害保険協会九州支部宮崎損保会	宮崎県医師会
宮崎県軽自動車協会	

宮崎県歯科医師会	国土交通省宮崎河川国道事務所
宮崎県薬剤師会	宮崎行政監視行政相談センター
朝日新聞社宮崎総局	宮崎地方検察庁
毎日新聞社宮崎支局	宮崎労働局
読売新聞社宮崎支局	宮崎県警友会
西日本新聞社宮崎支局	宮崎県教育庁
日本経済新聞社宮崎支局	宮崎県警察本部
南日本新聞社都城・宮崎支局	宮崎県警察本部交通部
宮崎日日新聞社	宮崎県総合政策部
共同通信社宮崎支局	宮崎県総務部
時事通信社宮崎支局	宮崎県福祉保健部
NHK宮崎放送局	宮崎県環境森林部
MRT宮崎放送	宮崎県商工観光労働部
UMKテレビ宮崎	宮崎県農政水産部
九州旅客鉄道株式会社宮崎支社	宮崎県県土整備部
九州運輸局宮崎運輸支局	
西日本高速道路株式会社九州支社宮崎高速道路事務所	

4. 交通安全協会の組織（令和6年4月1日現在）



5. 安全運転管理者等協議会の組織（令和6年4月1日現在）



6. 自動車安全運転センターの業務

- ☐ 通知業務…… 交通違反などの累積点数が運転免許の停止処分を受ける直前の点数になった人にその旨を書面で通知して、安全運転を促します。
- ☐ 交通事故・運転経歴証明業務…… 交通事故の被害者や運転者・企業などの求めに応じて証明書を発行します。

種 別		証 明 内 容	利 用 目 的
交通事故証明書		人身事故・物損事故についての証明 ・警察において確認された交通事故に限ります。	・保険金の請求 ・交通事故の示談 ・交通事故の調停訴訟等
運転経歴証明書	無事故・無違反証明書	無事故・無違反で経過した期間についての証明（1年以上についてはSDカード発行）	・優良運転者の表彰 ・就職（採用） ・SDカードの申請
	運転記録証明書	過去1年、3年、5年間の交通違反、交通事故及び運転免許の行政処分の記録についての証明 （1年以上無事故無違反についてはSDカード発行）	・企業団体の安全運転管理 ・優良運転者の表彰 ・就職（採用） ・SDカードの申請 ・安全運転管理者等選任
	累積点数証明書	交通違反や交通事故の点数が現在何点になっているかについての証明	・安全運転の励行 ・現在の違反点数等の確認
	運転免許経歴証明書	過去に失効した免許、取り消された免許、又は現在受けている免許の種類、取得年月日等についての証明	・大型免許又は第二種免許の受験 ・免許経歴の確認

- ☐ 安全運転研修…… 青少年、職業運転者、安全運転指導者などを対象に安全運転の技能と知識を高めるための高度の教育訓練を行います。（安全運転中央研修所案内参照）
- ☐ 調査研究……… 運転実態、運転意識、交通事故の特徴などについて調査研究を行います。

問い合わせ先

自動車安全運転センター宮崎県事務所（総合自動車運転免許センター2F）

電 話 (0985)29-3456

7. 安全運転中央研修所案内

安全運転中央研修所は、東京ドーム約20個分に当たる敷地に、13種類のトレーニングコースやドライビング・シミュレータを備え、安全運転の基礎と応用について学び、実践的かつ専門的な知識・技能を有する講師がカリキュラムの中で体験を融合させながら研修を行っている。

〈 研 修 課 程 〉	〈 研 修 対 象 〉
安 全 運 転 管 理 課 程	企業等の安全運転管理者（正・副）
安 全 運 転 実 技 指 導 員 課 程	都道府県や市町村の交通安全指導・教育に携わる者又は 地域・職域等の交通安全の指導的立場にある者
一 般 緊 急 自 動 車 運 転 技 能 者 課 程	パトカー、電気、通信、ガス、水道、道路管理、医療機関 等の緊急自動車の運転者
消 防 ・ 救 急 緊 急 自 動 車 運 転 技 能 者 課 程	消防職員、消防団員
貨 物 自 動 車 運 転 者 課 程	貨物自動車運転者
旅 客 自 動 車 （ バ ス ） 運 転 者 課 程	事業用旅客自動車・送迎用バス等の運転者
特 定 業 務 運 転 者 課 程	電気・通信などの公益事業、運送業、警備業、医療・介護、 保守管理業の安全性・確実性・迅速性が強く要請される業務 に従事する運転者
青 少 年 運 転 指 導 者 課 程	青少年の交通安全指導に携わる小・中・高校の先生、市町村 職員
青 少 年 運 転 者 課 程	25歳未満の青少年運転者



所在地 茨城県ひたちなか市新光町605-16

電話番号 (029) 265-9555 (代表) (029) 265-9560 (研修対応)

8. 交通関係歴史年表

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事		宮 崎 県 関 係 記 事
1868	明治元年	5月	太政官布告「関所番所の停止」	人力車3台、馬車1台導入
		6月	宿駅通行人及人馬貸銭宿料を定め荷物貫目等改定	
1869	明治2年	3月	馬車が横浜を走る	
		11月	太政官布告「平民乗馬禁止令」制定	
		12月	府藩県に対し全国官道の里程36町を1里として録上	
1870	明治3年	3月	木製自転車輸入される	
		5月	京浜間乗合馬車開業（成駒屋）	
		11月	人力車発明（和泉要助が考案）	
		11月	太政官布告「馬車・騎馬の夜中無灯通行禁止」	
		11月	駅法を再改正、本陣廃止	
1871	明治4年	4月	「平民乗馬禁止令」解除	
		11月	裸体での通行禁止	
		11月	駅伝制度廃止	
		11月	東海道・大阪の陸運会社開業許可	
1872	明治5年	7月	陸運元会社創立飛脚問屋終幕す	
		9月13日	新橋～横浜間鉄道開通	
		10月	太政官布告「道路掃除令」制定	
1873	明治6年	5月	初の街路灯（東京吉原）	
1874	明治7年	9月	浅草～新橋間4頭立2階馬車の馬が暴れ重傷者5人	
1875	明治8年	9月	警視庁各署備付の馬を廃し急務の節人力車を用う	
1876	明治9年	11月	郵便馬車の優先通行に関する個別通達	
1877	明治10年	6月	泥酔者の馬車運転禁止	
		7月	警察令「馬車営業取締条項」制定	

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮 崎 県 関 係 記 事
1878	明治11年	1月16日 警察令「街路取締規則」制定	4月20日 橘橋（木橋）架設
1879	明治12年	3月 馬車営業に定員制を設く	
1880	明治13年	11月 4日 警察令「馬車取締規則」制定	
1881	明治14年	1月 警視庁第1局第2課が「建設・交通・消防」を掌握す （明治19年5月まで）	
		12月 7日 警察令「人力車取締規則」制定 自転車渡来	
1882	明治15年	6月 東京新橋～日本橋間鉄道馬車開通 （一説には明治16年7月25日）	
1883	明治16年	1月 国道の等級を廃止してその幅員 （全幅7間以上）を定む	5月 9日 鹿児島県から分離して宮崎県再置 5月18日 宮崎県警察本署新設県下4署8分署（宮崎、都城、延岡、飫肥） 7月 1日 宮崎県庁開庁 7月19日 人力車取締規則制定 人力車237台 荷 車250台 馬 車 1台
1885	明治18年	9月 太政官布告「違警罪即決例」制定 （交通機関の各種違反者で拘留科料に該当するものはこの即決によって処罰される。）	
1886	明治19年	5月 警視庁第1局第3課が交通関係の専務となる	
1887	明治20年	3月 人力車の車体検査を大阪で年2回行うこととする	7月20日 警察本署を警察本部に改称 8月17日 県巡査教習所開設 （6名1か月） 1月11日 巡査出張所誕生
1888	明治21年	東京都内自転車が出現	9月16日 街路取締規則、乗合馬車取締規則、営業人力車取締規則の制定
1889	明治22年	4月 警察令「人力車営業取締規則」指定	12月21日 出張所を派出所に改称
1890	明治23年	8月 「軌道条例」制定（法律に初めて「交通」の文言使用）	都城共立馬車会社創立
1891	明治24年	1月21日 警察令「荷車取締規則」制定	10月11日 警察本部を警察部に改称
		9月 乗合馬車会社間の確執闘争事件	
1892	明治25年	6月 「海上衝突予防法」制定	
1893	明治26年	5月 道路法案に対する地方長官意見をはじめて徴す	7月24日 荷馬車取締規則の制定
1894	明治27年	7月 内務省、国県道について全国道路調査を実施	

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事		宮 崎 県 関 係 記 事
1895	明治28年	1月	京都で電気鉄道営業開始（最初の市電）	自転車初のお目見得 (アメリカ人宣教師クラーク)
1896	明治29年	8月	馬車鉄道の停留所を定め客の自由な乗降を制限	
1897	明治30年		自転車が全国的に普及	
1898	明治31年	7月 1日	日本国有鉄道に赤帽の始まり	
		7月	勅令「開港港則」制定	
1899	明治32年	1月	大倉善七郎パリー博覧会で自動車購入	
		10月	神戸のニッケル商会在米国製三輪自動車購入	
		12月	在米邦人、皇太子殿下御成婚式に電気自動車献上	
		12月	麹町区三宅坂の下り坂で電気自動車を試運転中お堀にとびこむ	
1900	明治33年		電気自動車輸入（サンフランシスコ在住日本人会が宮内庁に献上）	
		3月	「施設鉄道」・「鉄道営業法」公布	6月17日 自転車取締規則制定
		6月	「道路取締規則」制定 (左側通行等の通行区分を定める)	
1901	明治34年	7月	路上の興業禁止	
		10月24日	警察令「自転車取締規則」制定	
1902	明治35年	9月	日本で初めて貨物自動車出現	
		12月	国内民間乗用自動車第1号出現	
1903	明治36年	8月	警察令「電気鉄道取締規則」制定	
		8月	愛知県乗合自動車営業規則により初めて免許制度を創設	
		9月21日	警視庁に「騎馬巡査」を創設	
1904	明治37年	3月	東京市街鉄道、浅草まで全通 馬車鉄道なくなる	6月 9日 乗合自動車営業取締規則の制定
1905	明治38年			5月 2日 営業人力車取締規則取扱心得の制定

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮 崎 県 関 係 記 事
1906	明治39年	東京赤坂で医師の乗用車が時計店に突入、2人負傷（人身事故第1号）	
		3月 「鉄道国有法」公布	
1907	明治40年	2月 警察令「自動車取締規則」制定	5月14日 記録上死亡事故第1号 延岡市土々呂において乗合馬車が転倒して2名死亡 自転車鑑札発行
		4月 国産ガソリン車第1号完成 （注文により10台完成）	
		12月 貨物自動車運輸事業を開始 神奈川県平塚の東海道上で自動車が電柱に衝突、4人即死（死亡事故第1号）	
1908	明治41年	9月 「警察犯処罰令」公布	
1909	明治42年	1月 国産オートバイ第1号完成	2月 旧州馬車会社創立 11月 乗合馬車組合を設立
1910	明治43年	東京都内重要警察署に交通課設立 58名の巡査を配属	
1911	明治44年	4月 6日 「広告物取締法」公布	9月 1日 宮崎軽便鉄道株式会社設立 馬 車 529台 人力車 499台 自転車 3,775台 荷 車 10,887台
1912	明治45年		
1912	大正元年	8月 有楽町タクシー会社創立 （タクシーの始まり）	
1913	大正2年	12月13日 警察令「無軌道電車取締規則」制定	7月20日 県営軽便鉄道飢肥～油津間完成 10月 8日 国鉄谷頭～都城間、吉都線開通 12月 1日 県営軽便鉄道妻線宮崎～福島間完成 3月13日 県営軽便鉄道妻線佐土原～妻間完成 8月10日 国鉄都城～山之口間開通 県庁自動車第1号 10月13日 国鉄都城～宮崎間開通 県営鉄道宮崎～妻間国営となる
1914	大正3年	4月 警察令「広告物取締規則」制定	
1916	大正5年		
1917	大正6年		
1918	大正7年	1月 警視庁に赤バイ（6台）の創設	
		12月 内務省に警保局通牒第145号「交通取締の巡査の腕章に関する件」により、交通腕章が制定される （白は鉄道の軌道、緑色は安全の色、デザインは鉄道関係の安全を訴える手段として考案）	
		12月 「道路法」成立（第41回帝国議会）	

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮 崎 県 関 係 記 事
1919	大正 8 年	1月11日 「自動車取締令」公布（最高時速24キロ）内務省令第1号（運転免許制度甲種と乙種に全国統一） 4月 「道路法」制定 9月 1日 警視庁で初めて手動式交通信号機を設置 12月 内務省令「道路構造令」「街路構造令」制定	2月15日 自動車取締令施行規則の制定、施行 4月 国道36号線と38号線を1本化し、国道3号線となる（現国道10号線） 自動車運転免許試験を開始（一ツ葉松林の空地を利用）
1920	大正 9 年	1月 警視庁で初めて電車横断線（横断歩道）を設置 8月26日 警察令「原動機取締規則」制定 12月 「道路取締令」公布、（左側通行歩車道の通行区分等通行方式を全国統一）内務省令第45号 12月 内務省警保局、通牒を發し、同令の普及宣言のため全国一斉の交通安全運動の実施	3月 県営自動車営業開始 高鍋～延岡 宮崎～高岡 の3路線 宮崎～本庄 ドッジブラザー 6人乗り フォード 12人乗り
1921	大正10年	1月 「道路費国庫補助規定」公布	
1922	大正11年	7月31日 警視庁交通巡查ヘルメット着用開始 11月 9日 内務省令「道路警戒標及び道路方向に関する件」公布	日豊線延岡～日向長井間開通 国鉄妻～杉安間開通
1923	大正12年	4月11日 東京で第1回交通安全デー（10日間） 9月 関東大震災（復興のためアメリカから大量の自動車を輸入） 10月 2日 警察令「仮設自動車車庫取締規則」制定 11月 「特別都市計画法」制定	12月15日 日豊本線全線開通 志布志線末吉～都城間開通
1924	大正13年	1月 1日 「軌道法」施行 7月24日 警察令「自動車運転手試験規則」制定 はじめて全国的交通事故統計作成（この年の交通事故死者1,933人）	初の民営バス運行（旭通り～宮崎神宮間） 3月 7日 水上警察規則制定 警察船高千穂丸 60t 内海港に配備 4月 1日 原動機取締規則の制定

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事		宮 崎 県 関 係 記 事	
1925	大正14年	10月	歩行者保護の徹底した大審院判決 (殆ど運転者側の過失としていた)	4月	警察部に側車付自動二輪車 1台を購入
1926	大正15年 (昭和元年)	2月 6日	警察令「交通取締規則」制定	4月 9日	警察部に専用自動車1台購入 県下自動車台数253台
1927	昭和 2 年	4月	自転車に物件を手にして乗ることを禁止		
1927	昭和 2 年	3月	東京市営の近郊電車・自転車が運 転開始		宮崎市街自動車株式会社設 立
1928	昭和 3 年	10月	警察令「出荷場非常線通行規定」 制定		飢肥～油津間県営自動車営 業開始 (大人30銭、 小人15銭)
1929	昭和 4 年	4月	警視庁で「交通標識統一ニ関スル 件」を定め、横断歩道ほか7種の 標識を設置		宮崎市街自動車株式会社 宮崎バス株式会社に改称
1930	昭和 5 年	4月18日	警察令「臨時乗合自動車営業規則」 制定	4月	橘橋永久橋着工
		11月	日本最初の灯火式信号機が、東京 日比谷交差点に設置される (米国レイノールド社製)		
1931	昭和 6 年	7月 7日	警察令「自動車運転手免許規則」 制定		細島臨港線鉄道開通
1932	昭和 7 年		国産初の信号機設置される	4月30日	橘橋永久橋として完成 全長 385.45m 巾 16.36m 工費 624,129円
1933	昭和 8 年	7月 1日	警察令「荷車輪帯帽に関する規則」 制定	10月14日	宮崎県庁竣工
		9月30日	警察令「車庫取締規則」制定	11月14日	自動車取締令施行規則の制 定
		10月31日	警察令「自動車車庫検査証交付手 数料規則」制定		
		11月10日	警察令「自動車検査証、運転免許 試験、自動車免許証、自動車就業 免許試験並びに自動車就業免許証 に関する手数料規則」制定		
		11月	警察令「自動車運転許可標板貸付 規程」制定		
1934	昭和 9 年	5月	交通安全デーに「騒音防止」運動 を実施	2月	自動車運転免許試験場設置 (宮崎市大和町)
				5月	県営自動車検査場設置

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事		宮 崎 県 関 係 記 事	
1935	昭和10年	7月	押ボタン信号機設置 (東京第一京浜国道)	10月	宮崎～小林間省営自動車の 運行開始 都城飛行場完成 日之影線日向岡元駅まで間 通
		6月	内務省、道路交通標識を全国的に 統一	11月	日南線志布志～榎原間開通 都城～飫肥間省営自動車運 行開始
				11月10日	天皇陛下県下を行幸
1936	昭和11年	8月 1日	警視庁白バイ設置 (従来は赤バイ)		日之影線水流駅まで開通
		11月 2日	警察庁「自動車車庫取締規則」制定		
1937	昭和12年	8月	関門国道トンネル調査杭着工		日之影線槇峯駅まで開通
1938	昭和13年	1月 1日	警察令「高音取締規則」制定		
		8月	バス生産中止		
		10月	自動車運転免許が全国通用となる		
1939	昭和14年	1月	乗用車は運輸用、諸官庁用を除き 生産中止	12月13日	日之影線全線開通
		5月	関門国道トンネル起工式		
1940	昭和15年	9月	東京の自動車、自家用と営業用を 区別する(自)、(営)マークを掲示		
		9月	「交通道搬強調月間」始まる		
		12月	自家用乗用車代用燃料に転嫁す		
1941	昭和16年	2月	警視庁白バイ廃止		国鉄志布志線 油津～北郷間開通
		4月	東京で「地域別交通道徳実践強調 週間」を実施 (初めて女性を要所 に配して歩行者の注意を喚起)		
		8月	警視庁通達「自動車運転者行政処 分上申並びに執行取扱方の件」 制定		
1942	昭和17年	5月13日	「道路標識令」交付 (鉄製標識を木製に改める。禁止 や制限標識は円形、警戒標識は三 角となる)	12月26日	人力車、自動車運送業取締 規則の制定
1943	昭和18年			3月 1日	バス会社統制で宮崎交通会 社1社となる

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事		宮 崎 県 関 係 記 事
1944	昭和19年	9月 9日	関門トンネル完成 全国的に運転者が不足し、試験基準を緩和 府県に運転者養成所を開所	2月 8日 警察部に輸送課を設置 交通警察に関する事項を取り扱う
1945	昭和20年	9月	連合軍司令部より地名標識設置の指令	8月15日 太平洋戦争終結 11月10日 米海兵隊進駐
		12月	警視庁に白バイ20台復活 自動車台数 144,351台	
1946	昭和21年	3月	「東京交通安全協会」発足	3月22日 警察部輸送課を廃止し公安課を設置
		12月	戦後初の「交通道德高揚運動」	9月13日 婦人警察官第1期生採用 (20名)
1947	昭和22年	12月	交通整理の方法「進め、注意、止まれ」の3方式とする	6月 2日 婦人警察官第2期生採用 (21名)
1948	昭和23年	11月	「道路交通取締法」「道路交通取締令」施行 法律第130号 国家地方警察本部警備部交通課が中央機構となる	3月 7日 国家地方警察及び自治体警察の2本立による警察体制発足 国 警 11署 自治体 23署
		12月	「道路の修繕に関する法律」公布	本県に初の白バイ (3台)
		12月10日 ～16日	初の「全国交通安全運動」始まる	5月15日 道路交通取締法施行規則の制定 11月 1日 宮崎県交通安全協会連合会発足 12月10日 第1回全国交通安全運動実施 11月 1日 県陸運事務所設置
1949	昭和24年	5月	警視庁にパトカー誕生	
		10月	国家地方警察本部交通課から警ら交通課となる	
		11月 1日	「道路交通取締法」一部改正施行 (対面交通となる)	
1950	昭和25年	2月 1日	「通運事業法」施行	
		3月31日	総理府建設省令「道路標識令」施行 (和英文使用のアメリカ式となる)	
		12月 6日	「日本交通安全協会」結成	
1951	昭和26年	(5. 1～5. 31) 春秋「全国交通安全運動」始まる (10. 16～ 10. 25)		本県に初のパトカー (幌付)
		7月 1日 同	「道路運送車両法」施行 「道路運送法」施行	

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事		宮 崎 県 関 係 記 事	
1952	昭和27年	7月28日	運輸省令「道路運送車両の保安基準」制定（7月1日施行）	5月 1日	旧国道3号線を1級国道10号線に指定
		8月 1日	「道路法」施行		
1953	昭和28年	12月	一級国道を指定（9,274km）	5月18日	県道6路線が国道に指定された 218号、219号、220号 221号、222号、223号
		8月	刑訴法の一部改正で交通事件即決裁判手続で即日略式可能となる		
		8月	「道路交通取締法」一部改正で行政処分に聴聞と受講制度採用	12月 1日	交通課を廃止し、警ら交通課を新設
		9月 1日	政令「道路交通取締法施行令」施行（免許証有効期限2年から3年となる）		
		同	総理府令「道路交通取締法施行規則」施行		
1954	昭和29年		自動車台数100万台突破	7月 1日	国道10号日向大橋完成 宮崎県警察発足 14署 1,130名 宮崎空港開港
		1月	主要地方道指定（27,702km）		
		5月	「交通事件即決裁判手続法」公布（法律113号）		
		7月 1日	「警察法」全面改正施行 警察庁警備警ら交通課が中央機構となる 大都市に神風タクシー出沒		
		9月	「車両法施行規則」一部改正、原付の1、2種制定		
		10月	「道路交通法施行令」一部改正、第一種、第二種免許及び免許証の保管証制度の創設		
1955	昭和30年	5月20日	内閣に「交通事故防止対策本部」設置（6月29日「交通事故防止対策要綱」制定）	3月	本県初の交通信号機設置（宮崎市橘通県庁西交差点） 国道218号線高千穂大橋完成
		7月29日	「自動車損害賠償保障法」制定（8月5日から段階的に施行） （12月1日から保障金額 死亡時30万円施行）	5月 4日	県道路交通取締法施行規則の制定
1956	昭和31年	1月	「自賠法」の施行に伴い自動車事故証明制度の実施		
		4月	「日本道路公団」設立		

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事		宮 崎 県 関 係 記 事	
1957	昭和32年	7月	自動車運転免許を第1、第2種に区分、大型免許の新設		
		4月25日	「高速自動車国道法」施行	5月 4日	国道10号線宮崎大橋完成
		4月26日	「国土開発幹線自動車道建設法」施行 自動車台数 200万台突破	12月 1日 11月	南郷署、高城署廃止 南霧島有料道路開通
1958	昭和33年	2月 1日	「駐車場法」施行	3月	自動車1万台突破
		3月	関門国道トンネル開通	7月 1日	国道220号線鶴戸トンネル開通
		4月 1日 同	「道路整備緊急措置法」施行 警察庁警備部警ら交通課が保安局交通課となる 各地にカミナリ族出没	8月 12月22日	北霧島有料道路開通 宮崎警察署に無線自動車警ら隊発足
1959	昭和34年	4月	科学警察研究所に交通部発足	4月、8月	延岡警察署、都城警察署に無線自動車警ら隊発足
		10月10日	「自動車ターミナル法」施行		
		11月	「婦人交通指導員」発足		
		11月	学童の交通事故防止のため「緑のおばさん」あらわれる 交通事故死者 1 万人突破		
1960	昭和35年	7月 1日	第1回国民安全の日	12月16日	道路交通法施行細則の制定
		9月 1日	「自動車損害賠償保障法施行令」一部改正（保障金額 死亡時50万円となる）	12月20日	道路交通法施行 国鉄日南線北郷～内海間開通
		12月16日	総理府に「交通対策本部」設置		
		12月10日	「道路交通法」施行		
1961	昭和36年	1月10日	財団法人「全日本交通安全協会」設立	1月13日	宮崎県自動車学校を公安委員会指定自動車教習所第1号として指定
		1月19日	「第1回交通安全国民総ぐるみ運動中央大会」開催	10月27日	霧島有料道路全線開通
		4月 1日	警察庁保安局交通課が交通企画課と交通指導課に分離		
		9月 1日	「車両制限令」一部施行（政令 265号）		
		10月	「みどりのおばさん制度」を設ける		

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事		宮 崎 県 関 係 記 事	
1962	昭和37年	10月	読売新聞紙上で「交通戦争」の用語が生まれる 名古屋刑務所に交通違反禁錮受刑者集中（交通刑務所のはしり）		
		11月 7日	「踏切道改良促進法」施行		
		1月	交通安全功労者に対する緑十字金章、銀章、銅章をはじめて表彰	3月31日	警ら交通課が外勤課と交通課に分離
		1月	「第1回全国交通安全国民運動中央大会」開催	5月 1日	県道3路線が国道に指定される (265号、268号、269号)
		2月 1日	「車両制限令」全面施行	5月 2日	皇太子、同妃両殿下初の県～6日 下行啓
		4月	総理府主唱「春の全国交通安全運動」実施	8月 2日	宮崎～内海間の軽便鉄道を国鉄が買収
		4月	「全国交通安全総ぐるみ運動推進中央本部」発足	9月 1日	「自動車の保管場所の確保等に関する法律」の施行
		4月 1日	「警察庁交通局」設置		
		7月 1日	「道路交通法」一部改正施行（大型免許の資格年齢の引き上げなど）		
		9月 1日	「自動車の保管場所の確保等に関する法令」施行 毎日全国の死者数の集計開始 自動車台数500万台突破		
1963	昭和38年	4月 1日	警察庁交通局運転免許課新設		国道10号線山下～四家間のバイパス完成
		4月 1日	「共同溝の整備等に関する特別措置法」施行	5月 8日	国鉄日南線開通
		4月25日	大阪駅前にわが国初の歩道橋完成	6月27日	交通安全協力員制度発足
		7月 6日	初の高速自動車国道（尼崎～栗東間71.1km）が開通	10月 1日	セダン型、ツートンカラーのパトカー1台配置
		7月14日	「道路交通法」一部改正施行（歩行者保護の規定整備など）		
1964	昭和39年	2月 1日	「自動車損害賠償保障法施行令」一部改正施行（保障金額 死亡100万円、傷害30万円となる）	9月 1日	「道路交通法」一部改正（免許制度、交通切符制度の導入）
		8月	「道路交通に関する条約」加入書国連に寄託（9月6日発効）	11月 7日	セダン型、ツートンカラーのパトカー3台配置
		9月 1日	「道路交通法」一部改正施行（道路交通に関する条約、免許制度、交通切符制度の導入など）		

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮 崎 県 関 係 記 事
1965	昭和40年	10月10日～24日 東京オリンピック大会	
		12月 初の全国一斉公開交通取締実施	
1966	昭和41年	5月19日 総理府に「陸上交通安全調査室」を設置	3月29日 交通課が交通第1課と交通第2課分課
		6月 「日本交通科学協議会」発足	6月 3日 交通安全対策推進本部発足
		9月 都道府県に安全運転学校設置	国道10号線高鍋バイパス開通
		9月 1日 「道路交通法」一部改正施行（三輪免許、第2種原付免許の廃止、安全運転管理者制度（車10台以上、二輪は1台を0.5台と計算、導入など） 「交通安全国民会議」（以後毎年開催）	
		10月 1日 電算組織による不正免許照合制度全国的に実施される	
		1月 40年交通局長通達（交通事故分析要綱）により全国統一	4月 1日 交通部新設 交通部長制度発足（3月20日）
		1月 第1回交通安全年間スローガン採用（ブレーキは早めにスピードはひかえめに、など）	4月 1日 交通巡ら隊発足 4月 1日 交通安全施設等整備事業 第一次三箇年計画の策定
		1月 「交通安全施設等整備事業に関する緊急措置法」施行（3ヶ年で603億円）	10月10日 交通第2課に運転免許試験場付置 10月22日 運転免許試験場一ツ葉に完成
		7月 1日 「自動車損害賠償保障法施行令」一部改正施行（保障金額 死亡時150万円となる）	
		10月 1日 「自動車損害賠償保障法」一部改正施行（原付自転車の強制保険の加入など）	
1967	昭和42年	10月 運転免許証ビニール製となる	
		12月 第1回交通安全子ども自転車全国大会開催	
		4月 1日 「道路交通法施行規則」一部改正施行（安全運転者管理者選任の自動車台数が10台から5台に改正） （免許申請に精神病早期発見のため医師の診断書添付制度。43.3廃止）	2月 1日 交通第2課が運転免許試験場に移転 運転免許試験全種目開始 婦人交通指導員25名を採用 交通部長ら3名初の海外視察～東南アジア

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮 崎 県 関 係 記 事
1968	昭和43年	7月 自動車台数1,000万台突破	九州縦貫自動車道建設基本計画決定 宮崎線 ～82.5km 鹿児島線～65.1km (宮崎県 3.1km)
		8月 1日 「自動車損害賠償法施行令」一部改正施行(保障金額 死亡時 300万円となる)	
		11月 運転免許の仮停止制度実施	
		11月 更新時講習制度の採用(通達) 埼玉県警にステレオカメラ導入(全国初めて)	
		「交通安全教育センター」設置	2月21日 えびの吉松地震 4月 1日 九州縦貫自動車道建設着工
		7月 1日 交通反則制度スタート 交通反則通告センター設置	えびの～高原 (28.5km)
1969	昭和44年	9月 1日 「道路交通法」一部改正施行(軽免許の廃止など)	
		10月 1日 「道路交通法施行令」一部改正により点数制度が発足	
		10月 第1回二輪車安全運転全国大会開催	県内初の個人タクシー (4台)
		3月 警察庁、「交通非常事態宣言」	4月 1日 交通安全施設等整備事業第2次3箇年計画策定 国道268号線 赤谷～梁瀬バイパス開通
		4月 更新時講習を全国的に実施	11月18日 交通第2課に模擬運転装置(シミュレーター)5台新設
		5月26日 東名高速道路全線開通(346.7km)	11月20日 交通第1課に交通機動警ら隊が発足
1970	昭和45年	6月 第1回全国白バイ安全運転競技大会実施	
		10月 「運転者管理センター」設立	
		1月 1日 財団法人 日本道路交通情報センター設立(3月1日から業務開始)	3月20日 交通第1課を交通指導課に改称
		3月14日 万国博 ～9月13日	3月20日 交通第2課を運転免許課に改称
		4月 3日 「自転車道の整備等に関する法律」公布施行	4月 1日 宮崎県交通安全協力隊発足 ～30名～ 県独自の夏の交通安全運動の実施
		5月19日 「タクシー業務適正化臨時措置法」施行	10月 1日 交通巡視員制度の発足 ～15名採用～
		6月18日 「陸上交通安全調査室」が「交通安全対策」に改組 「交通安全対策基本法」公布施行	11月 免許人口30万人突破 12月 1日 交通機動警ら隊独立発足
			交通事故 6,232件 県内で史上最高を記録 負傷者数 8,309人

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮 崎 県 関 係 記 事
1971	昭和46年	8月20日 「道路交通法」一部改正施行（交通反則制度適用対象者の拡大など）	
		2月 道交法改正「マイクロバス運転資格引上げ」 高速道路管理官（関東、中部、近畿の各管区警察局） 運転免許更新時講習義務化	1月 交通聴聞官を設置 3月 大淀大橋完成 4月 1日 交通安全施設等整備事業第1次5箇年計画策定 6月 1日 九州縦貫自動車道 宮崎線高原～宮崎間着工 8月 1日 交通企画課が交通指導課から独立 9月21日 宮崎県安全運転管理者等協議会設立 12月 6日 宮崎県交通安全協会設立 カーフェリー就航
		6月24日 「道路交通法」一部改正施行（第1条目的に道路の交通に起因する障害の防止に資することを加える）	
1972	昭和47年	12月 1日 「道路交通法」一部改正施行（路側帯、歩行者用道路の新設、高速自動車道国道等における座席ベルトの装着義務、安全運転管理者に権限付与の義務の新設など） 自動車台数2,000万台突破	
		1月 「二輪車安全運転推進委員会」設置	2月 白バイに無線機搭載 ～3台～
		2月19日 「交通の方法に関する教則」出版	7月22日 国鉄高千穂線開通 交通死者数史上最高を記録 ～昭和47年中 171名～
		4月 1日 「道路交通法」一部改正施行（安全運転管理者講習受講義務など）	
		4月 春の全国交通安全運動に初のスクールゾーン対策	
		10月 1日 「道路運送車両法」一部改正施行（軽自動車の車検に関する規程の新設）	
		10月 1日 「道路交通法」一部改正施行（初心運転者標識の制定など）	
1973	昭和48年	12月 「総合交通体系について」（臨時総合交通問題閣僚協議会） デマンド・バス運行（大阪府）	
		4月 1日 「道路交通法」一部改正施行（免許証の有効期限誕生日制など）	1月 交通死者抑止目標設定 ～148人以下～
		10月 運転免許証のカラー写真化	4月12日 交通機動隊発足 隊員 69人 車両 48台
		12月 1日 「自動車損害賠償保障法施行令」一部改正施行（保障金額 死亡時1,000万円となる）	4月 普通自動車運転免許取得に路上試験（検定）実施 国道218号津花トンネル 〃 〃 雲海橋完成 国道10号川南バイパス完成
		12月 「自動車事故対策センター」発足	7月 交通安全講師団の設置

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事		宮 崎 県 関 係 記 事	
1974	昭和49年	10月	交通警察懇談会開催（警視庁）	12月	レーダースピードメーターによる速度取締りを開始
				1月	交通機動隊都城、延岡分遣隊の組織改正
				1月	交通死者抑止目標設定 ～134人～
				3月	バス専用レーンの設置 ～宮崎市～
				4月 1日	交通安全母の会設置
				4月	一ッ葉有料道路開通 免許人口35万人突破
				8月	バス優先レーンの設置 ～都城市～
1975	昭和50年	6月 8日	暴走族全国一斉取締	12月	都市総合交通規制開始 人口10万人以上の都市 宮崎、都城、延岡の3市 を対象に実施
		6月11日	「暴走族総合対策委員会」設置	4月	交通機動隊に高速道路交通 機動係設置～隊員11人～
		7月 1日	「道路交通法施行令」一部改正施行（ヘルメット着用義務違反に点数制度適用など）	2月 4日	国道218号津花バイパス 〃 〃 日之影バイパス 開通
		8月 5日	「自動車安全運転センター法」施行	10月15日	国道10号延岡バイパス開通 交通死者抑止緊急事態実施 要綱の制定 秋の全国交通安全運動重点 に「シートベルト着用」を 指定
		8月	交通対策本部決定 第1回 「シートベルト着用推進月間」		
1976	昭和51年	1月 1日	自動車安全センター設置	3月 1日	交通機動隊に高速道路交通 警察隊を付置 高速道路交通警察隊が日本 道路公団えびの管理事務所 内に分駐 (警部補以下15名)
		7月 9日	全国交通安全運動の期間の統一 (春4.6～15 秋9.21～30)	3月 4日	宮崎線一部供用開始 えびの～高原 (28.5km)
		8月	自動車台数3,000万台突破	4月 1日	交通部参事官制度発足
		12月 1日	「振動規制法」施行	4月 1日	交通安全施設等整備事業第 2次5箇年計画策定
		12月 1日	「道路交通法」一部改正施行（振 動規制法施行に伴うもの） 免許人口3,500万人突破		
1977	昭和52年	1月 1日	「道路交通法施行規則」一部改正 により安全運転管理者選任義務範 囲拡大（定員11人以上の車1台以 上）		免許人口40万人突破
1978	昭和53年	1月23日	「自転車駐車対策の推進」 (交通対策本部決定)	3月	交通機動隊都城及び延岡分 遣隊廃止
		7月 1日	「自動車損害賠償保障法施行令」 一部改正施行（保障金額 死亡時 2,000万円となる）	7月30日	交通機動隊員沖縄派遣

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮 崎 県 関 係 記 事
1979	昭和54年	7月 1日 初めての夏の全国交通安全運動を ～ 8月 1日 実施	
		7月30日 沖縄県交通方法変更	
		12月 1日 「道路交通法」一部改正施行 (普通自動車制、車両の使用制限 規定、副安全運転管理者制度など)	
		4月 4日 「中国管区三次高速道路管理室」 設置	3月 免許人口45万人突破 4月 1日 交通規制課設置～交通企画 課から分離独立
		6月18日 免許人口4,000万人突破	4月 交通管制センター開設 9月 道路交通情報センター放送 開始
		7月11日 東名高速道路日本坂トンネル多重 事故発生(死者7人、傷者2人、 焼失車両173台)	9月10日 国道220号南バイパス開通 県交通警察懇談会の設置
		10月12日 「自転車安全整備制度」発足	9月～ 第34回宮崎国体開会 10月
1980	昭和55年	7月26日 第2回夏の全国交通安全運動 ～ 8月 4日	12月24日 老人交通指導員制度の発足
			5月 サーキット型暴走族の出現 ～橘通一帯～
			12月 1,000基目の信号機点灯 (宮崎市郡司分交差点)
1981	昭和56年	4月 3日 警察庁交通局交通指導課に暴走族 対策官を新設	12月 6日 国道10号延岡大橋完成 二輪車昼間点灯運動 県議会の暴走族追放宣言
		5月20日 「自転車の安全利用の促進及び自 転車駐車場の整備に関する法律」 施行	1月 交通死亡事故多発警報発令 実施要綱の制定 ～発令者警察本部長～
			3月17日 九州縦貫自動車道 高原～都城間供用開始
			4月 免許人口50万人突破
			4月 昭和56年度を初年度とする 第三次交通安全施設整備計 画の策定
			4月 1日 高速道路交通警察隊独立発 足～隊長以下39名～
			10月 1日 鹿児島線全面供用開始
1982	昭和57年	4月 6日 交通局高速道路課新設	10月21日 暴走族が都城署大岩田検問 所に火炎ビンを投てき
		9月 2日 道路運送車両一部改正 (始業点検が運行前点検になる)	10月29日 宮崎線全面供用開始
			11月25日 安全運転モニター制度の制 定 「思いやり交通」の推進
			1月20日 宮崎運転免許センター業務 開始
			2月 太陽電池を使用した省エネ 型可変標識を設置
			6月 車載式レーダースピードメ ーターによる取締り開始

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮 崎 県 関 係 記 事
1983	昭和58年	<p>3月15日 中国管区広島高速道路管理室設置</p> <p>3月24日 中国縦貫自動車道全線開通</p>	<p>10月 高松橋開通</p> <p>10月 8日 高速道路における交通死亡事故第1号発生</p> <p>11月 九州で初のデジタル式歩行者横断待時間表示の設置 ～宮崎市橋通り2箇所～</p> <p>1月20日 新規運転免許証の即日交付業務を開始</p> <p>3月 速度警告装置の設置 ～国道10号～</p> <p>6月 4日 交通死亡事故多発警報発令実施要綱の制定 ～発令者、知事～</p> <p>7月14日 安管テレホンの設置</p> <p>9月28日 宮崎県高速道路交通安全協議会発足 ～100余社加入～</p>
1984	昭和59年		<p>1月12日 「死亡事故抑止市町村に対する顕彰制度」の実施 免許人口55万人突破</p> <p>4月 1日 交通安全協力隊県下全署に配置</p> <p>4月 2日 延岡運転免許センター業務開始</p> <p>7月 9日 「優良運転者賞揚制度」の実施</p> <p>7月11日 県議会、シートベルト着用宣言決議</p>
1985	昭和60年	<p>2月 5日 事故車両の整備確認の手続等に関する命令の一部を改正する命令</p> <p>2月15日 道路交通法施行の規則の一部改正 (ミニカー車、普通免許必要となる)</p> <p>4月 9日 道路運送法の一部を改正する法律 (昭和60年法律第22号) 一般貨物自動車運送事業者及び軽自動車を使用して貨物を運送する軽自動車等運送事業者は、有償で旅客の運送をしてはならないこととした</p> <p>7月 5日 道路交通法の一部を改正する法律 (昭和60年法律第87号)</p> <ul style="list-style-type: none"> すべての道路でシートベルト着用義務 (高速道路等では点数付加60.9.1施行) 二輪初心者の二人乗り禁止 (60.9.1施行) 	<p>12月 1日 国鉄妻線廃止</p> <p>12月31日 交通死者抑止目標達成</p>

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮 崎 県 関 係 記 事
1986	昭和61年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原付のヘルメット不着用点数付加 (61. 7. 5施行) ・ 初心運転者講習制度 ・ 迷惑の係る騒音運転の禁止 (60. 9. 1施行) ・ 原付の二段階右折 (61. 1. 1施行) ・ 違法駐車車両の移動保管後の措置 <p>7月 5日 道路交通法施行令の一部を改正する政令 (昭和60年政令第219号)</p> <p>7月 5日 道路交通法施行規則の一部を改正する総理府令 (昭和60年総理府令第35号)</p> <p>8月 5日 座席ベルトの装着義務の免除に係る義務を定める規則 (国家公安委員会規則第12号)</p> <p>8月 5日 道路運送車両の保安基準及び道路運送車両法施行規則の一部を改正する省令 (昭和60年運輸省令第31号)</p> <p>9月25日 座席ベルトの装着義務対象車種及び座席の拡大並びに年少者補助乗用車装置の基準の新設等</p> <p>10月28日 道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部を改正する命令公布、施行</p> <p>3月31日 道路交通法施行令の一部を改正する政令 (昭和61年政令第92号) 反則金等の納付期限の特例日を追加</p> <p>5月23日 道路交通法の一部を改正する法律 (昭和61年法律第63号) 駐車対策及び罰金・反則金の引上げ関係 (62. 4. 1施行)</p> <p>11月 1日 座席ベルト着用義務違反に点数付与 (一般道路に適用)</p>	<p>11月 1日 都城運転免許センター業務開始</p> <p>12月20日 宮崎県道路交通法施行細則の一部改正 (初心運転者講習関係)</p> <p>1月 1日 若年初心運転者等に対する個別指導</p> <p>3月20日 数県にまたがる偽装交通事故による保険金詐欺事件の ～ 捜査検挙 (本県第1号)</p> <p>11月28日 捜査検挙 (本県第1号)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検挙被疑者 延べ14名 ・ 被害総額 58, 597, 514円 ・ 偽装交通事故 3件 ・ 詐欺 38件 <p>9月24日 若者累積点数通知対象者に対する個別指導の実施</p>

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮 崎 県 関 係 記 事
1987	昭和62年		<p>10月 1日 改正道路交通法施行に伴う事業推進対策委員会の設置</p> <p>12月 8日 北諸県郡三股町における死亡ひき逃げ事件の検挙</p> <p>3月 春の交通事故多発期における交通死亡事故防止対策「セーフティアップ春の日向路」作戦の実施</p> <p>3月18日 偽装交通事故による保険金～詐欺事件の捜査検挙</p> <p>11月25日 ・検挙被疑者 延べ72名 ・被害総額 233,414,658円 ・偽装交通事故 15件 詐欺 202件</p> <p>4月 1日 ・道路使用適正化センターの指定と自主業務の開始 ・指定車両移動保管機関の指定 ・初心運転者教育にA T車教習を導入</p> <p>5月 1日 宮崎県道路交通関係法令集の発行</p> <p>6月 1日 県下初の速度違反自動取締装置の運用開始（高速道路）</p> <p>7月 自動二輪車安全運転講習制度の発足</p> <p>10月13日 交通死亡事故防止「80（ハチマル）」作戦の実施</p> <p>11月 1日 宮崎県道路交通法施行細則の一部改正（通行禁止、駐車禁止等の規制の対象から除く車両）</p> <p>11月 2日 宮崎市内の3路線（5区間）にパーキング・メーター30基を設置運用を開始</p> <p>12月31日 免許人口 59万人突破</p>
1988	昭和63年	3月29日 交通警察運営上の当面の重点施策について（通称 3.29 通達）	<p>1月 違法駐車車両移動措置の実施</p> <p>3月 電算漢字端末装置導入による一般新規免許証の即日交付開始</p>

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮 崎 県 関 係 記 事
1989	平成元年		4月 1日 「止まって確認」実践運動の実施
			4月 交通管理調査官制度の発足
			7月13日 第一回、プロドライバーの意見を聞く会の開催
			10月 交通管制都城サブセンター着工
1989	平成元年	3月20日 保安基準の一部改正 (自動車の前面、側面ガラスの透過率等)	12月 シルバーゾーン規制の実施
		10月 1日 道路交通法の一部を改正する法律 (反則金額等の一部引上げ)	3月15日 交通管制都城サブセンターの運用開始
		11月28日 交通事故非常事態宣言 (総務庁交通対策本部)	4月26日 暴走族総合対策委員会
		12月22日 初心運転者期間、取消処分者講習制度の新設 (道路交通法一部改正)	7月 7日 6月県議会「暴走族追放決議」を実施
1990	平成2年		9月19日 宮崎県道路交通法施行細則の一部改正 (療育手帳所持者に対する駐車禁止規制の除外措置)
			12月 国道10号県北地区の交通円滑化対策実施(路線自動感应系統化及び速度規制の引上げ)
		7月 3日 道路交通法の一部を改正する法律 (平成2年法律第73号) 放置行為等駐車対策及び地域交通安全活動推進委員関係 (平成3年1月1日施行)	1月31日 交通死亡事故多発警報が過去最多の6回発令 8月29日
		7月 3日 自動車の保管場所の確保等に関する法律の一部を改正する法律 (平成2年法律第74号) 駐車対策、道路使用の適正化関係 (平成3年7月1日施行)	5月15日 信号サイクルの短縮化を宮崎管制センターエリア全域で実施
1990	平成2年		7月20日 交通機動隊に県西方面及び県北方面分遣隊が発足
			9月 簡素化講習の拡大
			12月 高速道路自動可変標識全線設置完了
			・交通死者伸び率 全国ワースト「1」
1991	平成3年	1月 1日 道路交通法の一部を改正する法律施行(平成2年法律第73号) 放置行為等駐車対策及び地域交通安全活動推進委員関係	2月21日 交通死亡事故「ゼロ」 ～ 新記録達成 3月20日

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮 崎 県 関 係 記 事
1992	平成 4 年	2月 8日 第5次交通安全施設等整備事業 五箇年計画閣議了解	2月 信号機のデザインポール共 架事業開始
		3月14日 広島市の新交通システム建設工事 現場で約60トンの鉄製橋げた落 下、信号待ち車両等11台を直撃。 車内で9人が圧死、作業員5人が 転落死。	4月 1日 交通調査官制度発足
		5月 8日 自動車安全運転センター安全運転 中央研修所の開所	4月 1日 地域交通安全活動推進委員 制度の新設
		6月26日 道路交通法施行規則の一部を改正 する総理府令（平成3年総理府令 第30号）の公布（オートマチック 車限定免許制度に関するもの）	4月 1日 新駐車違反管理システムの 運用開始
		8月 6日 交通安全対策特別交付金等に関す る政令の一部を改正する政令（平 成3年政令第263号）公布（交付 金の使途の対象範囲を拡大するも の）	5月 7日 超迅速運転免許証作成装置 の導入
		9月 1日 交通の教則（普及版）の改訂（救 急教育の充実に関するもの）	7月 1日 改正保管場所法施行
		9月 1日 初心運転者期間制度に係る再試験 制度運用開始	8月 地区交通安全協会に対する 本部長の顕彰制度の新設
		11月 1日 オートマチック車限定免許制度の 実施	9月 1日 初心運転者の再試験開始
		11月18日 交通事故総合分析センター設立準 備室の開設	9月22日 共同危険行為に県内初の準 備集合罪を適用
		3月 5日 交通事故分析センターの設立	11月 1日 オートマチック車限定免許 制度の導入
		6月 1日 全国一斉に「簡約特例書式」の運 用を開始	
		8月 1日 改正道路交通法のうち、消音器不 備車両の運転禁止規定及びナンバ ー不表示車両に対する行政処分点 数付与規定の施行（警察庁）	3月 2日 共同危険行為に共謀共同正 犯を初適用 （交通機動隊）
		9月16日 原動機付自転車の運転に係る能力 の認定に関する規則（平成4年国 家公安委員会規則第118号）の公 布 施行11月	7月 1日 高速走行抑止システムの運 用開始 （交通規制課）
		11月 1日 改正道路交通法施行令の施行改正 標識令の施行	8月 1日 指定交通捜査員制度の運用 開始 （交通指導課）
			8月17日 「雨天時」の交通事故防止 対策で管区公安部長内賞連 続受賞（高速隊）
			8月27日 宮崎県地域交通安全活動推 進委員協議会連合会結成 （交通企画課）

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮 崎 県 関 係 記 事
1993	平成 5 年	<p>1月 1日 「30日死者統計」の運用開始</p> <p>5月12日 道路交通法の一部を改正する法律（平成 5 年法律第43号）の公布（優良運転者有効期限が 5 年、加積載の規制強化、違法駐車車両の車輪止め導入等）</p> <p>6月 9日 皇太子ご結婚の儀</p>	<p>11月 1日 届出自動車教習所制度スタート（運転免許課）</p> <p>第 1 回交通安全講話コンクールの開催（交通企画課）</p> <p>偽装交通事故による保険金詐欺事件の検挙により警察庁交通局長内賞受賞（交通指導課）</p> <p>「シーガイア」オープン、世界ベテランズ大会に伴う交通対策（交通規制課）</p> <p>国外免許証の発給窓口の増設（運転免許課）</p> <p>県西、県北方面分遣隊の廃止（交通機動隊）</p>
1994	平成 6 年	<p>11月12日 道路交通法の一部を改正する法律の公布（聴聞及び弁明の機会の付与に関する規定が改められた）</p>	<p>4月 1日 運転免許関係事務の交通安全協会への業務委託開始</p> <p>8月23日 県北分遣隊の設置（交通機動隊）</p> <p>9月 1日 1,500基目の信号機点灯（都城市太郎坊町沖水小学校南）（交通規制課）</p>
1995	平成 7 年	<p>4月21日 道路交通法の一部を改正する法律（平成 7 年法律第74号）の公布（二輪免種変更）</p>	<p>5月29日 東九州自動車道西都～清武間の工事着工（高速隊）</p> <p>7月27日 九州縦貫自動車道えびのインターから熊本県境間の供用開始（5.9km）（高速隊）</p>
1996	平成 8 年	<p>11月22日 道路交通法施行令の一部を改正する政令（平成 8 年政令第322号）～自動車の乗車又は積載の制限に関する規定の整備等～</p> <p>11月29日 道路交通法施行規則の一部を改正する総理府令（平成 8 年総理府令第52号）～特定普通自動車等に係る積載物の重量の制限に関する規定の整備～</p>	<p>4月 1日 高齢運転者体験型交通安全教育事業「ねんりん講座」の業務委託開始 ・「四輪講習」 ～県指定自動車学校協会 ・「原付等講習」 ～県交通安全協会（交通企画課）</p> <p>4月19日 県警察本部長による市町村顕彰制度が廃止され、新たに県交通安全対策推進本部による市町村顕彰制度が制定された（交通企画課）</p>

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮 崎 県 関 係 記 事
1997	平成 9 年	5月 1日 道路交通法の一部を改正する法律（平成9年法律第14号）の公布 1. 運転免許に関する規定の整備 2. 交通の安全と円滑に資するための民間の組織活動等の促進を図るための規定の整備 3. 高齢の歩行者の保護を図るための規定の整備 4. その他交通の安全及び円滑を図るための規定の整備	4月19日 「交通死亡事故多発警報」の発令基準の改正 ・ 全県～6件以上を10件以上に（交通企画課） 10月24日 「ねんりん講座」等高齢運転者対策の推進により、警察庁長官賞受賞（交通企画課） 11月 9日 全国健康福祉祭（ねんりんピック）に伴う交通対策（交通規制課） 12月20日 県警初の婦警白バイ班「ひむかうイングス」発足（交通機動隊） 12月26日 「ほっとライン交通みやざき」構想の推進により九州管区警察局長賞を受賞（交通規制課）
1998	平成10年	4月 1日 道路交通法の一部を改正する法律の一部が施行（交通の安全と円滑に資するための民間の組織活動等の促進を図るための規定等の整備関係）	4月 1日 宮崎県交通安全活動推進センター設置（旧道路使用適正化センター） 4月 1日 「運転免許試験場四輪技能試験コースの一般解放」（運転免許課）
		5月19日 道路交通法施行規則の一部を改正する総理府令（平成10年総理府令第30号）の公布 ～教習課程の再編、短縮等に関する規定の整備～ 8月 1日 特定自動車教習所等の教習の基準の細目に関する規則（平成10年国家公安委員会規則第13号）の公布 ～教習課目に関する規定の整備～ 9月22日 交通安全教育に関する指針の公表	10月21日 レンタカー使用の偽装交通事故による広域保険金詐欺事件検挙で警察庁交通局長賞受賞（交通指導課） 交通死亡事故抑止総合対策による警察庁長官賞、管区警察局長賞を受賞

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮崎県関係記事
1999	平成11年	10月1日 道路交通法の一部を改正する法律の一部が施行（違反者講習及び高齢者講習に関する規定の整備関係）	
		12月1日 道路交通法施行規則の一部を改正する総理府令の施行（指定自動車教習所等の教習課目等に関する規定の整備関係）	
2000	平成12年	5月10日 道路交通法の一部を改正する法律（平成11年法律第40号）の公布 1. 運転者の遵守事項に関する規程の整備 2. その他交通の安全及び円滑を図るための規程の整備	4月 1日 管制センターの高度化移転 10月25日 運転代行組織及び保険代理店ぐるみの偽装交通事故等による保険金詐欺事件検挙
		4月 1日 チャイルドシート着用義務化 道路交通法の一部を改正する法律の一部が施行（運転免許取得者教育の認定に関する規定の整備関係）	3月25日 東九州自動車道宮崎西～清武間 開通 6月 9日 V I C S（道路交通情報通信システム）運用開始 12月 1日 県細則の改正 ・ 原付バイク等の標識表示義務化 ・ 木刀の振り回し行為の禁止 等
2001	平成13年	4月 1日 道路交通法施行規則の一部を改正する総理府令の施行 （可能な更新窓口では、更新申請書の写真添付を不要にできるようにする）	2月28日 国道219号 春田バイパス 開通 3月16日 国道10号 宮崎西バイパス 開通 3月31日 東九州自動車道宮崎西～西都間 開通
		6月20日 道路交通法の一部を改正する法律（平成13年法律第51号）の公布 （平成14年6月1日施行） 1. 免許更新の負担軽減 2. 悪質危険運転者の罰則強化 3. 二種免許試験の見直し 自動車運転代行業の業務の適正化に関する法律（平成13年法律第57号）の公布（平成14年6月1日施行） 1. 自動車運転代行業の認定制度化等	4月 1日 県細則の改正 ・ 運転免許の更新手続等 9月 1日 県細則の改正 ・ 選挙運動等の道路使用許可関係
		12月 21日 「自動車損害賠償保障法施行令」一部改正施行（保障金額 死亡時3,000万円となる） 12月25日 刑法の一部を改正する法律の施行（危険運転致死傷罪の新設）	

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮崎県関係記事
2002	平成14年	6月 1日 道路交通法の一部を改正する法律 1. 免許有効期間の延長 2. 更新期間の延長 3. 住所地以外の都道府県公安委員会 を經由した更新申請 4. 運転経歴証明書の交付	5月31日 県細則の改正 ・ 違法ナンバープレート カバー取付の禁止 ・ 原付バイクの木刀振り 回し行為の禁止追加 6月 1日 県細則の改正 ・ 原付バイク同乗者の木 刀振り回し行為の禁止 ・ 免許更新手続きの特例 に伴う申請窓口の設置 ・ 運転経歴証明書の交付 申請手続等 7月 1日 県細則の改正 ・ 自動車に特殊なナンバ ープレートカバーを取 付ける行為の禁止 7月10～12日 第38回献血運動推進 全国大会の開催 12月26日 宮崎西環状線(柏田工区) の開通
2003	平成15年		6月 8日 ひむか神話街道開通 8月11日 LED灯器県内で初点灯 (デパート前)
2004	平成16年	6月 9日 道路交通法の一部を改正する法律 (平成16年法律第90号)の公布 1. 携帯電話等の使用等に関する罰 則の見直し (平成16年11月1日施行) 2. 飲酒運転対策 (平成16年11月1日施行) 3. 暴走族対策 (平成16年11月1日施行) 4. 自動二輪車の二人乗り規制の見 直し 5. 違法駐車対策 6. 運転者対策	4月25日 第55回全国植樹祭 12月11日 加久藤トンネル 4車線供用開始(高速隊) 12月 交通事故発生件数が1万 件を突破
2005	平成17年		4月23日 国道10号延岡道路の開 通 12月23日 国道220号青島バイパ スの開通 12月 交通死者数が43年振りに80 人を下回る。
		6月 1日 道路交通法施行規則の一部改正施行 AT限定二輪免許の導入	

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮崎県関係記事
2006	平成18年	<p>6月 1日 道路交通法の一部改正施行 1. 放置違反金制度の新設 2. 放置車両の確認事務等の民間委託</p> <p>8月25日 福岡市東区の海の中道大橋において 飲酒運転の普通乗用車が一家5人が乗ったR V車に追突し、R V車が海に転落し、幼い子ども3名が死亡。</p>	<p>2月18日 国道218号北方延岡道路 一部開通（延岡市天下町 ～延岡市舞野町）</p> <p>3月27日 国道269号天満バイパス 開通</p> <p>10月19日 歩行者等支援情報通信シ ステム（PICS）運用（宮 崎駅西口交差点）</p>
2007	平成19年	<p>6月 2日 道路交通法の一部改正施行 中型免許の新設</p> <p>5月23日 刑法の一部を改正する法律 （平成19年法律第54号）の公布 1. 危険運転致死傷罪の改正 （平成19年6月12日施行） 2. 自動車運転過失致死傷罪の創設 （平成19年6月12日施行）</p> <p>6月20日 道路交通法の一部を改正する法律 （平成19年法律第90号）の公布 1. 飲酒運転等に対する罰則の引き 上げ （平成19年9月19日施行） 2. 飲酒運転幇助行為に対する罰則 規定の整備 （平成19年9月19日施行）</p>	<p>2月25日 国道10号花見^バイ^パス開通</p> <p>6月 1日 県細則の改正 ・ 駐車規制からの除外措置 の在り方の見直し ・ 駐車許可の在り方の見直 し ・ 車両通行止め、歩行者用 道路等の規制の対象から 除外する車両の見直し</p> <p>12月17日 国道269号梅谷バイパス 開通</p>
2008	平成20年		<p>1月1日 交通死亡事故抑止“チャレ ンジ70・5S”プランの 実施</p> <p>3月17日 宮崎市瓜生野・跡江地区 におけるプロファイル信 号制御運用開始</p>

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮崎県関係記事
2008	平成20年	4月25日 道路交通法施行令の一部を改正する政令（生令第149号）の公布 ・医師派遣用自動車を緊急自動車の指定対象として追加（同日施行）	4月26日 国道218号北方延岡道路一部開通 （延岡市舞野町～北方IC） 5月19日 宮崎県道路交通法施行細則の一部改正 （指定方向外進行禁止の対象から除く車両等）
		6月 1日 道路交通法の一部を改正する法律（平成19年法律第90号）の施行 ・普通自転車の歩道通行に関する規定の整備 ・自動車後部座席ベルトの装着義務化 ・聴覚障害者標識の表示義務化 ・高齢運転者標識の表示義務化	7月29日 国道269号加納バイパス開通 9月19日 交通死亡事故ゼロ期間記録37日間達成 （8月14日から9月19日までの間） 11月23日 赤江大橋開通 12月31日 交通事故死者数前年比減少率「全国第1位」 昭和31年以来52年ぶりの40人台 （平成21年1月9日警察庁長官賞受賞）
2009	平成21年	4月24日 道路交通法を一部改正する法律（平成21年法律第21号）の公布 ・高齢運転者標識制度の見直し ・高齢運転者等専用駐車区間 ・車間距離保持義務違反に係わる法定刑の引き上げ ・地域交通安全活動推進委員の活動の追加 6月1日 講習予備検査の開始	1月4日 IC運転免許証の業務開始 1月19日 宮崎県道路交通法施行細則の一部改正 （運転者の遵守事項） 3月30日 南那珂郡北郷町及び南那珂郡南郷町が日南市に合併

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮崎県関係記事
2009	平成21年		<p>6月10日 県細則の改正</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車禁止除外標章交付基準の見直し ・ 緊急やむを得ない場合の署長の駐車許可制度の運用 <p>9月14日 てげてげ運転追放運動の開始</p> <p>9月21日～25日 スウェーデンのストックホルム市で開催されたITS世界会議で交通管制官がプロファイル信号制御について発表</p> <p>11月 ドライビングシュミレーター車（フェニックス号）の車両内部のリニューアル化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運転適正検査器の搭載
2010	平成22年	<p>4月19日 道路交通法の一部を改正する法律（平成21年法律第21号）の施行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者、妊婦などの専用駐車区間の新設 <p>6月28日 高速道路無料化社会実験が実施される（平成22年6月28日から平成23年6月19日までの間）</p> <p>宮崎県の対象路線は東九州自動車道延岡南道路、延岡道路、北方延岡道路</p>	<p>7月17日 東九州自動車道西都・高鍋間の開通</p> <p>12月4日 東九州自動車道門川・日向間の開通</p> <p>延岡南道路、延岡道路、北方延岡道路が指定自動車専用道路となる</p>
2011	平成23年	<p>3月11日 東日本大震災発生</p> <p>4月18日 意識障害を伴う発作を起こす持病を有する者による重大事故発生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木県鹿沼市においてクレーン車が登校中の児童の列に突っ込み、6名死亡 	<p>東日本大震災発生に伴い、福島県及び宮城県に広域緊急救助隊交通部隊、特別交通部隊を4回派遣</p> <p>4月1日 交通安全協会の合併</p> <p>財団法人 宮崎県交通安全協会の新たな支部として</p> <p>宮崎南、日南、串間、都城、小林、えびの、高岡、西都、高鍋、延岡、高千穂</p> <p>の11地区交通安全協会が合併された</p>
2012	平成24年	<p>4月1日 改正道路交通法施行令等の施行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運転経歴証明書に関する規定の整備 ・ 運転免許関係手数料の標準の改訂 ・ 聴覚障害者が運転できる車両の種類の拡大 	<p>1月4日 宮崎県総合自動車運転免許センター開庁</p> <p>4月1日 交通死亡事故多発警報発令実施要綱の一部改正</p> <p>警報発令の基準の変更及び高齢者死亡事故多発警報の追加</p>

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮崎県関係記事
2012	平成24年	<p>4月12日 意識障害を伴う発作を起こす持病を有する者による重大事故発生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府京都市において軽自動車が発差点に突っ込み運転者含む8名死亡、11名重軽傷 <p>4月23日 多数の児童等が死傷する重大事故発生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府亀岡市において無免許の軽自動車が登校中の児童等の列に突っ込み、保護者1名と小学生2名死亡、7名が重軽傷 <p>4月29日 関越自動車道において重大事故発生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高速ツアーバスが防音壁に衝突し7名死亡 	<p>7月9日 県細則の一部改正</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車運転者の携帯電話使用等違反を明確化 ・安全運転管理者等届出添付書類の変更 <p>11月2日 県下初の高齢者死亡多発警報を発令</p> <p>11月12日 県細則の一部改正</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タンDEM自転車の乗車人員の制限緩和 ・緊急自動車等に係る様式の一部変更 <p>12月15日 自動車専用道路「国道10号延岡道路」延岡JCT・北川IC間開通</p> <p>12月15日 東九州自動車道須美江・延岡間の開通</p> <p>12月22日 東九州自動車道都農・高鍋間の開通</p>
2013	平成25年	<p>6月14日 道路交通法の一部を改正する法律（平成25年法律第43号）の公布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一定の病気等に係る運転者対策 ・悪質・危険運転者対策（平成25年12月1日施行） ・自転車利用者対策（平成25年12月1日施行） ・放置違反金の収納事務の委託に関する規定 ・環状交差点における車両等の交通方法の特例に関する規定 	<p>2月16日 東九州自動車道蒲江・北浦間の開通</p> <p>3月23日 東九州自動車道清武JCT・清武南間の開通</p> <p>5月10日 小倉ヶ浜有料道路（日向市）無料</p> <p>11月1日 小戸之橋架け替え工事開始に伴い、全面通行止め</p>
2014	平成26年	<p>道路交通法の一部を改正する法律（平成25年法律第43号）の施行</p> <p>6月1日施行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「一定の病気等」に該当するドライバーを対象とした制度の新設 ・放置違反金の収納事務の委託に関する規定の整備 ・取消処分者講習に対する規定の整備 <p>9月1日施行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環状交差点における車両等の交通方法の特例に関する規定の整備 	<p>3月8日 東九州自動車道北浦・須美江間の開通</p> <p>3月16日 東九州自動車道日向・都農間の開通</p>

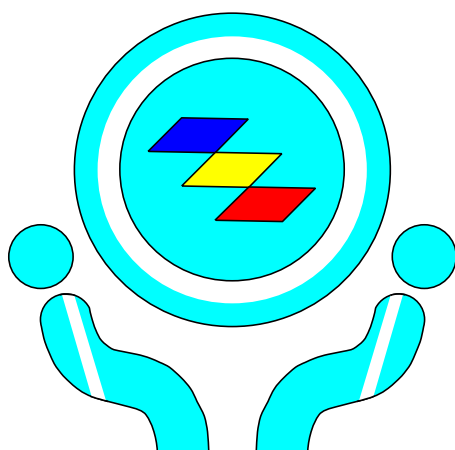
西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮崎県関係記事
2015	平成27年	<p>道路交通法の一部を改正する法律の施行 6月1日施行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険な違反を繰り返す自転車運転者に「自転車運転者講習」の受講を義務付け ・「一定の病気」を理由に免許取消し後、3年以内に受けた免許にかかわる優良運転者の特例基準が新設 <p>道路交通法の一部を改正する法律の公布 6月17日公布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準中型自動車免許の新設 ・75歳以上の運転者に対する認知症対策を強化 ・「免許仮停止処分」の対象を拡大 <p>道路交通法の一部を改正する法律の施行 6月17日施行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「免許仮停止処分」の対象を拡大 <p>酒気帯び運転又は過労運転等により事故を起こした場合、死亡事故だけではなく負傷事故についても処分の対象</p>	<p>4月29日 北方延岡道路 蔵田・北方間の開通</p> <p>7月1日 交通安全教育隊の運用開始</p> <p>7月10日 宮崎県トラック協会の協力を得て、チャイルドシート等の使用促進を目的とした「ラッピングトラック」の運行開始</p> <p>6月3日 交通企画課事故分析係に「交通事故分析員」を設置</p> <p>8月4日 交通企画課「事故分析指導官」の名称を「交通事故分析官」に変更（訓令改正）</p> <p>9月18日 新たな交通安全教育車の運用開始（セーフティーフェニックス号）</p> <p>12月21日 宮崎交通株式会社、一般社団法人宮崎県バス協会の協力を得て、「交通事故防止啓発バス」の運行開始</p> <p>宮崎ヤクルト販売株式会社との「交通安全情報の配布等に関する協定」締結</p>
2016	平成28年	<p>1月15日 長野県軽井沢町において貸切バスが対向車線をはみ出して崖下に転落し、乗員乗客15名が死亡</p> <p>10月28日 神奈川県横浜市において高齢者が運転する軽トラックが集団登校中の児童の列に突っ込み小学生1名が死亡、6名重軽傷</p>	<p>2月1日 宮崎市内の幹線道路のバスレーン規制内容の変更（江平五差路から中村交差点間）</p> <p>9月24日 九州縦貫自動車道宮崎線山之口SIC運用開始</p>
2017	平成29年	<p>道路交通法の一部を改正する法律の施行 3月12日施行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準中型自動車免許の新設 ・75歳以上の運転者に対する認知症対策を強化 <p>6月5日 あおり運転による重大事故発生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東名高速道において追越し車線に進路妨害を受け停止していたワゴン車に大型トラックが突っ込み2人死亡、4名が負傷 	<p>3月1日 交通事故分析システム(基本GIS)の導入</p> <p>3月15日 県警HPに交通事故発生マップを公開</p> <p>3月25日 東九州自動車道門川南SIC運用開始</p> <p>4月 1ヶ月交通死亡事故「ゼロ」記録達成（ゼロ期間4月1日～5月10日）</p> <p>8月1日 代理人による運転免許の自主返納運用開始</p>

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮崎県関係記事
2018	平成30年	4月1日 改正道路交通法施行令等の施行 ・免許等関連手数料標準額を変更	<p>11月22日 宮崎ダイハツ販売株式会社及び一般社団法人日本自動車連盟宮崎支部との「安全運転サポート車の普及啓発等に関する協定」締結</p> <p>2月1日 運転免許を自主返納した高齢者に対する返納後の生活支援等を目的とした「情報連絡同意書制度」を開始</p> <p>2月1日 一般社団法人日本自動車販売協会連合会宮崎県支部及び一般社団法人日本自動車連盟宮崎支部との「安全運転サポート車の普及啓発等に関する協定」締結</p> <p>3月11日 東九州自動車道日南北郷・日南東郷間の開通</p> <p>4月 危険予測教育機器「動画KYT」の導入（K…危険／Y…予測・予知／T…トレーニング）</p> <p>7月13日 92日間交通死亡事故「ゼロ」記録達成 （ゼロ期間4月13日～7月13日）</p> <p>11月11日 高千穂日之影道路 雲海橋交差点・日之影深角IC間の開通</p>
2019	平成31年 （令和元年）	<p>4月19日 東池袋自動車暴走死傷事故 東京都豊島区東池袋の交差点で、高齢男性が運転していた乗用車が暴走し多重衝突事故を惹起。乗用車は赤信号を無視して交差点内の横断歩道に突っ込むなどして2人（母子）が死亡。乗用車を運転していた男性を含む10人が負傷。</p> <p>5月8日 大津園児死傷事故 滋賀県大津市の交差点において、直進車と右折車が接触し、そのはずみで直進車両が保育園児らの列に突っ込み、園児ら16人が死傷。</p> <p>8月10日 常磐自動車道あおり運転傷害事件 茨城県守谷市の常磐自動車道で発生したあおり運転、その後、傷害事件に発展した事件。</p>	<p>5月 高齢運転者対策の新たな取組として、制限（補償）運転を導入</p> <p>8月9日 セコム宮崎株式会社と警察本部（生活安全部・交通部）が「地域の高齢者等の安全・安心確保のための連携協力協定」を締結</p> <p>9月 あおり運転の抑止対策として、航空隊ヘリと連携して高速道路上の「あおり運転」を監視する、空陸一体となった取締手法を導入。</p> <p>10月6日 東九州自動車道国富SIC運用開始</p>

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮崎県関係記事
2019	平成31年 (令和元年)	12月1日 道路交通法の一部を改正する法律（令和元年法律第20号）の施行 <ul style="list-style-type: none"> ・「ながら運転」の厳罰化 ・「運転経歴証明書」取得の対象が拡大 ・「運転経歴証明書」の交付申請先が変更 ・「免許証再交付」の対象が拡大 ・大型の「駆動補助機付乳母車」の歩道通行が可能に ・電動バイクの自動車区分が変更 	11月22日 安全運転相談ダイヤル『#8080（シャープ・ハレバレ）』の運用開始
2020	令和2年	4月1日 道路交通法の一部を改正する法律の施行 <ul style="list-style-type: none"> ・「自動運転の実用化」に対応するための規定が整備 ・自動運行装置の「使用条件」に従わないで自動運転を行うことを禁止 ・正常な「作動状態記録装置」を備えていない自動運転を禁止 など 6月30日 道路交通法の一部を改正する法律の施行 <ul style="list-style-type: none"> ・「妨害運転（あおり運転）」に対する罰則等の規定が新設 ・「妨害運転（著しい交通の危険）」により死傷事故を起こした場合は「免許仮停止処分」の対象 ・「妨害運転」に係る「重大違反唆し等」の規定が新設 ・自転車による「妨害運転」が講習の対象となる「危険行為」に追加 7月2日 自動車運転死傷処罰法の一部改正 <ul style="list-style-type: none"> ・走行中の車の前方で停止する行為 ・高速道路において同様の運転をし、走行中の車両を停止又は徐行させる行為の2類型が新たに追加 	1月～ 可搬式自動速度違反取締装置 県内一円2台運用(令和元年9月2機目購入) 3月21日 国道219号広瀬バイパスの開通 5月25日 Twitter(ツイッター)を活用した広報啓発の開始 【新型コロナウイルス感染症関係】 3月4日 新型コロナウイルス感染者 県内において初めて確認 4月16日 県独自緊急事態宣言発令(5月25日解除) 7月26日 感染拡大緊急警報発令(8月31日まで) 12月末までに感染者782人を確認

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮崎県関係記事
2021	令和3年	6月28日 八街（やちまた）児童5人死傷事故 千葉県八街市の市道で、歩いて下校途中であつた小学児童の列にトラックが突っ込み、男女5人が死傷。	4月1日 「宮崎県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行。 6月3日 横断歩道の歩行者優先対策の一環として、県内27カ所に「モデル横断歩道」を指定。 6月4日 宮崎県民生委員児童委員協議会と「高齢者の交通安全に関する連携協定」を締結。 6月16日 社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会と「高齢者の交通安全に関する連携協定」を締結。 7月16日 宮崎県小売酒販組合連合会と「飲酒運転根絶連携協定」を締結。 9月21日 株式会社日米商会と「高齢者運転免許証返納メリット制度に関する協定」を締結。 9月21日 歩行者の違反に指導警告を行う「歩行者用イエローカード」の導入。 12月16日 三井住友海上火災保険株式会社と「高齢ドライバーの安全及び交通事故防止に関する連携協定」を締結。

西暦	年 代	道路交通に関する全国関係記事	宮崎県関係記事
2022	令和 4 年	<p>5月13日 道路交通法の一部を改正する法律の施行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「一定の違反歴」がある75歳以上の免許証更新者に「運転技能検査」（実車試験）の受験義務化 ・「サポートカー限定免許」の新設 ・「大型免許・中型免許・第二種免許」の受験資格の緩和 <p>10月1日 道路交通法の一部を改正する法律の施行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全運転管理者に関する規定の整備（業務に必要な機材の整備を新設、未選任等に対する罰則の強化） ・バス停等の駐停車禁止の規制から除外する対象の拡大 	<p>6月10日 宮崎県民生委員児童委員協議会と「高齢者の交通安全に関する連携協定」を再締結</p> <p>7月1日 「制限運転」の宣誓受付を県内13警察署と各免許センターで開始</p> <p>7月1日 「交通事故多発地点における指導取締り」を新たな施策として開始</p> <p>7月11日 アルコール依存症等が疑われる運転者に対するスクリーニング検査（AUDIT）を導入</p> <p>8月31日 県内に指定した「モデル横断歩道」のカラー舗装化を実施</p>
2023	令和 5 年	<p>4月1日 道路交通法の一部を改正する法律の施行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車乗車用ヘルメットの着用努力義務の対象の拡大 ・「遠隔操作型小型車」（自動配送ロボット）にかかわる規定の新設 ・「特定自動運行」の許可制度などの規定の新設 <p>7月1日 道路交通法の一部を改正する法律の施行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「特定小型原動機付自転車」（いわゆる電動キックボード等）の交通方法等にかかわる規定の新設 	<p>3月25日 東九州自動車道（清武南～日南北郷間）の開通</p> <p>6月12日 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と「DX推進による交通事故抑止連携協定」を締結</p> <p>12月22日 駐車場管理者向けの「宮崎県警察駐車場事故防止対策ガイドライン」を作成</p>
2024	令和 6 年	<p>11月1日 道路交通法の一部を改正する法律の施行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車の運転における携帯電話使用等及び酒気帯び運転の禁止 ・原動機付自転車の運転の明確化 	<p>1月19日 DXを活用した高齢運転者の交通事故抑止実証実験</p> <p>11月3日 警察共通基盤システムによる運転者管理業務の運用開始</p>



宮 崎 県 交 通 安 全 シ ン ボ ル マ ー ク

1 制定の趣旨

このマークは、県民の交通安全意識の高揚を図り、安全で快適な交通社会を実現するための交通安全の象徴として制定したものです。

2 マークの説明

周囲の円で道路と車輪を、その中心に県旗を青、黄、赤の三色（信号機の色）で表し、その両側にシートベルトを着用した人（男女）を配し、全体として、人と車の調和と思いやり交通を表現したものです。

3 マークの利用

このマークは、県民の交通安全意識の高揚を図るため、あらゆる機会に使用いたします。

関係機関・団体等において、交通安全思想普及のための機関紙（誌）・懸垂幕・旗・立看板・チラシ等を作成する場合は、大いに活用して下さい。